CAPCOM

新鬼武者™
DAWN OF DREAMS
OFFICIAL COMPLETE WORKS
オフィシャルコンプリートワークス





新鬼武者™

DAWN OF DREAMS

OFFICIAL COMPLETE WORKS

オフィシャルコンプリートワークス



鬼武者史

年表で綴る『鬼武者』の歴史



永きにわたり繰り広げられた 鬼一族と幻魔の争乱の歴史

時は平安時代。土地と食料を求める幻魔たちは、地下から地上へ侵出し、日本への侵攻を開始する。古来より日本に住む鬼一族は、幻魔の侵攻に脅威を感じ始め、一族の存亡をかけて対抗するのだったが、元々戦闘に秀でる幻魔に次第に劣勢を強いられ、次々と仲間を失っていく。それでも生き長らえた鬼一族は孤島（後の「鬼ヶ島」）へ逃げ延び、鬼一族の最後の拠点として要塞を築くが、応仁の乱が終わる頃、その最後の抵抗も空しく島は幻魔の手に落ち、鬼一族はここに全滅するのだった。僅かに生き残った鬼たちは離散を余儀なくされるが、一族の敵・幻魔が持つ恐るべき力に対抗すべく、鬼の神秘的な力を結集した武具“鬼の篭手”を作り上げるのだった――。

そして時は流れて1560年。今川義元との桶狭間の戦いで命を落とした織田信長は“幻魔王”によって復活し、再び地上に幻魔がはびこる世界に変えようとする。しかし“鬼の篭手”を授かった者の活躍により、その野望はあえなく崩れ去った――。

しかし、再び幻魔の脅威が世を支配し始める。秀吉の邪な願いに乗って――。

鬼一族

鬼一族は人間よりもその歴史は古く、古来より日本に住んでいた。巨躯の身で頭部には角を生やし、知能は高く、神秘的な能力を有するのが特徴。

幻魔

幻魔は遥か昔から地下深くを棲息場所とし、時折地上に現れては、人間や動物などの生物を殺戮して糧とした。様々な姿をした幻魔が存在する。

作品	西暦	元号	主な出来事	捕捉
	有史以前		破壊神と創造神との戦い	
		平安時代	鬼と幻魔の戦い	劣勢の鬼一族は孤島に逃げ延びる
	1467	応仁元年	～1477年まで応仁の乱	鬼一族、一部を除き滅ぶ
鬼武者	1560	永禄3年	桶狭間の合戦	今川義元を討ち取った信長も落命する。 が、幻魔によって復活
			信長、西美濃へ侵攻	明智左馬介、鬼の篭手の力により、 幻魔王・フォーティンブラスを倒す
			木下藤吉郎（後の豊臣秀吉）とねね結婚	
	1567	永禄10年	信長、稲葉山城を陥落させる	
	1570	元亀元年	信長、浅井・朝倉連合軍を姉川の戦いで破る	
	1571	元亀2年	信長、延暦寺を焼き討ちする	
	1573	元亀4年	信長、室町幕府を滅ぼす	
	1573	天正元年	木下藤吉郎秀吉、「羽柴」に改名	
鬼武者2			信長率いる幻魔軍団により、柳生の庄滅ぶ	柳生十兵衛、鬼の力に目覚め、信長と戦う
			一乗谷の戦で朝倉氏、小谷城の戦で浅井氏滅ぶ	
	1576	天正4年	信長、完成した安土城に入城	
鬼武者3	1582	天正10年	本能寺の変	幻魔王・信長が倒れる
	※2004		幻魔軍、未来に渡りパリを攻撃	
	1582	天正10年	明智左馬介秀満、坂本城で自害	
	1583	天正11年	秀吉、大坂城に入城	
	1584	天正12年	イスパニア商船、平戸に来航	
	1587	天正15年	秀吉、九州征伐。バテレン追放令発令	
	1588	天正16年	秀吉、肥後国を加藤清正と小西行長に分与	
			秀吉、刀狩り令を発す	
	1590	天正18年	秀吉、全国統一	
	1592	文禄元年	文禄の役、朝鮮出兵	
	1593	文禄2年	秀吉の実子・秀頼が生まれる	
	1594	文禄3年	秀吉、伏見城に入城	
			秀吉、吉野で花見	
	1595	文禄4年	豊臣秀次、オフィーリアと出会う	TWILIGHT OF DESIRE （→P.141）
			秀次、幻魔へと変貌する	
			秀次の軍勢が天海の拠点、比叡山を討つ	
			全国で幻魔の出現が相次ぐ	
			南光坊天海が浄化師として旅に出る	
			秀次、秀吉の命によって切腹	
			秀次一族、九条河原にて処刑される	
			秀吉、突然、病に臥せる	
	1596	文禄5年	妖星の出現	
			秀吉、全国の桜を集め出す	NIGHT OF GENESIS （→P.141）
			伏見に大地震が起こる	
			結城秀康、伏見城の崩壊に巻き込まれる	
			朝鮮との和平交渉決裂	
			朝鮮への再征が決定される	
			「灰燼の蒼鬼」と呼ばれる青年が現れる	
			サン=フェリペ号、土佐に漂着	
	1596	慶長元年	長崎でキリシタン26名が処刑される	
	1597	慶長2年	日本軍が渡海を開始する	
			慶長の役、朝鮮出兵	
	1598	慶長3年	蔚山城の戦いで援軍が到着し、明軍退却	
新鬼武者			3月15日、駿河国で蒼鬼と十兵衛が出会う	
			醍醐の花見催される	
			秀吉、諸大名に対して秀頼への忠節を誓う誓詞を要求	
			8月11日、蒼鬼たちは島原 幻学舎へ突入	
			豊臣秀吉、没す（享年62歳）	

鬼武者回顧録

『鬼武者』のストーリーを彩る人間関係は、作品の中枢ともいえる重要なファクターだ。全四タイトルにわたる『鬼武者』の歴史は長く、その中に登場したキャラクターたちも膨大な数にのぼる。ここでは各主要人物たちの関係を表した、相関図を紹介しよう。



『鬼武者』シリーズ作品紹介

『新 鬼武者』の原点ともいえる『鬼武者』シリーズ。作品ごとに、主人公とキーパーソン、そして時代が入れ替わり、独自のストーリーを展開しつつも、その根本には複雑に絡み合った背景が存在する。『新 鬼武者』を理解するためには、シリーズ作品の知識が欠かせないものなのだ。

鬼武者®

『鬼武者』シリーズの記念すべき第一作目。俳優の金城武氏が主人公・明智左馬介のモデル／声優として熱演。雪姫を救出すべく、明智左馬介が、天下布武をもくろむ織田信長に挑む大作だ。

主人公：明智左馬介秀満
時　代：1560年

鬼武者2®

現在も高い人気を誇る故・松田優作氏が、主人公・柳生十兵衛のモデルとなった二作目。迫力のＣＧと爽快なアクションが一体となった本作は、『鬼武者』世界進出の足がかりとなった。

主人公：柳生十兵衛
時　代：1573年

鬼武者3®

一作目で好評だった金城武氏が演じる左馬介に加え、世界的な映画スター、ジャン・レノ氏が参加。大スターの競演と見事なアクション性で、世界のスタンダードともいえる作品になった。

主人公：明智左馬介秀満
ジャック・ブラン
時　代：1582年（日本）
2004年（フランス）

新鬼武者™ DAWN OF DREAMS



信長の没後、十数年が経ち、豊臣秀吉が太閤となった日本が物語の舞台となる。豊臣家へ養子に入った、徳川家康の次子・結城秀康（蒼鬼）が、幻魔に心を囚われた秀吉を倒すべく、柳生十兵衛 茜やお初といった仲間たちと共に旅をする。その中で“鬼”と“幻魔”という相反する存在の謎が解き明かされていく、シリーズの集大成だ。

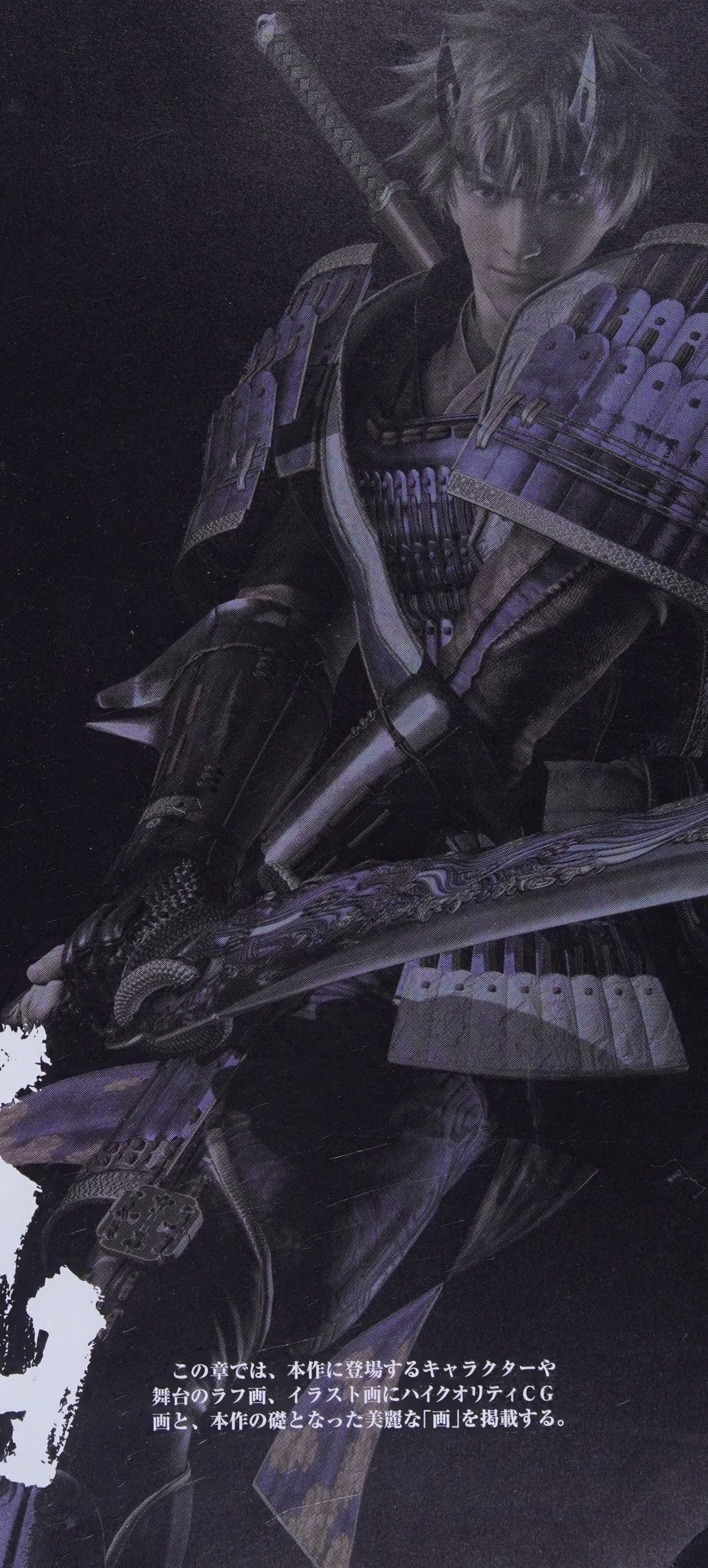
従来のバッサリ感に加え“鬼武侠”や“従者システム”などの新要素が満載。また、グラフィックやムービーもさらにパワーアップしており、カメラアングルが自由に変えられるシステムで、細部に至るまで『新鬼武者』を楽しめる設計となっている。

主人公：蒼鬼（結城秀康）
時　代：1598年

目次



第壱章 画



この章では、本作に登場するキャラクターや舞台のラフ画、イラスト画にハイクオリティCG画と、本作の礎となった美麗な「画」を掲載する。



蒼鬼（結城秀康）

最強にして最悪の鬼武者「灰燼の蒼鬼」

鬼の力を宿す若き武人

全国の〝桜〟を灰にし、蒼い鎧をまとうその出で立ちから「灰燼の蒼鬼」と呼ばれる。本名を結城秀康といい、幼名は於義丸。徳川家康の次男としてこの世に生を受けたが、弟の秀忠が嫡流とされるや、豊臣秀吉の許に養子に出される。しかし、秀吉に実子・秀頼が生まれると、下総・結城家の家督を継がされるなど、数奇な運命の持ち主。







頭部には、鉢金、そして背部には蒼色と朱色の二本の巨刀を携える、蒼鬼の原型が描かれたラフ画。様々な角度から描かれた蒼鬼は、ラフの段階からかなり完成形に近いディテールを見せている。中にはタッチで描かれたものもあり、力強い筆遣いが、蒼鬼の鬼神のごとき迫力をさらに引き立てている。













太閤・秀吉に挑む蒼鬼の旅路

育ての親であり、天下人という偉大な豊臣秀吉を倒すために全国を駆け巡る侍、それが蒼鬼である。ゲームの中では、秀吉の命により大陸への遠征に参加し、そこで繰り広げられた阿鼻叫喚の地獄絵図から、蒼鬼は秀吉に対する憎悪の念を燃やす。日本に戻った蒼鬼は、再び幻魔の力に手を出した秀吉と縁を切り、世界征服の野望を打ち砕くために「幻魔樹」を燃やし尽くす旅に出るのであった。



赤剣&青剣

蒼鬼が常に携える重厚な二本の巨刀を描いた、完成イラスト画。



同じ格好でもCG、ラフ、イラストによって印象は随分と異なる。





西洋騎士

メニュー画面の「特典」から入手できる、オマケ衣装の一つ。





ホスト

オマケ衣装の一つ。若干肌も浅黒い、ナンバーワン・ホスト。





リュウ

こちらもオマケで登場する『ストリートファイター』のリュウの衣装。







極限鬼武者

極限鬼武者状態の蒼鬼。
上がイラスト、右がCG画。



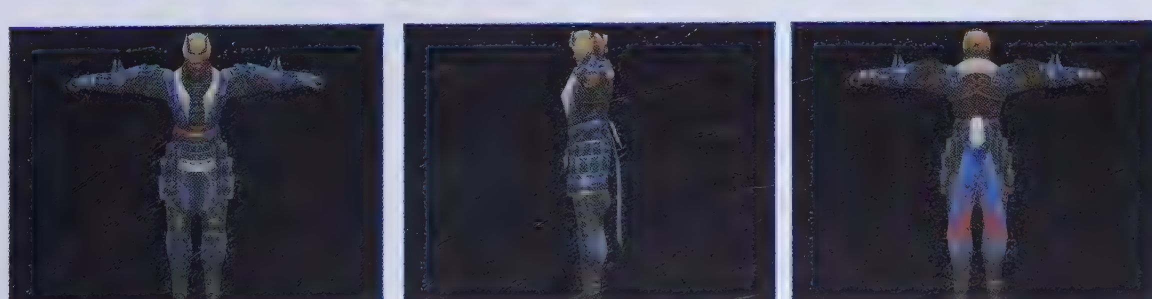
剣先を相手に向け、構えた剣同様に鋭い眼光で相手を
捉える蒼鬼。目線は変わるが、同じポーズのラフとCG画。











蒼鬼三面図

柳生十兵衛茜
やぎゅうじゅうべえあかね

刀術に秀でた紅き瞳の剣士

「柳生新陰流」の祖・柳生十兵衛（後の石舟斎）の孫娘。「十兵衛」の名を継ぐ過酷な試練「十兵衛継承戦」に挑み、勝ち残った正統な後継者。紅く光る右目は、強力な鬼の力を体に宿している者だけが持つ〝鬼ノ眼〟である。

柳生一族の血を引き「十兵衛」の名を継ぐ天才剣士の少女





『ストリートファイター』のキャミィや、ゴスロリファッションなど多彩なスタイルがある十兵衛のオマケ衣装。それぞれのラフ画を見ると、細部まで忠実に再現されていることがわかる。柳生石舟斎直伝の刀「三池典太」は、常に鞘に入った状態で手に持っており、いつでも抜刀できるような体勢をとっている。





ゴシックロリータ

オマケ衣装の一つである、ゴスロリファッションの十兵衛。

女子高生

よく見ると、うわばきを踏みつけている、女子高生姿の十兵衛。

キャミィ

少し色気が足りない(?)『ストリートファイター』のキャミィ。

柳生一族の謀反者を討つために

平和だった生まれ故郷、柳生の庄を突然襲った悲劇……。その黒幕であった十兵衛の叔父・宗矩(むねのり)を討つため、名を継いだばかりの十兵衛は旅に出る。しかし、仇の宗矩は秀吉の家臣として、想像を超える巨大な力を手にしていた。そのあまりにも小さな背中に背負った宿命を、祖父より受け継いだ「柳生新陰流剣術」と持ち前の度胸で、乗り切ることができるだろうか。



いつでも鞘から刀を抜けるように心掛けるのが、柳生流。



戦いの状況によって刀を抜く位置は変わる。臨機応変が柳生流。





今まさに、柳生家の御神刀「三池典太」を抜かんとする画。



十兵衛 茜の躍動感溢れる、
メインポーズのラフ画。





十兵衛 茜三面図

お初（はつ）

蒼鬼の幼馴染



蒼鬼を慕う悲運の女銃士

豊臣秀吉が想いを寄せ続けたといわれる、織田信長の妹・お市（小谷のお邑）の次女。秀吉に養女として育てられ、蒼鬼とは幼馴染の間柄である。蒼鬼に恋心を抱くも、秀吉によって体にある術を施され、苦しむことに。

腰には銃をしまう巨大なホルスターを装備し、さらにベルト状に弾薬がぶら下がっている。身に着ける装備品や肩、胸の甲冑も、銃を主力の武器として扱う、お初ならではのスタイルだ。さらに髪止めや櫛、オマケ衣装も詳細に決め込まれており、開発スタッフのお初に対する思い入れが、細部にわたって溢れている。





どちらかというと、動きやすさを重視した甲冑といえる。

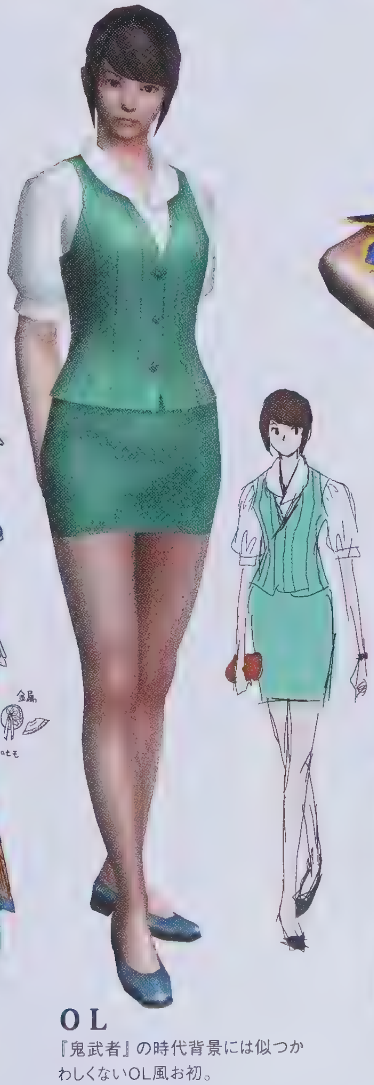






女賞金稼ぎ

オマケ衣装の一つ。西部劇に出てくるような女ガンマン。



OL

『鬼武者』の時代背景には似つかわしくないOL風お初。



春麗

『ストリートファイター』の春麗の衣装をまとったお初。

秀吉と蒼鬼との間で揺れる葛藤

秀吉に庇護されていた幼い日々を、後の蒼鬼である結城秀康と一緒に過ごしたお初。その蒼鬼が秀吉の許を離れたことを知っても、彼女は、素直に蒼鬼に会いに行くことができなかった。養父・秀吉への忠誠心と、自らに課せられた忌わしき業——そして蒼鬼への想いにさいなまれながら、彼女は宗矩と共に、秀吉の敵となった蒼鬼を追うのであった……。





敵に銃口を向けて威嚇する姿も、どこか愛らしいお初。







基本の衣装に比べ、肌の露出が激しい、ゲーム中盤からの衣装。

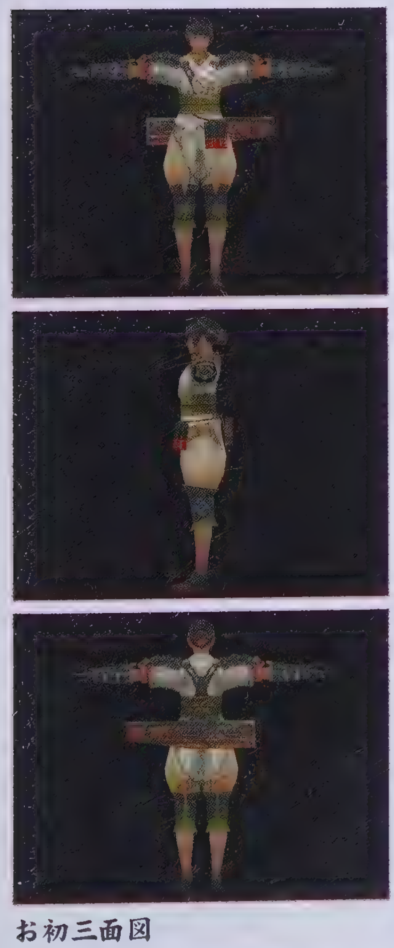


セクシーな衣装に身を包んだ、お初ファン必見の悩殺ポーズ。





お初のメインビジュアルのハイクオリティCG画像と、そのラフ画。



お初三面図

ロベルト・フロイス

復讐のキリシタン



復讐の炎に燃ゆる異国の宣教師

イスパニア人の父と日本人の母を持つ、巨躯の宣教師。日本人の血を受け継いでいるが、日本人に対してさげすんだ態度を取ることも。彼の両腕には、フロイスによって植え付けられた、強大な力を秘めた特殊能力が備わっている。

キリシタンであるはずのロベルトだが、かなり独特な格好をしている。ズボンの裾や上着の紋様、さらには両腕にはタトゥーと、イスパニアでも異端の部類に入るのではないかと思わせるファッション。唯一の武器である両拳には手袋だけがはめられており、その豪腕を示すかのように、上腕をむき出しにしている。





闘牛士
オマケ衣装の一つ。イスパニア（スペイン）といえば、男はマタドール。



プロボクサー
プロボクサー姿のロベルト。豪腕が自慢の彼には相応しい衣装。



ガイル
『ストリートファイター』のガイルに扮したバージョン。

拳に乗せた憎しみと心の闇

ロベルトの両の腕に秘められた想いは、父のように慕っていた人物に裏切られ、そして多くの同胞を殺された瞬間から、深い哀しみへと変わった。その後、フロイスの実験によって植え付けられた特殊能力は、自分たちを裏切った者を討つため、課せられた宿命を打ち破るための武器となる。その両腕の刺青のように深く刻まれた心の闇を晴らすために——。







滅多に見ることができない、ロベルトが帽子をとった絵。



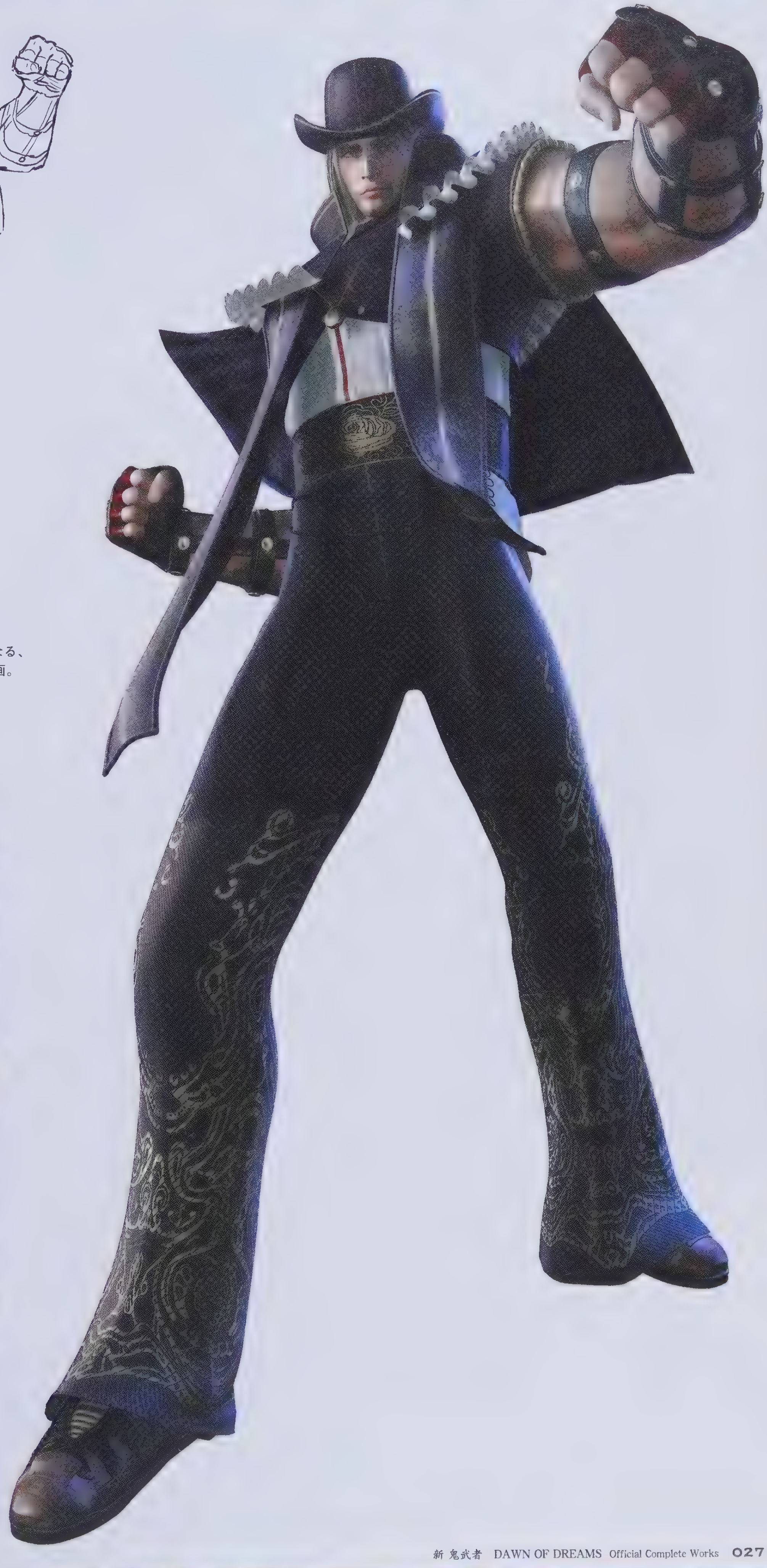


羽織ったマントの背中にも、薔薇のような紋様が施されている。

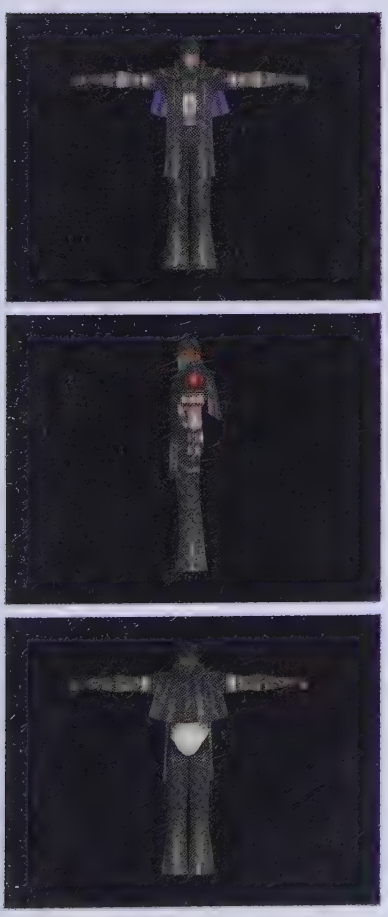


両拳を胸の前で組み、戦闘への想いをたぎらせるロベルトのCG。





ロベルトのメインポーズとなる、
ハイクオリティCGとそのラフ画。



ロベルト三面図

南光坊天海（なんこうぼうてんかい）

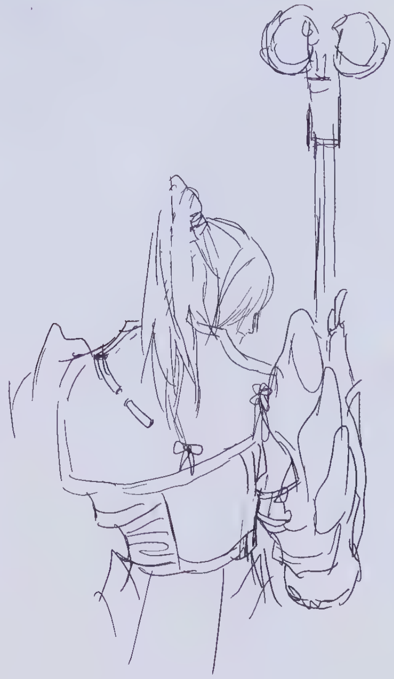
謎の僧侶



多くを語らぬ幻魔を浄化せし者

幻魔王の力が封印された〝鬼の篭手〟を護るため、信長によって焼き払われた比叡山は延暦寺跡に住む銀髪の僧侶、そして浄化師。織田信長とその家臣だった豊臣秀吉に、深い因縁を持つ。素性や性格、行動など、一切が謎の人物である。

幾多にわたる闘いの日々を過ごし、人々の平和を守ってきた天海に相応しい、凛とした衣装。そんな堅いイメージの天海とのギャップを楽しむかのように、オマケで登場する天海の衣装は、バラエティに富んでいる。開発スタッフの愛が感じられるデザインだ。



哀愁を漂わせ、背中で何かを語っている(?)天海のラフ画。





ジーク
オマケ衣装の一つ、『カオスレギオン』の主人公に扮した天海。



パンクロッカー
マイクスタンドを手に戦いを挑む、オマケ衣装の天海。





ケン
『ストリートファイター』のケンに扮した、浄化師・天海。

魔を滅するため 鬼の魂を導く

信長が倒れてから、終息の雰囲気が漂っていた幻魔の脅威。しかし平穏は長くは続かず、世に蔓延し始めたただならぬ空気をいち早く察知した天海は、背後に潜む強大な計画の存在を知るのだった。「鬼」の力を持つ者を求め、阿倫と全国を行脚する天海は、黒き鬼の力を持つ蒼鬼と、柳生十兵衛の正統な後継者・茜と出会い、行動を共にする。

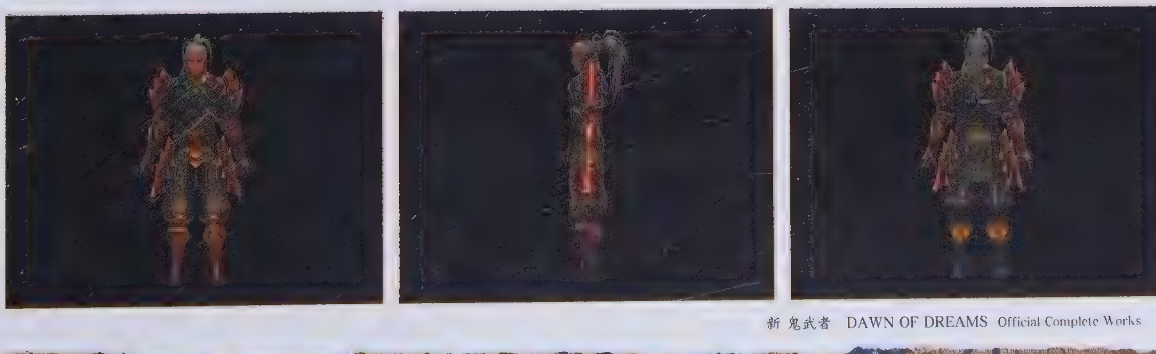


大腿部に書かれた文字は、天海の深い開悟の境地を象徴している。


身の丈を超える長柄を手に、幻魔を浄化すべく祈りを捧げる。


鋭い眼光で相手を見据え、片足を上げて構えの格好をとる天海。





天海三面図



前頁のハイクオリティCGの元となった、威光を放つイラスト画。

みの吉（きち）

みの一族の末裔



じゃがいもやりんごをみの袋に付け、
その袋を生活の居とするみの吉。



古来より鬼武者に仕える一族の少年

常に何かにぶら下がる状態で行動するみの吉。幼少時より鬼武者の英雄談を聞いて育ったみの吉は、鬼武者を含めた「侍」という存在に特別な憧れを抱いていた。旅の途中で鬼神のごとく戦う蒼鬼に出会い、ついに自身の使命を知る。



本編に登場したときよりも、少し派
手な色味をした設定画。

阿倫（ありん）

永きにわたり幻魔と戦う謎の少女





輪状に結った髪の毛が、ある人物を彷彿とさせるイラスト画。



綺麗に切り揃えた前髪と、丸い大きな瞳が特徴的な阿倫。

天海と行動を共にする尼僧

尼僧の姿をし、天海と共に行動する少女。幻魔の被害に遭っている人々を訪ねては、原因となる幻魔を討ち、報酬を得て生活している。謎多き天海の素性を知る唯一の人物であり、天海に相棒以上の感情を抱いているようだ。



豊臣秀吉
とよとみひでよし

妖星の下禍々しく蠢く巨悪

世界征服の野望を抱く天下人

百姓出身でありながら、幻魔王・信長亡き後の天下を統一した武将。その野望は留まるところを知らず、次なる目的、大陸制覇へ向けて幻魔を利用し始めた。幻魔に憑かれた彼の目が、再び民を見据えることはあるのだろうか……。



着物の下に着る襦袢姿の秀吉。
細部にまで凝ったイラスト画像。





片目だけを見開き、厳しい表情で
相手をにらむ秀吉のCG画像。



相手を見下ろし、太閤としての威
厳を誇示するかのように構える。



巨大な野望を掴むがごとく、右手を突き上げるメインイラスト。



石田三成

秀吉をも操る陰の執政官

幻魔の魅力に囚われた腹心

秀吉政権を動かす五奉行の筆頭として仕え、幼名を佐吉という白顔の智将。自らが治める堺で幻魔の研究を開始するが、その最中、幻魔の魅力に取り付かれてしまう。物腰や話し方は丁寧だが、打算的で冷酷非道な面を持つ。



家紋と紋章
左が石田家の家紋。右がムカデ模様がポイントの三成の紋章。







何かに憑かれたかのような表情を浮かべる、初期のイメージイラスト。





ムカデをモチーフにした防具を身に
着ける、三成のメイン画像。

ルイス・フロイス

イスパニアから来た妖しきの宣教師



幻魔の研究で豹変した医師

キリスト教弾圧のバテレン追放令の執行後も、唯一日本への残留を許可された、イスパニア人の医師。だが医師とは名ばかりで、実際は幻魔の研究に従事し、非道極まる実験を通じてクローディアスらの野望達成に一役買っている。





幻魔に取り付かれ、非道の限りを
尽くすルイスのメインCG画。





宣教師、医師として人々に慕われ
ていた頃のルイス。





曲がりくねった腰と不敵な笑みとが、
ルイスの妖しさを際立たせる。





淀君（よどぎみ）

誇り高き秀吉の側室

秀吉に仕えし幻魔に魅せられた女傑

お初の姉にあたり、本名は茶々。母は、小谷のお邑こと、秀吉が想いを寄せたお市。戦乱がなくなることを望む心優しき女性であったが、秀吉の変貌と時を同じくして淀君も豹変し、秀吉が執る悪しき残虐な政策に賛同するようになる。







淀君の特徴的な髪の毛を、細部に至るまで説明したイラスト画像。

秀吉の豹変と呼応して、瞳に妖しい輝きをたたえ出した淀君。





亡きお市の美しさを受け継ぐ清廉な淀君。

柳生宗矩（やぎゅうむねのり）

柳生出身、咆哮する狂気



鬼ノ眼を持つもう一人の剣豪

柳生十兵衛 茜の叔父にあたり、柳生石舟斎を父に持つ。右目を覆う眼帯の下には、茜と同様に紅く光る〃鬼ノ眼〃を隠し持っている。柳生の剣を政治に利用して名を天下に轟かすため、秀吉の家臣として幻魔に荷担することに。



幻魔の影響で表情が豹変した宗
矩を描く、CG画像。



自信溢れる表情で、相手を小馬鹿
に見下す宗矩。









島左近（しまさこん）

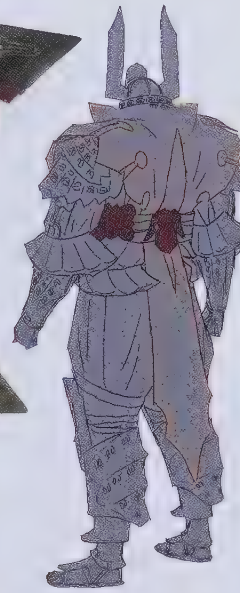
己を求めさまよう巨漢の猛将

三成に忠誠を誓う戦闘兵器

秀吉の家臣・三成に仕え、武術に秀でた巨漢の忠臣。豊臣軍の中でも、指折りの槍の達人と称えられる。自分を家臣に迎えいれた主君・三成に忠義を尽くすが、後に三成に洗脳され、意思を持たない戦闘兵器へと変えられてしまう。

屈強な体を駆使して戦闘態勢をとる、
左近のイラスト画像。







まだ三成に洗脳される前、自らの
意思を持っていた頃の島左近。





島左近の武器、真紅に燃ゆる槍と、
衣装に刺繍された鶴。

だいかっちゅうひでよし

大甲冑秀吉

大甲冑を身にまといし邪悪な魂

秀吉が機械で覆われた大甲冑に乗り込んだ状態のイラスト画像。



幻魔を使い時代を統べる者

豊臣秀吉が戦闘を行う際、全身にまとう巨大な甲冑姿。この大甲冑に身を包むと、身の丈が普段の三倍近くになる。年齢を重ねた秀吉が幻魔を操る者として威厳を保つためには、機械の力を借りなければならなかったのかもしれない。





直立不動の姿勢だけで、相手に脅威を与えられる大甲冑。

クローディアス

髑髏(しゃれこうべ)を頭に冠する節足幻魔

宙空を滑走する ムカデ姿の高等幻魔

ムカデのような姿を持つクローディアス。幻魔の中でも希少な存在で、高い知能と狡猾さを併せ持つ高等三幻魔の一体。一対の大鎌と無数に蠢めく付属肢を備えたその姿は、見る者を恐怖と絶望のどん底に陥れるにちがいない。



獲物を捕獲せんとするクローディアスのCG画。



鮮やかな色使いのクローディアスのイラスト画像。



ローゼンクランツ

碧色の醜き高等幻魔



メインイラストと同じ飛行体勢をとり、
宙を飛び回るローゼンクランツ。

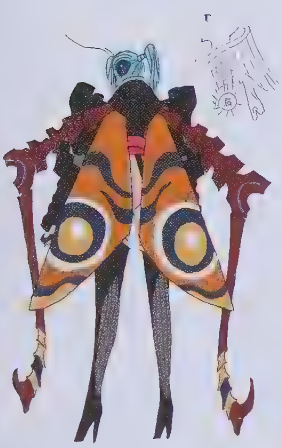
宙を羽ばたく ハエの姿をした幻魔

高等三幻魔の一体とされ、ハエに似た形態の幻魔。妖しい碧の輝きと醜いその姿は、人に絶対的な嫌悪感を抱かせるのに充分なものだろう。その動きもハエに似ており、翅を羽ばたかせて空中に停止したかのようなホバリングも可能とする。

オフィーリア

男をたぶらかす、おぞましき妖婦





妖しくもなまめかしい、オフィーリアのイラスト画像。

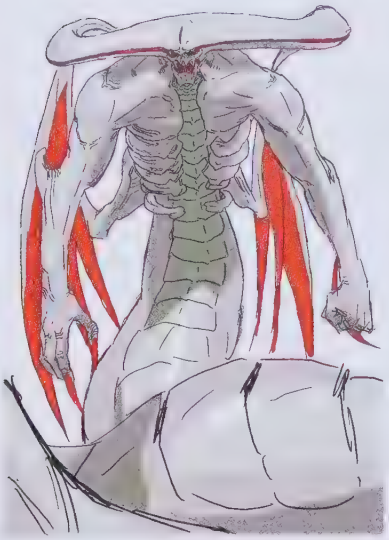


端麗な容姿を誇るヒト型幻魔

カマキリのように大きな鎌と翅を持つ、高等三幻魔の一体。その艶やかな容姿と巧みな甘言で、人の心につけいり、秀吉や秀次を含めたあまたの人々を幻魔の勢力に加えてきた。その姿はまさに、オスを喰らうメスのごとし。

フォーティンブラス

白蛇の姿をした創造神







対峙した者を恐怖で支配してしまいかねない、「幻魔王」のCG画。



幻魔の頂点に君臨する強大な力を持つ幻魔王

覚醒幻魔母樹によって復活した創造神。尾を持つその白く輝く姿は、日本で古来より伝わる白蛇、または西洋で伝わるドラゴンを思い起こさせる。おびただしい数の幻魔の頂点に君臨することから、またの名を「幻魔王」ともいう。

白い紳士（しろいしんし）
静寂に包まれた謎の怪紳士



白い紳士のメインイラスト画像。
穏やかな仮面の下には……。

すべてを統べし真の敵

戦国時代の日本にありながら、金色の頭髪と、白い洋装に身を包む紳士。異国人が次々と追放される中、この男は日本に残り続ける。「幻魔王」の力すらも超える力を持つといわれる、蒼鬼たちの真の敵、最強にして最後の敵である。





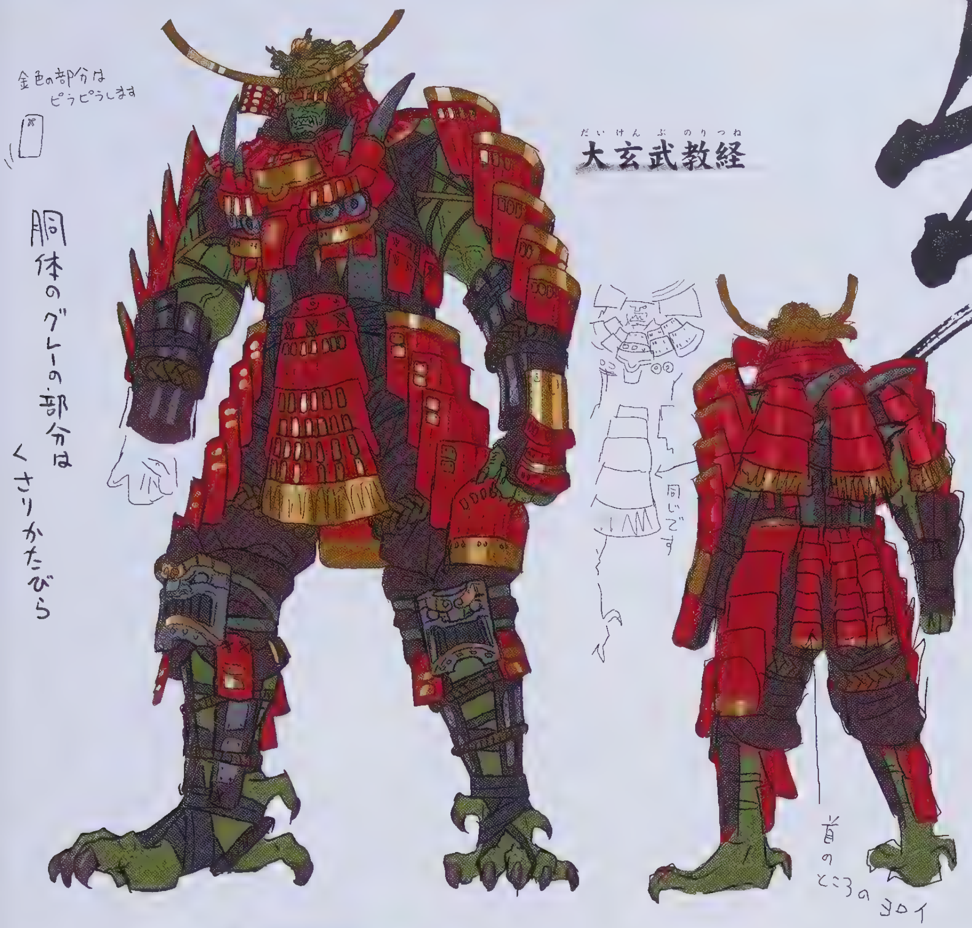
金髪と彫りの深さで、異国の人間
であることがうかがい知れる。





ラフ画の時点で、すでにその右手
には懐中時計を握りしめている。

幻魔



大玄武教経（だいけんぶのりつね）

地底より出でし異形の者たち

人の姿に非ざる者——。幻魔を形容するには、最適な言葉である。しかし、幻魔といっても人間に似た幻魔、昆虫に似た幻魔、四肢で移動する幻魔、武器を持つ幻魔……姿も違えば戦い方や能力も違う。幻魔の数に限りはない。



大哭蟷螂（たいこくとうろう）



ラフ画



完成画

大菩仁（たいほしん）


弓足軽・改
槍足軽
槍足軽・改
豊臣刀足軽
三つ目・改
三つ目・極
斧足軽
斧足軽・改
鉄です
クチ
裏
普通の頭の位置
こんな感じでしょうか
中身
一応
闇蜘蛛
真・富岳
腕と脚の断面


幻魔
フリーアンス
上から見た頭
肩
ロッス
シーワード
ケイスネス
しまおおつつ
死魔大筒
よみもぐら
黄泉土竜


ダイアマンド
迷い死屍(大柄西洋人)
メンチース
バンクヲー
三途烏
釜弾正

未採用デザイン＆キャラクター

『新 鬼武者』の主要キャラクターで採用されなかったデザインや未登場キャラクター。残念ながら本作で登場しなかったものの、デザイナーの魂が込められた数々の珠玉の作品をここで大公開。

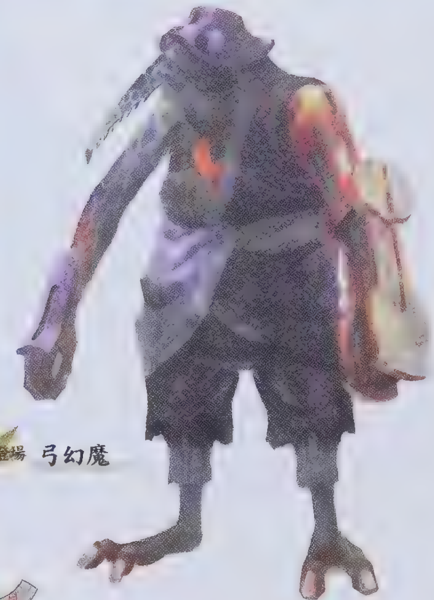


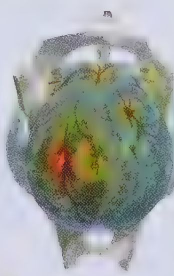

塙団右衛門
豊臣秀吉
島左近
ルイス・フロイス
オフィーリア
淀君


未登場 ニューマーセラス


未登場 たこぼうず


未登場 ガトリング幻魔


未登場 弓幻魔


未登場 幻魔ジェネレータ


未登場 肉弾幻魔

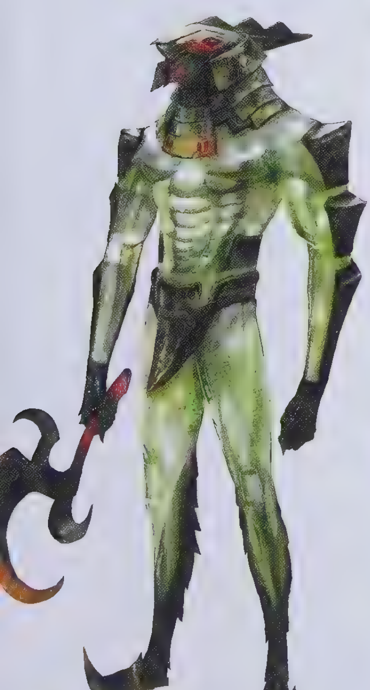

未登場 幻魔武将1

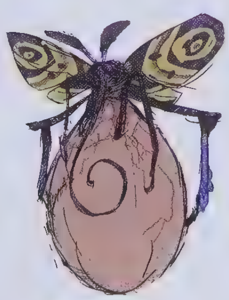

未登場 幻魔武将2


未登場 幻魔武将3

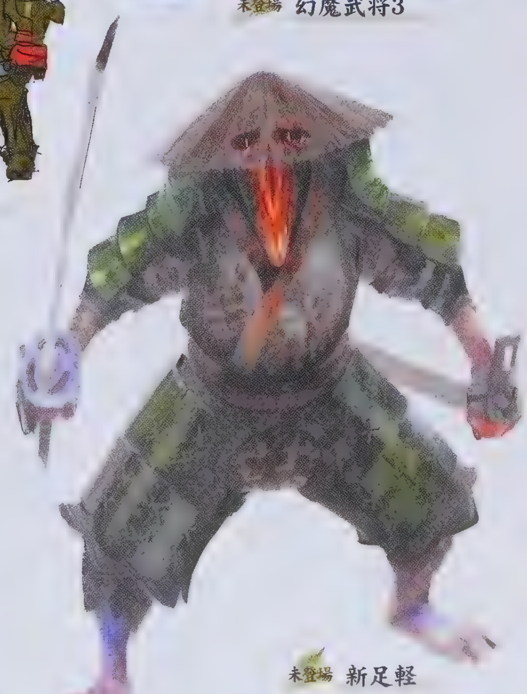

未登場 忍者幻魔


未登場 剛力幻魔


未登場 新ボルチマンド


未登場 蠢幻魔


未登場 蠢幻魔


未登場 新足軽



未登場 宇喜多秀家



未登場 黒田長政



未登場 小早川秀秋



未登場 小西行長



未登場 加藤清正



未登場 後藤又兵衛



未登場 於江



未登場 九鬼嘉隆



未登場 福島正則



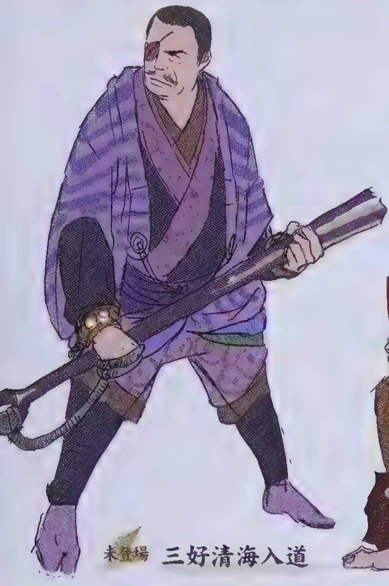
未登場 黒田勘兵衛



未登場 佐々成政



未登場 名もなき武将



未登場 三好清海入道



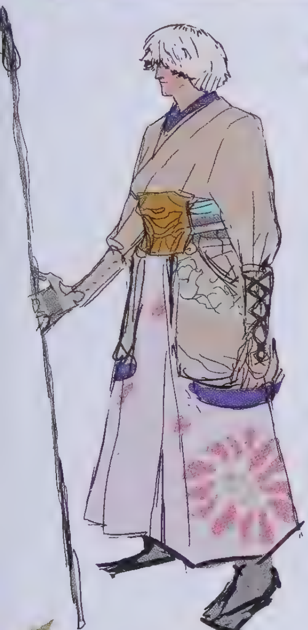
未登場 三好伊三入道



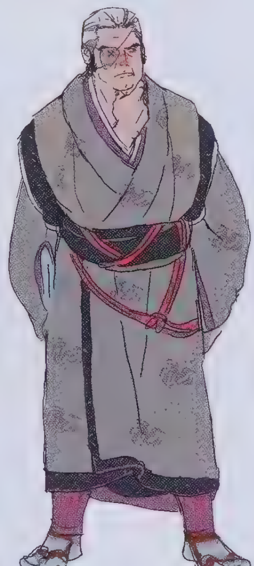
未登場 猿飛佐助



未登場 真田幸村



未登場 穴山小介



未登場 海野六郎



未登場 望月六郎



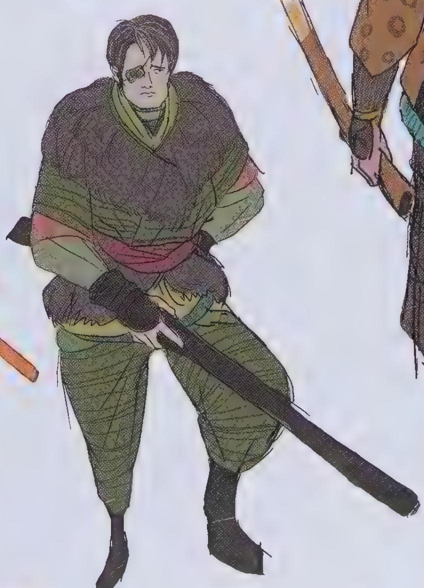
未登場 根津甚八



未登場 由利鎌之助



未登場 霧隠才蔵



未登場 筧十蔵

舞台デザイン

『新 鬼武者』の世界を形作る美麗で重厚な趣をたたえる町や城の数々。それらの舞台デザインを、ここに一挙大公開する。本作で採用された舞台デザインのみならず、残念ながら未採用になってしまったデザインも掲載。

堺

豊臣秀吉のお膝元、大坂は堺。今作の一番最初に出てくる町で、この町の中心には、幻魔を研究する豊国幻学舎がそびえ立つ。



堺の豊国幻学舎　まばゆい光と共に、一際異彩を放つ堺の豊国幻学舎。



豊国幻学舎 別案　堺の豊国幻学舎の不採用になった、五重塔付きイラスト。



巨大幻魔・大玄武教経が堺の町を破壊する。　**街道**



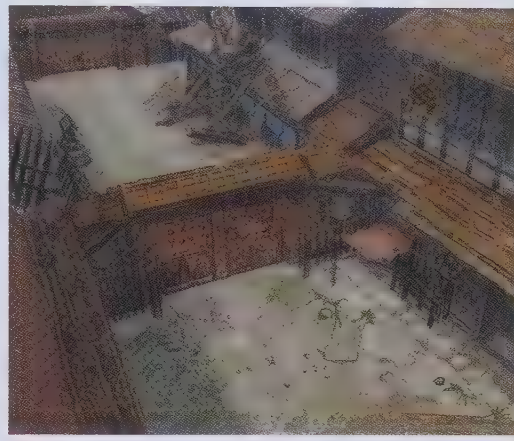
海に面した商人の町。商品の運搬方法も舟が中心。　**堺港**

原の宿場

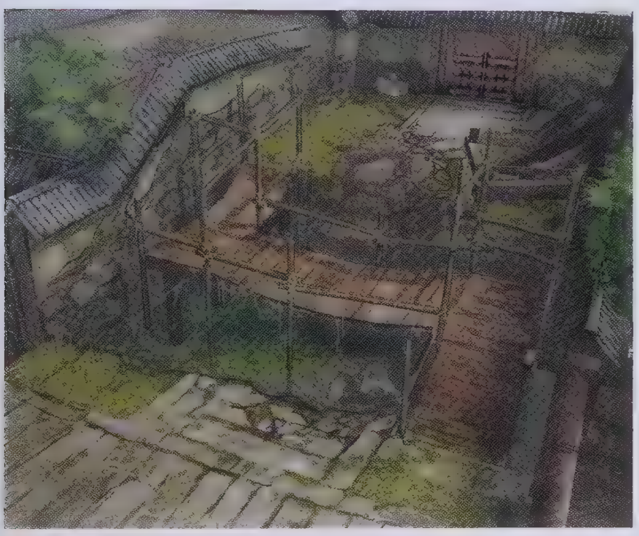
駿河国にある原の宿場町。秀吉の許へと送られる“桜”を燃やす蒼鬼と、“アオオニ”と呼ばれ、桜を燃やす物の怪を追う十兵衛が、最初に出会った場所である。



原の宿場1　塙団右衛門との激闘が繰り広げられた地。



原門　屋根をつたい、歩を進めた原門。



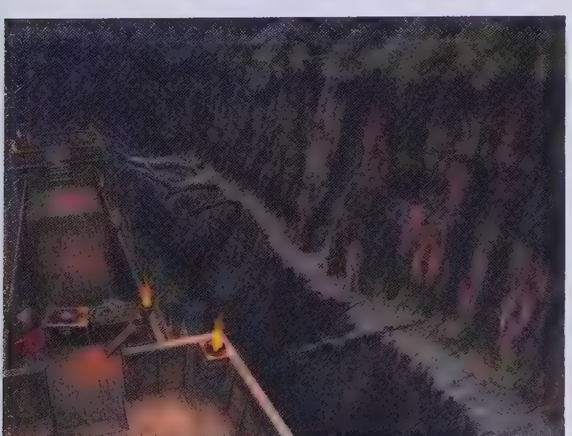
寺前通り　大菩仁のいる境内へと延びる寺前通り。



原の宿場2　砂埃が舞う中、廃墟と化した原の宿場の町並み。

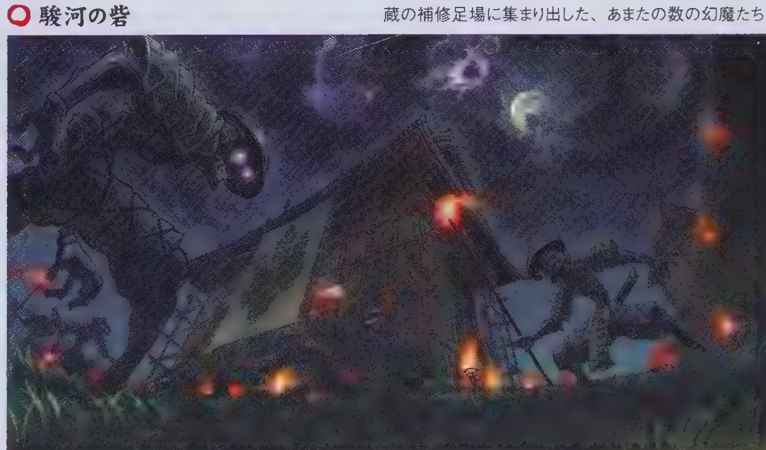
駿河の砦

駿河国・薩タ峠にある砦。この地は京都の醍醐寺に運ばれる“桜”の中継地として機能している。



駿河の砦　崖と砦を繋ぐ細木も忠実に描かれている。

駿河の砦　蔵の補修足場に集まり出した、あまたの数の幻魔たち。

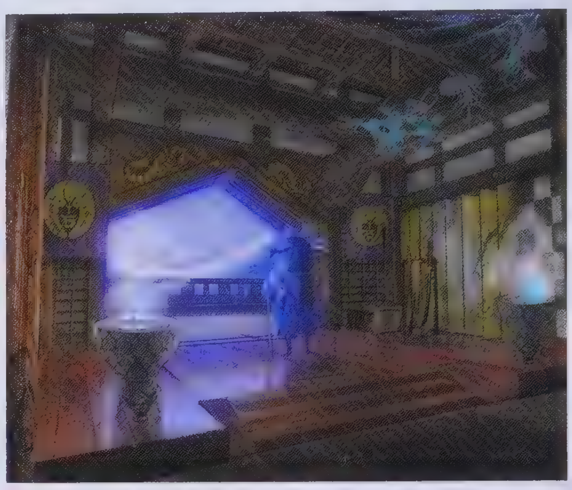


佐和山城

広大な地下を有し、様々なトリックが仕掛けられた佐和山城。



佐和山城
広大な敷地内にそびえる佐和山城の天守閣。



佐和山城天守閣 当主・石田三成が天守閣にて城外を望む。



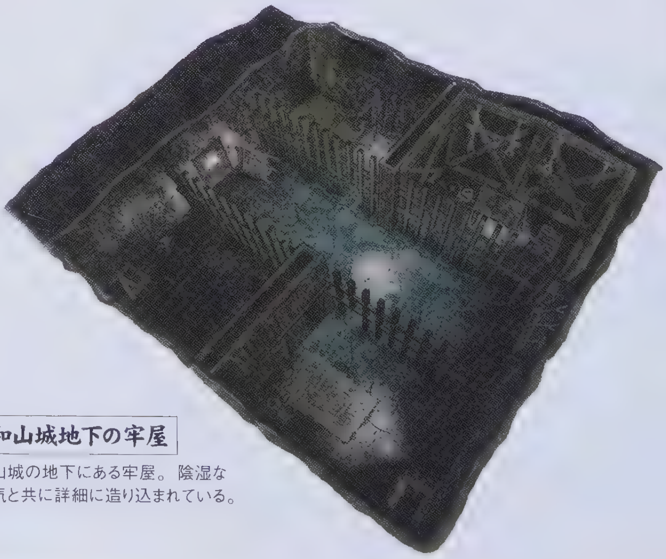
佐和山城城下町 大哭蟷螂戦での記憶が新しい城下町。



屏風画 佐和山城の一階に飾られた屏風には、三成の真の姿(?)が描かれている。



キツネの像
佐和山城下町に合計六つある庭。そこに配置されているキツネの像。



佐和山城地下の牢屋
佐和山城の地下にある牢屋。陰湿な雰囲気と共に詳細に造り込まれている。

京都市街

醍醐寺へと続く京都市街の町並み。催されるお祭りに誘われて人々が集まり、活気に溢れている。



京都市街　きらびやかな提灯と、雄大な山車に目が奪われる。

明智塚

明智光秀の胴塚として祀られている明智塚。醍醐寺に突入する前、そして伏見城決戦前のアジト。

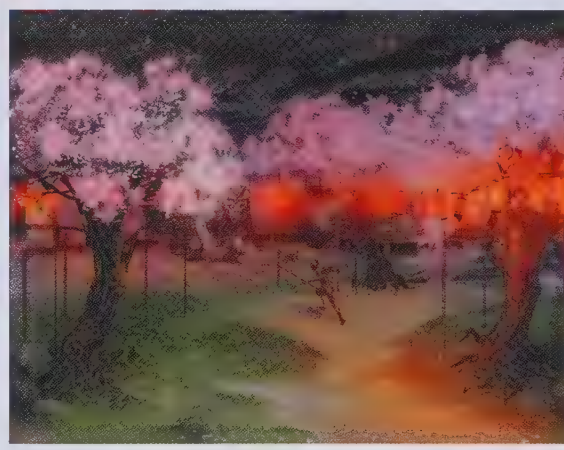


明智塚　四方を竹林に囲まれた、明智塚。



醍醐寺仁王門　仁王門の門前には、桜が華美に咲き誇る。

三宝院　秀吉が造った大きな庭園、醍醐寺の三宝院。



醍醐寺

秀吉の号令の下、全国から集められた“桜”は、醍醐の花見のため、京都の醍醐寺に運び込まれる。



醍醐寺准胝(じゅんてい)堂
能が舞われ、蒼鬼が秀吉と再会した准胝堂。

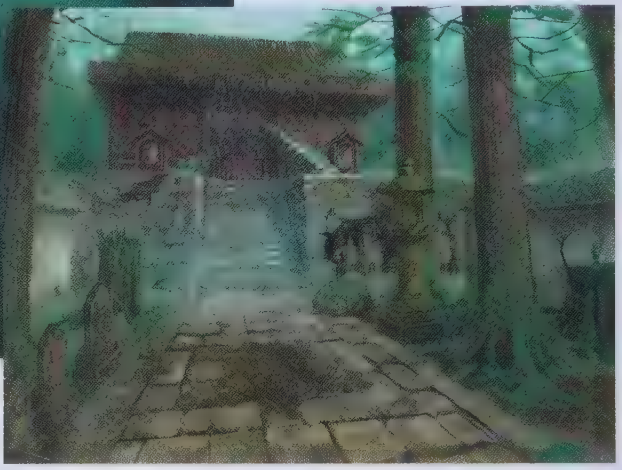
鬼屋敷

比叡山瑠璃堂内にある、鬼武者になるための修練場。鬼屋敷内部にある鬼の宝玉を無事に取って帰ることで、その者は鬼武者となる。



鬼屋敷 異空間の様相を呈する、鬼屋敷の神秘的な外観。

比叡山瑠璃堂
荘厳な木々の中にたたずむ比叡山瑠璃堂。



安土城

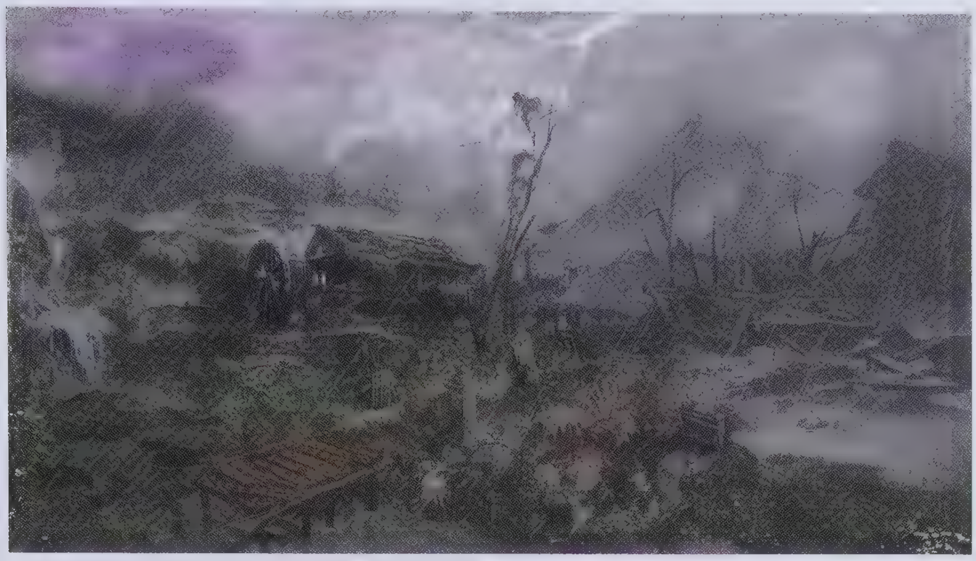
現在では歴史と共に崩れ落ちた城。織田信長を当主とし、今作では様々な仕掛けが施され、人の侵入を拒む廃城となっている。



紅く染まった空と、妖気がただよう安土城。 **安土城**

安土城城内
至る所に張られたお札が不気味さを醸し出す。





廃村

九州の島原幻学舎を目指す途中、オフィーリアが淀君に化け、蒼鬼たちを待ち受けた廃村。

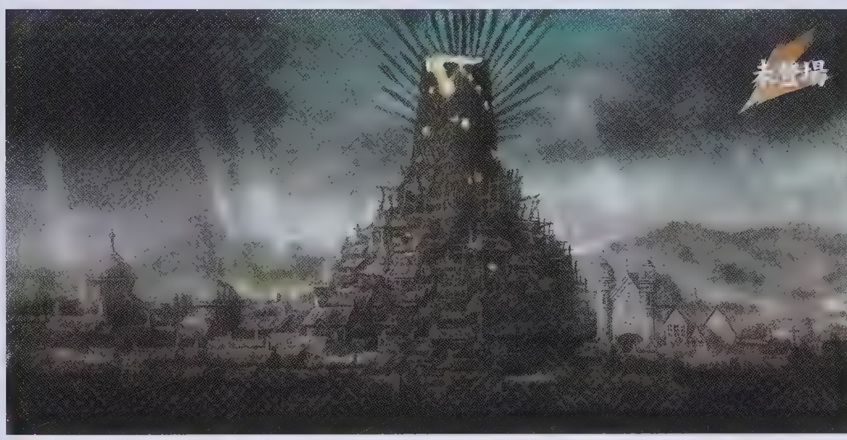
廃村
『鬼武者』の桶狭間の合戦シーンを連想させる廃村。



島原幻学舎　天に届くほどの高さを誇る、島原幻学舎。

島原

二つ目の魔空石がある、島原の豊国幻学舎。



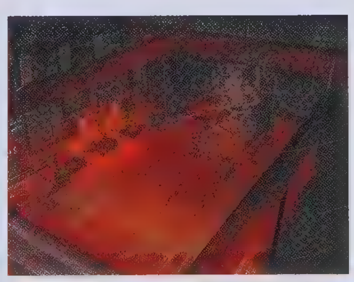
島原全景　幻学舎の外観は変更されたものの、デザイン当初から、一帯は陰湿な雰囲気を漂わせている。

名護屋城

備前国の名護屋城。刻一刻と迫る妖星の降臨を防ぐため、京は伏見城に繋がる転送装置が設置された名護屋城へ、蒼鬼たちは向かう。



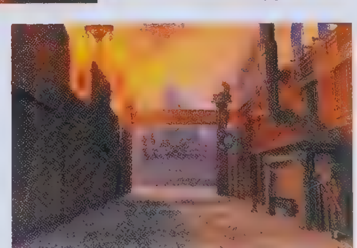
名護屋城　城の周囲には、黒煙を噴出する無数の煙突が立ち並ぶ。



名護屋城一階
鬼の侵入を拒むかのように幻魔の像が置かれている。



名護屋城像
鬼の精霊を踏み付け、鬼一族と幻魔の関係を表した(?)彫像。



名護屋城城下町
城下町から見上げた名護屋城天守閣。

伏見城

豊臣秀吉の居城であり、宗矩や高等三幻魔、フォーティンブラスらとの最終決戦地となる伏見城。すべての元凶がここに集まっている。

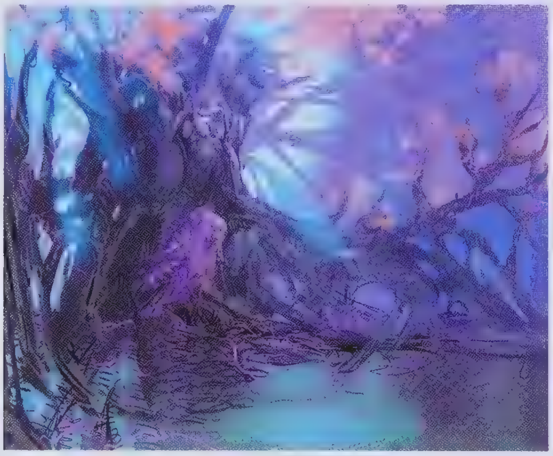


伏見城

光輝く妖星の下、幻魔母樹の無数の枝に貫かれた伏見城の全景。

覚醒幻魔母樹

幻魔母樹の源の凄艶な画。





伏見城一階

幻魔母樹が蔓のように伏見城に巻き付いた、伏見城一階部分。



伏見城（幻魔前）

幻魔母樹の影響を受ける前の伏見城。これからの伏見城を暗示するかのように、無数の烏、黒と紅に染まる空が不気味な印象を与える。

絵巻

『新 鬼武者』の世界で起きた大きな出来事、大事件を表現した絵巻。現存する当時の絵巻のごとく、細部に至るまで描き込まれ、より忠実に作られた、秀逸の一言に尽きる作品をここに公開する。

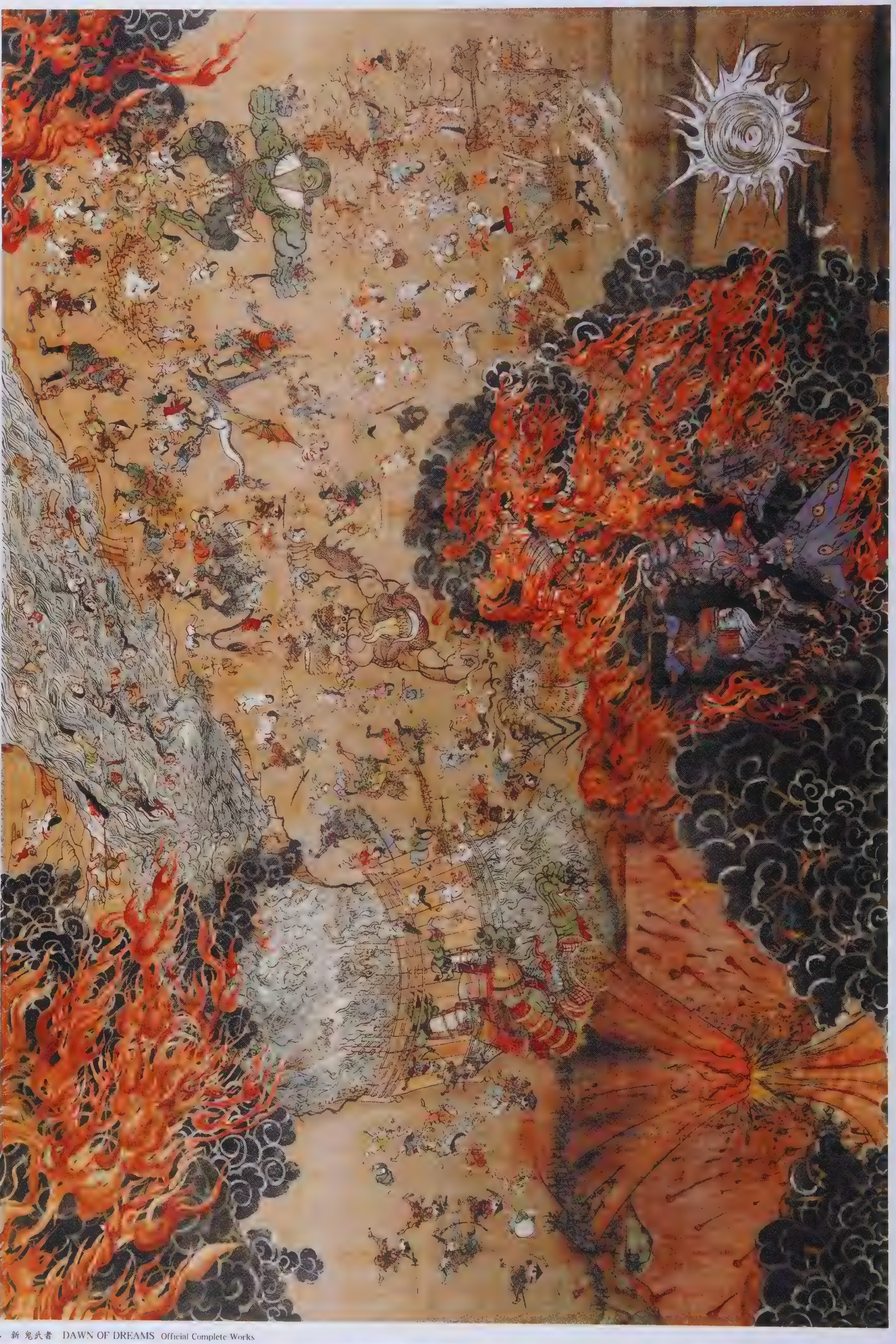
出兵

大陸への勢力拡大を目論む秀吉の指示の下、兵か出兵する様子を描いた作品。太閤としての威信をかけ、兵士、船舶を総動員して臨む。



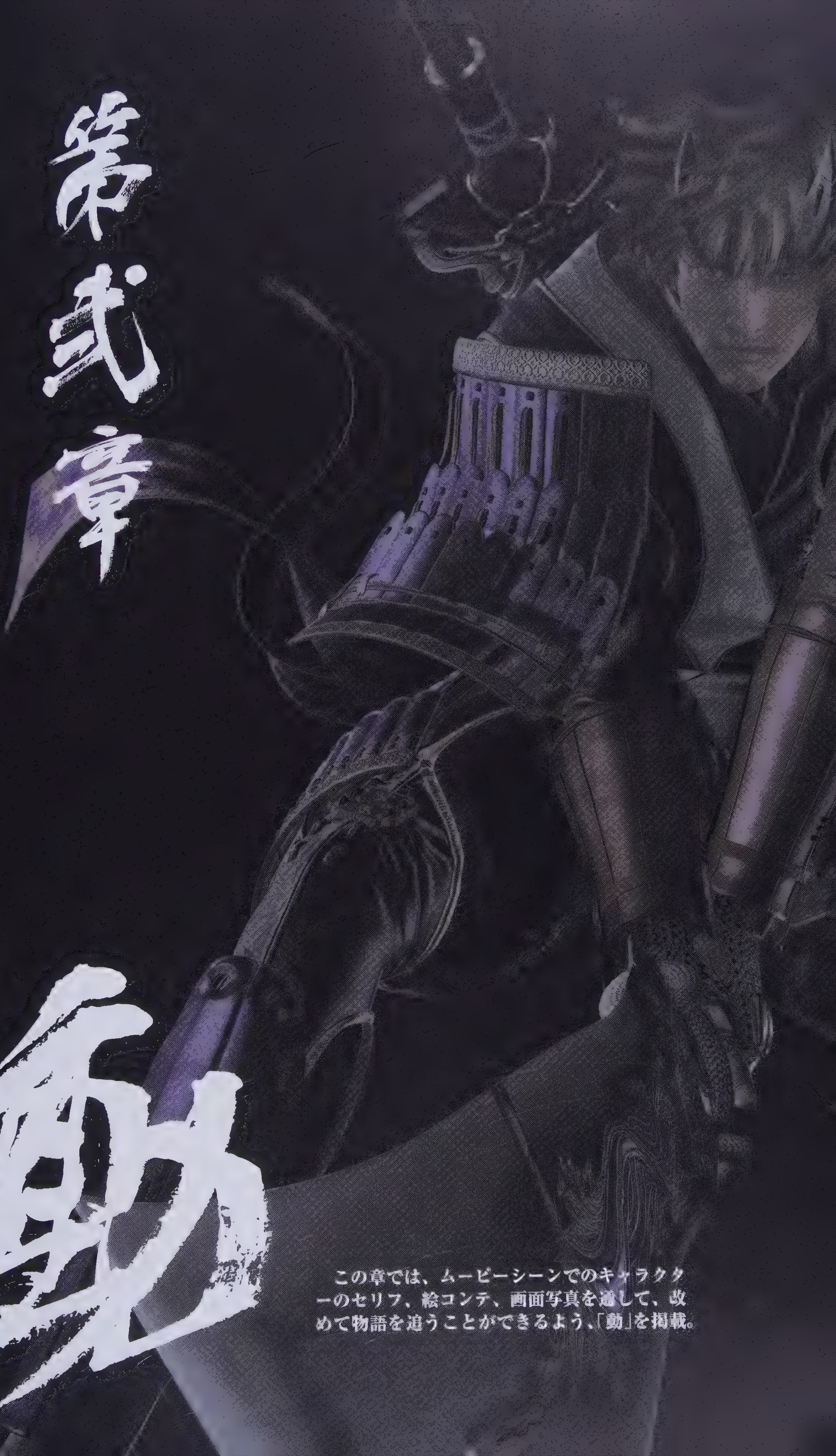
天変地異

輝く妖星が闇夜に現れ、日本各地で天変地異が頻発した様子を描いた絵巻。時を同じくして現れた、幻魔たちの脅威も描かれている。



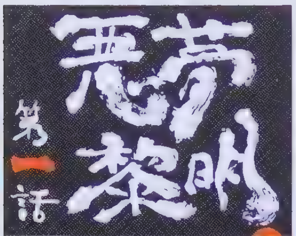
第弐章

動

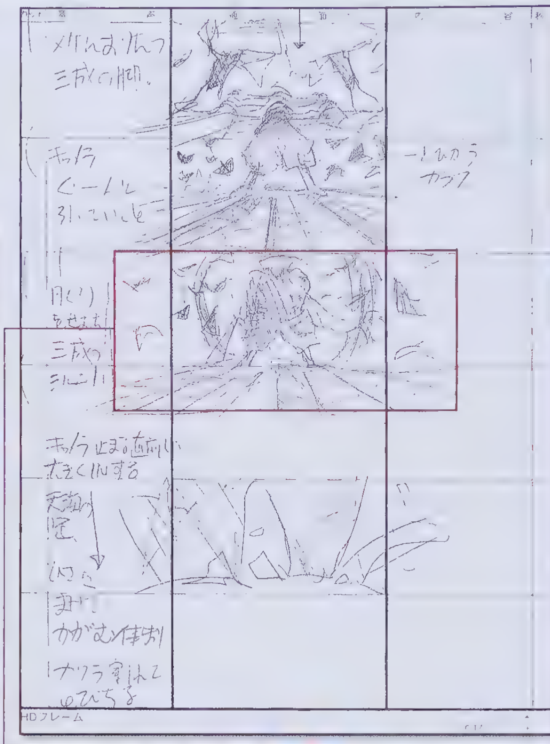


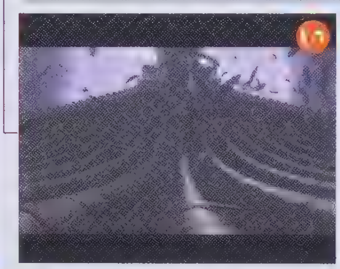
この章では、ムービーシーンでのキャラクターのセリフ、絵コンテ、画面写真を通して、改めて物語を追うことができるよう、「動」を掲載。

ここでは、ムービーの流れを画面写真で紹介する。画面と画面の間に置かれているアイコンは、同じアイコンのついた画像が入る場所を示している。

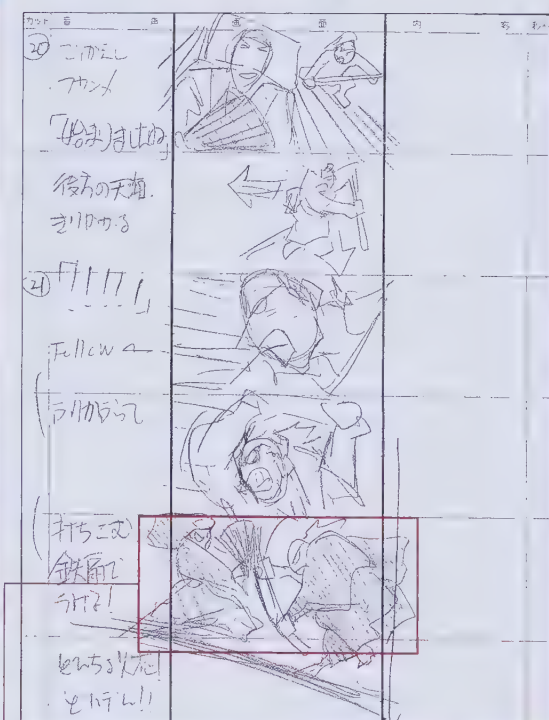


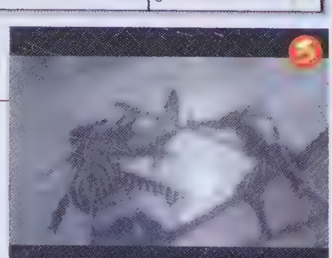






仁王立ちで天海を迎える三成。人とは思えぬ邪悪な気配を漂わせ、不敵に天海をにらみつけている。





技と技、力と力がぶつかり合う。絵コンテに描かれたふたりの戦いが、見事なムービーとなって再現された。

第一話 悪夢黎明

常人では登ることすら許されぬ屋根の上で、対峙するふたりの男。想像を絶する彼らの激突が、永きにわたる宿命の戦いの幕を開ける……!!

西暦1596年(慶長元年)閏7月14日　大坂　堺

三成　やれやれ 厄介な相手に捕まってしまいましたね…。
天海　破ッ!!
　この塔の目的はなんだ?
　何を企む三成!
三成　…
天海　まさか!　魔空石を…起動させたか!?
三成　さすがは天海殿。まこと聡明であられる。
天海　なぜだ!
三成　天海殿そして柳生のご老体…。
　我が主君の世界制覇において 邪魔。
　実に邪魔な存在ですね…。
　始まりましたね。
天海　!!!!
　止める!!　命に代えても!!
三成　この輝きこそ我らが計画の始まりなのですよ…天海殿。
　あなたごときでは…止めることなぞできません。
　そう 黒き鬼でも現れぬ限りはね。
　この輝きで桜は咲くでしょう美しい 桜が。
　その時こそ我が宿願 成就の時…。

一方その頃、城下ではひとりの娘が幻魔たちに襲われんとしていた。しかし、すんでのところで立ちはだかった蒼い武者が、幻魔たちをなぎ倒す!!
彼は娘を助け巨大な幻魔を見上げると、呟いた……。

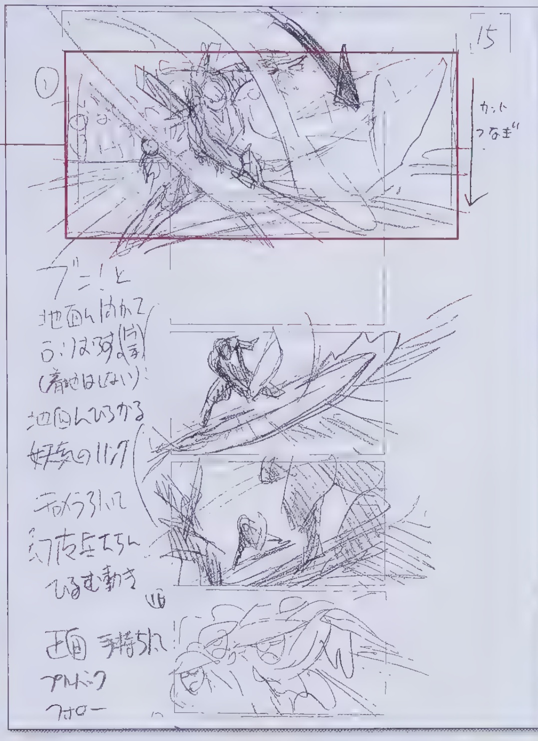
蒼鬼　秀吉!!

娘　くろい…おに…。



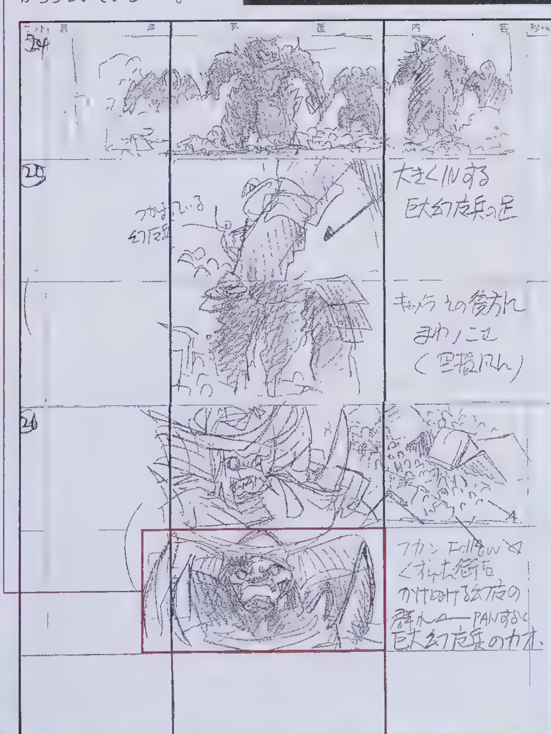


一太刀で幻魔をなぎ払う蒼鬼。その圧倒的なパワーは、まさに鬼と呼ばれるのに相応しいものだ。

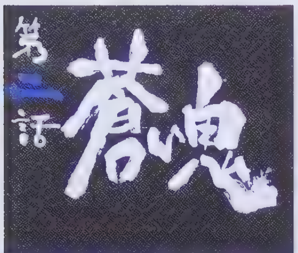


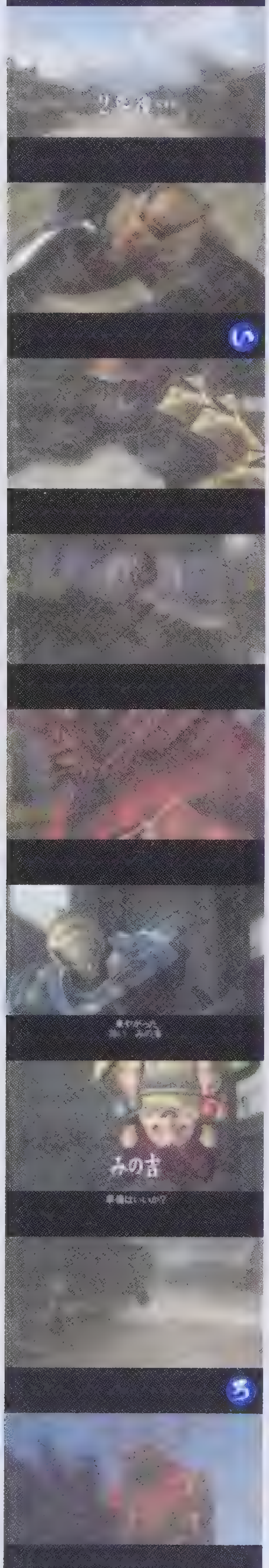


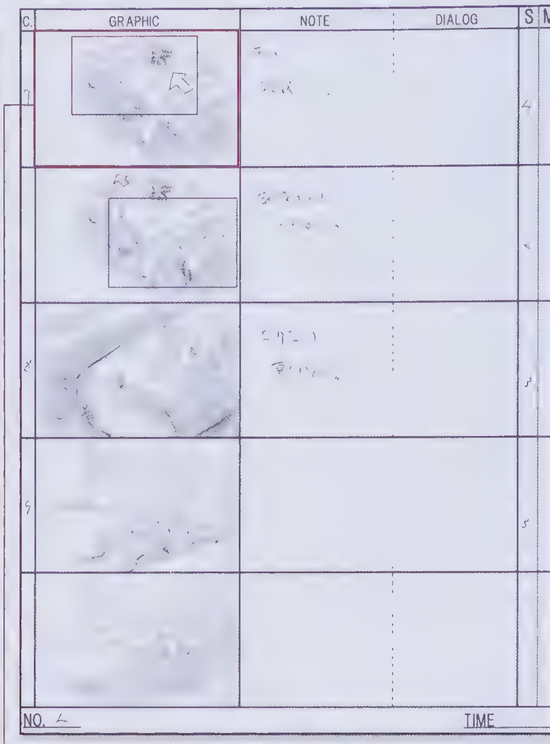
邪気を放ち、咆哮する巨大幻魔。幻魔の背後には、蒼鬼の宿敵である秀吉の影がちらついている……。

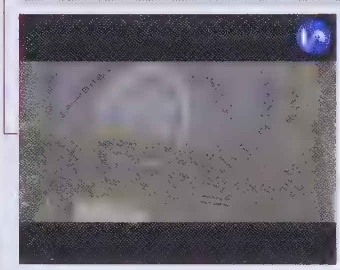


時代は戦国。
幻魔を操り天下を手中にせんとした織田信長。
しかし信長は、
鬼の意志を継ぐ鬼武者たちに討たれ、
燃え盛る本能寺に消えた。
そして日本を蹂躙していた
幻魔の軍勢も信長の死と共に
何処かへ姿を消していった。
信長亡き後、
その重臣であった豊臣秀吉によって天下は統一され、
長かった戦乱と混迷の時代に
ようやく終止符が打たれたかと思われた。
だが……
1596年6月29日
突如として
天空に禍々しき輝きを放つ妖星が現れると、
その日を境に天下人となった秀吉は豹変し、
再び日本は乱れ始めた。
度重なる大陸への派兵、そして殺戮。
イスパニア船サン＝フェリペ号の捕縛と乗員の殺害。
異国人の追放、そして宣教師たちの処刑。
豊臣政権下での相次ぐ粛清の嵐……。
そして時を同じくして、京・伏見では大地震が発生し、
それを皮切りに日本各地でも天変地異が頻発……。
国土は瞬く間に荒廃していった。
そして　人心の乱れに呼応するかの如く、
日本各地で再び幻魔が姿を現し
人々を殺戮の恐怖に陥れようとしていた。
1598年、その混迷の世を嘲笑うかのように
天空の妖星は輝きを増し、
今、何かが胎動しようとしていた……。

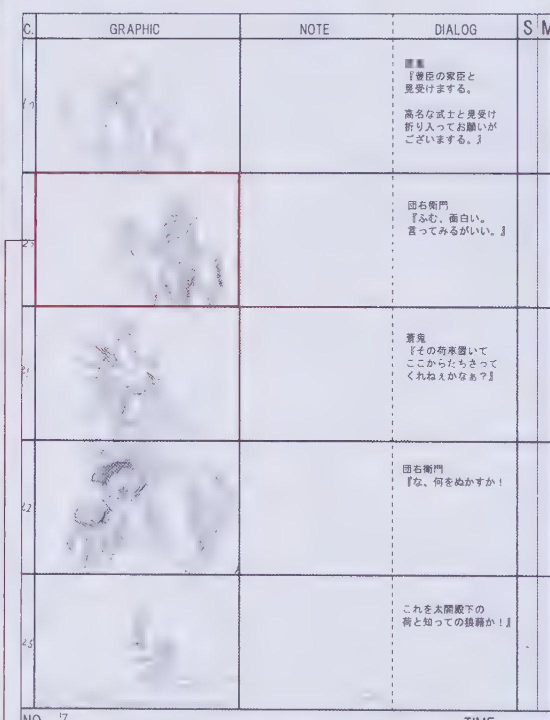


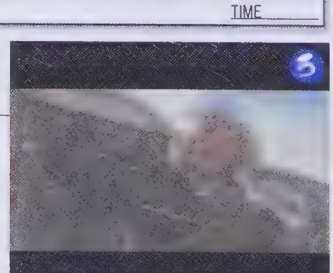




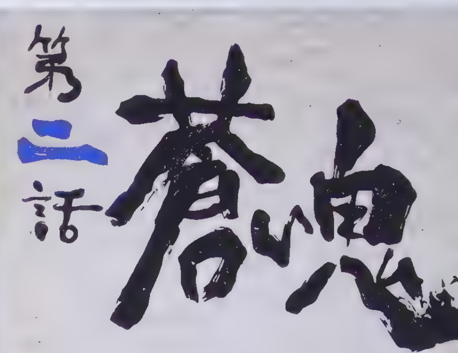


秀吉が集める"桜"を運ぶ荷車には、豊臣家の家紋が入っている。重要なものが搭載されている証拠だ。





蒼鬼の出現に、驚きを隠せない団右衛門。豪華な甲冑から、かなり身分の高い武士であることがうかがえる。

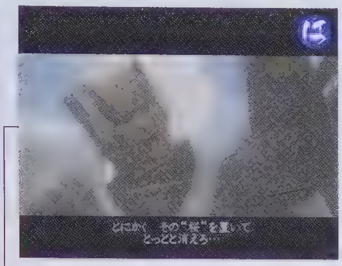


堺に幻魔が現れてから二年。蒼鬼は相棒であるみの吉と共に、秀吉の配下が全国から集めている"桜"を燃やし続けていた——。

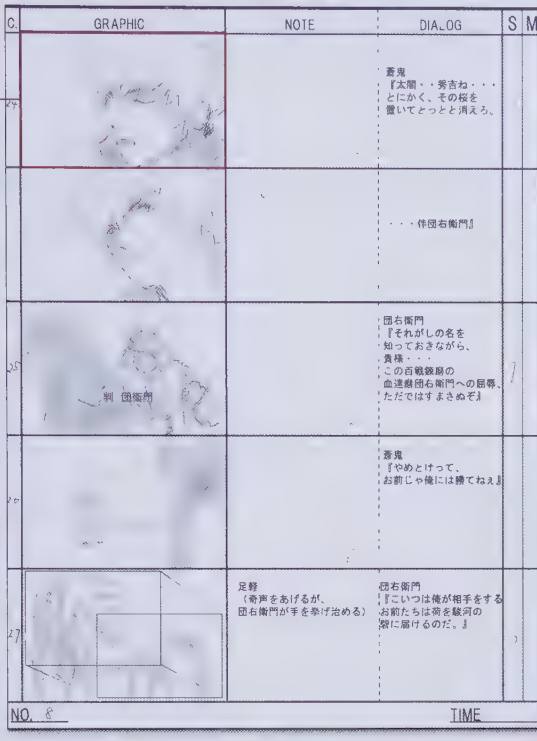
2年後……
西暦1598年（慶長三年）
1月30日　駿河国　原

蒼鬼	来やがった。 おい みの吉!
みの吉	はいさ!
蒼鬼	準備はいいか?
みの吉	万端 整ってござる!
蒼鬼	手筈どおり行くぜ。
みの吉	承知!
団右衛門	何用だ若造。
蒼鬼	豊臣太閤殿下が御家臣 ご高名な武士と見受け 貴殿に折り入ってお願いがございまする。
団右衛門	面白い 申してみるがよい。
蒼鬼	その荷車置いて ここから立ち去ってくんねぇかな?
団右衛門	な…何をぬかすか! これを太閤殿下の荷と知っての狼藉か!
蒼鬼	太閤…秀吉ね…。関係ないな。 とにかく その"桜"を置いて とっとと消えろ…。団右衛門……。
団右衛門	某の名を知ってか……貴様…。 この百戦錬磨 血達磨団右衛門への侮辱…! ただではすまぬぞ!
蒼鬼	やめとけって オマエじゃ俺には勝てねぇ。
団右衛門	こいつは俺が相手をする。オマエ達は荷を駿河の砦に届けるのだ。
蒼鬼	そりゃ無理だな。
みの吉	んちょおおおおう!!



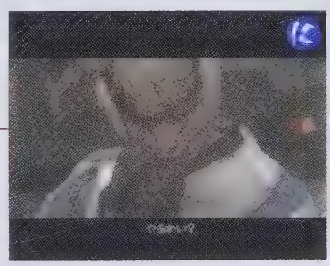


大勢の幻魔を前にしても、横柄な態度で"桜"を奪おうとする蒼鬼。絵コンテとは、角度が少し変わっている。

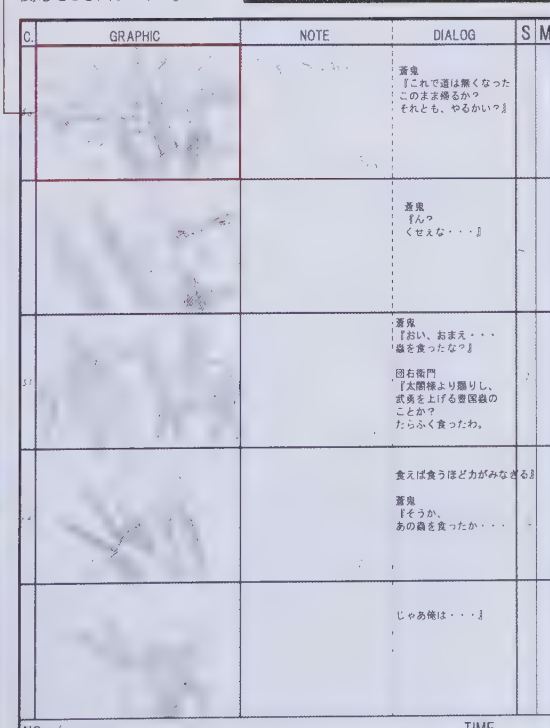


C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
24			蒼鬼 『太閤・・秀吉ね・・・ とにかく、その桜を 置いてとっとと消えろ。		
			・・・作団右衛門』		
25	判 団右衛門		団右衛門 『それがしの名を 知っておきながら、 貴様・・・ この百戦錬磨の 血達磨団右衛門への屈辱、 ただではすまさぬぞ』		
26			蒼鬼 『やめとけって、 お前じゃ俺には勝てねぇ』		
27		足軽 （奇声をあげるが、 団右衛門が手を挙げ治める）	団右衛門 『こいつは俺が相手をする お前たちは荷を駿河の 砦に届けるのだ。』		

NO. 8　　TIME



みの吉の罠によって幻魔たちの進路を遮った蒼鬼。団右衛門を不敵ににらみ付け、闘志をむき出しにする。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
			蒼鬼 『これで道は無くなった このまま帰るか？ それとも、やるかい？』		
			蒼鬼 『ん？ くせぇな・・・』		
51			蒼鬼 『おい、おまえ・・・ 蟲を食ったな？』 団右衛門 『太閤様より賜りし、 武勇を上げる豊国蟲の ことか？ たらふく食ったわ。		
			食えば食うほど力がみなぎる』 蒼鬼 『そうか、 あの蟲を食ったか・・・		
			じゃあ俺は・・・』		

NO. 1　　TIME

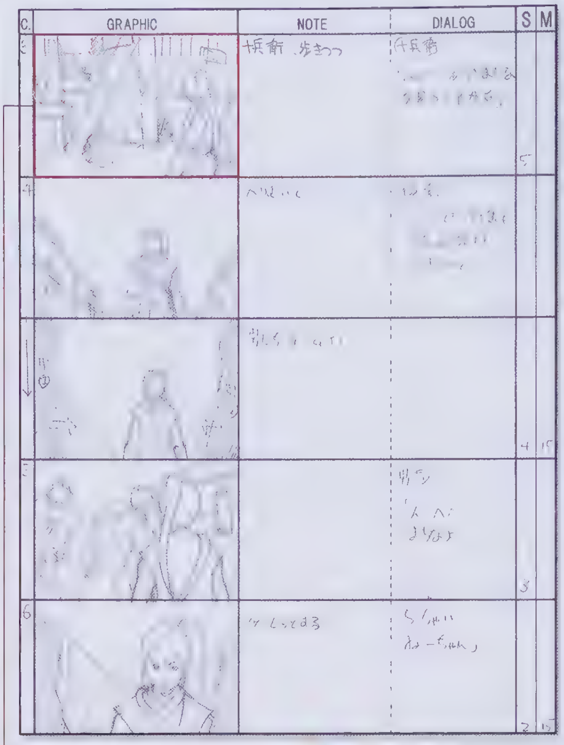
幻魔たちが"桜"を運び出そうとしたそのとき、
みの吉による爆風で駿河への道が防がれてしまった。

蒼鬼	これで道は無くなった。 このまま帰るか？　それとも やるかい？ ……ん くせぇな…。 おい オマエ……蟲を喰ったな？
団右衛門	太閤様より賜りし 武勇を上げる豊国蟲ならたらふく喰ったわ。 喰えば喰うほど力がみなぎる…。
蒼鬼	そうか…あの蟲を喰ったのか…。 それじゃあ 俺は…オマエを斬らなきゃならない…!!
団右衛門	小童 ずいぶん余計なことまで知っている。 殿下に仇成す盗人め！　名を名乗るがいい。 いまここで成敗してくれる…!!
蒼鬼	俺の名か……蟲憑きに名乗る名前はねえな！

"蟲食い"の団右衛門との激闘を制した蒼鬼は、
団右衛門の屍を、悲しげに見つめる――。

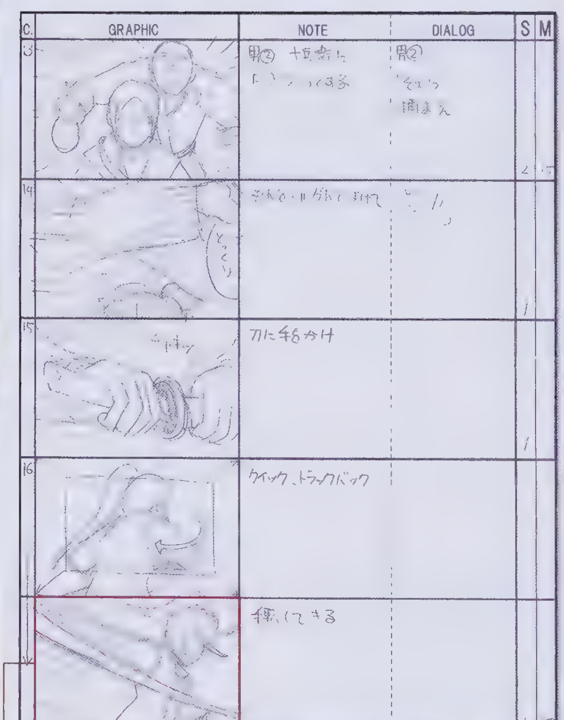
蒼鬼	俺の名は蒼鬼…灰燼の蒼鬼だ。 団右衛門 成仏してくれよ。 みの吉…。
みの吉	はいさ！
蒼鬼	準備してくれ。
みの吉	…承知でござる。
宗矩	ほおぅ…。蟲憑きの団右衛門を事も無げに討ち取りやがった。 ヤツが秀吉様の"桜"を奪うアオオニか… ヤツは強いな。 まぁ しかし 所詮俺の敵ではない…。 おい このまま斬っちまうか？
お初	彼だわ……見つけた。ようやく見つけた。
宗矩	何？
お初	………。
宗矩	これは何たる偶然。 秀吉様に仇なすアオオニとは かの有名な不忠者であったか…。 しかし そうなれば おいそれと斬るわけにもいかなくなったな。 策を練って出直しだ ゆくぞ。
女たちの声	アツイ…クルシイ…
蒼鬼	…。
女たちの声	タスケテ…アツイ…
蒼鬼	しょうがないんだ……こうするしかないんだ…。
みの吉	…わかってござる。



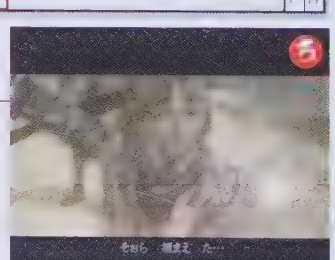


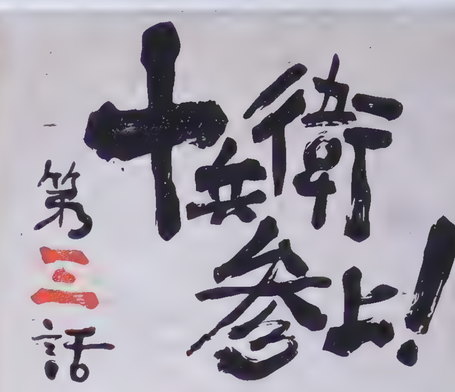


荒れ果てた宿場を歩く十兵衛に、酔っ払いが絡むシーン。この後、男はうかつに声をかけたことを後悔することに。



後ろから抱きかかえようとした男の腕を交わし、反転すると一閃!! 十兵衛の剣が男の酒瓶を真っ二つに……。





原の宿場に"桜"を狙うアオオニが出る……。そんな噂を聞きつけたひとりの剣士が、アオオニを追って原の宿場に足を踏み入れた――。

西暦1598年(慶長三年)2月6日 駿河国 原

十兵衛	酷い有様だな…死臭がしやがる…。 といってもどこも似たようなモンだったケド。
男1	待ちなよ ちっちゃなお嬢～ちゃん。
男2	ちょっとだけ な? ちょいと酌してくれりゃあいいからよ。
男1	行かせねえぞぉ。
男2	おっとっとっと―。へっへっへっ…。 そぉら 捕まえ た…。
男1	ひぎゃあああああ!! このチビ助!!
十兵衛	やっ!!
男1	ふむごごごぉ!!
十兵衛	おい アオオニって知ってるか? この街に出るって聞いて来たんだけど…。

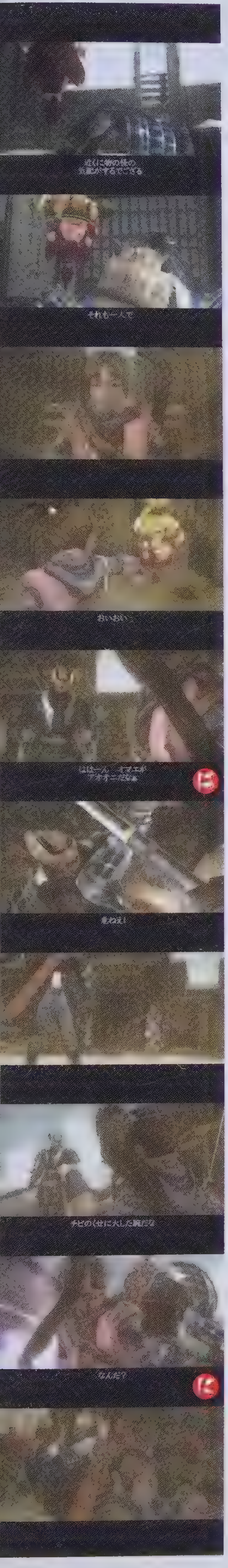
男たちは十兵衛の後ろを指差し、
気をそらせると脱兎の如く駆け出した。

十兵衛	覚えとけ!! オレが酌すんのは爺ちゃんだけだ! ……チビチビ言いやがって。

一方その頃、蒼鬼とみの吉は
新たな"桜"の情報を待っていた――。

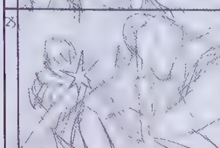
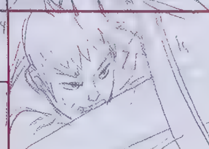
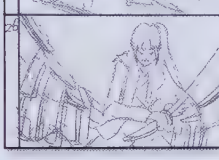
みの吉	蒼鬼殿 近くに物の怪の気配がするでござる。しかも大群でござる。
蒼鬼	"桜"は?
みの吉	ないでござる。
蒼鬼	なら 暫く隠れとこうぜ。
みの吉	それが その近くに人間の気配が…。
蒼鬼	はぐれた野盗とかだろ。ほっとけよ。
みの吉	いやいや 子供みたいでござる。 それも一人で。
蒼鬼	はぁ? なんで子供がこんなところに…。 しょうがねぇ 助けに行くぞ。場所はどこだ!
みの吉	裏街道でござる。

原の宿場に潜伏し、秀吉が諸国より集める
"桜"を狩る男 灰燼の蒼鬼……。
噂を聞きつけたひとりの剣士が
その原の宿場へと足を踏み入れていた……。



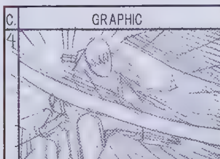
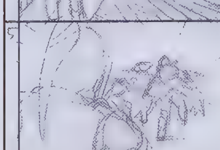
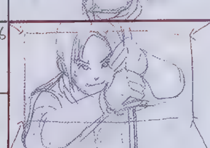
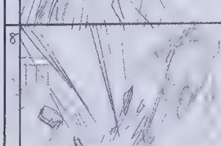


素早く打ち込まれた十兵衛の太刀を受けとめる蒼鬼。強力無比の一撃に、さすがの蒼鬼も表情が一変する。

C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
22		刀をよけて 背中の刀に手をかけながら		1	
23		剣でうけとめる		1	15
24		ギリギリして はねかえす	蒼鬼 「ふ 危ねぇ」	2	15
25		↓上のコマからの流れで 打ちあう きょりをとる十兵衛	蒼鬼 「おい 話を聞けって 俺は助けにきてやったんだぜ!!」	5	15
26		十兵衛 柳剛流的に構えなおす	十兵衛 「物の怪に助けられるいわれはない!!」	2	15



自分しか斬れないはずの幻魔を、蒼鬼も斬ったことに驚く十兵衛。 幻魔を斬れる蒼鬼の秘密とは一体……!?

C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
4		蒼鬼 足軽を[illegible]つける		1	
5				2	
6		トラック(ズーム?)アップ	十兵衛 「なぜこの男は幻魔が斬れる? 柳生の剣をおいて討てるすべは…」	6	15
7		十兵衛 立ちあがる 頭上より 幻魔弾	十兵衛 「まさか!!」	2	15
8		[illegible]		1	15

十兵衛　なんで こんなのが道を塞いで…。
みの吉　こんな所に一人で来ると危のうござる。
十兵衛　うわあっ!!
みの吉　だ 大丈夫でござるか?
十兵衛　出たな 物の怪!!
みの吉　そうきどの一…。
蒼鬼　おいおい 俺の友達をいじめないでくれ。
十兵衛　何者……ははーん オマエがアオオニだなぁ? コノ物の怪め! 成敗してくれる!
蒼鬼　勘弁してくれよ……そう呼ばれてるだけで俺はれっきとした人間だ。
そっちこそ何者だ こんな所に一人で…。
十兵衛　問答無用!! アオオニめ 覚悟!!
蒼鬼　危ねえ! おい 話を聞けって おれは助けに来てやったんだぜ!
十兵衛　物の怪に助けられるいわれはねえ!
蒼鬼　柳生制剛流抜刀術……へぇ コイツは面白そうだ。
みの吉　蒼鬼殿 時間が…。
十兵衛　行くぞ!!

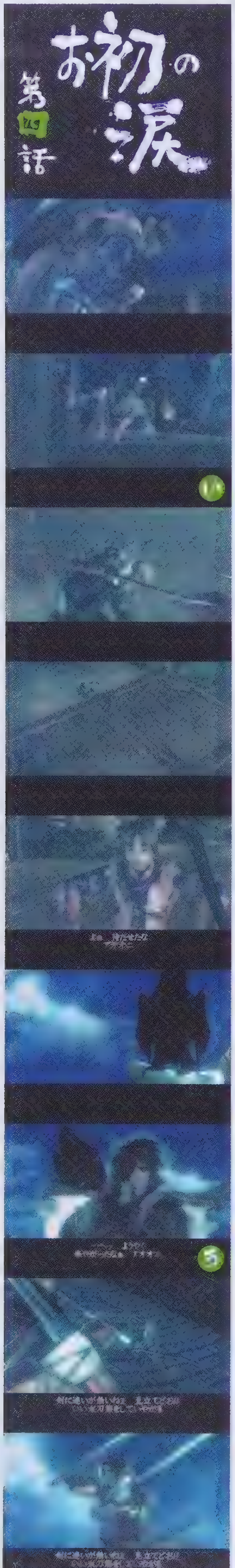
斬撃をかわし、力任せに十兵衛を吹き飛ばした。

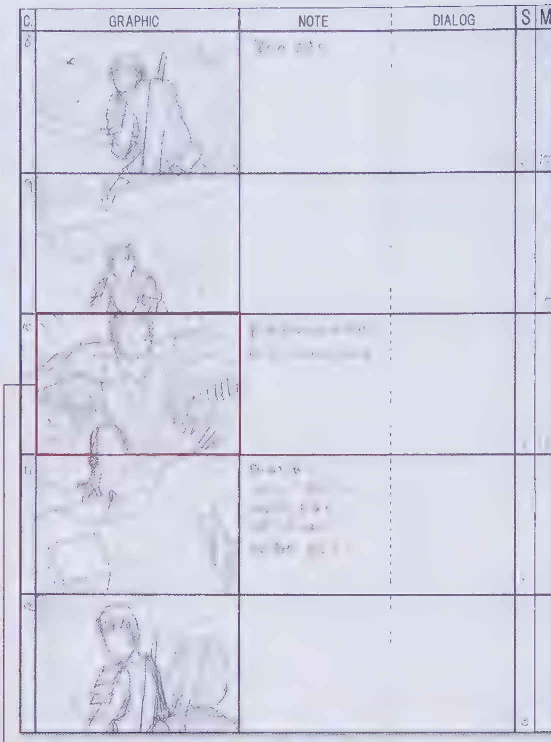
十兵衛　いってー…。
蒼鬼　チビのくせに大した腕だな 名は?
十兵衛　十兵衛…柳生十兵衛だ!
蒼鬼　じゅ 十兵衛? 柳生十兵衛?
十兵衛　何か文句あるか?
あと 人に名を聞くときはまず自分から名乗れ!!
蒼鬼　おう そりゃ悪かったな。
十兵衛　…名乗れ!!
蒼鬼　名前は…特に無いんだよなぁ。
あえていうなら 蒼鬼かな。最近はそう呼ばれてる。
十兵衛　…オマエ……変わってるな。
蒼鬼　オマエもな。
十兵衛　これは生まれつきだ。
みの吉　蒼鬼殿…時間がないでござる…。
蒼鬼・十兵衛　!?
蒼鬼　なんだ? 派手にやりすぎたか…。
十兵衛　オマエは下がっていろ。どうせオマエでは歯が立たない。
コイツらは幻魔だ 人の太刀では斬れん!!
蒼鬼　そんなもんなのか?

蒼鬼の刀が一閃すると、
幻魔は真っ二つに砕け散った……!!

十兵衛　あっ…なぜこの男は幻魔が斬れる!?
柳生の剣をおいて幻魔を討てるすべは……。

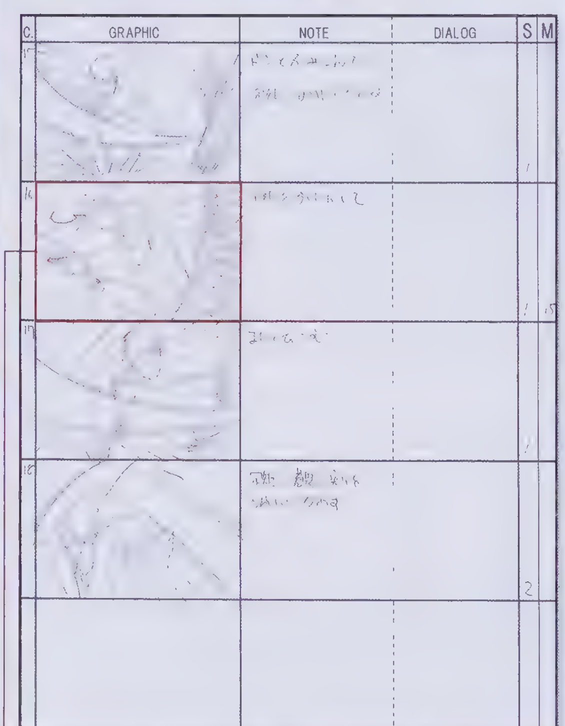
十兵衛　まさか!? うわあっ!!
蒼鬼　おい 大丈夫か!!
十兵衛　オレはいい!! オマエは橋の上の幻魔を!!
蒼鬼　のわあああっ!
十兵衛　何やってんだよ もう!!

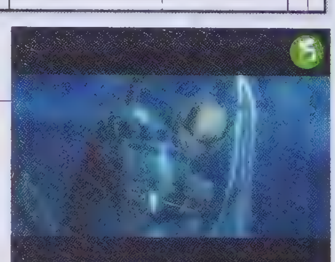






幻魔に囲まれた蒼鬼を、間一髪、奇策で救出した十兵衛。だが、その作戦はかなり危険を伴うものであった。





鋭い斬撃を、涼しい表情でかわす宗矩。蒼鬼の達人級の太刀筋をもってしても、宗矩を捉えることは至難の業だ。

お初の涙
第四話

“幻魔”を追って、共に戦うことになった蒼鬼と十兵衛。彼らは団右衛門の目的地でもあった駿河の砦を、次の標的としたのだった。

西暦1598年（慶長三年）2月12日
十兵衛と協力し、駿河国・薩タ峠にある砦を
攻めることになった蒼鬼。
そこには彼が狩り続ける
“桜”が大量に運び込まれていた。
そして、その砦を守るのは異形の者・幻魔たち……。

十兵衛	前にも増して警備が厳重になってやがる ……どうする？
蒼鬼	雑魚はオレが引きつけておく。 オマエはその間に砦へ行け。

蒼鬼と十兵衛は二手に分かれ、
蒼鬼が囮となっている隙に
十兵衛が砦の内部へ侵入することになった。

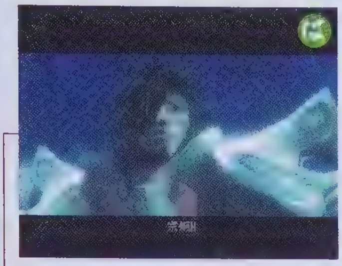
十兵衛	ニ〜ン
蒼鬼	!?
十兵衛	よぉ 待たせたな アオオニ。
蒼鬼	…。

十兵衛の奇策により、難を逃れた蒼鬼は砦に侵入する。
しかし、その前に、謎の剣士が立ちはだかった……。

蒼鬼	!!
宗矩	急くな躯喰 後でゆっくりやらせてやるからよ。 …ヘッ ようやく来やがったなぁ アオオニ。
蒼鬼	誰だ。
宗矩	太閤殿下に仇なす賊臣を斬る者だ。
蒼鬼	…速いっ!!
宗矩	剣に迷いが無いねぇ 見立てどおりいい太刀筋をしていやがる。
蒼鬼	その型 柳生の剣……しかも“裏”かよ。 ヘッ 最近どうも柳生に縁があるな。
宗矩	ほう 裏の型を知っているか。さすがは海道一の弓取りの息子さん。 まぁ 不肖の子らしいがなぁ。
蒼鬼	!
宗矩	昔から剣術は嫌いでなぁ。

後から追いついた十兵衛の表情が、
蒼鬼と対峙する剣士を見たとたんに一変する!!





蒼鬼の前に立つ謎の剣士は"柳生"の名を持つ人物だった。二刀を操る卓越した剣さばきにも、納得できる。

C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
36	柳生 宗矩	ウイストアップ / ハシヤ / パン / 柳生宗矩	十兵衛 宗矩!!	3	
37		手にもった刀を見て		2	
38		パン とちやにおさめる		1	15
39			(宗矩) 「剣術は嫌いだと いっているだろうが」	4	
40			十兵衛 「蒼鬼 桜が積んだ荷車は この先のはず!! 運び出される前に 焼き払っちまえ!!」	6	15



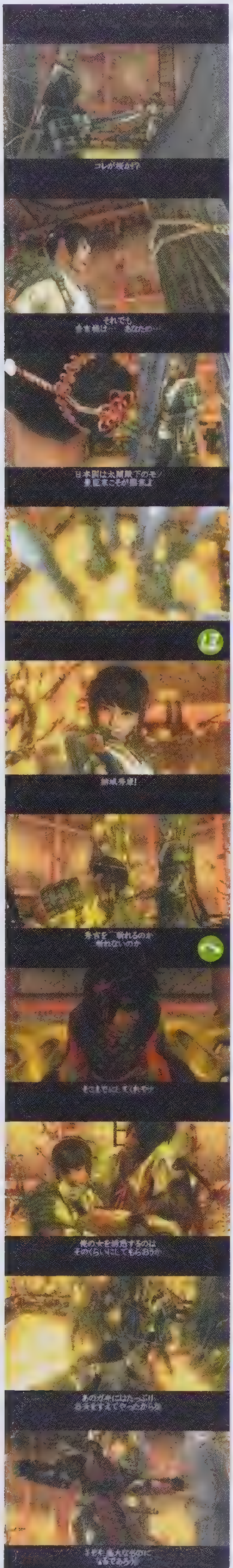
物陰から蒼鬼に狙いをつける一丁の火縄銃…。初撃を外したのは、蒼鬼への想いのせいであろうか——。

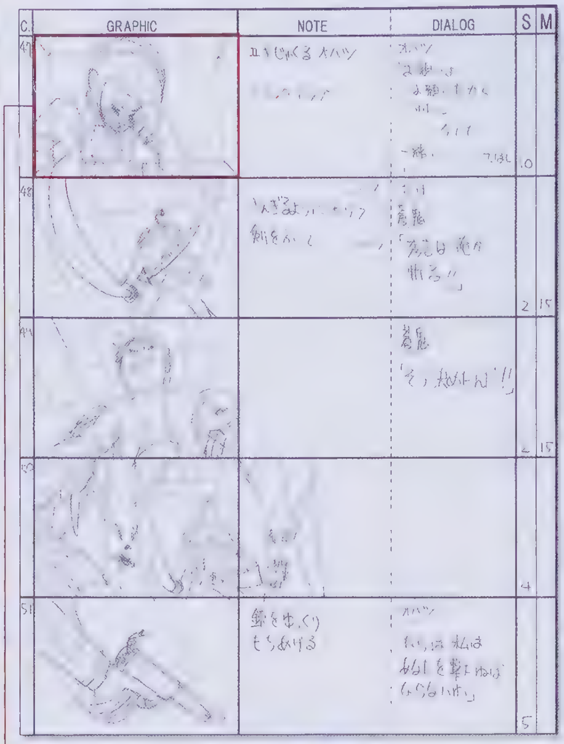
C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
5		銃口、ニュッとでる		2	
6		足元でさく裂		1	
7			蒼鬼(モノローグ) 「…〃火縄か!!」 オハツ(オフ) 「動かないで!!」	3	
8		少しだけ木のかげから でてきながら	オハツ 「…やはり あなただったのね」	3	15
9		ふりむき	蒼鬼 「〃!! オハツ か」	2	15

十兵衛	見つけたぁぁぁ!
	見つけたぞ 宗叔父……いや…宗矩!!
宗矩	剣術は嫌いだと言っているだろうが。
十兵衛	アオオニ 桜を積んだ荷車はこの先のはず!!
	運び出される前に焼き払っちまえ!!
	コイツは……オレが殺る!
宗矩	誰かと思えば…もう一人の侵入者がオマエとはな……茜よ。
	しかし 俺の刺客にオマエを選ぶとは柳生のご老人もよくよく業の深い。
蒼鬼	十兵衛 気をつけろ この男……強いぞ!
十兵衛	いいから早く行け!! こいつだけはおれがやらなきゃならないんだ!
蒼鬼	しかし…。
十兵衛	邪魔すんな!
蒼鬼	いや わかった。気をつけろよ。
宗矩	おれはオマエに用はない……が…おもしろい。
	久しぶりに稽古をつけてやろう 茜!!
十兵衛	抜け! 宗矩!
宗矩	オマエごときに刀なぞいらぬわ。
十兵衛	ふざけるな!
宗矩	この鬼ノ眼の小娘が……。その忌々しい眼で…俺を…見るんじゃねえ!!

宗矩を十兵衛に任せた蒼鬼は、砦内部に侵入した。
大量の"桜"を発見した蒼鬼だが、
その背後に影が忍び寄る……!!

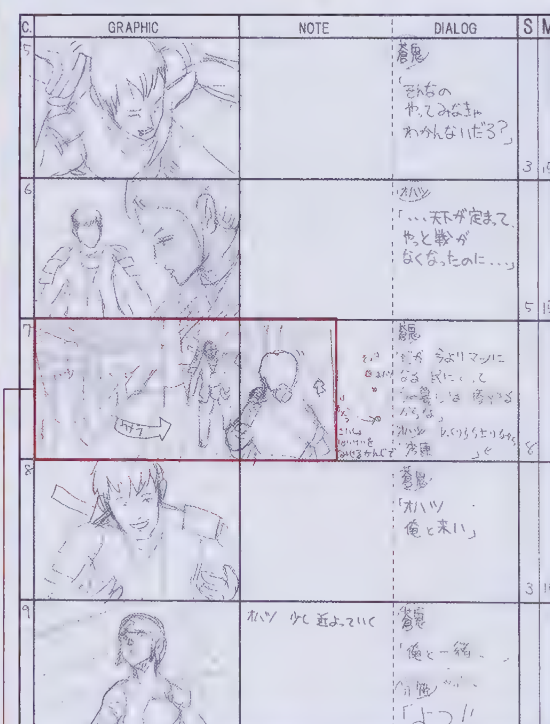
蒼鬼	火縄か!?
お初	動かないで!!
	…やはり あなただったのね。
蒼鬼	お初か!?
お初	動かないで!
蒼鬼	綺麗になった…物騒にもなったがな。
お初	駿河に現れた秀吉様の桜を焼き払う 蒼い鬼……。
	噂が大坂まで伝わった時 すぐあなただとわかったわ。
蒼鬼	俺も有名になったもんだ。
お初	茶化さないで!
	ねえ……私と一緒に大坂に帰りましょう。
	今なら 秀吉様もきっと許してくださるわ。
	そして 昔のように秀吉様のために…。
蒼鬼	それはできねえ。
お初	なぜ秀吉様の邪魔をするの? どうして"桜"を狙うの?
蒼鬼	秀吉の邪魔か…オマエ"桜"がどんなものか知ってて言ってんのか?
	自分の眼で その眼でよく見てみろ!
お初	っ!!

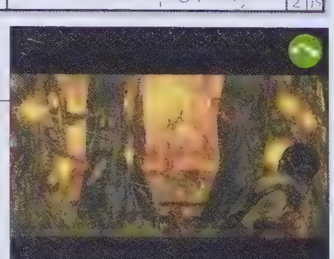






蒼鬼への想いと裏切れぬ主君……。相容れぬ二つの想いが、蒼鬼に銃を突きつけるお初の慟哭を誘う。





嘘のない蒼鬼の言葉が、だんだんとお初の心を洗い流す……。ふたりの心が再び通い始める名シーンだ。

蒼鬼	コレが桜か!? これも これも 全部だ!! 今の秀吉は もう俺の知っている男じゃあない。
お初	それでも秀吉様は…あなたの……。
蒼鬼	だから! …だから俺がやるんだ。
お初	あなたはわかっていない。今の天下人は秀吉様。日本国は太閤殿下のモノ……豊臣家こそが国家よ。
蒼鬼	ちがうっ!!! 断じてっ!!!
お初	じゃあ! あなたひとりで何ができるっていうの? ひとりで一国を相手に……勝ち目はないわ!
蒼鬼	勝てないってわかっていてもさ……戦わずに負けるのは シャクだろ?
お初	バカなことは考えないで私と一緒に帰りましょ。秀吉様の元なら一生 何の不安も無く暮らせるのよ。こんな世の中でも安心して生きていけるの!
蒼鬼	…それじゃあ……生きたことにならない。生き方は他人に委ねるモンじゃあない。自分で決めるモンだ!!
お初	そんな生き方! 今の時代に許されるわけ無いじゃない!
蒼鬼	生き方は……時代に許されるモンでもない。
お初	お願いよ…お願いだから……。わたし…今でもあなたのこと…。一緒に…いてほしいだけ――。
蒼鬼	秀吉は俺が斬る! そう決めたんだ…。
お初	ならば私は…あなたを撃たなければならないわ…。結城秀康!!
蒼鬼	…その名はとうに捨てた!!

悩みながらも銃を構えるお初に、
しかたなく刀を振る蒼鬼。
ようやくあきらめたお初が、銃を降ろす……。

蒼鬼	秀吉を斬れるのか 斬れないのか。そんなの やってみなきゃわかんないだろ?
お初	天下が定まって やっと戦がなくなったのに…。
蒼鬼	だが 今よりはマシになる。民にとって今の暮らしは惨めすぎるからな。
お初	秀康…。
蒼鬼	お初…俺と来い。俺と一緒に………。

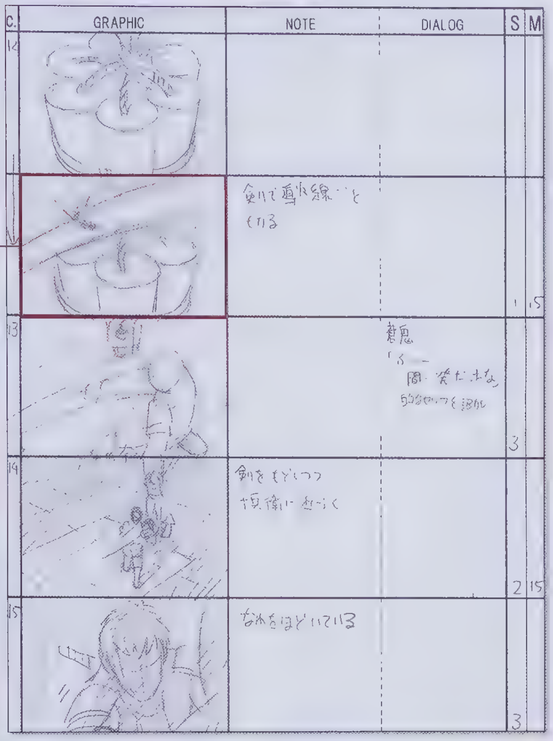
そこに、十兵衛と戦っているはずの宗矩が現れた!!

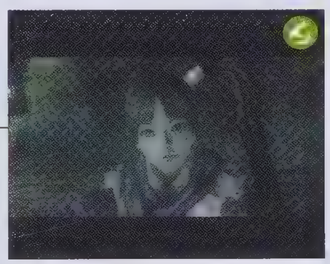
宗矩	よォ そこまでにしてくれやァ。俺の女を誘惑するのはそのくらいにしてもらおうか。ま もっともこの女は俺とは別れられん体だがね…。ひゃーひゃひゃひゃっ!!



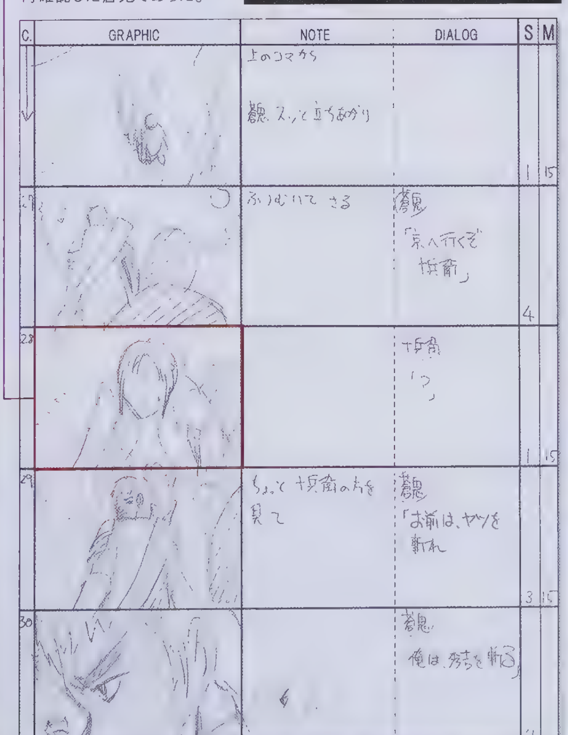


あと数秒で爆発していた爆弾の火元を、刀の一閃で消し止めた蒼鬼。からくも大事な仲間の救出に成功した。





己の未熟さを知り、悲しみに暮れる十兵衛。そんな十兵衛と共に、斬るべき人間を再確認した蒼鬼であった。

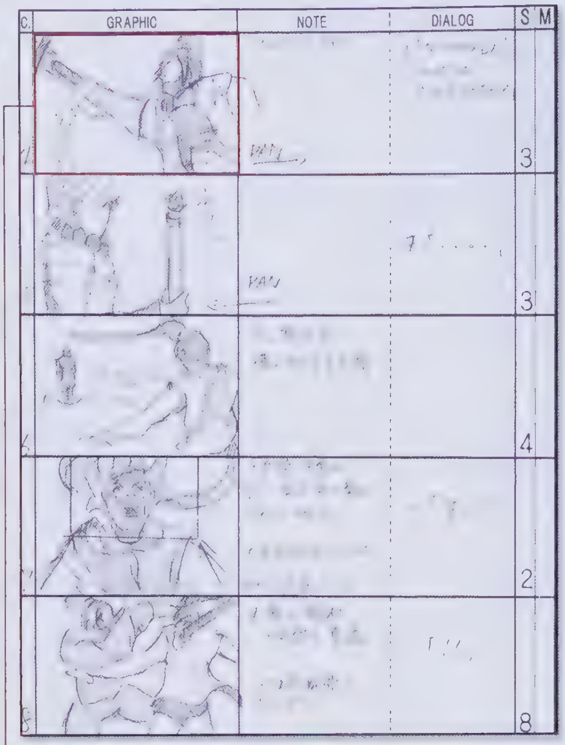


お初	…。
蒼鬼	おい 十兵衛はどうした?
宗矩	さあてな どうだったかな…。心配なら探しにいけよ。 あのガキにはたっぷりお灸をすえてやったからな。大人のお灸をなぁ!
宗矩	おい 桜を全部運び出せ!
宗矩	ん? どうした? ガキを探しに行かないのか? あのガキ あと三分もしたら粉々になっちまうのに……酷いヤツだな。
蒼鬼	なんだとっ!?
宗矩	だが もし桜を選ぶというなら俺が相手をしてやる…。 いっとくが 俺は強いぜ。
蒼鬼	クソッ!!
宗矩	走れ! 走れ! いっしょうけんめい走りなさーい!!
蒼鬼	十兵衛…!!
宗矩	秀康殿!! 心配せずとも太閤様の“醍醐の花見”…さぞや盛大なものになるであろう!! ひゃーひゃひゃひゃっ!!

宗矩に手も足も出ず囚われた十兵衛。
縄で縛られた彼女の頭上には、
大量の爆弾が仕掛けられていた……。

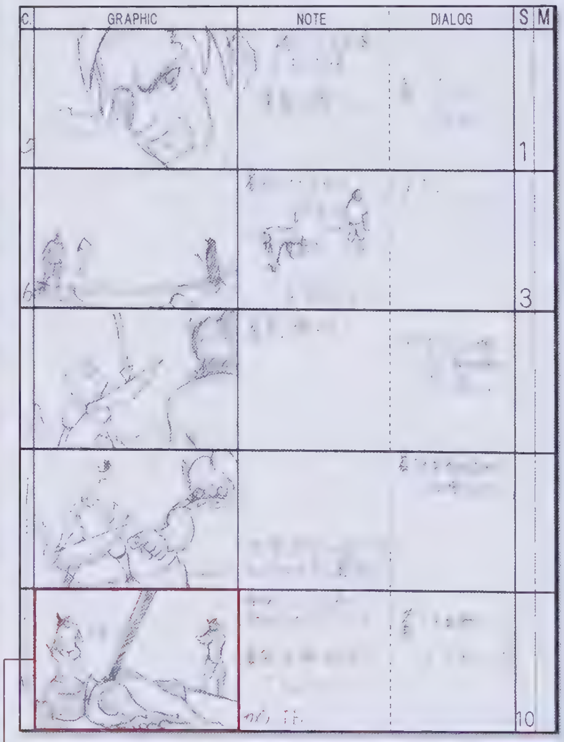
十兵衛	だめだ 体が動かねえや。こりゃ死んじゃうだろうな…。 爺ちゃん ゴメン……駄目だったよ。 アオオニのヤツ…ちゃんと桜は燃やせたかな。
蒼鬼	十兵衛!! おい 十兵衛…生きてるか!!
十兵衛	アオオニ…。
蒼鬼	よかった 生きてるな。
十兵衛	どうして… オマエ “桜” は燃やせたのかよ…。
蒼鬼	あんなモン 後でどうにでもなる。
十兵衛	馬鹿 それじゃオマエ何のためにここにきたんだ…。 だいたい何でオレなんかを助けた!?
蒼鬼	オマエ あんな所で死んでる場合じゃないだろ?
十兵衛	ばかやろぉ…あんなヤツに……。 チクショウ……チクショウ…!!
蒼鬼	京へ行くぞ 十兵衛。
十兵衛	?
蒼鬼	オマエはヤツを斬れ。 俺は………秀吉を斬るッ!!







鬼の面をした謎の武者に出会う十兵衛。男の圧倒的な威圧感は、十兵衛をも飲み込み、萎縮させてしまう。





謎の武者は、地面に倒れている十兵衛を指差した。絵コンテでは倒れた十衛兵を中心にしているが、変更された。

第五話 紅い鬼

決意を固めたふたりの武者……彼らは一路京へと足を向けた。しかし、その道中には、夢かうつつかもわからない出来事が待ち受ける……。

西暦1598年(慶長三年)3月4日
蒼鬼は豊臣秀吉を、十兵衛は柳生宗矩を討つべく
京を目指す旅の中、ふたりは近江国へと入っていた。

十兵衛　ここが京か!?
蒼鬼　十兵衛 ここは京じゃねえよ。佐和山だ。

佐和山は豊臣秀吉の側近である、
石田三成が治める場所であった。
町全体を包む異様な邪気に、
不安を感じていたとき異変が起こった。
突如として現れた幻魔が蒼鬼と十兵衛を
取り囲んだのだ…!!
さらに見えない結界の出現により、
二人は邪気に満ちた佐和山の町に
閉じ込められてしまった……。

十兵衛　幻魔か!! ど どうする アオ兄ィ!!
蒼鬼　とにかく京へ向かうにはこの町を抜けなきゃならない!!

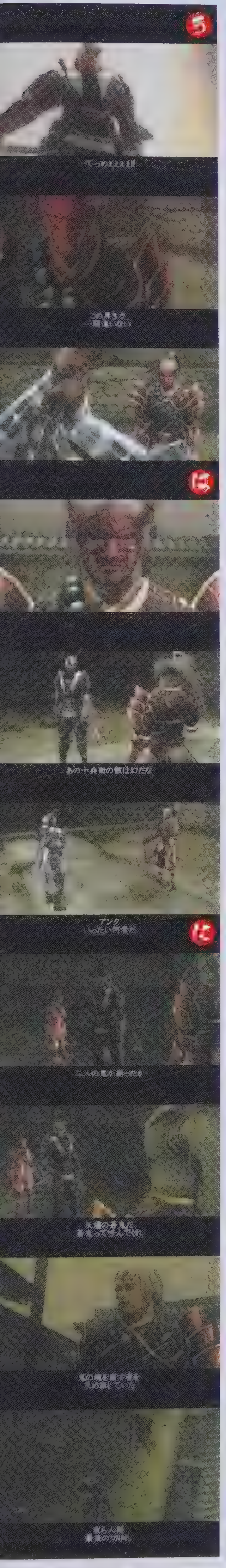
いったい蒼鬼と十兵衛を罠にはめたのは、
何者なのか……。
そしてふたりは無事に佐和山から脱出できるのか——。

十兵衛　おーい アオ兄ィ! どこいったー!!

閑散とした町並みの中、謎の侍に出会う十兵衛。

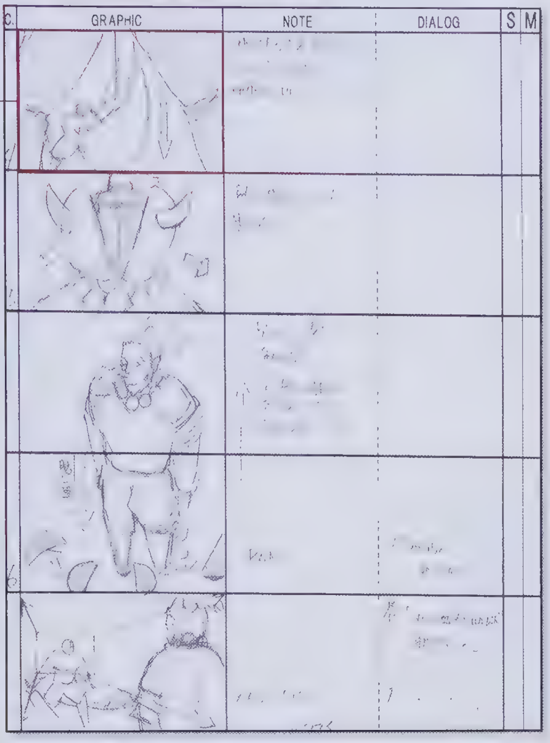
十兵衛　この状況で平然と立ってるって時点で普通の侍じゃないよな…。
な 何とか言え!! この術はオマエがやったのか!?

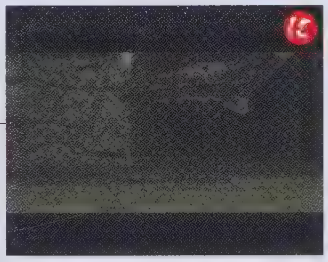
十兵衛　…うっ!? 今のは妖かしじゃない…殺気を飛ばしただけだ。
オレの 相手をどこかで怖がってる心が自分の死の幻惑を見せた。
チキショー! 気圧されるな!!



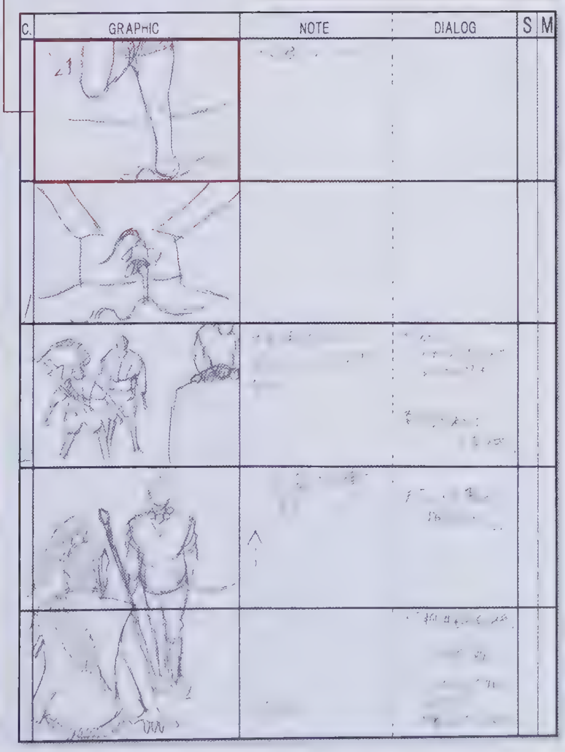


怒りに任せて男を打ち倒した蒼鬼。だが、振り下ろした刀は男を捉えず、面を割るのみであった……。





地面に転がっていた十兵衛の骸は、どうやら天海の幻術であったようだ。背面からの構図が変更されている。



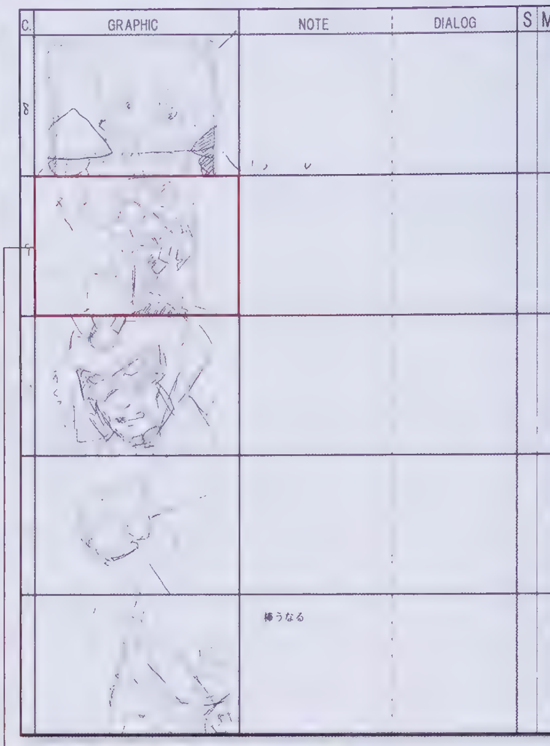
十兵衛と離れ離れになった蒼鬼は、
先刻、十兵衛が対峙した謎の武者に出会った。

蒼鬼	…! 十兵衛!? どこだ!? 十兵衛!! これはアンタの仕業か!?
天海	先ほどの娘と同じ 鬼の魂を持つ者よ。
蒼鬼	十兵衛のことか 十兵衛はどこだ!?

十兵衛の屍を発見する蒼鬼……。

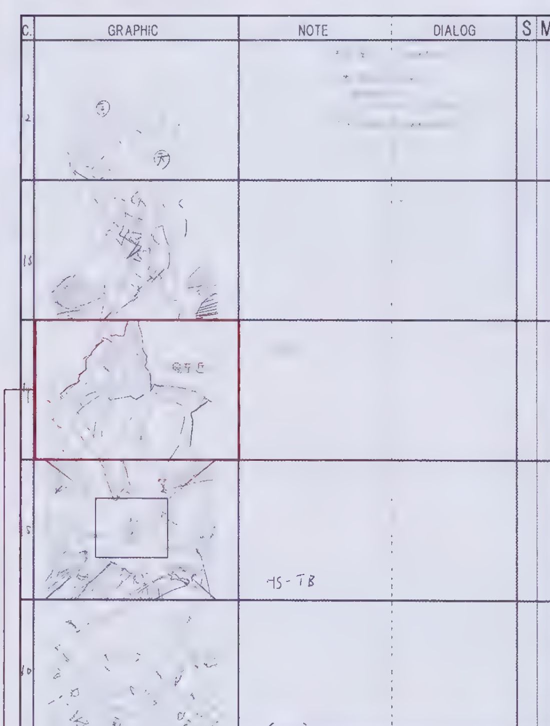
蒼鬼	十兵衛! ……てっめぇぇぇぇ!!
天海	この黒き力…間違いない この男こそ……。
蒼鬼	おおおおおおお!!
天海	…。
蒼鬼	…ぬあっ!!
天海	…何ゆえ斬らぬ。
蒼鬼	俺の血が叫んだ……斬るな と。
天海	…。
蒼鬼	あの十兵衛の骸は幻だな。
天海	いかにも。
蒼鬼	アンタ いったい何者だ。
天海	…自己紹介は後だ。
十兵衛	何だ!! 何がどうなってんだ!! あ あの侍!!
蒼鬼	落ち着けよ 十兵衛。
天海	二人の鬼が揃ったか。柳生石舟斎の孫。 鬼ノ眼を継ぎし…柳生 茜。
十兵衛	爺ちゃんを知ってるのか!? …何者なんだアンタ…。
天海	そして…黒き鬼に見出されし者…。
蒼鬼	灰燼の蒼鬼だ。 蒼鬼って呼んでくれ。
天海	我が名は南光坊天海。 秀吉の…幻魔の野望を挫くため 鬼の魂を宿す者を求め旅していた…。 ようやく会えた 鬼の魂を受け継ぐ者たちよ。
蒼鬼	鬼…。
天海	最強にして最悪の力を持つ 我ら人間最後の切り札……。

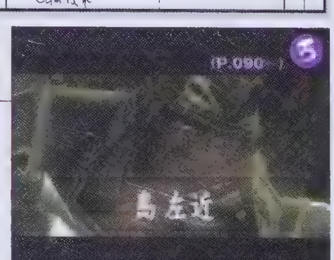




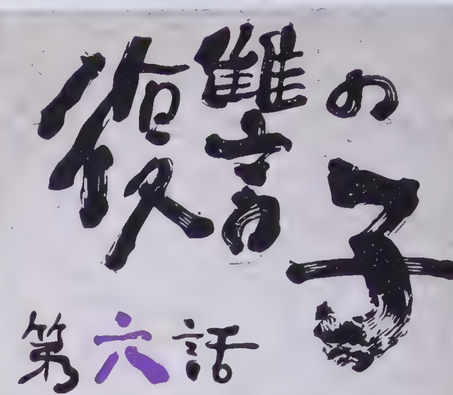


ロベルトと共に幻魔を倒した蒼鬼たちの前に、凄まじい負のオーラを放つ巨大な槍を操る侍が現れた。





今後、度々登場する、島左近の初登場ムービー。これからの激しい戦いを予見させる、迫力の登場シーンだ。



復讐の子 第六話

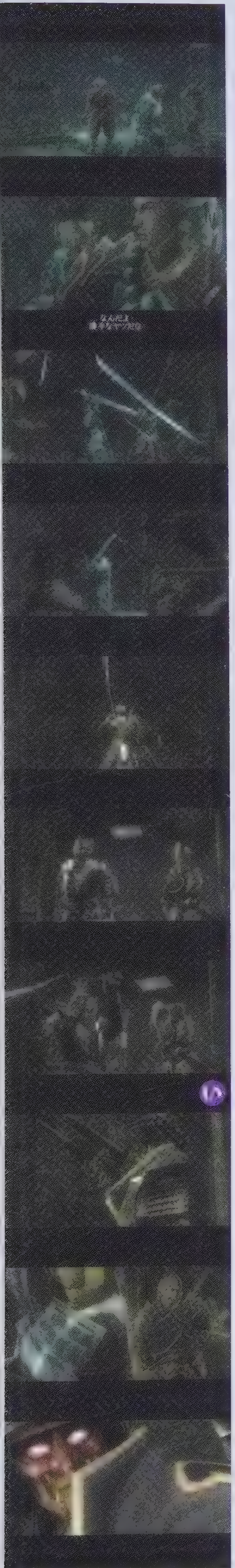
天海が加わり、三人になった蒼鬼たち一行。ロベルトを探しに佐和山城へ侵入した蒼鬼を待っていたのは、予期せぬ人物であった…。

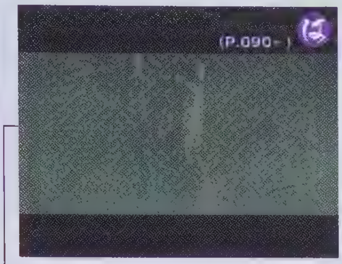
蒼鬼と天海が出会った際、
地中より現れた幻魔によって
佐和山の町には一つの大穴が口を開けていた。
天海が言うにはその穴は佐和山城の
地下牢へと通じているらしい。
城下町を闊歩する幻魔たちを十兵衛に任せ、
蒼鬼と天海は“秀吉の野望を
阻止するには欠かせない男”という
囚われの西洋人・ロベルトの救出へと向かった――。

蒼鬼	そういえばそのロベルトとかいう男 どんなヤツなんだ?
天海	知らん ともかく西洋人を探すのだ。

ようやく、ロベルトらしき西洋人を発見した蒼鬼と天海。

蒼鬼	オマエが ロベルト…だな。
ロベルト	…。
蒼鬼	俺たちはアンタを助けに来たんだ… 言ってることわかるか?
ロベルト	ここは割と気に入っていたんだが…。余計なことをしてくれたな。
蒼鬼	お おい ちょっと待てよ どこ行くんだ!?
ロベルト	俺はこれからフロイスを殺しに行く……邪魔をするな…。
蒼鬼	…?
天海	フロイスという男を殺しに行くから 邪魔をするなと言っている。
蒼鬼	ちょっと待てよ 取りあえずは俺たちと行動を共にしてくれ。
ロベルト	…。
蒼鬼	うおっ!!
ロベルト	死にたいか 日本人!!
蒼鬼	何すんだよ!!
ロベルト	クソったれ!! 俺は急いでんだ!! 邪魔をするなら 殺すぞ!!



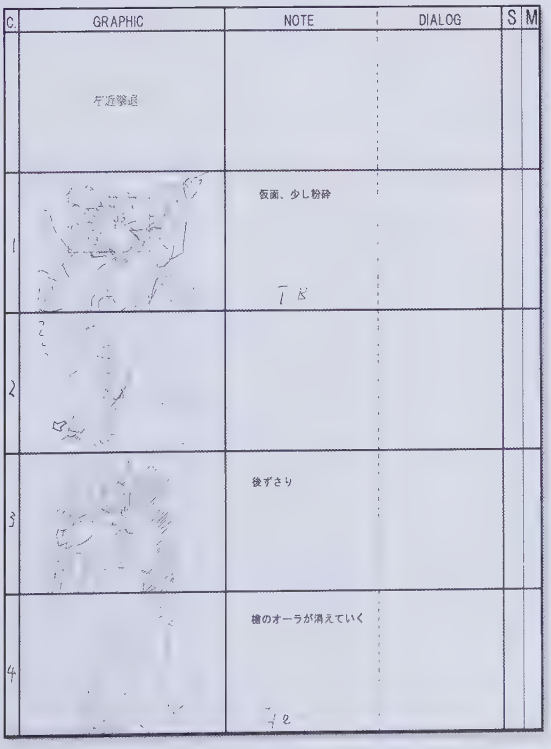


圧倒的な力で蒼鬼と天海をねじ伏せる左近。愛用の武器である、槍の扱いも達人の域に達している。



未使用ムービー絵コンテ

左近を撃退したムービーのための絵コンテ。残念ながら、ムービーは本編ではカットされてしまったが、天海のライバルともいえる左近撃退シーンの設定は、詳細に決められていた。



蒼鬼	いや 今のは何となくわかった…こっちだって酔狂で助けたんじゃないんだ。
	力づくでも止めるぜ…黙って見ててくれよ!!
天海	いいだろう…だが 殺すなよ 大事な男だ。
蒼鬼	おっと 俺は 女子供と丸腰のヤツを斬る趣味は無いぜ。
ロベルト	こんな玩具 俺には不要だ。
蒼鬼	そうかい それじゃ遠慮なく いかせてもらうぜ!!

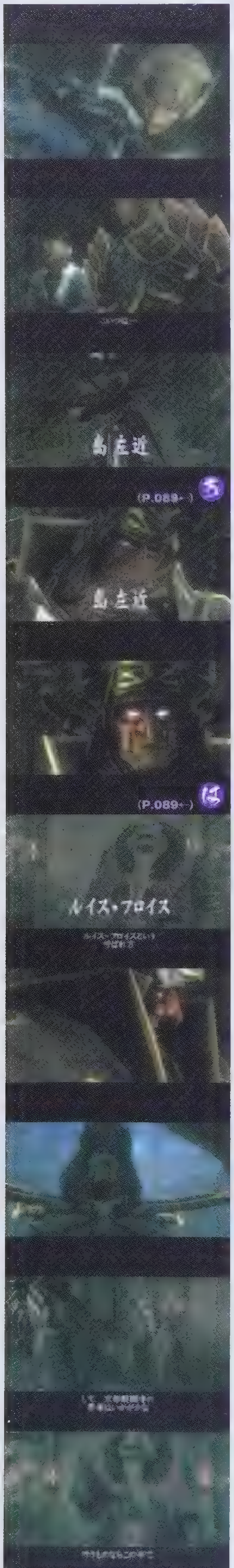
嵐のように襲いかかるロベルトの拳をかわし、
互角の勝負を続ける蒼鬼。

蒼鬼	しぶといな。
ロベルト	くそったれめ! 日本人の分際で…
	あの音は…厄介なヤツが来るな…。
	フロイスを殺るのが先だ ここはオマエらで何とかするんだな。
蒼鬼	あ おい!!
天海	ここは我々に 任せるそうだ。
蒼鬼	なんだよ 勝手なヤツだな…。

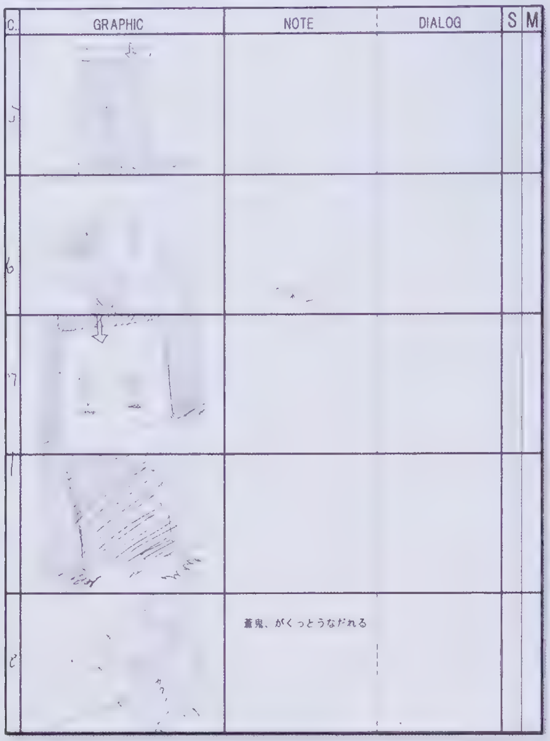
何かに気付いたロベルトは、その場を去ってしまった。
残されたふたりの前に巨大な影が忍び寄る……。

天海	左近?…島左近殿…か!?
蒼鬼	石田三成の家臣…島左近かよ!! こいつは…ヤバいぜ!
天海	気を抜くな 確実に死ぬぞ!
左近	…斬!
左近	ぐわあ!!

蒼鬼の一撃により左近に異変が起きた。
突如として頭を押さえ、苦痛にもだえ始めたのだ。
凄まじかった殺気が消えると共に、
左近はそのまま苦しみながら逃げ去っていった。
しかし左近が去ると同時に、突如として現れた格子によって地下牢は密室と化した……。

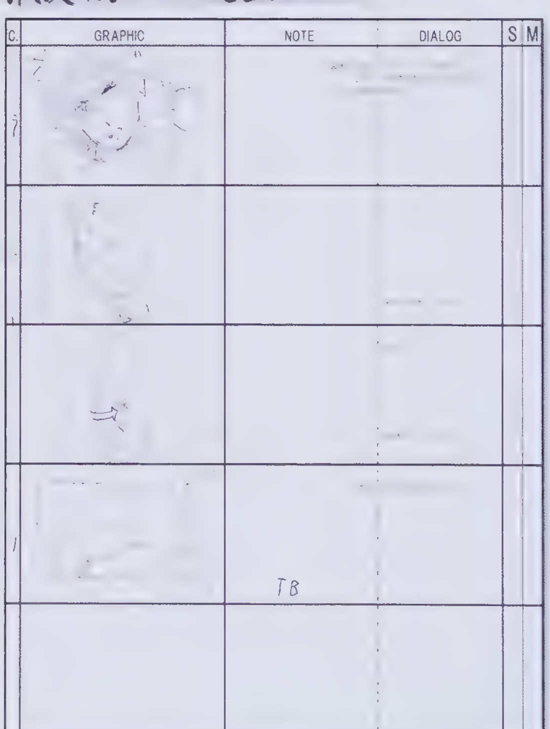


未使用ムービー絵コンテ



逃げる左近を追って、蒼鬼と天海が走る！　が、間一髪のところで逃げられてしまう。このシーンにも絵コンテが存在することから、ムービーが用意されていたことがうかがえる。

未使用ムービー絵コンテ



なんとか左近を撃退するも、地下牢に閉じ込められてしまったふたり。この絵コンテでは、蒼鬼と天海の焦燥と虚脱感が描かれている。果たしてロベルトは無事なのだろうか…!?

天海	閉じ込められたようだ…。

狼狽する蒼鬼と天海、しかし……。

お初	秀康？　そこにいるのね？
蒼鬼	…お初？
お初	どうしても あなたに聞きたいことがあるの。秀康 あなたから上がってきて。

蒼鬼はお初が下ろした縄を使い、地上へと上がるのだった……。

臣下	三成様。
三成	何です。
臣下	ルイス・フロイス様がお越しですが。
三成	お通しなさい。
臣下	はっ！
ルイス（黒）	あ…あ…相変わらず な…慣れませんのぉ。ルイス・フロイスという呼ばれ方。
三成	慣れてもらわねば困ります。その名こそが大事な隠れ蓑ですからね。して 京都醍醐寺の準備はいかがかなローゼンクランツ？
ルイス（黒）	よ…予定通りに ご…ございます。後は幻魔樹の到着を待つばかり。げ…幻魔樹の集まりも じゅ…順調なようで…クローディアス様。
三成	あなたの進言どおりの数は 集まりましたよ。鬼にやられた幻魔樹など微々たるものです。なんら影響は出ないでしょう。“醍醐の花見” まことに楽しみです。
ルイス（黒）	そ…そうそう その お…鬼の輩が網にかかったとか…かからないとか…。
三成	ええ じきにここまで来るでしょう。いやぁ…もうそこまで来ているようですよ。
ルイス（黒）	ほほう 黒き鬼の さ…再来という例の…。どのような者が来ますことやら 楽しみでございますな。叶うものならこの手で バ…バラバラにしてみたい!!
三成	それと オフィーリアからは何か連絡はありませんでしたか。
ルイス（黒）	かか…変わらず ひ…秀吉の元で 監視を続けているとのこと。
三成	ふむ 全ては計画通りに進んでいるのですね。
ルイス（黒）	御意。
三成	我が主の星は幻魔樹の結集にて ますますその光を高めることでしょう。我らが宿願 その達成も近いですよ！

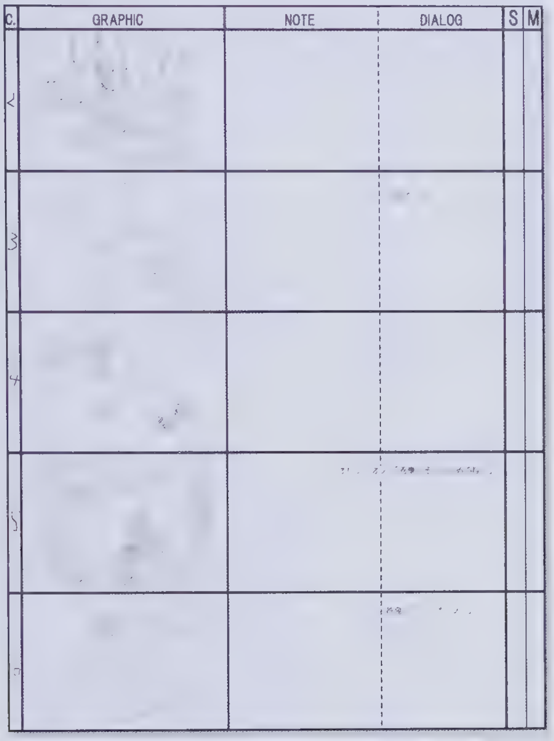
一方、お初に助けられた蒼鬼だったが、なぜかお初は天海が登る前に縄を手から離してしまった――。

蒼鬼	お おい…。
お初	…。
蒼鬼	やっぱ 罠だったのかな？
お初	ちがうわ どうしても 二人きりで話がしたかったの…教えてほしい。秀吉様はあの桜



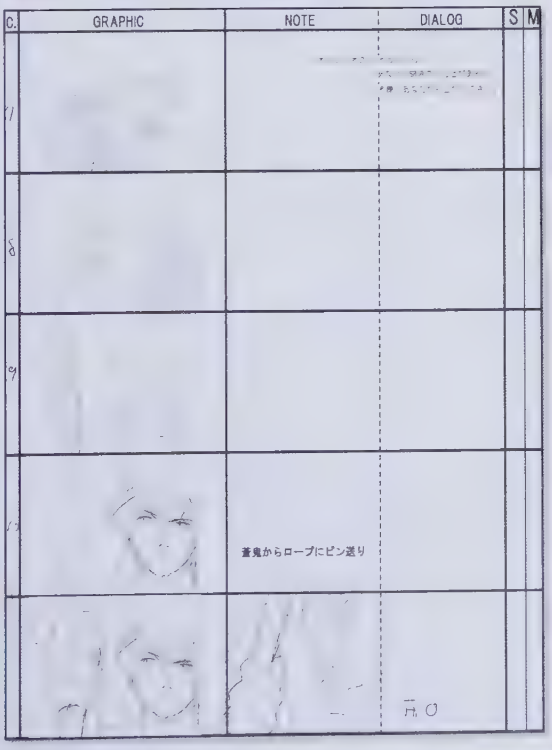
未使用ムービー絵コンテ

なすすべもなくたたずむ蒼鬼の足元に、一筋の縄が落とされた。縄を投げ込んだお初との再会に、驚きの表情を見せる蒼鬼……。この場面も、本編ではカットとなっている。



未使用ムービー絵コンテ

お初から投げ込まれた縄を手繰り寄せ、決意の表情でそれを掴む蒼鬼。お初の"どうしても蒼鬼に話したいこと"とは一体何なのか？　決意の表情で縄を掴んだ蒼鬼は、ゆっくりと上に登っていった。



で何をしようとしているの？
なぜ 人のように見えるの？　なぜ泣き声が聞こえてくるの？　秀康 あなたはそれを知っているのでしょ？
あの桜に関して全ての指揮を取っているのは 石田三成…そして三成たちはあの桜をこう呼んでいた…幻魔樹と。
…ねぇ幻魔樹って何なの!?

蒼鬼　…幻魔樹は…生きている人間だ。
大量の人間がねじりこまれた塊だ。

お初　そんな…。

蒼鬼　幻魔樹とは 幻魔蟲を大量に生産するための幻魔機。
そしてその幻魔蟲は人にとり憑く。

お初　幻魔蟲…。

蒼鬼　幻魔蟲に取り付かれた人間は恐るべき兵士となる。
恐怖せず 飯も喰わず 絶対服従の殺戮だけを目的とした幻魔兵にな。

お初　九州から大陸に送り込まれている兵士達って…。

蒼鬼　そうだ…そして幻魔蟲に憑かれた幻魔兵は心を失い…やがて醜い化け物になっちまう。

お初　醜い…化け物…。

蒼鬼　秀吉は日本各地で育成した幻魔樹を京の醍醐に集めて"醍醐の花見"を開こうとしている。
それこそまさに幻魔蟲を一斉に解き放ち日ノ本に住まう者すべてを幻魔兵に変える儀式だ。

お初　そんな…ばかなこと…。

蒼鬼　お初 俺と共に来てくれ…昔のように…。

うなづいたお初を、蒼鬼はそっと抱き寄せる。

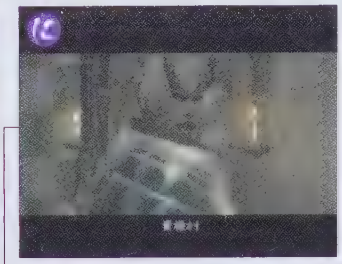
お初　…私 あなたを信じます。
昔も 今も……そして これからも。
幻魔樹に関する全権は石田三成が抑えているの。彼は今この城にいるわ。
三成さえ倒せば 秀吉様もお考えを変えてくださるかもしれない…。

蒼鬼　よし 行こう それで終わりにできるなら…。

お初　まって秀康 お仲間の方を…。

蒼鬼　ほっとけ あの男なら問題なしだ。





事件の真相を知るため、三成を問い詰める蒼鬼。だが、その答えは蒼鬼にとって信じられぬものであった。

C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
5			三成「ずいぶんご立派になられましたな。		
6		フォロー	この三成、幼き頃より貴方様を・・・」 秀康「御託はいらねえ。		
7		フォロー	訊きたいことは一つ。 三成、秀吉を影で 操っているのは		
			貴様か！」		
8			三成「私が秀吉様を操るなど、 恐れ多い。		



まんまと三成の罠にはまってしまった蒼鬼。彼を見下ろす三成には、嘲りの表情が浮かんでいる。

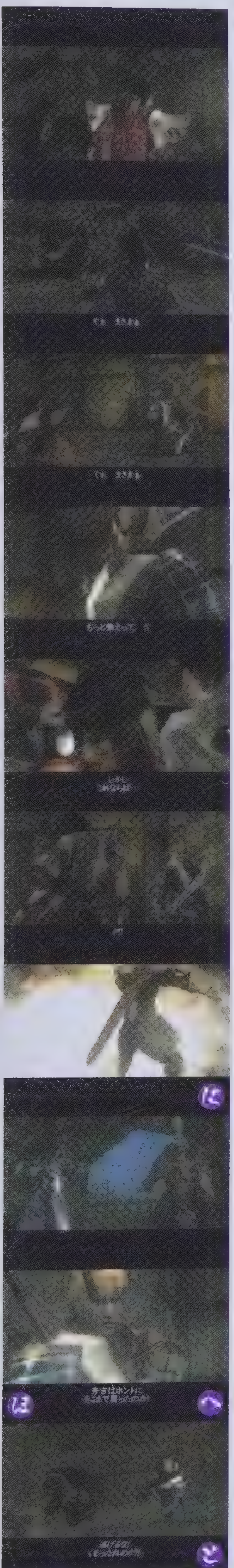
C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
16					
17			三成「我らはこれから、 京にて醍醐の花見を 開かねばならぬ忙しい身。		
		フロイス、ひっこんで また出てくる。	今はあなた方のお手愛に 付き合うことは 出来ません。」		
16			ルイス（黒）「く、クローディアス様、 あの、生物は、 す、すばらしい研究材料 なんですがねぇ」 三成「よい、捨て置け。		
11			すぐに我らが 手に戻る奴らよ」		

お初と共に三成の居場所に向かう蒼鬼だったが、
何故かその先には宗矩が待ち構えていた!!

宗矩　ご苦労だった お初。
どーも 秀康殿 暫くぶりですな。
蒼鬼　柳生宗矩…お初…やっぱり罠か!!
お初　ちがう…。
宗矩　こっちへこいよ お初。
どうした…オマエ本気で裏切ったわけじゃねぇよな?
お初　宗矩……
宗矩　秀康殿を豊臣家臣団へ引き入れる事がオマエの使命だったな?
まさか オマエ そっちへ寝返るつもりなのか?
こりゃ傑作だ!! だがな できねぇよなぁ そんなこと…。
お初　く…。
宗矩　おいおい あんまり恋人の俺を困らせないでくれよ。
忘れてねえよな お初。オマエの体は今俺の手の中にあるって事をよぉ。
誰よりもそのことを心得てるのは オマエだろぉ!?
蒼鬼　…どういうことだ。
宗矩　その男の前で……さらすか? ん? ん?
そーだそれでいい かわいいなぁお初は…。
蒼鬼　お初っ!!
宗矩　お初は俺の女だ 横恋慕はみっともないぜ色男。
剣術は嫌いなんだが 仕方がない…。
前に言ったよな 俺は強いぜ…ってな!

実力伯仲の蒼鬼と宗矩がぶつかり合う!!
凄まじい剣戟を制したのは、蒼鬼だった!

宗矩　ぐぉ まさかぁ…!!
蒼鬼　オマエに 言い忘れてた事があったよ。
俺は…もっと強えって さ!!
宗矩　き 貴様! しかしこれならば…。
蒼鬼　お初がオマエを裏切れない理由とは何だ!
オマエ お初に何をした!
宗矩　知りたきゃアイツに直接訊け アイツの体に直接な…。
蒼鬼　何!
宗矩　秀康殿 お初の体は最高だぜ!
蒼鬼　お初…。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
			三成「手に戻る奴らよ。		
21		TU	ルイス（黒）「ぎょ、御意」		
		TB	蒼鬼「みつなりぃぃ！		
		蒼鬼フォロー			
			三成（オフ）「秀康様、		



どうあがいても、三成へは届かぬ刃──。迂闊に罠にはまってしまった悔恨の想いが、蒼鬼を叫ばせる……。

C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
22			三成（オフ）「伏見、醍醐寺でお会いしましょう。秀吉様もお待ちですぞ！」		
23			ロベルト「（西）逃げるな！くそったれめが（サノバビッチ）！！」		
24					
25					
		シャーーーー！！！！			



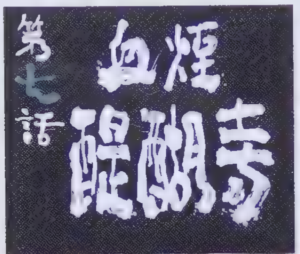
“醍醐寺で待つ”。……その言葉を残し去っていく三成。その優雅な口調はまるで蒼鬼を操っているかのようだ。

宗矩を退け、ついに蒼鬼は三成の許へたどり着いた。

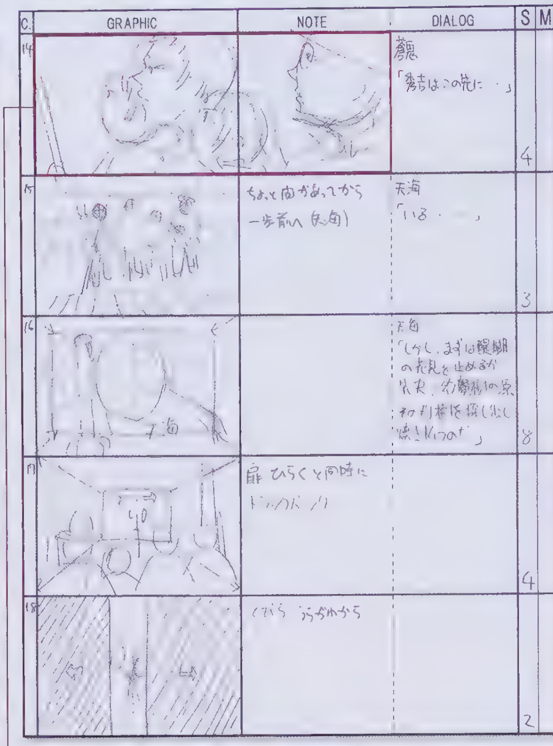
三成　お待ちしておりました 秀康様。ずいぶんご立派になられましたな。
この三成 幼き頃よりあなた様を……。
蒼鬼　御託はいらねえ 訊きたいことは一つ。
三成 秀吉を影で操っているのは貴様か！
三成　私が秀吉様を操るなど 恐れ多い。全ては秀吉様の御意思にてございます。
ご自身でお確かめになられてはどうですかな？
秀吉様もあなたにお会いするのを 心待ちにしておられます。
蒼鬼　秀吉はホントにそこまで腐ったのか！
ロベルト　*ルイース!!*
ルイス（黒）　じ…実験動物が お…檻から逃げ出してしもうたわ。

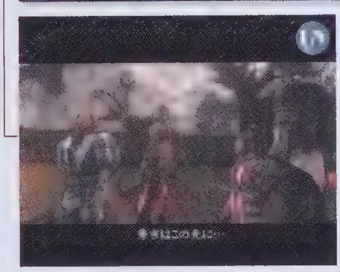
三成によって仕掛けられたカラクリが作動し、
蒼鬼とロベルトは地下に落とされてしまった……。

三成　我らはこれから京にて醍醐の花見を開かねばならぬ 忙しい身。
今はあなた方のお手合いに付き合うことはできません。
ルイス（黒）　ク…クローディアス様 あの…動物はす…すばらしい実験材料なんですがねえ。
三成　捨て置きましょう。すぐ我らが手に戻る連中です。
ルイス（黒）　ぎょ…御意。
蒼鬼　三成！
三成　秀康様 伏見・醍醐寺でお会いしましょう。
秀吉様もお待ちですぞ！
ロベルト　*逃げるな！　くそったれめが!!*

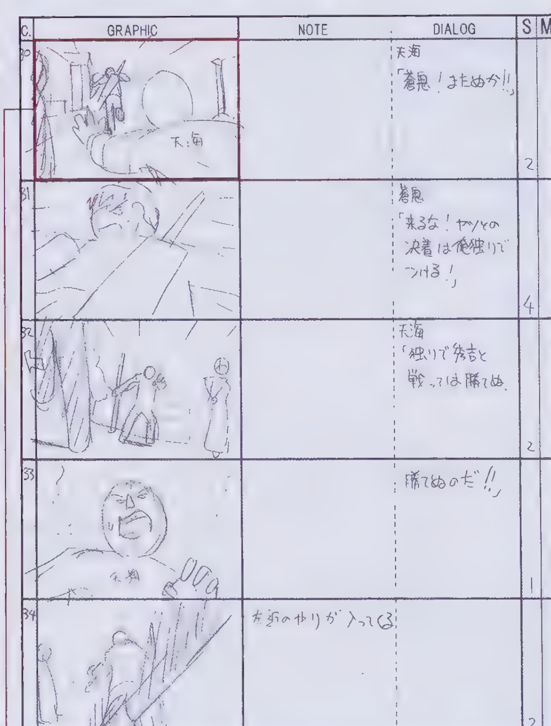


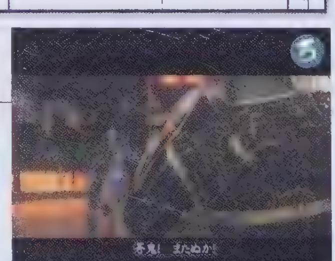






決意を固め、醍醐寺の門を見据える四人の武者たち。天海が門を開いたそのときから、激しい戦いが始まる……。





秀吉を目前にしていきり立つ蒼鬼を諌めようと、追いかける天海。だがその眼前には、は、三成と左近が立ち塞がる。

第七話 血煙 醍醐寺

ロベルトを仲間に加え、四人となった一行は醍醐寺へと辿り着く。宿命の敵であり義理の親でもある秀吉を前に、蒼鬼は何を想うか――。

秀吉	豊臣一族が世界を制する手始めじゃ。 まこと 美しい花よ……。

西暦1598年(慶長三年)3月15日
ついに秀吉の居城、伏見城を目前にした一行。
京では今まさに、醍醐の花見なる計画が
始まろうとしていた。
蒼鬼たちはそれぞれの宿敵への思いを
胸に明智塚を発つ。

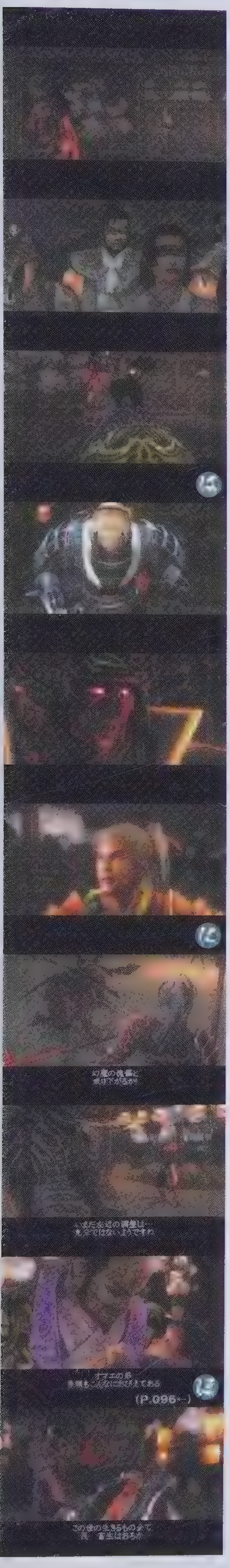
十兵衛	まとまると目立つ! いったん別れよう!
天海	醍醐寺の門で会おう。

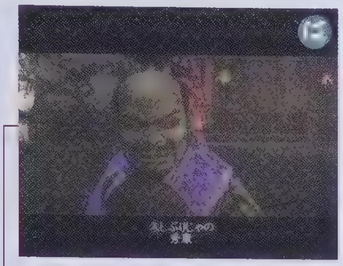
醍醐寺の門にて、集う四人。

十兵衛	みんな 無事だな!
蒼鬼	ああ 秀吉はこの先に…。
天海	いる……しかし まずは醍醐の花見を止めるが先決。 幻魔樹の源 その母樹を探し出し焼き払うのだ。

宗矩、ルイス・フロイスを見つけ、
十兵衛とロベルトは我を忘れて突進してしまった。

十兵衛	見つけたぁ!
天海	待て! 忘れるな!! 我らが目的は幻魔母樹ただ一つだ!
ロベルト	主よ この者に天罰を!!
ルイス	やっぱり戻ってきた!! 私の実験動物ぅー!!
宗矩	次は どう痛めつけてやろうか? なあ 茜よ!!
十兵衛	こんのぉー!!
三成	秀吉様は上醍醐にてお待ちですぞ。
天海	蒼鬼! またぬか!
蒼鬼	来るな! ヤツとの決着は俺ひとりでつける!
天海	ひとりで秀吉と戦っては勝てぬ! 勝てぬのだ!





長い年月を経て、ついに相対する秀吉と蒼鬼……!! 父と子の、互いの信念が交錯するシーンだ。

C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
13		ふりむいたあと ちょっと間があって もらう	秀吉「久しぶりじゃの 秀康」	4	
14		少し蒼鬼の方に 近づく秀吉		2	
15		蒼鬼、座りながら			
			蒼鬼「…お久しゅうござい ます、太閤殿下」	5	
16			秀吉「会いたかったぞ… わが息子よ」	4	

秀吉と蒼鬼の対面の外では、天海たちが死闘を演じていた。左近の凄まじいパワーの前に押され気味の天海……。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
5		三成の方に 向こうとする	天海「三成…」		
		槍が入ってくる		4	
6		上のつながら つながるようだったら つなげて下さい	左近「どこへ行きなさる」 ? 追加しいいですか	3	
7				3	
8	左近			2	

秀吉の許へ走り去る蒼鬼を制しようとした天海だったが、その彼を左近の槍が遮る!!

天海　左近…!!
三成　無粋ですぞ天海殿。秀吉様と秀康様の再会に水を差す真似はおよしなさい。
あなたの相手…この左近がいたします。
天海　蒼鬼! 今のオマエでは秀吉には勝てんのだ!

一方、蒼鬼はついに秀吉との対面を果たしていた。

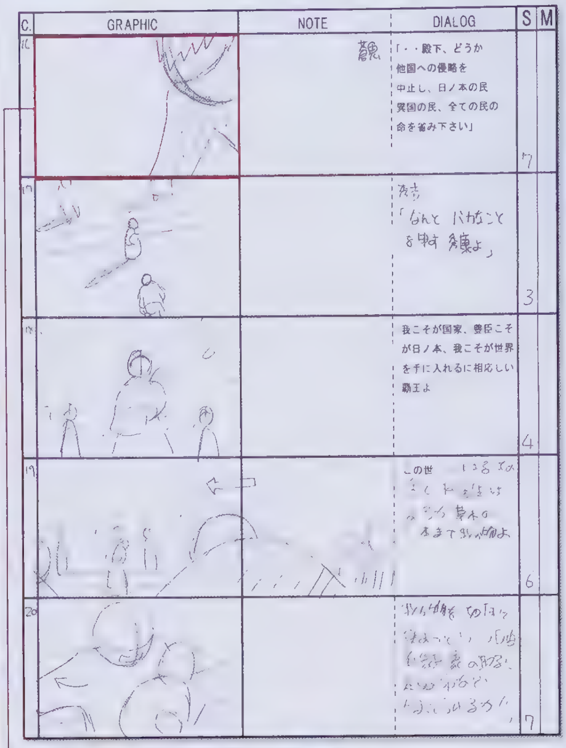
秀吉　久しぶりじゃの 秀康。
蒼鬼　…お久しゅうございます 太閤殿下。
秀吉　会いたかったぞ…わが息子よ。

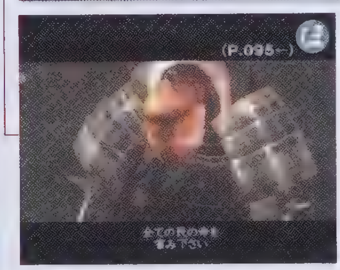
三成　美しい花見に 良い余興ですな。
天海　三成…
…眼を覚ませ左近! 幻魔の傀儡と成り下がるか!
お主 侍であろうが!
左近　天海殿……俺は ぐ…ぐぁぁぁぁッ!!!
三成　やれやれ いまだ左近の調整は…十分ではないようですね。

何とか左近を倒した天海であったが、その頃秀吉と蒼鬼の会談に異変が……。

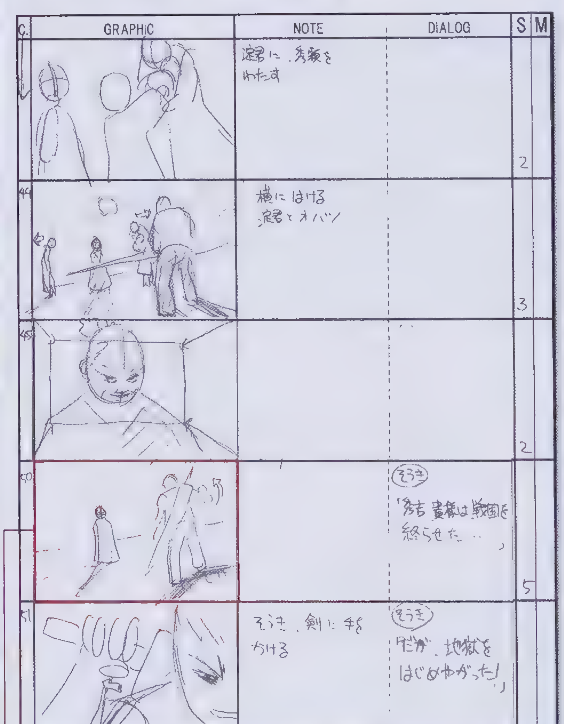
秀吉　会いたかったぞ…わが息子よ。
この美しい桜を前に 秀康よ…。戯れにしてはちと度が過ぎはせぬか?
オマエの弟 秀頼もこんなにおびえておる。のう淀?
淀　…ふふふ まこと無粋な。
蒼鬼　殿下は…この桜が美しいと申されるか。
秀吉　あたりまえじゃ 豊臣が世界を征服する最初の一歩よ。
美しいといわずしてなんと言おうか…。
それよりものう 秀康よ。そちの武勇 この大坂にまで届いておったぞ。
再びワシの元へ戻れ。ワシの元で秀頼を世界の王となす手伝いをしてくれ。
蒼鬼　…殿下! どうか他国への侵略を中止し日ノ本の民……異国の民…全ての民の命を省み下さい。
秀吉　なんとバカなことを申す…秀康よ。
我こそが国家。豊臣こそが日ノ本。我こそが世界を手に入れるに相応しい覇王よ!!
この世の生きるもの全て 民 畜生はおろか…草木の一本まで我が物よ。
我が物を 如何に扱おうとワシの自由。
有象無象の取るに足らぬ命などにかまってられるか!!







憎むべき秀吉に頭を下げてまで自分の想いを語る蒼鬼。だが尊厳をかけた蒼鬼の言葉は、秀吉に届くことはなかった。





民を省みるように諭す蒼鬼だったが、秀吉は耳を貸そうとしない。話は平行線をたどったまま……。

蒼鬼	秀吉…天下を取って……悪党に成り下がったか!!
	幻魔樹の悲劇を…あの大陸の地獄を…己の欲望の為だけに…。
	貴様 人間を…命を…何だと思ってやがる!
秀吉	芝居とはな…実のおやじに似おって タヌキよのぉ…。
お初	やめて! 秀康!
蒼鬼	沢山の人が 仲間が死んでいる!
	今も…この日本で! 大陸で!! たった一人の悪党のために!!
	秀吉! 貴様は戦国を終わらせた。
	…だが 地獄をはじめやがった!
秀吉	それが答えか…この痴れ者めがッ!
蒼鬼	貴様は 俺が……今 ここで!
	…斬る!!!
秀吉	おもしろい…その黒き鬼の力 見せてもらおう!

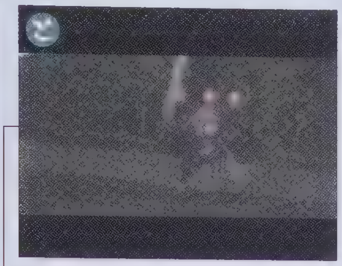
蒼鬼の体から立ち上がる、
黒き鬼のオーラが秀吉を襲う!!

秀吉	…それが黒き鬼の力…か。
	よかろう この秀吉 直々に相手をしてくれるわ!!

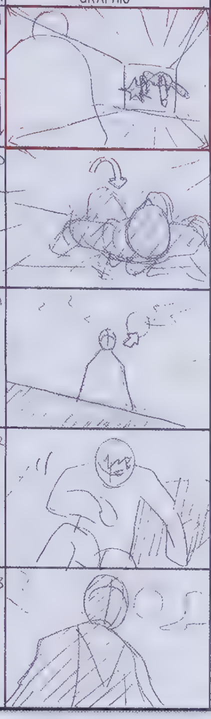
蒼鬼の黒き鬼の力で、かろうじて秀吉を
打ち破ったかに見えたが……。

秀吉	なるほど 恐るべきは 黒き鬼の力よ…。
蒼鬼	馬鹿な…。
秀吉	無駄だ。
蒼鬼	…!!
秀吉	諦めろ オマエの力ではワシを斬ることかなわん。
蒼鬼	何!?
秀吉	我が体は不死身…我が力は無限……コレが神の力よ。
	ゆえ 神たる力を宿したこのワシこそ 全ての人間を支配するに相応しい……。
	しかし その黒き鬼の力 殺すに惜しい…。
	秀康よ 再び豊臣が為に生きるのならばその命…助けてやらんことも無いぞ?
蒼鬼	…生き方は自分で決める。
秀吉	何?
蒼鬼	俺は……俺の生き方で生きる!!
秀吉	この 痴れ者が! ワシの命ずるままに生きよ! ワシの許しなく生きることなど まかりならん!
	ワシが戦えといったら戦え! ワシが死ねといったら死ね!
	それが日ノ本の国よ! それが日ノ本の国に生きる者の生き方よ!

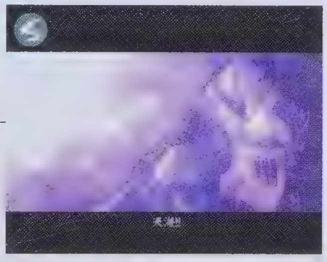




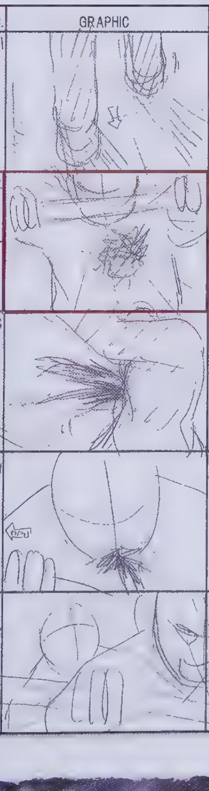
“黒き鬼の力”を解放させ、秀吉を破ったかに見えたが……。傷一つ見せない秀吉から、衝撃の事実が話される。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
9		[illegible] はじけて後方にとぶ		2	
10				2	
11			秀吉「おろかめ 余の力がワシを斬ることはかなわん」	5	
12			蒼鬼「なに!!」	2	
13			秀吉「余の体は不死身 余の力は無敵 コレが神の力よ」	6	



その身を捧げて蒼鬼とお初を守る天海。しかし、秀吉の邪悪な力の前に、天海の体は極限を迎えていた……。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
61		天海の足 2 3歩 下がる		2	
62		だんだんうつむいてる		2	
63		胸から大量の血がでる		1	
64		口からもとけつ ちょっともちなおして 左へPAN			
			天海「蒼鬼!! 比叡山へ向かえ!!」 蒼鬼「ひえいざん?!」	7	

蒼鬼　あんた 知らねえのか?
　人は自由だ!! 生きるの死ぬのに誰かの許しなんかいらねえんだよッ!
秀吉　…ならば 秀康 ここで死ぬるか?
蒼鬼　それがおれの生き方だからな。
秀吉　さればやむを得ぬ…ここで朽ちるが良いわ!!
淀　…はっはっはっはっは。
秀吉　いまわの際に見届けよ!! 偉大な創造神の力を!!
蒼鬼　く…っ!!
お初　秀康!!
秀吉　酔狂な女よ オマエもいずれ死ぬ運命 ここで秀康と共に朽ちるもよかろう!
蒼鬼　お初!
お初　秀康!

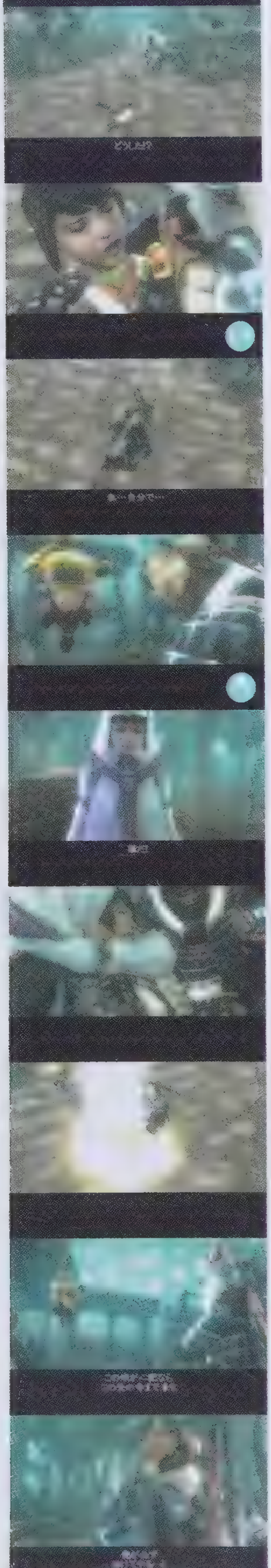
秀吉の攻撃が蒼鬼とお初を襲う……その刹那、
天海がその身を盾にして
秀吉と蒼鬼たちの前に立ちはだかる!!

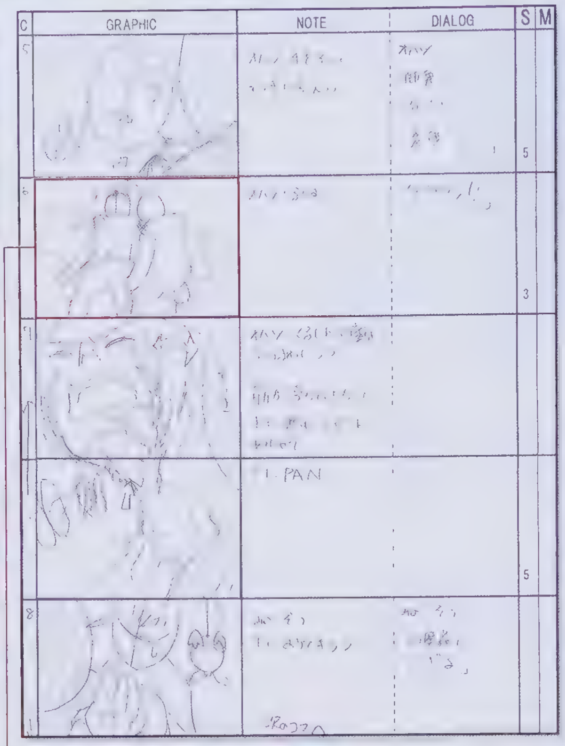
蒼鬼　天海!?
天海　蒼鬼!! 比叡山へ向かえ!!
蒼鬼　比叡山!?
天海　人を超え! 鬼を超え! 全ての魔を斬る鬼武者に!!
　最強にして最悪の鬼武者になるのだ!
　オマエこそが 人間の…最後の切り札だ!!
　結城秀康!!!
秀吉　死ねぇぇぇ——!!

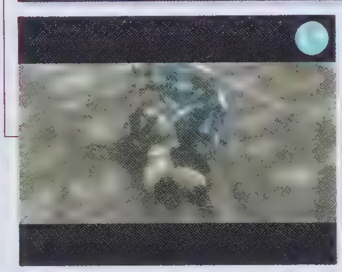
天海の力により、瞬間移動した蒼鬼たち。
さらに天海自信も、
秀吉の攻撃で姿を消してしまった……。
絶望のみが残る醍醐寺の境内に、
三成の声が響く——。

三成　邪魔者はこれで片付きましたぞ さあて皆様よーくゴロウジロ!!
　醍醐の花見…いよいよここに 極まれりッ!

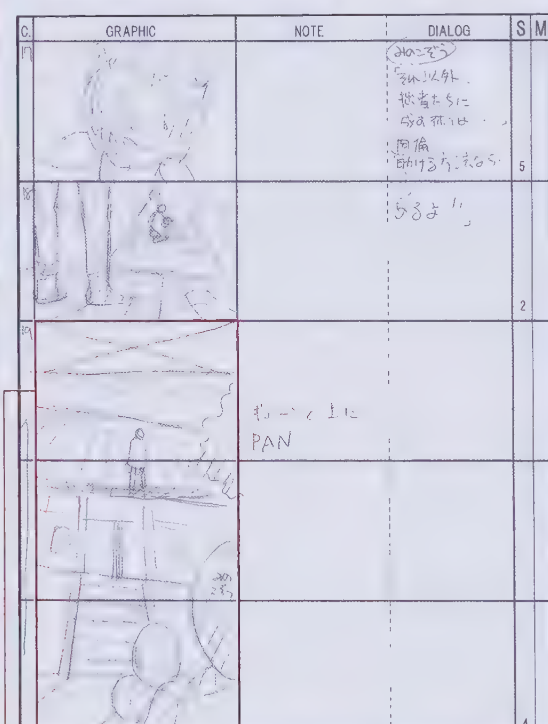
鬼武者 第八話 覚醒

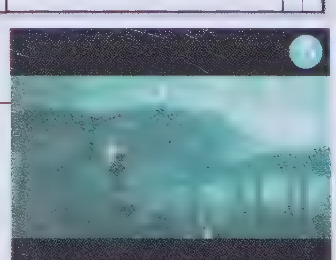






苦しみ、のたうつお初。宗矩の策略によって蟲に犯されたお初は、このまま死を待つしかないのであろうか……。





なすすべのない蒼鬼とお初を、静かに見守る少女。絵コンテとは、みの吉の位置が少しずれている。

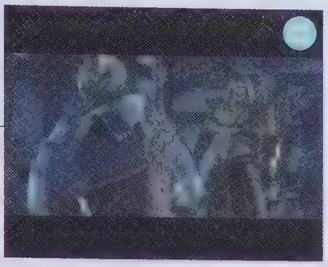
鬼武者 第八話 覚醒

傷ついた体を引きずり、比叡山に到着した蒼鬼とお初。突如苦しみ出すお初の体からは、禍々しい妖気が発せられていた……。

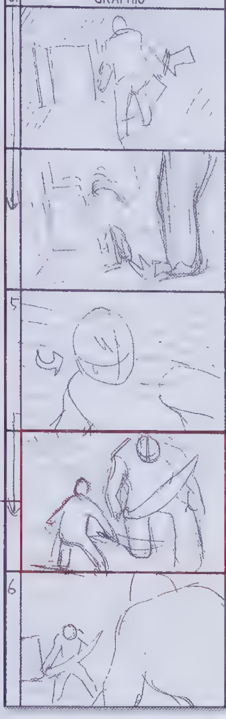
西暦1598年(慶長三年)3月17日　京都　比叡山
圧倒的な秀吉の力になすすべもなく、
散り散りになってしまった仲間たち。
命からがら醍醐寺から脱出した蒼鬼とお初は、
秀吉が放った追っ手からの命がけの逃避行の末
天海が向かうよう言い残した場所、
比叡山へとたどり着いていた……。

蒼鬼	お初 あとちょっとで天海が言ってた比叡山だ…もう少しの辛抱………!? お初!!　どうした!?　お初!!
お初	御免なさい…秀康…グウウッ!!
蒼鬼	!?
みの吉	幻魔蟲でござる!
蒼鬼	そんな…!!　どういうことだよ!?
みの吉	豊臣を裏切らないよう 体内に幻魔蟲を埋め込まれていたでござるな。
蒼鬼	オマエ それで宗矩の言いなりに…。
お初	最初からわかっていたことだから…豊臣を離れた以上こうなることは…。ウウッ!!
蒼鬼	なんでだよ!　オマエ…こうなるってわかってて。
お初	いいの これでいいの…。 これは私が決めたこと…。
蒼鬼	くそ!　俺のせいだ!　俺が…畜生!
お初	ちがう…私 自分で生き方決めたから…。
蒼鬼	そんな…どうにかならないのか!?
みの吉	いままでの幻魔樹と同じように 完全に幻魔になってしまう前に……トドメを。
蒼鬼	…できない…できるわけが無い!
みの吉	それ以外拙者たちに成す術は…。
阿倫	助ける方法なら…あるよ!
蒼鬼	誰だ!
阿倫	まだ大丈夫 でもあと持って一刻ね…。 この娘はあたいが連れて行くよ。
蒼鬼	待て!
阿倫	この娘が心配なら この先の寺まで来な。 できるだけ急いでね。
蒼鬼	お初!　アイツは…!?
みの吉	幻魔ではないようでござる。 どちらかというと 蒼鬼殿に似た気をお持ちでござる…。
蒼鬼	とにかくこの先の寺に急ごう。 お初 俺が必ず助けてやる…!!





あと一歩で“鬼門”を脱出できる……。だが、蒼鬼の前にはさらなる試練が待ち受けていた。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
		そうき 出口へむかう			
		マーセラス ゴールドの足 フレームインし画面 少し、ゆれる		7	
5		そうきすばやくふりむいてすばやくカメラも まわして下の線に			
		(ムリだったら、カットわって下さい)		3	
6				2	



蟲を払い、お初の命を救った蒼鬼。巨大な試練を超えたふたりの絆は、より強く、より固いものになった。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
		オハツ、そうきの目をみつめながら	(オハツ)「私の生き方は、もう決めたの。私は…秀康…いいえ蒼鬼」	13	
21		上にPAN そうき ギュッと	(オハツ)「あなたと一緒に生きていくって。」(そうき)「ああ　」		
		オハツ、そうきのむねにかおをうずめながら		6	
		左にPAN		4	
		だきしめ合う２人 トラックバック		6	

消えた謎の少女とお初を追って
比叡山延暦寺へと足を踏み入れた蒼鬼。
お初は幻魔蟲に侵蝕され危険な状態にあると、
少女は語った。

蒼鬼	おい アンタ!! お初を助ける方法って何だ!?
阿倫	方法はたった一つ あんたの中に眠る真の力を引き出すこと。
	…あんたが鬼武者として覚醒することさ。
	この中に入って鬼の宝玉を取ってきな
	この入り口が閉じる前にね。
	たったそれだけで あんたは鬼武者になれるんだよ。
	信じるか 信じないかは……あんた次第さ
	もっとも それ以外この娘を助ける方法は
	無いけどね……時間は無いよ どうする?

蒼鬼に迷いはなかった。試練を越え、
鬼武者となってお初を救うべく、蒼鬼は少女が開いた異次元の空間“鬼門”へと飛び込んだのであった——。

鬼門での死闘を制し、あと一歩のところで脱出できた
蒼鬼であったが、目前で鬼門が閉じてしまい
戻れなくなってしまう……。
蒼鬼を信じて戻りを待つみの吉と阿倫であったが——。

みの吉	そうきどの～そうきどの～……。
阿倫	駄目だったみたいだね…。
	やっぱりいやしないのさ 鬼門から戻ってこられる人間なんて。
	この娘も 間に合わなかったか…。

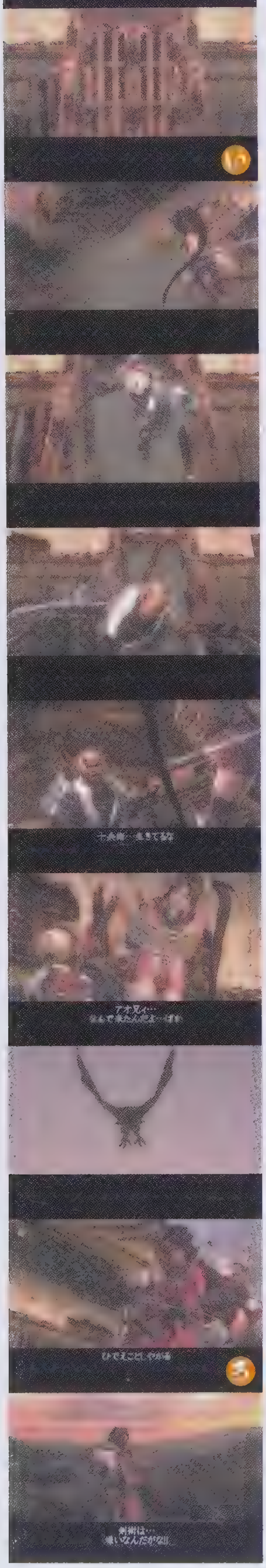
刹那、鬼門からまばゆい光が溢れ出した……!!

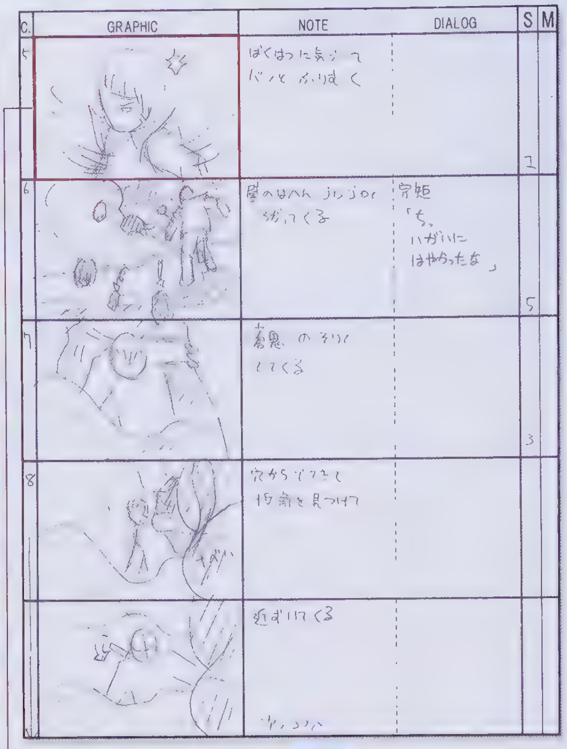
阿倫	え……まさか
	鬼門が内側から!
	そんな馬鹿な!
	鬼門を…鬼門を内側から開けるなんて!
	そんな…。
	…人を超え…鬼を超え…鬼武者すらも超える…結城秀康…。
	あんた…いったい何者なんだい…?
	その子は…もう…。

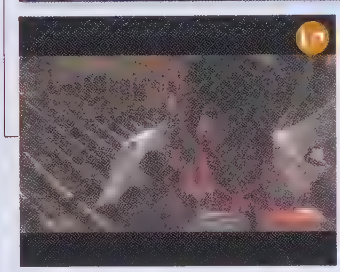
鬼武者の力を得た蒼鬼が、お初に憑く蟲をなぎ払った!!

お初	秀康…。
蒼鬼	すまなかった…お初…。
お初	あなたが あやまることなんて何もない…。
蒼鬼	これでもう オマエを縛るモンは何もない。
	お初 オマエは自由だ……!!
お初	秀康…いいえ 蒼鬼。
	あなたと 一緒に 生きて行くわ。
蒼鬼	ああ……。

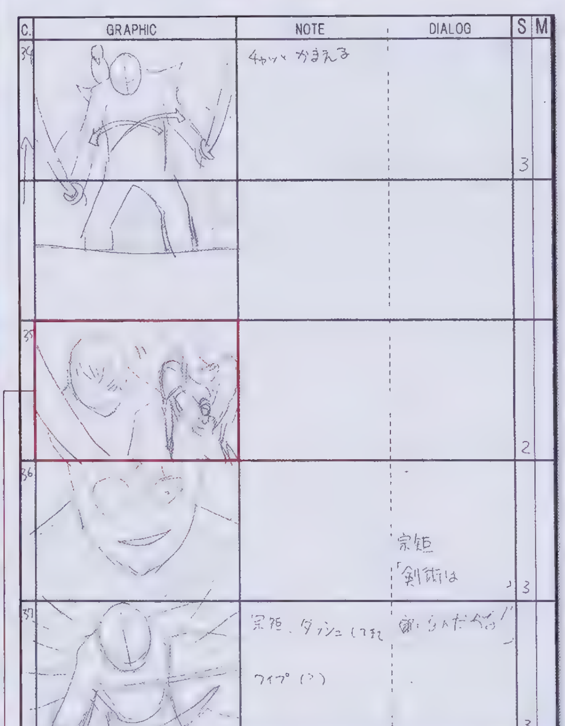
廃安土城
第九話
強襲







壁をぶち破って進入した蒼鬼に気付く宗矩。これから始まる激闘の予感が、ひしひしと伝わってくる。





自慢の二刀流を抜く宗矩を迎え討つ、蒼鬼とお初。正面から見たふたりの位置が、本編では絵コンテと逆になっている。

第九話 廃安土城 強襲

お初を救った蒼鬼の次なる目的地は、かつて栄華を誇った信長の居城“安土城”。そこでは、囚われの十兵衛が助けを待っていた……。

十兵衛救出のため、廃安土城へと
足を踏み入れる蒼鬼とお初。
その天守閣では宗矩と囚われの十兵衛がいた――。

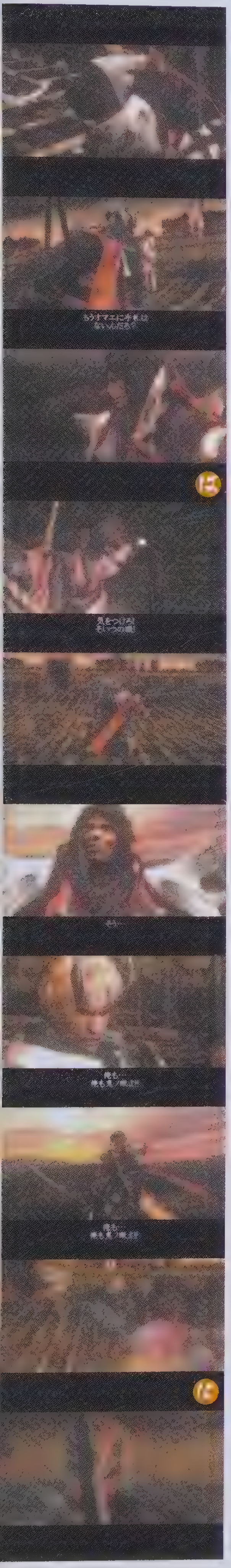
十兵衛	オレを人質なんかにしたって アイツは来ねーよ! 殺すなら とっとと殺しやがれ!
宗矩	来るんだよ…アイツは大人だからな。

宗矩の背後から、衝撃と共に蒼鬼が現れた!!

宗矩	ちっ…意外に早かったじゃねえか。
蒼鬼	十兵衛…生きてるな。
十兵衛	アオ兄ィ…なんで来たんだよ…ばか…。
蒼鬼	そりゃあ来るに決まってるだろ? オマエは 俺の大事な…。
十兵衛	大事な…なんだよ…。
宗矩	オイオイ余裕だねぇ 秀康殿。 そいつが人質ってこと 忘れてねえか?
蒼鬼	俺の大事な仲間…返してもらうぜ!

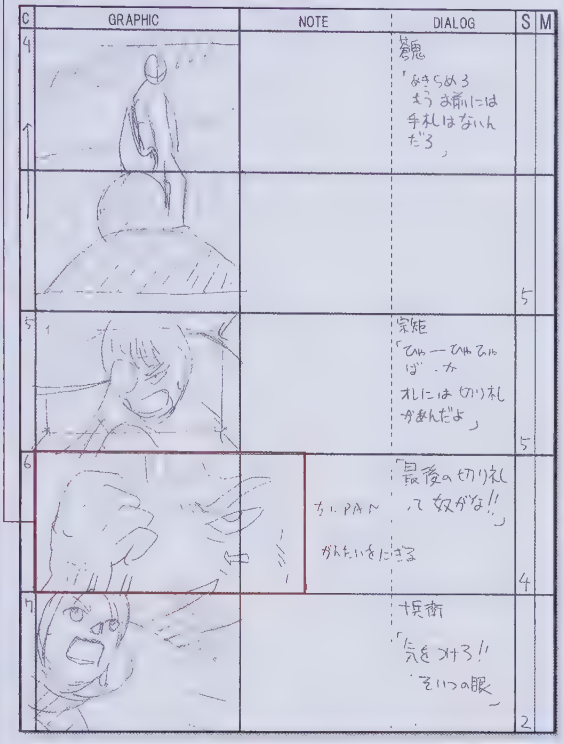
飛び掛ろうとする躯喰を、お初の火縄が捕える……!!

宗矩	あーあ 死んじゃったよ…ひでえことしやがる。 やはり女は お初 オマエか。 蟲はどうした? とうに蟲に喰われてるはずじゃねえのか?
お初	体の幻魔蟲なら もういない。 あなたに縛られる理由はなくなったわ!!
宗矩	幻魔蟲を取る方法があったんかい…。 まあ オマエにも飽きたんでな…いいよ ついでに殺してやる。 よろしく頼むぜ躯喰十二代目……あれ 十三だったかな…? ま…いいや 剣術は…嫌いなんだがな!!



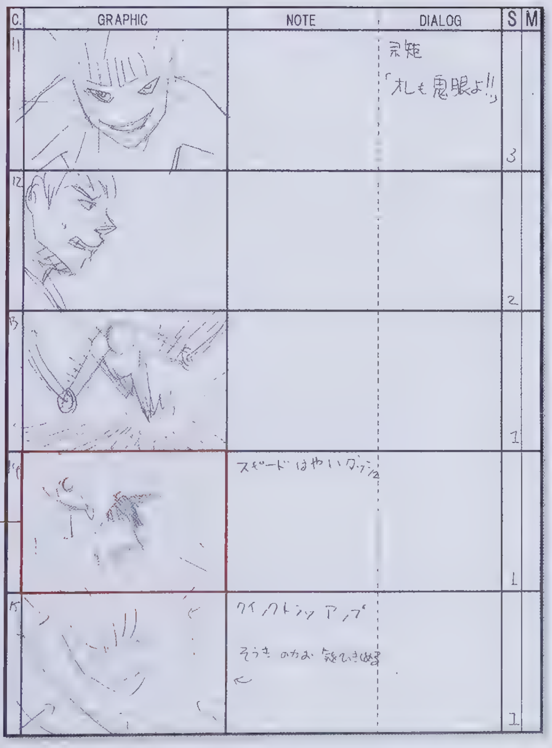


宗矩の"鬼ノ眼"が解き放たれた!! 十兵衛のそれとは違う、巨大な威圧感が蒼鬼たちを襲う。





"鬼ノ眼"を解放した宗矩の実力が明らかになる。蒼鬼は悪しき柳生の力を振り払えるのだろうか……!?



襲い掛かる宗矩と対峙する蒼鬼。
凄まじい斬撃と血飛沫が飛び交い、
互角の戦いを見せるふたりだが、
辛くも蒼鬼が勝利を収めたかに見えた……。

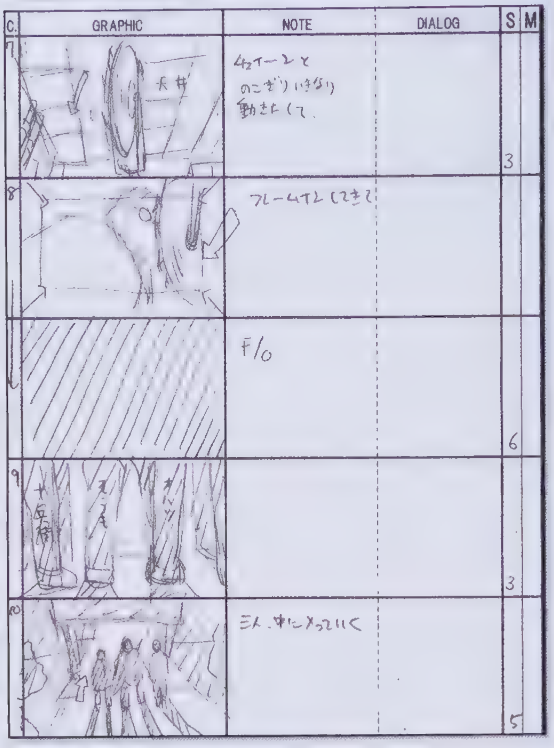
宗矩	…ちぃ!!
蒼鬼	あきらめろ。
	もう オマエに手札はないんだろ?
宗矩	…ひゃひゃひゃ…ばか!
	俺には切り札があんだよ!
	最後の切り札ってヤツがな!
十兵衛	気をつけろ! そいつの眼!
宗矩	…ひっひっひ そう…俺も…俺も鬼ノ眼よ!!

"鬼ノ眼"を駆使し、驚異的な戦闘能力をもって
襲い掛かってきた宗矩に、辛くも勝利した蒼鬼たち。
蒼鬼は宗矩を討つのは十兵衛の役目だと、剣を納める。
そんな蒼鬼の甘さを嘲笑しつつ
宗矩は姿を消した――。

宗矩	茜! 石舟斎は俺が必ず殺す!
	柳生の里も潰す! 楽しみにしてなッ!

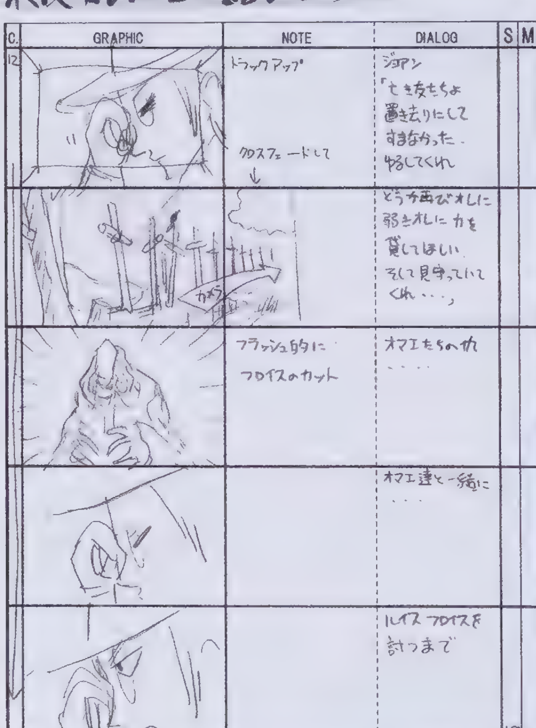


未使用ムービー絵コンテ



ロベルトを解剖するための施設に足を踏み入れる三人。間一髪のところで、ルイス・フロイスの魔の手からロベルトを助けることができた。本編ではムービーは流れないが、緊張感が伝わる絵コンテが作られている。

未使用ムービー絵コンテ



ロベルトの過去、そしてルイス・フロイスへの想いが語られる絵コンテ。残念ながらこちらも本編では使用されることはなかった。こうした精巧な裏設定の積み重ねが『新 鬼武者』の重厚なストーリーを支えている。

第十話 狂騒医師

ひとり、またひとりと仲間を救出する蒼鬼。残るロベルトの行方を追って、一行は旅を続けた。

みの吉からの情報を受けて
聖西班牙養生所（せいイスパニアようじょうしょ）へ
向かった蒼鬼たち。
そこでは、ルイス・フロイスによるロベルトの
解剖実験が、今まさに行なわれようとしていた。

ルイス　あ…あの驚異的な破壊力の みな…源み…見せて もらおうかの…。

間一髪でロベルトの解剖開始直前に
間に合った蒼鬼たち。
大切な仲間であるロベルトを
実験材料にしようとしたルイスに、
蒼鬼たちは抑え難い怒りを覚える。

お初　力づくでも返してもらうわ ルイス・フロイス!

ルイス・フロイスを撃破した蒼鬼たち。
しかし、ルイスの罠により幻魔たちに包囲されてしまった。
絶体絶命の危機の中、突然ルイスに異変が起こる。
ルイスの姿が豹変すると共に、
人格が穏やかで敵意のないものへと変わったのだ。

ルイス　結城秀康殿 早くロベルトをつれて ここからお逃げくだされ…。
私がこの幻魔…ローゼンクランツの動きを止めている間に早くっ…!

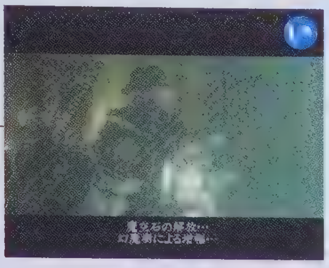
一行はロベルトを連れ、養生所からの脱出を開始する。

第十二話 邪念の城

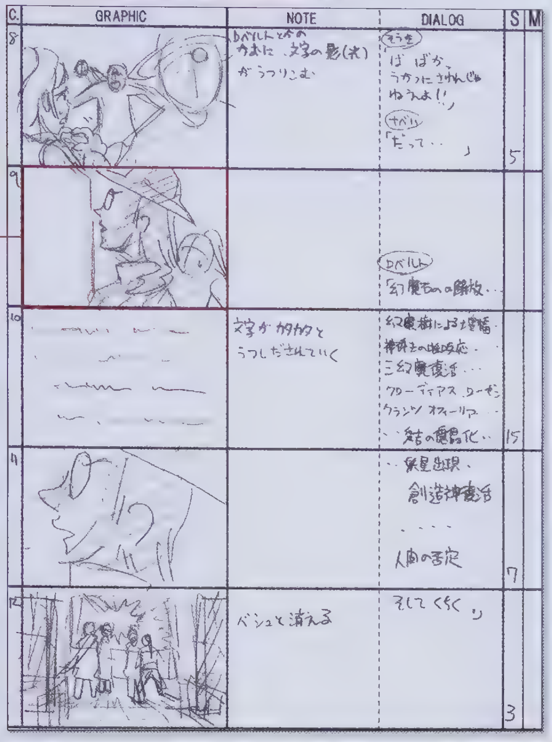
ロベルトのために佐和山城へと戻った蒼鬼。何度来ても慣れない邪気が城内を漂う。

ロベルトが以前囚われていた、
佐和山城の地下牢……。
そこにロベルトは、大切な物を
置き忘れてきてしまったという。
それを回収するため、蒼鬼たちは以前にも増して
邪気が強くなった佐和山へと向かった……。
ロベルトの案内で佐和山城の内部へ潜入した一行は、
地下への抜け道を通り地下牢を目指すことに……。



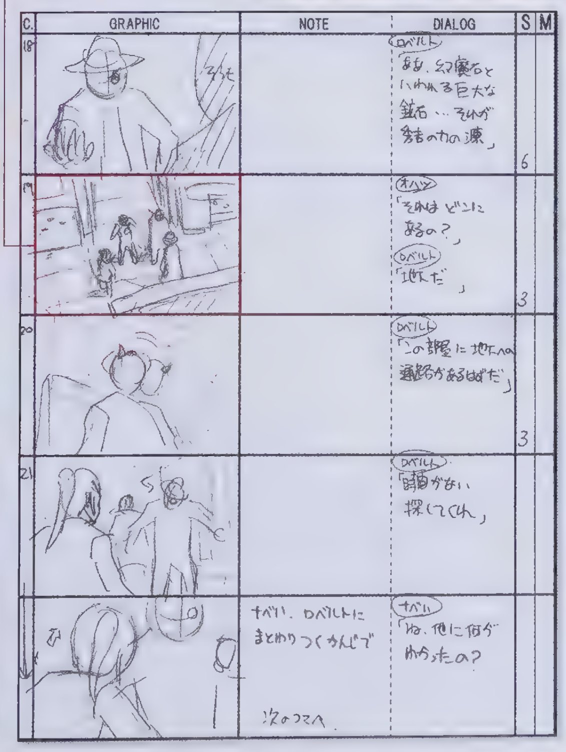


事件の真相に迫るロベルト。宙に浮かぶ文字列は、幻魔たちが使う技術力の高さを如実に物語っていた。





ついに秀吉の力の源である"魔空石"に迫る一行。行く手を遮る幻魔を倒し、秀吉の力を奪えるだろうか。



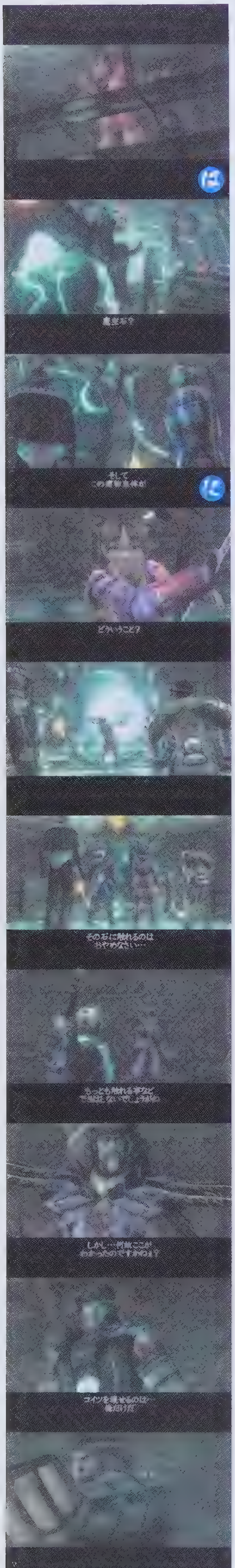
三成不敵 第十二話

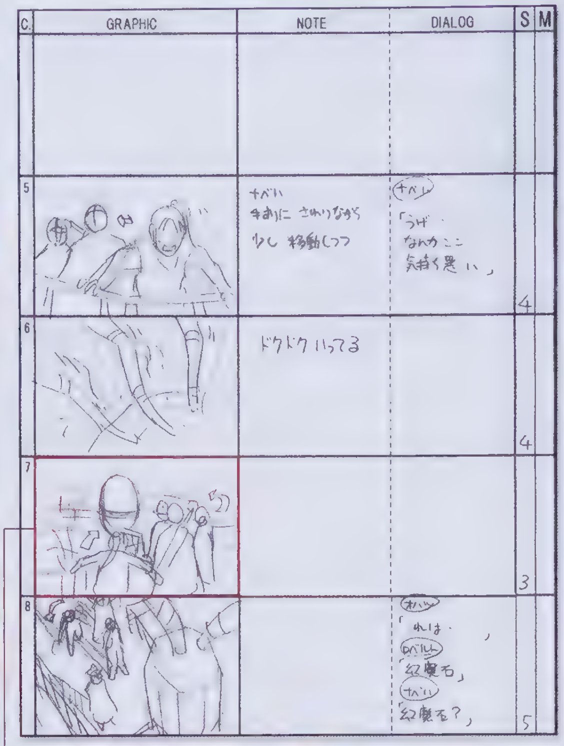
再びロベルトを加え、四人に戻った蒼鬼たち。事件の発端ともいえる秀吉の力の謎を解くために、一行は敵地の中枢に侵入した……。

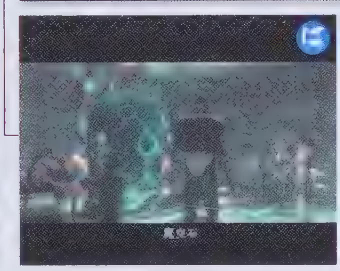
なぜ、ただの人間であるはずの秀吉が、
あれほどまでに強大な力を持ったのか……。
そして、秀吉に対抗できる手段は残されていないのか。
……その手がかりを得るべく、
一行は石田三成とルイス・フロイスが幻魔の研究を
行っていたという、大坂・堺の豊国幻学舎を
目指すのであった——。

蒼鬼	馬鹿っ 迂闊に触んじゃねえよ!!
十兵衛	だって…。
ロベルト	魔空石の解放…。幻魔樹による増幅…。"破魔の勾玉"の中和反応…。幻魔復活……。 クローディアス ローゼンクランツ オフィーリア……。 秀吉の傀儡化…妖星出現…創造神復活…人間の否定そして駆逐…。
お初	読めたの!?
ロベルト	ああ 部分的にイスパニア語で書かれていた。
十兵衛	何かわかったのか?
ロベルト	…ヤツらの計画 恐ろしい計画が見えてきた。 おぼろげながらだがな。
蒼鬼	教えてくれ。
ロベルト	ああ だが詳しい話は後だ。 まずは秀吉の力の源がわかった。
蒼鬼	力の源?
ロベルト	ああ 魔空石と呼ばれる巨大な鉱石…。 それが秀吉の力の源だ。
蒼鬼	それはどこにあるの?
ロベルト	地下だ。この部屋に 地下への通路があるはずだ。

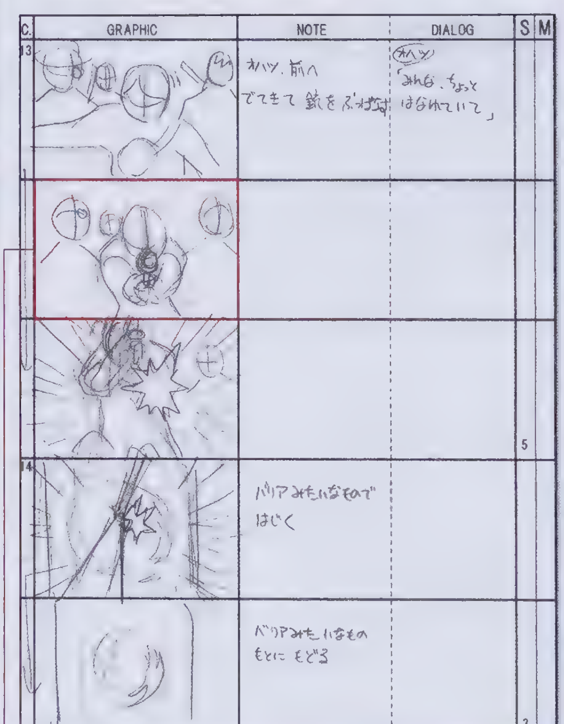
"魔空石"の所在を求め、幻学舎の地下へと
降りる蒼鬼。一行がたどり着いた一室は、
一層禍々しい邪気を発していた。

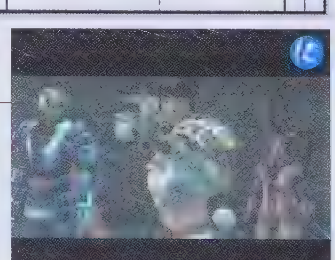






ついに"魔空石"を発見した蒼鬼たち。そのとき、ロベルトは悲壮なまでの決意を固めていた……。





"魔空石"を破壊しようと狙いをつけるお初。だが、そう易々と破壊できるほど幻魔は甘くはなかった。

十兵衛　うげっ…なんかここ 気持ち悪ィ…。
お初　これは…。
ロベルト　魔空石…。
十兵衛　魔空石?
ロベルト　この鉱石から吐き出される 瘴気を取り込むことで…秀吉は無限の力を得ている。
蒼鬼　そして この建物自体が秀吉に力を送る役目をはたしているのか…。
ロベルト　ああ そういうことだ。
お初　みんな ちょっとはなれていて。

お初の放った弾丸が、魔空石を捕えた……
かのように見えたが、
謎の障壁によって弾かれてしまった……。

お初　どういうこと?

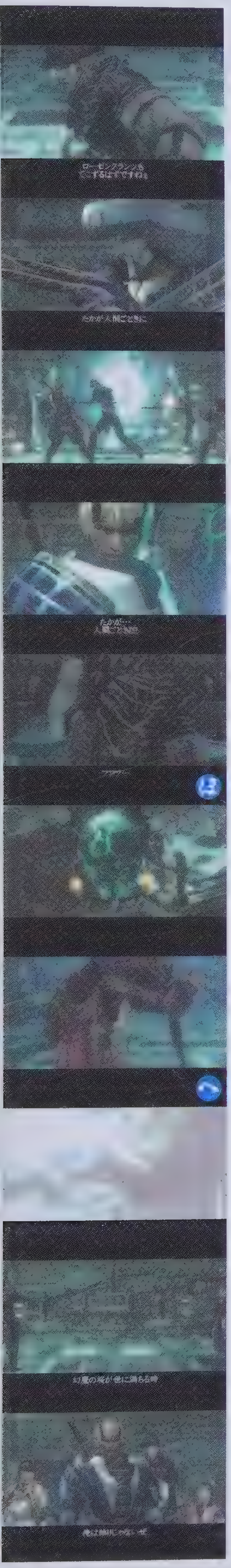
十兵衛も"魔空石"に渾身の一撃を見舞うが、
障壁を破ることはできない。

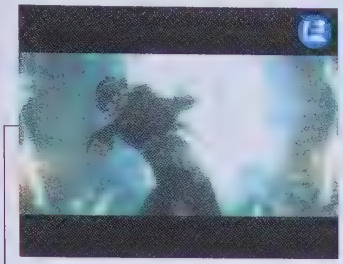
十兵衛　いってー!

三成　その石に触れるのはおやめなさい…。もっとも 触れる事などできはしないでしょうがね。
蒼鬼　三成!!
三成　しかし…何故ここがわかったのですかねえ?
あ…なるほど 西洋人 あなたが教えたのですね。
ローゼンクランツの実験動物にされているかと思っていましたが 相変わらず逃げるのだけは得意なようで…。
蒼鬼　ロベルト!!
ロベルト　コイツを壊せるのは…俺だけだ…!
お初　危ない やめて!
ロベルト　俺はこのためだけに生かされた!
俺の腕の力は…この為にある!

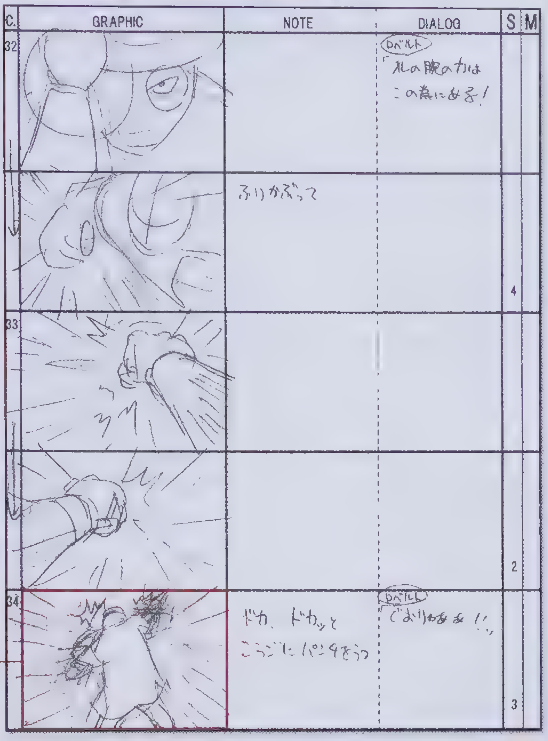
"魔空石"の前に立つと、
命を賭すかのような突きを繰り出すロベルト。

ロベルト　どりゃぁぁあぁ!!
三成　その腕の力……その光…"破魔の勾玉"はあの西洋人の腕の中に隠されたのですね。
なるほど…やってくれます ルイス・フロイス……。
ローゼンクランツもてこずるはずですねぇ。
ロベルト　パパの…ルイス・フロイスの意思は 俺が受け継ぐ!
貴様らの思い通りにはさせない!
三成　たかが人間ごときに…。
蒼鬼　たかが…人間ごときだッ!?





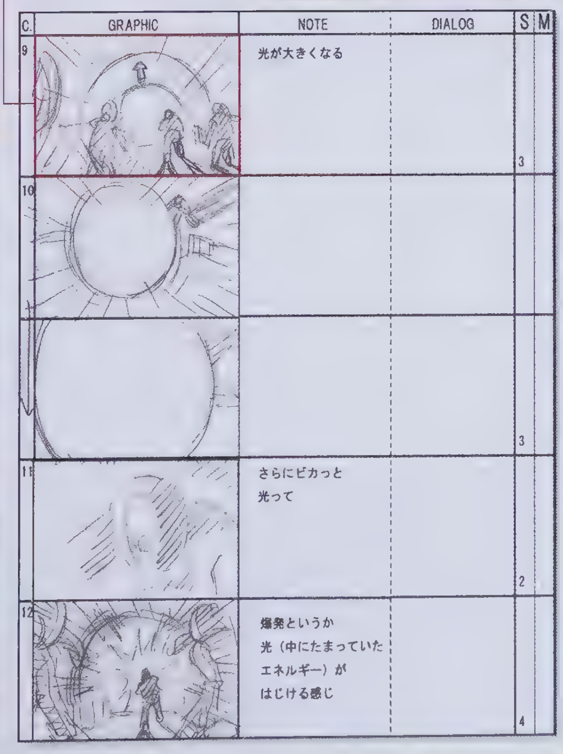
己の腕が朽ち果てようとも、課せられた使命を果たす……。ロベルトの強い意志が“魔空石”を打つ。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
32			ロベルト 「我の腕の力は この為にある!		
		ふりかぶって		4	
33					
				2	
34		ドカ、ドカッと こうごにパンチをうつ	ロベルト でりゃあぁ!!	3	



限界を迎えた“魔空石”から閃光が走る!! 生きる意味を知るロベルトの拳は幻魔の野望を打ち砕いた。



C.	GRAPHIC	NOTE	DIALOG	S	M
9		光が大きくなる		3	
10					
				3	
11		さらにピカっと 光って		2	
12		爆発というか 光（中にたまっていた エネルギー）が はじける感じ		4	

ロベルトの突きに“魔空石”の危機を感じた三成は、
ついに自身の手で蒼鬼たちに襲い掛かった。
蒼鬼たちの闘いをよそに、
ロベルトは一心不乱に“魔空石”を撃ち続ける。

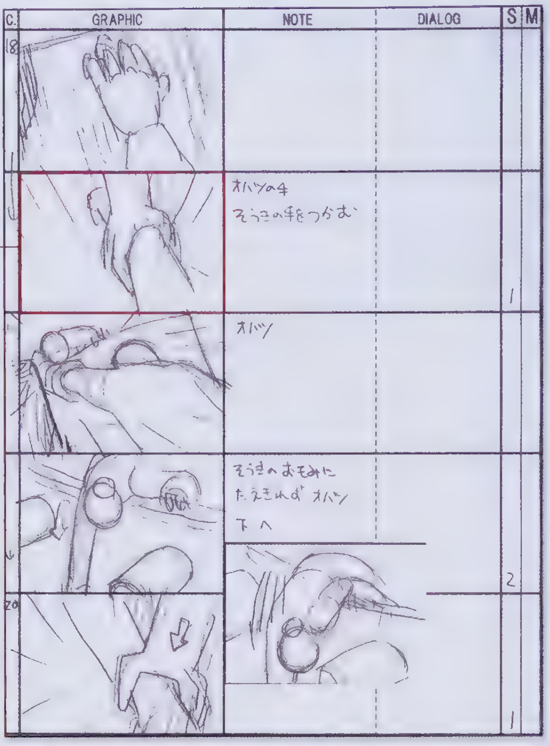
三成	フフフ…さすがにこの体のままでは力が出し切れませんね。
十兵衛・お初	ロベルト!!

ついにロベルトの豪腕が、
魔空石を木っ端微塵に打ち砕いたッ!!

三成	ふうむ…まあ いいでしょう。 この魔空石の力はもう吸い尽くしましたし ここを潰されたくらいで我が計画に微塵も狂いは出ませんからね。
蒼鬼	計画か…オマエには色々聞きたいことがある三成。 いや…幻魔クローディアス!
三成	ほぉ 人間ごときにその名を呼ばれるとは…どうやら ただの馬鹿者では…ないようですね。 少しは真実が見えてきましたかな?
蒼鬼	御託はいい…答えろ!
三成	…いいでしょう…この国が邪念で満たされ幻魔の桜が世に満ちる時…天空の妖星より神が降臨する。 我らが神の降臨により 全ての人間の存在は否定され 消滅し…そして新たな幻魔の世が始まる。 そう…我らが宿願とは…幻魔創造神の復活! 全ては我が計画のままに!
蒼鬼	あの桜も 花見も…魔空石も……。 あの大陸の地獄も…全ては貴様の企みってわけか?
三成	無論です。高等幻魔の力…なめてもらってはこまりますね。
蒼鬼	そんなくだらねぇ計画 俺が叩き潰す!
三成	フフフ…面白いですね。止められるモノなら 止めてみなさい。 黒き鬼 たった一人で何ができるか…見せてもらいましょう。 妖星が降臨し 創造神が降り立つまで残された時間はもうわずか…。 楽しみにしていますよ…。
蒼鬼	クローディアス オマエはわかってない…… 俺は独りじゃないぜ。

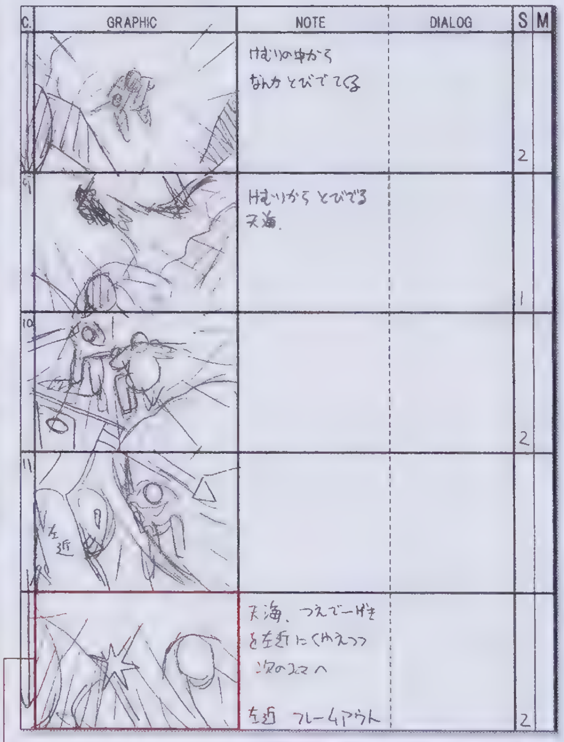
消え去った三成のいた場所をにらみつけ、
“絆”の力を信じる蒼鬼であった ――。

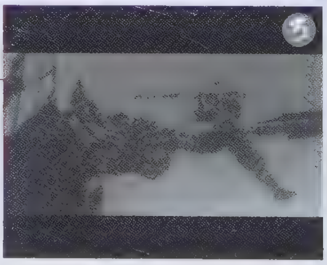






左近の追撃を振り切り、船に飛びついた蒼鬼。危うく海に落ちそうになった蒼鬼を助けたのはお初だった。





船を破壊せんと槍を振るう左近に、強烈な一撃を見舞った天海。地獄の底から頼もしい仲間が蘇った。

第十三話 波乱の船出

秀吉の力の謎を解き明かした蒼鬼たちは、島原の豊国幻学舎を目指す。島原に降り立つには、堺の港から船に乗るしか道はなかった。

蒼鬼	あれか…。
ロベルト	間違いない サン=フェリペ号だ。

封鎖区域・堺の港で
サン=フェリペ号を発見した蒼鬼たち。
しかし……最強の敵である
"あの男"の気配が近づきつつあった。

ロベルト	急ごう どうやらヤバイヤツに嗅ぎ付かれたようだ。
蒼鬼	ああ 相当ヤバイヤツにな。

蒼鬼は仲間たちに船の確保を任せ、
ひとり左近と相対する……。

十兵衛	アオ兄ィ! はやくこい! 船がでちゃうぞ!
ロベルト	乗れ! 蒼鬼!
お初	蒼鬼!

港から離れ行く船に飛びつき、懸命に腕を伸ばす蒼鬼。
わずかに届かない距離を埋めたのは、お初の腕だった。

お初	よかった…!
左近	ヌゥウ…グオオオオ!!
お初	船を壊す気だわ!!
十兵衛	チキショウ!! やめろお!

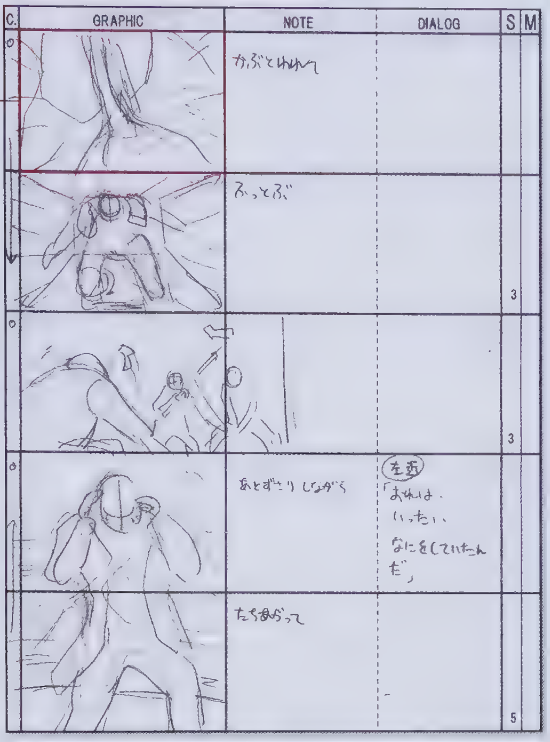
刹那、秀吉により殺されたかと思われていた天海が、
左近の攻撃を止める!!

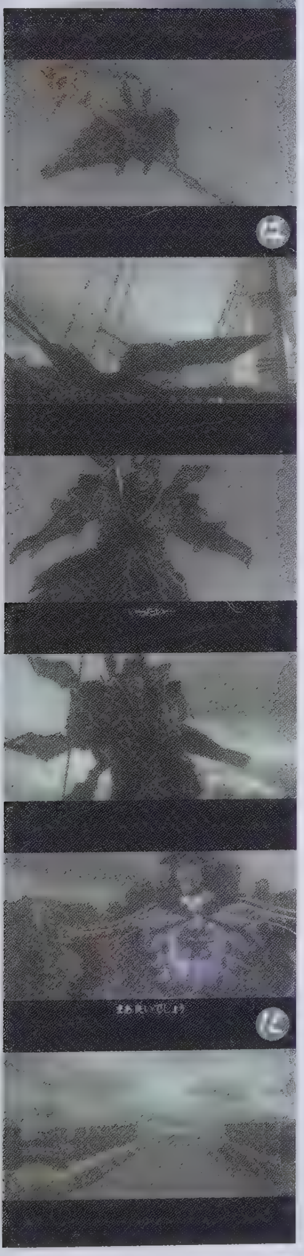
十兵衛	天海!
天海	皆 無事かな?
蒼鬼	無事かって…天海!! アンタ生きてたのか!!
天海	冥府の手前から戻ってきた…。
蒼鬼	…戻ってきたって。
天海	それより 今は…。
蒼鬼	ああ そうだったな!
天海	左近の闇を…祓う…!!
蒼鬼	アンタ 病み上がりなんだろ? 俺も力を貸すぜ。
天海	蒼鬼 鬼武者の力見せてもらおう。

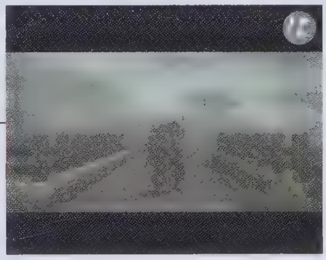




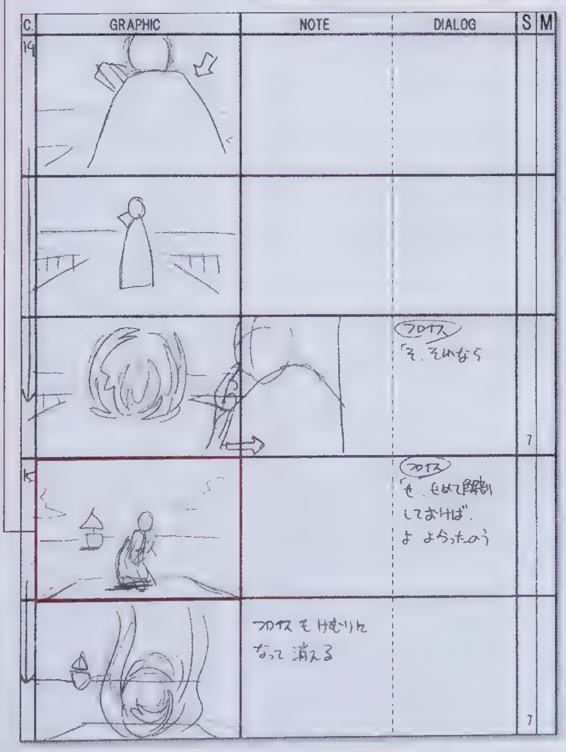
蒼鬼と天海の挟撃が、左近の面を撃つ！　歴戦の強者といえども、この攻撃にはひとたまりもなかった。







蒼鬼たちが乗った島原への船を見送るルイス・フロイスの背中は、研究と解剖への狂気に満ち溢れている。



蒼鬼の一撃が左近の面を捉えた！

左近　　おれは…いったい…。

面が割れ意識を取り戻した島左近は、
船から転落し海の藻屑と消えていった。

十兵衛　　天海！　無事だったのかよ…。
よかったぁ…！　怪我とかねえなぁ?
よかったよ！

ルイス(黒)　お…鬼の連中。
し…島原に き…気がつきよるとは…。

三成　　まあ良いでしょう。
これも計画のうちです…。
あのお方のね。

ルイス(黒)　あ…あのお方……。
い…いまだ黒き鬼の力 あ…諦めておりませぬか。

三成　　そのようですよ…。
して オフィーリアの手はずは?

ルイス(黒)　す…既に肥前の国に入り準備を開始したとのこと。

三成　　ふふふ まったく気の早いヤツよ…。
よほどヤツらをいたぶるのが楽しみと見えますね。

ルイス(黒)　あ…あヤツらしい で…出迎えをするのでしょうな。

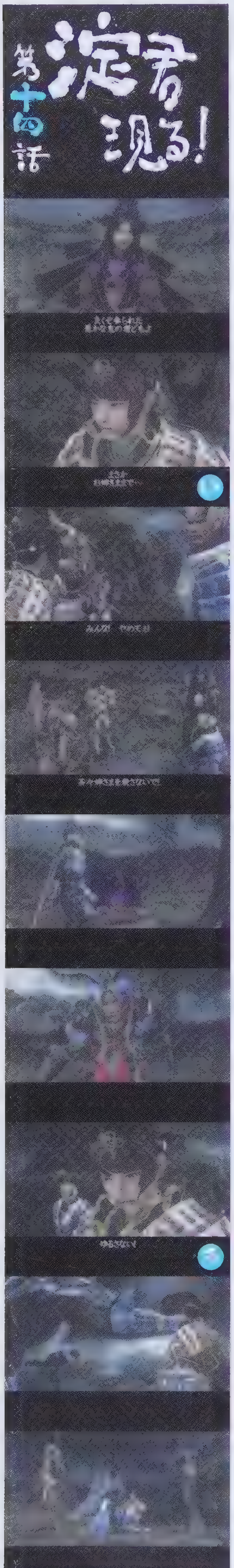
三成　　ローゼンクランツ…。
我らも急ぎ島原にはいり 歓迎の準備をせねばなるまい。
鬼の者ども……その決着 島原にてつけましょう。

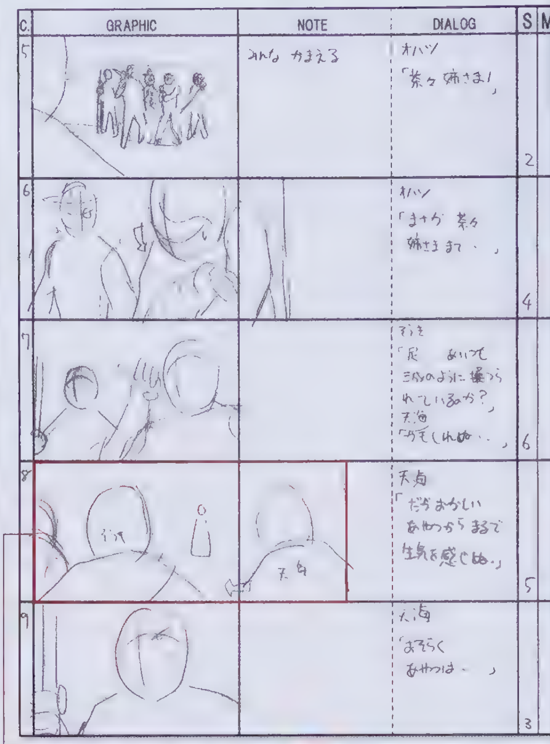
ルイス(黒)　御意。
そ…そ…そうそう さ…左近はどうされますか?

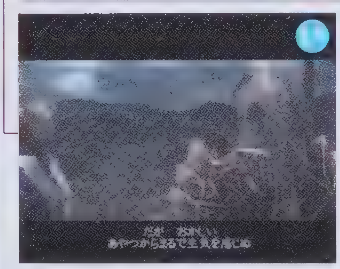
三成　　捨て置きましょう。
あんなもの所詮失敗作ですから。

ルイス(黒)　そ…それなら せ…せめて 解剖しておけばよかったのう……。

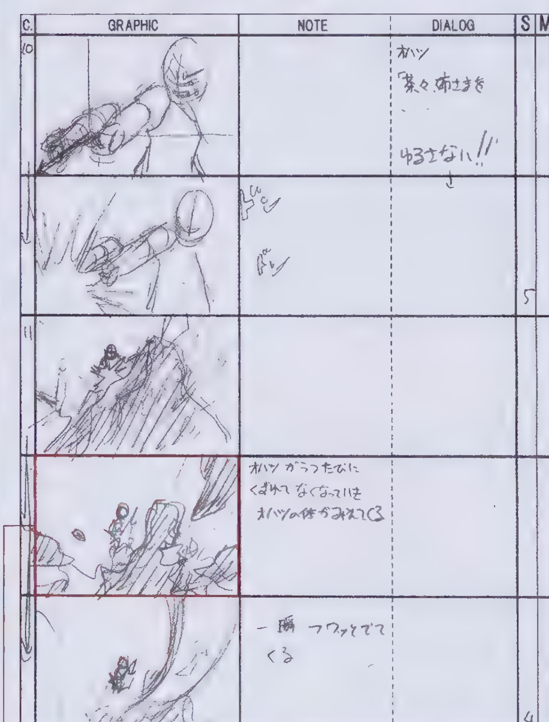
三成とルイス・フロイスが消えた桟橋に、
ひとりの紳士が現れた。
紳士は蒼鬼たちの乗る船をじっと見つめ、
ただ、たたずんでいた――。

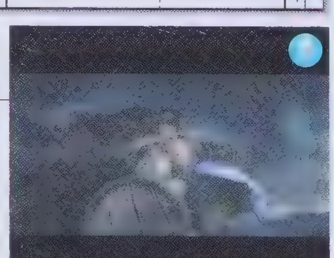






一行の前に現れた淀君。天海はいち早く彼女の異変に気付くが、事実を受け入れられないお初は取り乱してしまう。





ついにオフィーリアを討ったお初。だが、彼女の心には癒すことのできぬ傷が残ってしまった……

第十四話 淀君現る!

九州に到着した一行を待ち受けていたのは、お初の姉である淀君だった。姉と幻魔への想いに揺れるお初に、卑劣なオフィーリアが迫る。

長い船旅を経てようやく九州に上陸した蒼鬼たちは、
島原の豊国幻学舎を目指す中、生命の息吹が
感じられない不気味な廃村へと差し掛かった……。
廃村とその先の丘を抜けなければ、
島原へは到着できない。
一行は邪気が渦巻く丘へと足を踏み入れていった……。

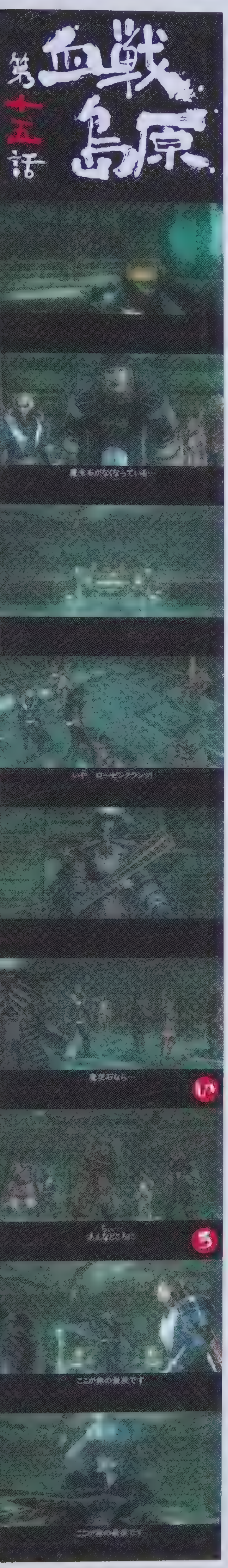
淀君	良くぞ参られた 愚かな鬼の者どもよ。
お初	まさか お姉さままで…。
天海	だが おかしい…あやつからまるで生気を感じぬ。
	おそらく あやつは…。
淀君	何を勘ぐっておる 鬼の者ども。
	妾は妾ぞ 何者にも操られてはおらぬ。
蒼鬼	やってみるか?
天海	ああ…。
淀君	お初や オマエ 血を分けた姉を下賎なこの者どもに殺させる気かや?
	その目の前でこの身体 切り刻まれる様が見たいのかや?
お初	みんな! やめてぇ!
	お姉さまを殺さないで!
蒼鬼	お初! アイツは淀じゃねえ!
天海	おそらくは 屍に取り付いた邪霊…。
お初	でも…お願い…茶々姉さまを殺さないで!
ロベルト	仕方あるまい。
淀君	あいかわらず馬鹿な女よな…。

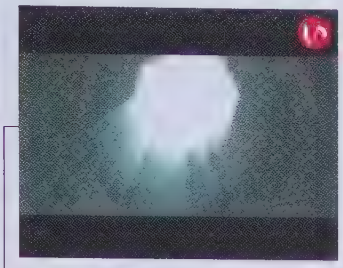
行く手を遮る淀君に立ち向かい、打ち倒す蒼鬼たちだが、淀君の体を操っていたオフィーリアがその姿を現す——!!

お初	みんな無事で…良かった…。
十兵衛	お初姉ェ オレ あの程度じゃ全然平気だぜ!
ロベルト	気にしなくていいんだ。
蒼鬼	お初 泣いてる場合じゃねぇぜ!
天海	くるぞ! 気を抜くな!
オフィーリア	おのれ! 人間ごときに!

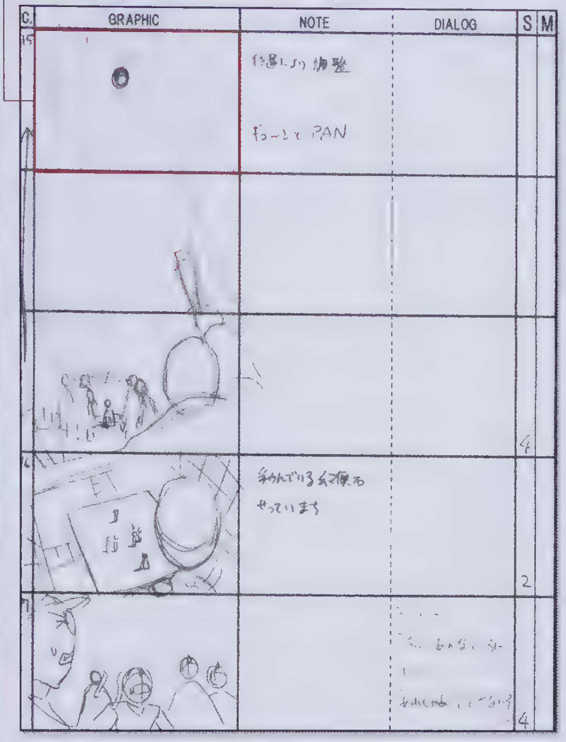
何とかオフィーリアを撃退したが、そこに淀君の姿は……。

お初	ゆるさない!
	茶々姉さま……。
蒼鬼	大丈夫だ オマエの姉さんならきっと無事さ……。



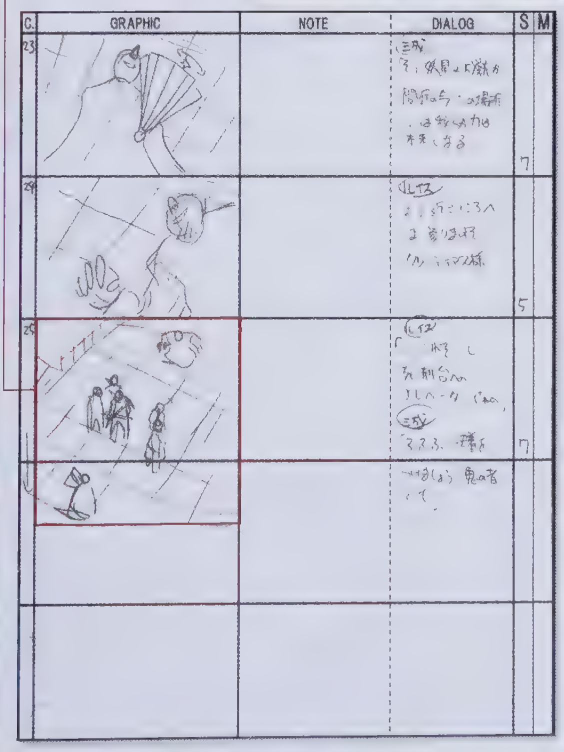


天高く、宙に浮かぶ“魔空石”。なすすべなく宙を見上げる蒼鬼たちを、三成は嘲るように見やった。





火花を散らし、対峙する三成・クローディアスと蒼鬼たち一行。“魔空石”をめぐる戦いもいよいよ佳境を迎える。



第十五話 血戦 島原

オフィーリアとの悲しき戦いを制した一行。二つ目の“魔空石”を破壊すべく、幻学舎へと足を踏み入れた蒼鬼をさらなる試練が襲う。

西暦1598年（慶長三年）8月11日
高等三幻魔の一人であるオフィーリアを撃退し、
ついに島原の豊国幻学舎へと到達した一行。
ここにある“魔空石”を破壊しなければ
蒼鬼たちに勝機はない。
しかし、敵もまたここにて決着をつける態勢を
整えており、豊国幻学舎からは
圧倒的な邪気が漂っていた。
決して避けては通れない戦いが、
始まろうとしている……。

蒼鬼　行くぜ 何があっても進まなきゃいけない。絶対に勝たなきゃいけないんだ!

“魔空石”のありかにたどり着いた一行だが、
そこには“魔空石”の影も形も見えなかった……。

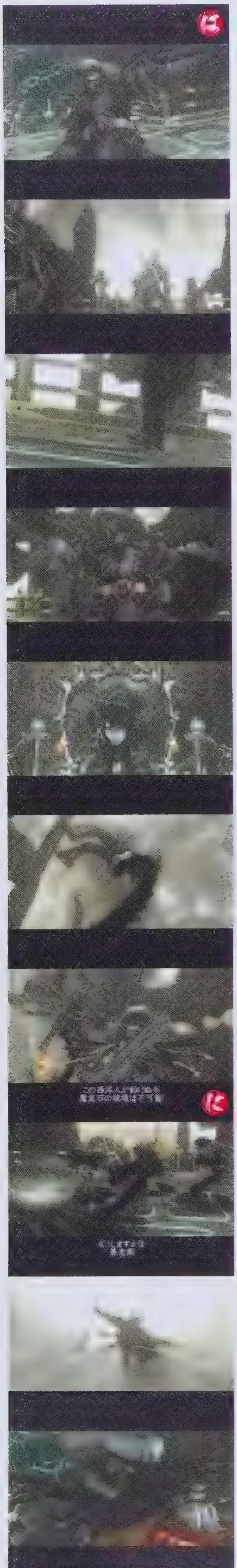
ロベルト　どういうことだ! 魔空石がなくなっている…。
ルイス(黒)　じ…実験動物ども…のこのこ 来よったか。
ロベルト　ルイス・フロイス…いや ローゼンクランツ!
ルイス(黒)　さ…さ…騒がしいぞ 静かにしろ人間ども。
ま…まもなくだ まもなく妖星は…満ち足りる。
そのときこそ わ…我らの大願が成就されるのだ!!
鬼の連中よ…いよいよ貴様らの最後じゃの。

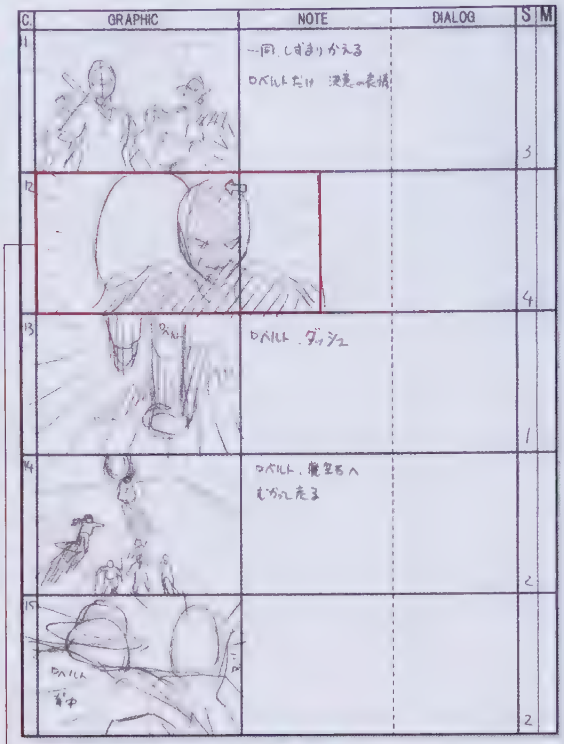
ルイス・フロイスの背後から、三成が現れた。

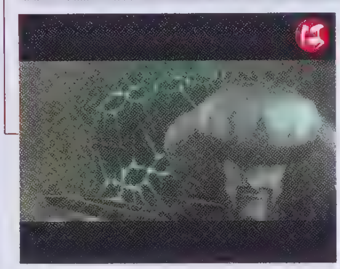
三成　ウフフフフ やはり ここはいい…。
力が流れ込んでくる…。
十兵衛　ふたり お揃いだ。
蒼鬼　クローディアス! 魔空石はどこだ!?
三成　魔空石なら…。

天空に浮かぶ“魔空石”。

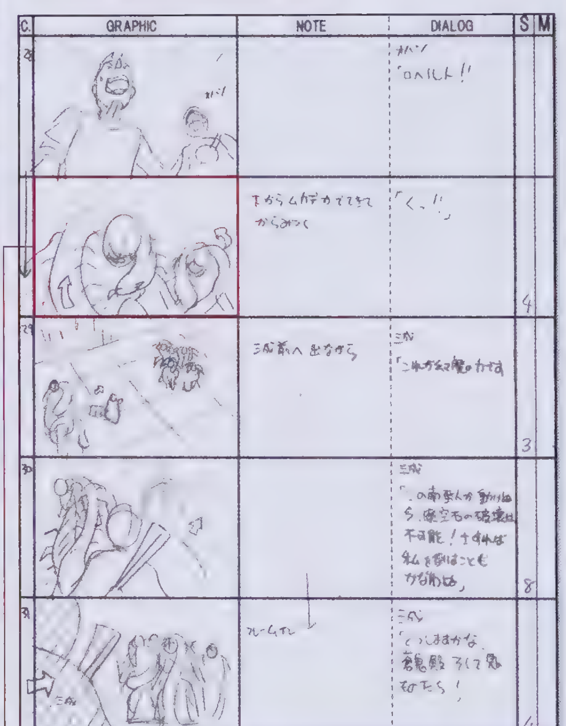
ロベルト　ちぃ…あんなところに…。
十兵衛　あれじゃ とどかないぞ!
三成　…ふふふ 決着をつけましょう!
鬼の者ども…ここが旅の最後です……!!

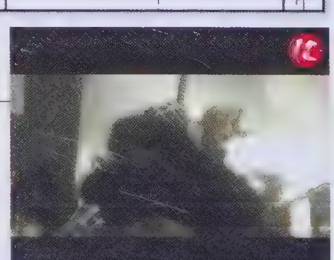






窮地に陥った三成の背後に“魔空石”が現れた。千載一遇の好機を得た蒼鬼たちが“魔空石”に駆ける。





“魔空石”によって力を増した三成に捕えられた一行。もはや幻魔に対抗する術は、残されていないのか……。

“魔空石”を狙う蒼鬼たちが、三成を追い詰める!

三成	ずいぶん力をつけておいでだ…だが…まだまだです! この石の下では 我々の力は無限…に跳ね上がる。 そう 私は死なないのですよ! 魔空石のある限りねぇ!

三成の力の源である“魔空石”を、
再び砕こうとするロベルトであったが、
寸でのところで遮られてしまう……。

三成	二度も同じ過ちを繰り返すと思いですかな!?
ロベルト	くそったれが!
お初	ロベルト!
三成	フハハハハハ これが幻魔の力です。 この西洋人が動けぬ今 魔空石の破壊は不可能! さすれば私を倒すこともかなわぬ…。 どうしますかな 蒼鬼殿? そして鬼の者ども!
十兵衛	だめだ 動けねえよ…。

その時、どこからともなく左近が現れ、
三成の胸元に十文字槍の一撃を加えた!!

三成	何ぃ……左近! オマエが…なぜここに!
左近	殿の御身体から出ていけ!
三成	馬鹿なぁぁぁぁ!!

左近の一撃により、三成の体を保てなくなった
クローディアスは、ついにその真の姿を現した……!!

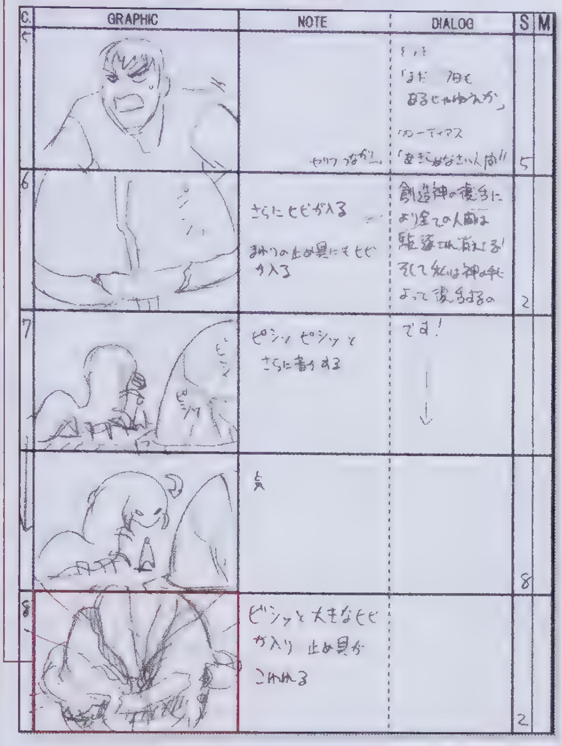
クローディアス	妖星が満ちようとしている今 そのような醜い入れ物はもはや不要です。 我が美しき真の姿をその眼で見るがいい! 虫ケラども!
天海	下がれ左近!!
蒼鬼	行け ロベルト! テメェの相手はこの俺だ!
ロベルト	どりゃぁぁぁぁ!

変化したクローディアスに立ち向かう蒼鬼と、
自らの使命を全うするべく“魔空石”に向かうロベルト。
苦戦しつつも蒼鬼がクローディアスを倒すと、
ロベルトもまた、“魔空石”に最後の一撃を加えていた。



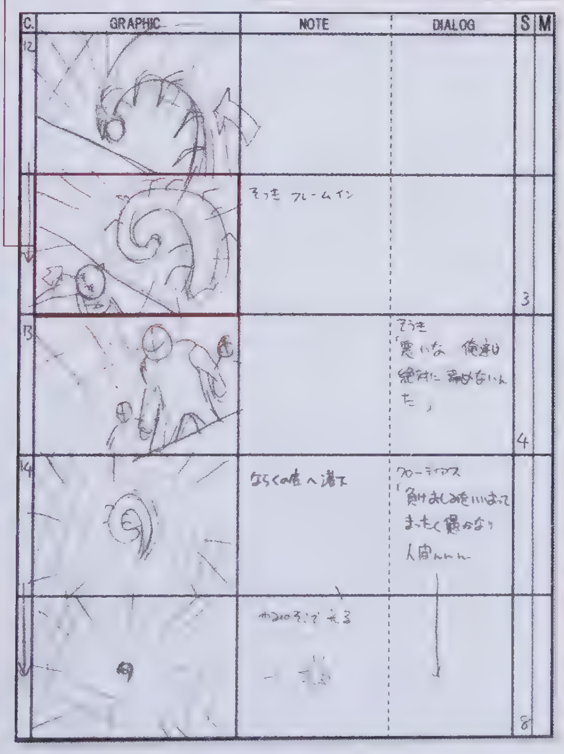


大きくひび割れ、邪気を吐き出す“魔空石”。父から授かったロベルトの豪腕が諸悪の根源を砕いた……!!





自らの役割を終えたクローディアスは、奈落の底へと落ちていった。残された一行に苦渋の表情が浮かぶ。

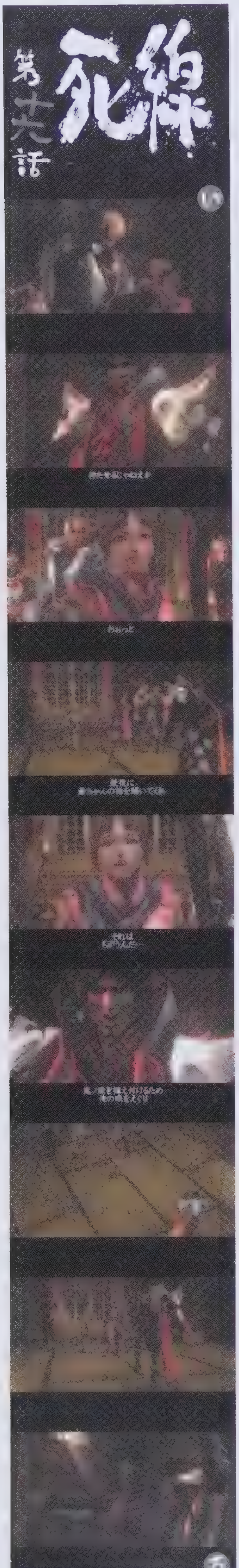


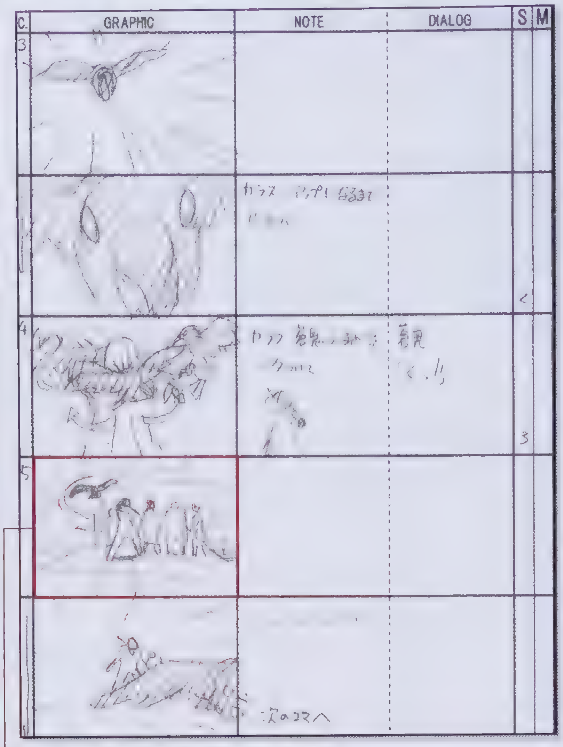
蒼鬼	クローディアス! オマエの負けだ!
クローディアス	妖星の降臨まであと七日…。
	魔空石を潰し 秀吉を倒せるようになったとはいえ…もはや京に戻ることはできますまい!
	それすなわち 我々幻魔の勝利ということです!
	…ふはははははっ!!

“魔空石”が最後に放った閃光の中に、
ロベルトは在りし日のルイス・フロイスを見た。

ルイス(白)	ロベルト 良くぞ役目を果たした…。
ロベルト	パパ!

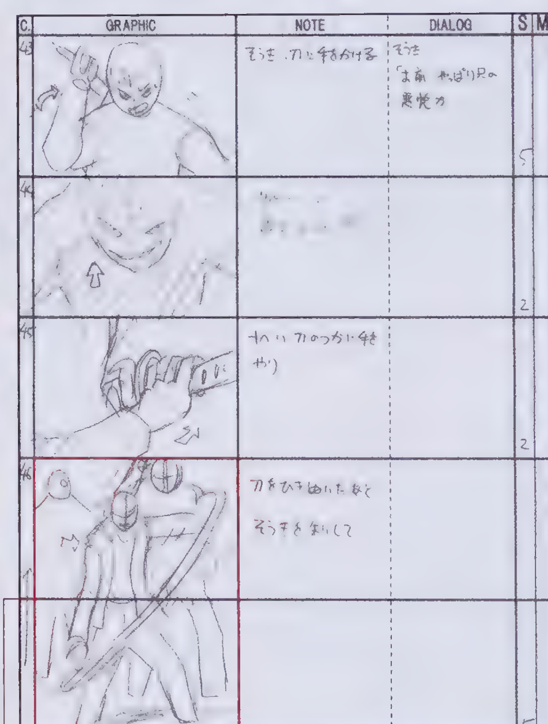
天海	これで二つの魔空石は破壊された。
	秀吉の無限の力も無くなったが…。
蒼鬼	妖星の降臨までもう時間がない。
天海	六日以内に京へ戻り 秀吉を討たねば止めることはできん…。
お初	たった六日じゃ…どうやっても帰れないわ…。
十兵衛	じゃあどうすんのさ…。
蒼鬼	諦めるな 絶対に手はある。
左近	そうだ まだ手はある。
	肥前名護屋へ向うのだ。
天海	肥前名護屋…大陸進行の前線基地か!?
左近	そうだ その名護屋城の天守閣に
	秀吉が使っていた転送装置がある。
	それを使えば京まで瞬き一つもかかるまい。
ロベルト	肥前名護屋なら急げば四日もかからん。
蒼鬼	まだツキは俺達を見放して無いってことだな…。
十兵衛	よっしゃー!!
左近	名護屋をその人数で攻めるなぞ……とてもツイてるとは言えないがな。



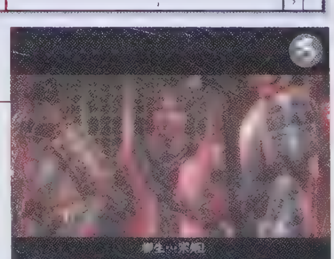




蒼鬼を狙って飛来する宗矩の使い魔。その漆黒の羽が、宗矩の邪気を象徴するかのように辺りに舞い落ちた。



叔父であり、仇である宗矩を前に、十兵衛は刀を抜く。その顔には、もはや恐怖や戸惑いは存在しなかった。



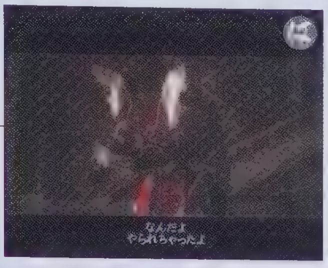
第十六話 死線

伏見城への転送装置の在り処である名護屋城には、十兵衛の宿敵・宗矩が待ち受けていた。彼女の"鬼ノ眼"が、鋭い光を発し始める……。

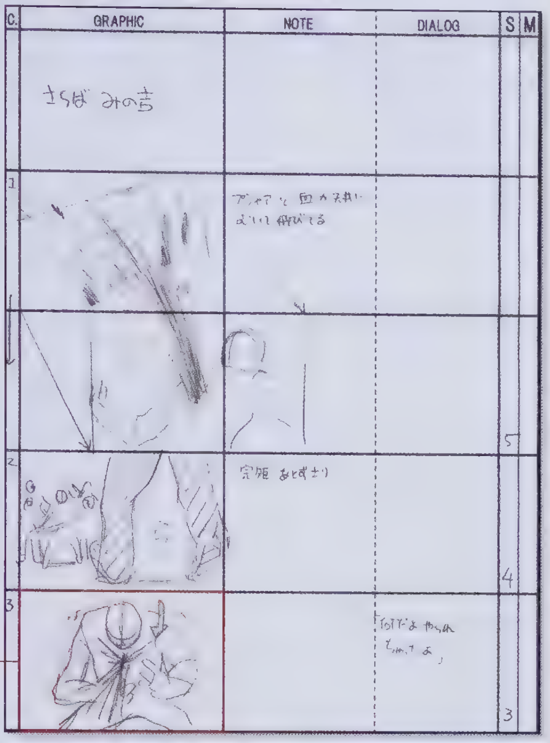
西暦1598年（慶長三年）8月16日　肥前国名護屋
京への転送装置を奪取するため、
幻魔たちの前線基地である名護屋城へ
決死の突入を開始する蒼鬼たち。
しかし、その名護屋城の天守閣には、
宗矩とオフィーリアがいた。
すでに蒼鬼たちが来ることを予測して待ち構えていた
二人は、多くの罠を張り巡らせその行く手を阻む。
果たして蒼鬼たちは名護屋城を攻略し、
京へ戻って創造神の降臨を阻止できるのか……!?
妖星の降臨まで残り一六刻（32時間）!!

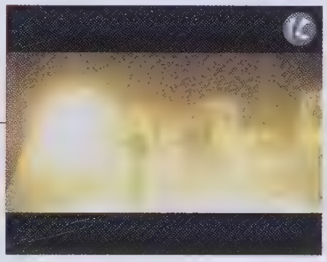
蒼鬼	くっ!!　おい!
宗矩	よお 待たせるじゃねえか。
十兵衛	宗矩!!
宗矩	おぉっと しつけぇなぁ 茜。 よっぽどこの首が欲しいんだなあ オマエは …いや あのジジイは!
十兵衛	宗叔父 最後に 爺ちゃんの話を聞いてくれ。 オマエの眼のことだ。
宗矩	聞きたくもねぇなぁ 母上を殺した男の話なんざぁ。
十兵衛	爺ちゃんは絶対言うなって言ったけど…。 それはちがうんだ…。
宗矩	違うもんかよぉ!　鬼ノ眼を植え付けるため 俺の眼をえぐり 母上の…自分の妻の眼をくりぬくヤツなど…幻魔以下じゃねえか!
十兵衛	そうじゃない!　その眼は事故で重傷を負った宗叔父の命を助けようと婆ちゃんが 命がけでオマエに与えたんだ!!
宗矩	嘘言ってんじゃねぇ…。
十兵衛	本当なんだよ…宗叔父。
宗矩	そんな…ばかなこと…それじゃぁ 今までの 俺は…いったい何だったんだぁ…。 なあんてなぁ!　関係ねぇんだよ その程度 のことはなぁ!
十兵衛	その程度…その程度なのかよ…宗叔父…。
宗矩	ここまでやって いまさら引っ込みつかねえっつーの!
十兵衛	オマエ…周りの人達の優しさを…なんで わかってやれないんだ!
宗矩	御高説 いたみいりまする 柳生 茜殿。
蒼鬼	テメエは やっぱり只の悪党だな…。
十兵衛	もう容赦しねえぞ…柳生…宗矩!



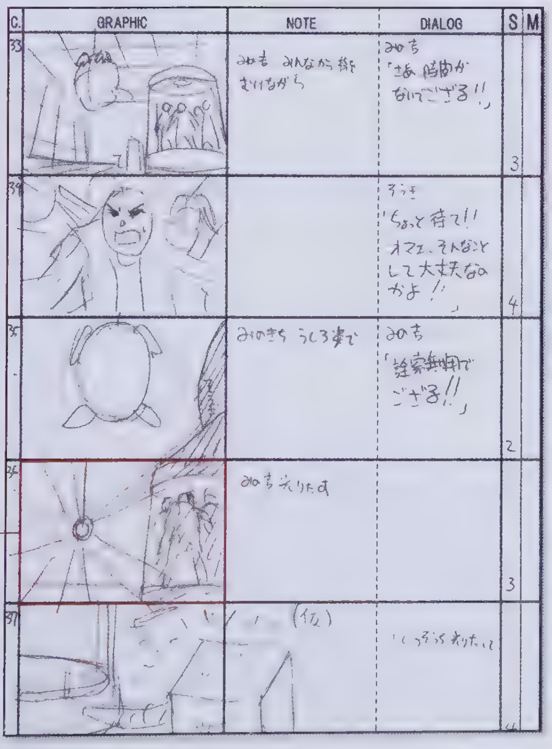


ついに宗矩の急所に、強烈な斬撃を打ち込んだ!! だが、宗矩の顔には余裕ともとれる表情が映っていた。





あらん限りの力を振り絞り、装置を作動させたみの吉。彼もまた、命を賭ける使命を持った侍であった……。



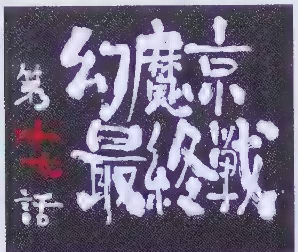
強烈な一撃が宗矩を捉え、
その体から大量の血が流れた!!

宗矩	なんだよ やられちゃったよ。
	おお…おお…血がこんなに けっこう痛ぇな…。
十兵衛	な…何なんだオマエ…。
宗矩	何でもねぇんだよ このくらいよぉ。
蒼鬼	オマエ 幻魔蟲を…。
宗矩	どうだかなぁ?
オフィーリア	妾の大切な連合いを殺せるわけにはいかんのでのう。
蒼鬼	オフィーリア…!!
オフィーリア	お主ら如き虫ケラに 我らが目的の邪魔はさせぬ。創造神復活まであと一日じゃ! オマエ達にもう成す術はない!
	創造神の降臨した後も生きて地獄を這いずるがいい。
	天下が幻魔の楽園と化すのを そこで指を咥えて見ておるがよいわ!!
	あーっはっはっはっはっは!!
宗矩	あばよぉ!
十兵衛	待ちやがれぇ!!
蒼鬼	急がねぇと!! くそぉ!
ロベルト	駄目か…。
天海	ヤツらが 京都側の装置を破壊したのだろう…。
十兵衛	チクショウ!! アイツら!!
お初	どうするの!? この装置がなければもう間に合わないわ!!
蒼鬼	妖星が…降臨する…!!
十兵衛	チキショウ…どうにかならねぇのかよぉおお!! これじゃあ何のために今まで!!
みの吉	方法はあるでござる!!
蒼鬼	みの吉!!
みの吉	京にあった 明智光秀殿が祀られている塚…。
天海	明智塚か?
みの吉	左様でござる。
	そこまでならそのカラクリと拙者の力を合わせれば皆を送れるでござる!
蒼鬼	オマエ いつの間にそんな…。
みの吉	初めて明智塚に行った時に 明智光秀殿が語りかけてきたでござる。そして…この力を与えてくださったでござるよ。
	さあ 時間がないでござる!!
蒼鬼	ちょっと待て!! オマエ そんなことして大丈夫なのかよ!!
みの吉	詮索無用でござる!!
蒼鬼	みの吉…?
みの吉	みんな サヨナラでござる。
十兵衛	みのちゃん…。
みの吉	蒼鬼殿 必ず天下を救ってくだされ!
蒼鬼	みの吉!!
みの吉	父上…拙者もこれで…侍になれた…で…ござろう…か…。

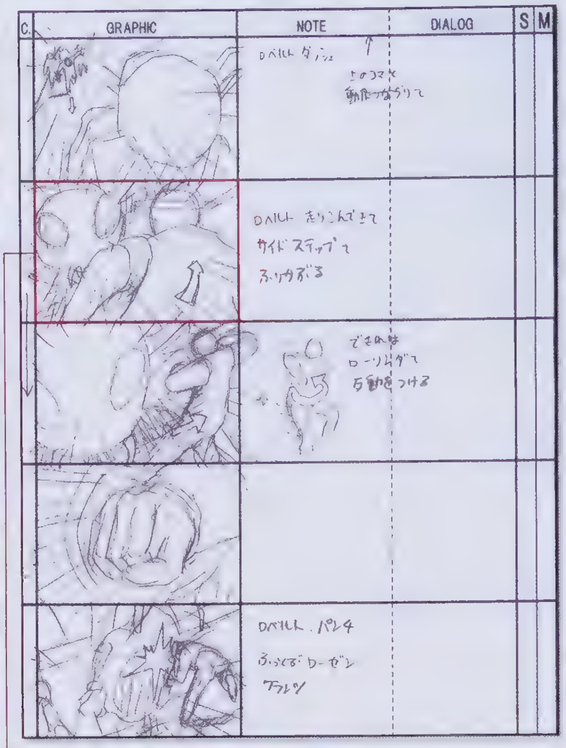
みの吉の力により、明智塚へと送り出された一行……。

十兵衛	みのちゃん!!

1598年(慶長三年)8月18日京都妖星降臨まで
あと…三刻……。

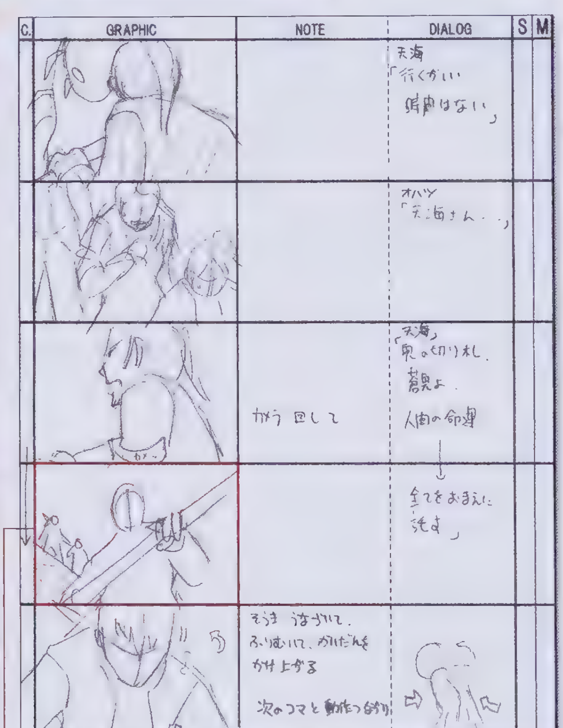


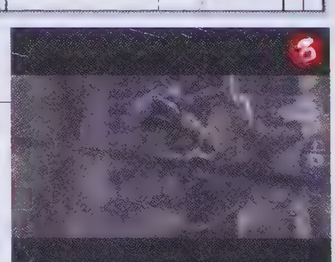






飛来するローゼンクランツを迎え撃つロベルト。宿命の敵を前に、ロベルトは拳を握り締めた……!!





天海が見据える先には、醜い姿のクローディアスがいる。二年越しの決着をつける戦いが始まった。

第十七話 幻魔京最終戦

…永きにわたって幻魔と戦ってきた蒼鬼たちは、秀吉の鎮座する伏見城へ到着した。ついにすべての悪夢を終結させる、決戦の時来たる!!

西暦1598年(慶長三年)8月18日
ひとつの尊い犠牲を乗り越え、
ついに決戦の地・京へと舞い戻った一行。
京の街にかつての面影はなく、
そこは幻魔の力に侵食された幻魔京と化していた……。

蒼鬼	俺達は勝たなきゃいけない…もう逃げることも負けることも 諦めることも許されない。絶対に秀吉を討たなきゃいけないんだ。

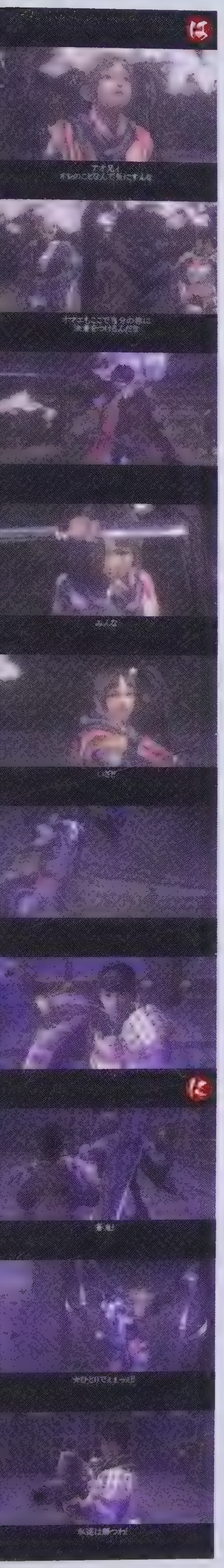
ついに最後の戦いが幕を開ける。
妖星の降臨まで残り三刻(6時間)!!

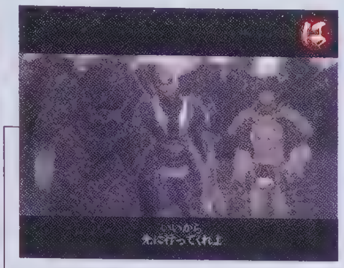
蒼鬼たちの前に、ローゼンクランツが立ち塞がる!!

ローゼンクランツ	ゴオオオ…。
天海	妖星の瘴気で 蘇ったか!?
ロベルト	外道へ落ちたな ローゼンクランツ。コイツは俺が引き受ける。
お初	ロベルト!
ロベルト	行け 蒼鬼。妖星が降臨するまでもう猶予はない。
天海	頼むぞ ロベルト。
ロベルト	さらばだ 親愛なる友よ。そして 最愛なる女よ…俺に力を…親友よ!!

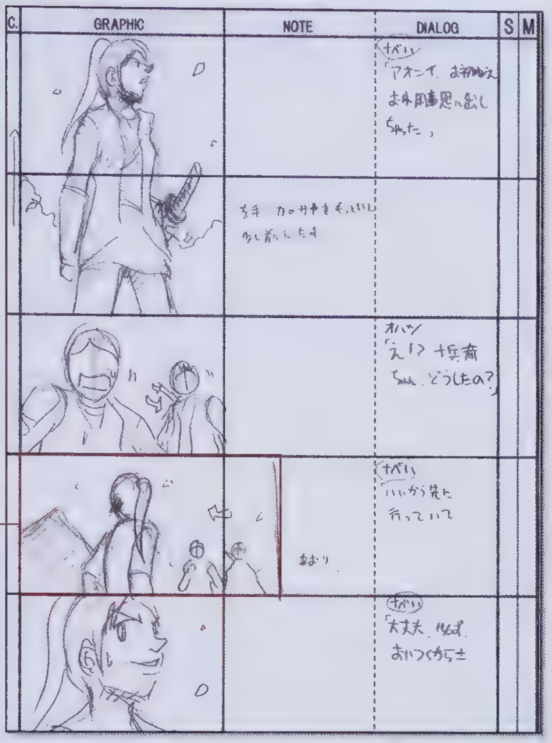
先を急ぐ一行だったが、巨大な地響きと共に
死んだはずのクローディアスが現れた!!

クローディアス	フウウウウウ…。
蒼鬼	クローディアス!!
天海	ヤツもまたしかり…。行くがいい 時間はない。
お初	天海さん…。
天海	蒼鬼 鬼の切り札よ…。人間の未来 オマエに託すぞ。
十兵衛	あんたが…負けるわけないよな。
天海	ああ 任せておけ。最初から最後まで まさしく腐れ縁だなクローディアス!
クローディアス	グオオオオ!!
天海	信長より始まる幻魔一族との因縁 ここで終わりにしてくれる!



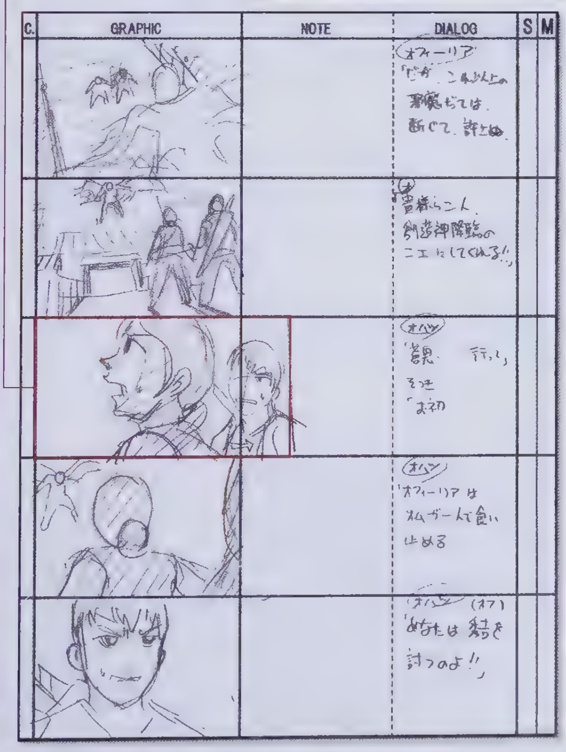


叔父であり、仇である宗矩を前にした十兵衛の目には、蒼鬼への想いを隠して戦いに挑む決意が宿っていた。





蒼鬼のために命を捨てる覚悟をするお初。彼女もまた、幻魔との戦いを宿命づけられたひとりであった。



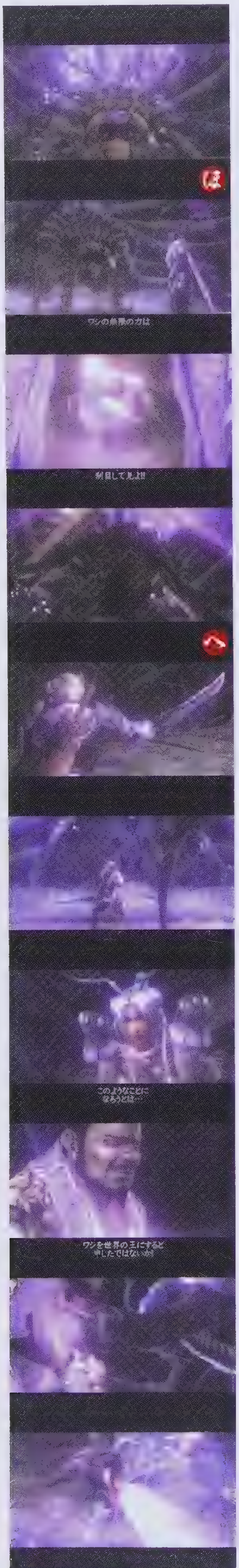
お初	いたッ。
蒼鬼	大丈夫か? こっちに伏見城への抜け道があるはずだ。
十兵衛	アオ兄ィ お初姉ェ。 オレ 用事思い出しちゃった。
お初	十兵衛ちゃん どうしたの?
十兵衛	いいから 先に行ってくれよ。 アオ兄ィ オレのことなんて気にすんな。
蒼鬼	十兵衛 オマエ…オマエもここで自分の旅に決着をつけるんだな。
十兵衛	ん…ああ そう。最後は自分の手でね。 いけよ アオ兄ィは人間を救うたった一人の鬼武者なんだろ? こんなトコでぐずぐずしてる時間はないぜ。
蒼鬼	約束しろ 必ず俺達に追いつくってな。
十兵衛	ああ 約束するよ 必ず追いつくから。 …お初姉ェ アオ兄ィを頼んだ。
蒼鬼	十兵衛…。

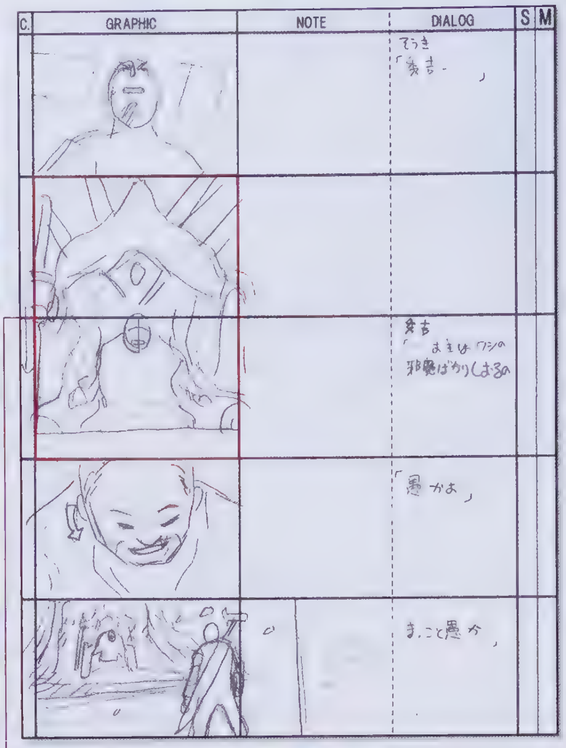
蒼鬼とお初の姿を見送る十兵衛……。

十兵衛	やっぱ あの二人の間に入るなんて無理だよねぇ。さて 邪魔する者はいなくなった…ケリをつけようぜ。
宗矩	バレバレかよ。
十兵衛	アレだけの手傷を負って 何とも無いか…。 幻魔蟲を食ったんだな。
宗矩	ああ 腹いっぱいな……!
十兵衛	鬼の一族に生まれながら幻魔に落ちたか!
宗矩	茜ェ おれは今な とっても気分がいいんだ。 俺の中に流れる鬼の血と幻魔の血が共鳴し 力がみなぎってくる…。 なぁ 茜ヨォ 鬼と幻魔ってのは案外近い存在なのかもしれないなぁ。 イー気分だ いいぜぇ 幻魔は最高だぜぇ!
十兵衛	オマエを追って始めた旅だ。 オマエで終わりにさせてもらうぜ!! 爺ちゃん みんな オレに力を…。 柳生十兵衛 茜 いざ!!

もはや眼前に伏見城の門が迫った!!
しかし、最後の刺客オフィーリアが行く手を遮る!!

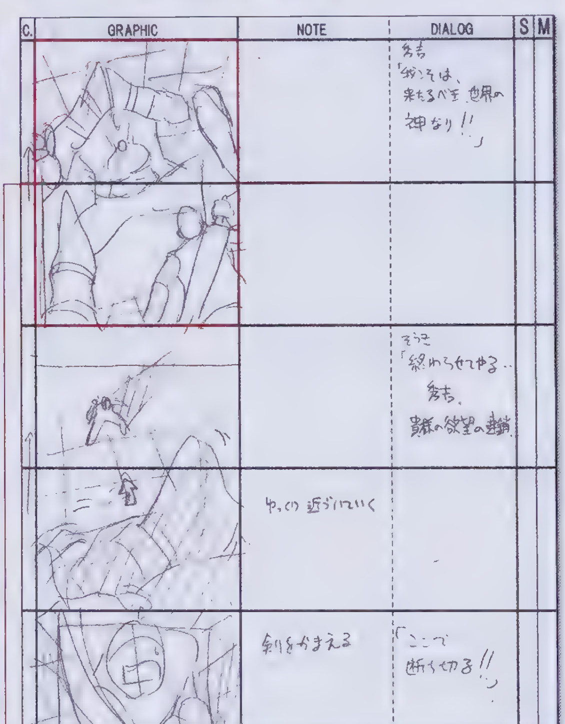
蒼鬼	お初。
お初	蒼鬼…行って。
蒼鬼	お初…。
お初	オフィーリアは私が一人で食い止める。 あなたは秀吉を討つのよ!
蒼鬼	…。
お初	蒼鬼! この道はみんながつないだ道よ。 十兵衛ちゃんが 天海さんが ロベルトが命をかけてつないだの。 そして私もその道をつなぐひとりになる…。
蒼鬼	…。
お初	秀康 迷ってる時間なんてないの。 あなたが行かなければ みんなの想いが無駄になるわ。 あなたは行かなければいけないの…。 あなたは…人間の最後の希望だから。
蒼鬼	くっ…。
お初	大丈夫だよ…決めたんだもん。 私はあなたと一緒に生きるって。だから…勝つわ!
オフィーリア	させぬ!!
蒼鬼	蒼鬼 行って!! あの人の邪魔はさせないわ。
オフィーリア	この 馬鹿女めが!



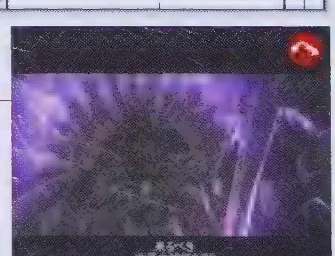




仲間たちが造った道を歩き、天守閣にたどり着いた蒼鬼を迎えたのは、異様な玉座の上に鎮座する秀吉だった。



幻魔母樹との決着がつき、残された秀吉は自分の愚かさを悔やんだ。蒼鬼もこのときばかりは“息子”に戻る。



お初	オフィーリア…あまり甘く見ないことね…。 今の私は…強いわよ!!
オフィーリア	女ひとりでぇぇうぇ!!
お初	私達は…勝つわ!

妖星降臨まであと……四半刻(30分)!!

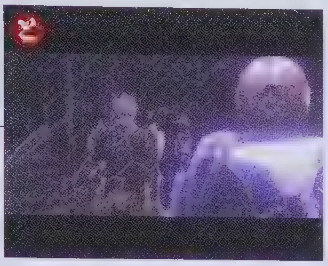
蒼鬼	秀吉…。
秀吉	…お主はワシの邪魔ばかりしおるの。 愚かよ まっこと愚か…。
蒼鬼	それが幻魔母樹か…。この城の この地獄の元凶…。 …そいつを焼き払い貴様を斬る…!! おれはそのために来た!
秀吉	魔空石を封印してワシに勝てると踏んだか? 残念じゃったのう ワシの無限の力はそんなことでは変わりはせんのよ。 コイツがある限りはのう!!
蒼鬼	!!
秀吉	刮目して見よ!! これこそ創造神の胎児じゃ!!
蒼鬼	創造神…!!
秀吉	間もなく妖星がこの胎児を覚醒させる…。 ワシはそのとき神として生まれ変わるのじゃ!! まずは黒き鬼よ 貴様が神の最初の生贄となるがいい! 我こそは来るべき世界の神である!!
蒼鬼	終わらせてやる…秀吉 貴様の欲望の連鎖ここで断ち切る!!

持てる力を振り絞り、ついに秀吉を打ち破った蒼鬼。
そこにお初との戦いで傷ついたオフィーリアが現れた。

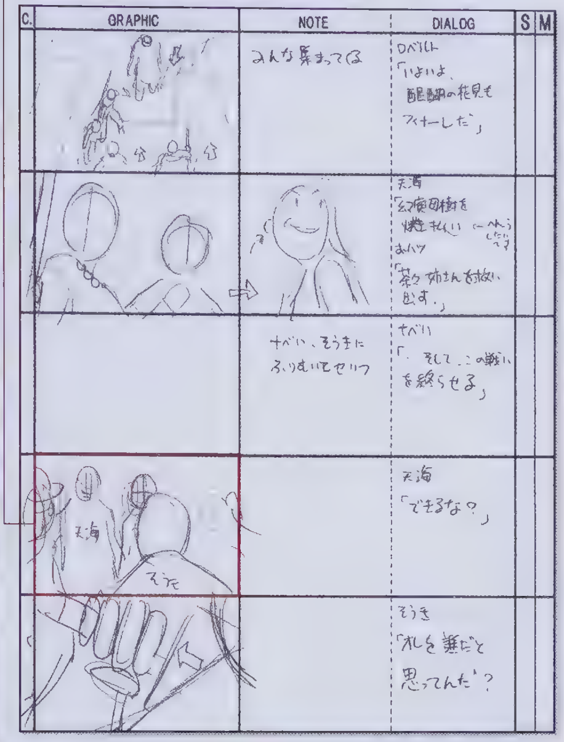
オフィーリア	お おのれ このようなことになろうとは…。
蒼鬼	オフィーリア!!
秀吉	おお オフィーリア…オフィーリアよ…。
オフィーリア	所詮は欲望に浮かされたサルよ!! 時間稼ぎすらできぬとはな!!
秀吉	何を申しておるのじゃ…お主らはワシを世界の王にすると申したではないか!
オフィーリア	世界の王だと? 戯言を抜かすでない。 人間なぞ元より道具としか思っておらぬわ。
秀吉	そのような…淀すら 贄に差し出したというのに…。
オフィーリア	知ったことか! そんなことより その胸の胎児をよこせ!! それさえあれば我らの宿願は叶う!! おお 神々しやわれらが神よ!

創造神の胎児を取り込んだ幻魔母樹は、
まばゆい光を発しはじめた。
満足げに見つめるオフィーリアを、
突如幻魔母樹の触手が襲う!!



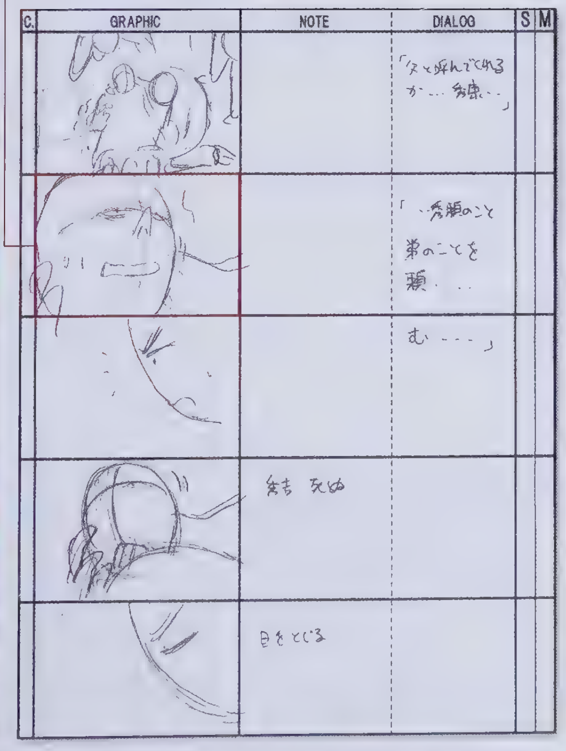


これまで以上の敵を前に、仲間たちを見つめる蒼鬼。創造神を前にしても、彼らの意志は固く、揺るがない。





幻魔母樹との決着がつき、残された秀吉は自分の愚かさを悔やんだ。蒼鬼もこのときばかりは息子・秀康に戻る。



オフィーリア	な なんとぉ なんとぉ 淀め……。
	まだ意識が残っておるのか?
	ひぎぃ!! ぐ…ぎゃおおおおおおお!!
秀吉	…淀…おお 淀よ…。
	すまなんだ…淀…ワシは…ワシは…おぬしを…。
蒼鬼	あれは…茶々か!
秀吉	淀よぉ…。
幻魔母樹	ヒトツニ…。
蒼鬼	ぐう!! やめろ よすんだぁ! 茶々ぁ!

幻魔母樹に囚われた蒼鬼を、死闘を制して追いついた仲間たちが助ける!!

十兵衛	約束通り追いついたぜ アオ兄ィ。
蒼鬼	オマエ…天海 お初! ロベルト!!
ロベルト	いよいよ醍醐の花見もフィナーレだ。
天海	幻魔母樹を焼き払い…。
お初	茶々姉さまを救い出す。
十兵衛	そして この戦いを終わらせる。
天海	できるな?
蒼鬼	俺を誰だと思ってんだ? 俺は最強 最悪の鬼武者だぜ!!
天海	浄化だ!! 蒼鬼っ!!

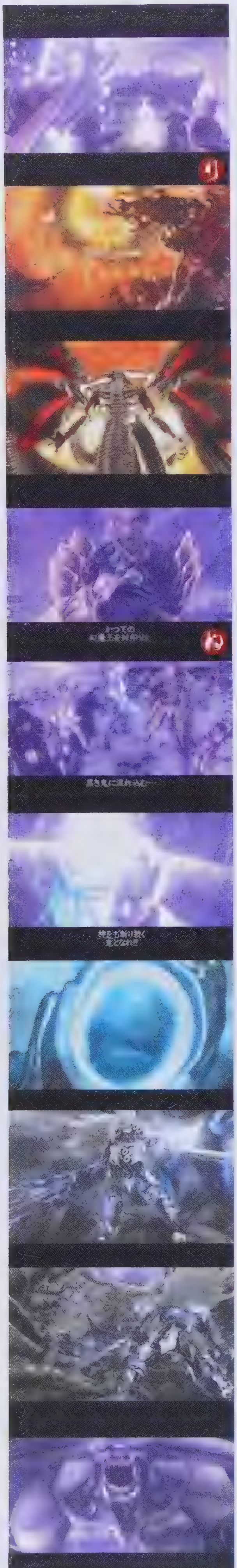
長き戦いに終止符を打つため、幻魔母樹に立ち向かう蒼鬼。己の鬼の力を最大限に発揮し、ついに幻魔母樹の活動を止めた。

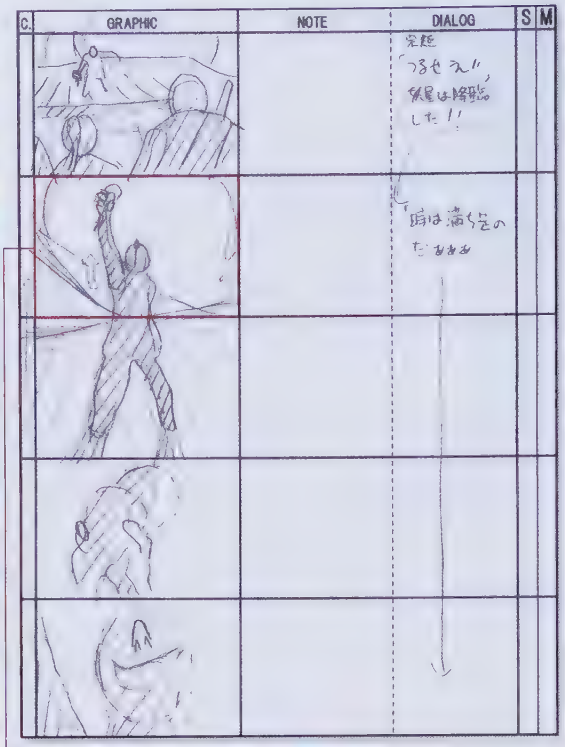
十兵衛	終わったのか?
蒼鬼	…ああ。
お初	茶々姉さま しっかりして…茶々姉さま…。
淀	お初…?
お初	茶々姉さま…。
淀	秀吉様…? 秀吉様…。
秀吉	信長様が亡くなられてから…長い長い夢を見ておったようじゃ。
	秀康よ 良くぞ我が過ち 正してくれた。
	…ワシは国や…民や…人のなんたるか…結局知らなんだ。
	しょせんワシは神どころか 信長様にすら遠く及びはしなかった。幻魔の手の内で踊る 道具でしかなかったのじゃ…。欲に溺れた愚かな男よ…。
	…露と落ち 露と消えにし 我が身かな…。
	難波のことも夢のまた夢…。
	所詮我が身は 地面に当たれば弾けて消える露。所詮我が夢は 夢を超えられぬ夢想であった…。
蒼鬼	…親父。
秀吉	父と呼んでくれるか…秀康…最後にどうか…秀頼のことを 弟のことを頼む…。
天海	すべて終わったな…。

ことされた秀吉を看取り、哀しみにくれる蒼鬼。そんな蒼鬼をよそに、伏見城の崩壊が始まった……!!

天海	これは…!?
蒼鬼	行こう!!

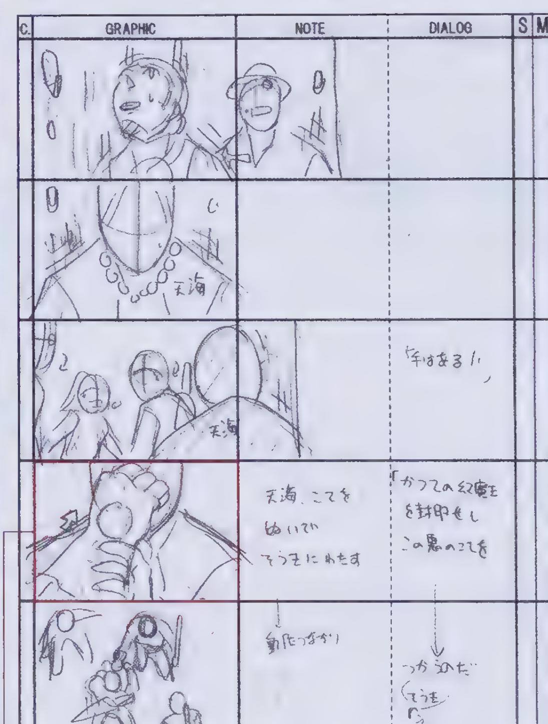
伏見城から脱出した蒼鬼たちだったが、その背後には、創造神の胎児を持ち去った宗矩の姿が――。

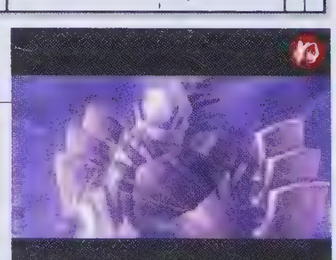






高々と上げられた宗矩の右手には、創造神の胎児が……。天下を望む野心家を止めるすべはあるのか……!?





幻魔王を封印した“鬼の篭手”が、蒼鬼に託された。凄まじい力を得た蒼鬼が、幻魔の野望を灰燼と帰す!

宗矩　へっへっへ…あーっはっはっはっはっはっ!!
十兵衛　宗矩!!　アイツまだ生きてやがったのかよ!
蒼鬼　しつこいにも程があるぜ…。
宗矩　うるせぇ 妖星は降臨した!!　時は満ちたのだぁぁぁぁぁ!!
お初　創造神の胎児!!
宗矩　ついに俺が 天下人となるのだ!!　もう止められねぇぞーーー!!
蒼鬼　くっそがぁっ!!

創造神の胎児と一体化した宗矩は、異形の怪物となってしまった……!!

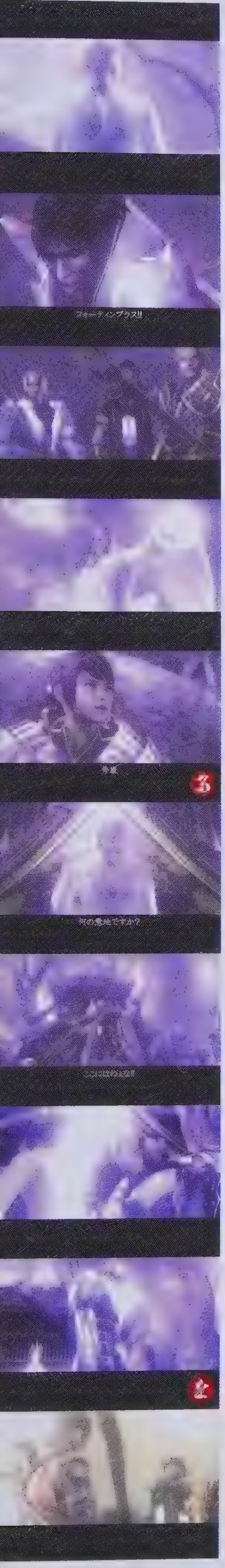
天海　フォーティンブラス!!
蒼鬼　フォーティンブラス!?　あれが創造神なのか!?
十兵衛　どうすんだよ!!　あんなの勝てっこないぞ!!
天海　…手はある かつての幻魔王を封印せしこの鬼の篭手を使うのだ…。
蒼鬼　え…。
天海　時間がない!!　すぐにフォーティンブラスは活動を開始するぞ!!
蒼鬼　どうすればいい?
天海　みなの力をこの篭手に…。
天海　幻魔王封印せし篭手の力が 黒き鬼に流れ込む…その力まこと計り知れぬ。ゆえに 勝てるやもしれん。蒼鬼よ 黒き鬼の力…いや破壊神 その極限の力見事制してみせよ!! その淀みなき蒼き心の力で!　受け取れ!! 仲間たちの思いを…っ!!
十兵衛　頼んだぜ アオ兄ィー
お初　私はあなたと生きる…。
ロベルト　俺はオマエと共にある…いつでもな。
天海　立ち塞がるものが神ならば 神をも斬り裂く鬼となれ!!　未来を託すぞ!!　灰燼の蒼鬼!!

“鬼の篭手”の力を得て一筋の閃光となった蒼鬼が、フォーティンブラスを貫く!!

蒼鬼　…終わったぜ。
十兵衛　オレ達 勝ったんだな!
お初　そう 私達は勝ったのよ。
ロベルト　信じられんがどうやらそのようだな…。
天海　全て 終わったのだな。

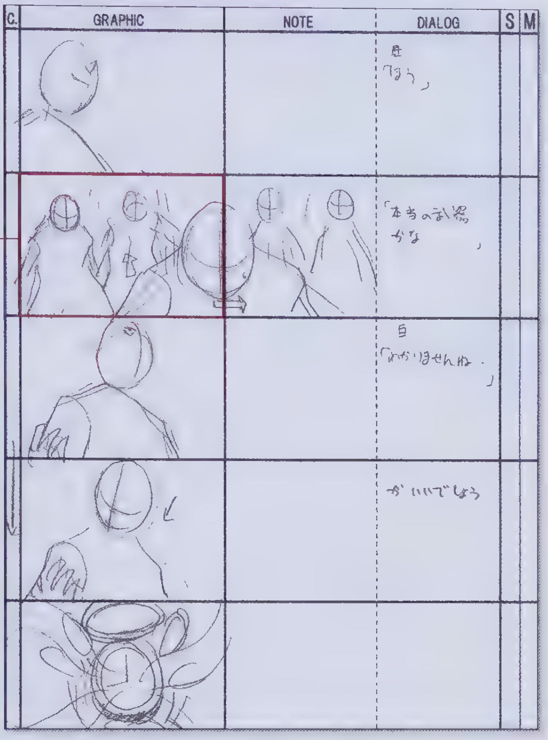
精魂尽き果てた一行の前に“白い紳士”が舞い降りる。すべての力を使い果たした蒼鬼に未来はあるのか……。

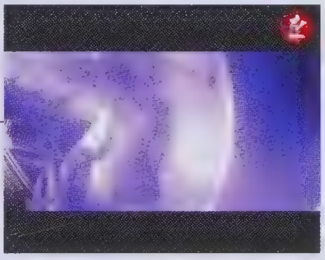
蒼鬼　…?
十兵衛　なんだ…?
蒼鬼　どういうことだよ…。
一同　!?
宗矩　天下人は…この俺だ…!!　死ねぇ!　フォーティンブラス!!
宗矩　ぬああああっ!!　ぐおおおお…!!!!
白い紳士　愚劣な。
宗矩　うぁぁぁぁぁ!!
一同　!!
天海　貴様が…フォーティンブラス…!?
白い紳士　ええ…私が フォーティンブラスです。
蒼鬼　…くっ!!
白い紳士　私と戦えるなどと…思わないことです…鬼の力ごときで!
天海　コレが創造神 神の力か…!
ロベルト　くそったれ…ケタ違い…だ…。
十兵衛　くそ…ぉ…!
白い紳士　あなたたちができることはたった一つ…全てを諦めること。勝利を 明日を そして命すらも。しかし唯一つ 生を得る方法があります。それは全能の創造神たる我が名を呼び ひれ伏すこと…。さあ 破壊神の寵児 黒き鬼よ。いまこそ白き龍の下にひれ伏しなさい!!



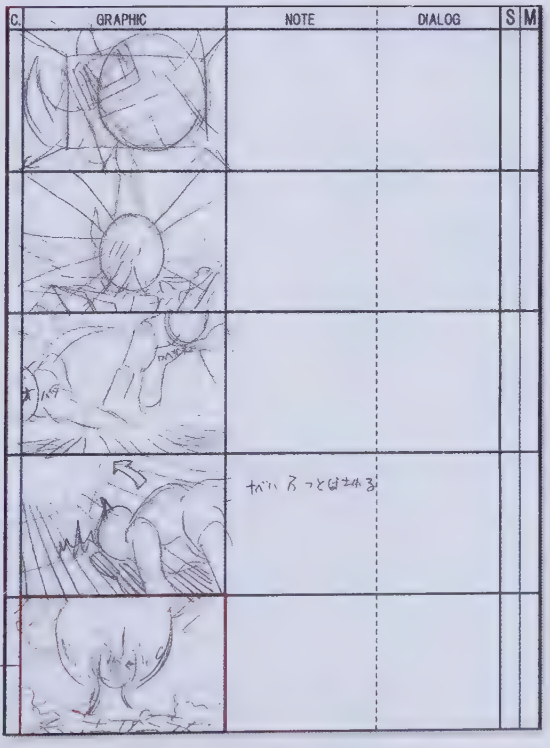


"絆"を信じ、巨大な敵に立ち向かう。それこそが蒼鬼たち、そして人間の最大の武器であった。





自分の生き方を貫き通す蒼鬼は、天高く舞い上り戻っては来なかった。残された十兵衛の絶叫が響き渡る……。



蒼鬼	オマエの名か? ああ いいぜ呼んでやる…。 オマエの名はな…ただの…ただの"悪党"さ!!!! 神でもなんでもねぇ ちぃせぇ小悪党だ! そんなヤツに下げる頭 ここにはねぇな!!
お初	秀康!!
ロベルト	フ…。
十兵衛	ないよなぁ…。
天海	たしかに…。
白い紳士	くだらない意地です…何の意地ですか? 鬼か? 侍か?
蒼鬼	…人間だからさ!
白い紳士	愚劣な…すでに篭手の力もなく 振るう刀もなく ましてや立ち上がることすらままできない。 そんなあなたが…いかに私と 神と戦うというのです?
蒼鬼	立ち上がれるさ…。
白い紳士	武器も無いのに…強がりを…。
蒼鬼	武器もあるぜ…。
白い紳士	ほう…。
蒼鬼	本当の武器がな…!!
白い紳士	わかりませんね…が…いいでしょう! 時は既に満ちている!!

真の敵である"白い紳士"は、圧倒的な力で蒼鬼に襲い来る。しかし、真の武器を知った蒼鬼の前に、ついに倒されるのであった

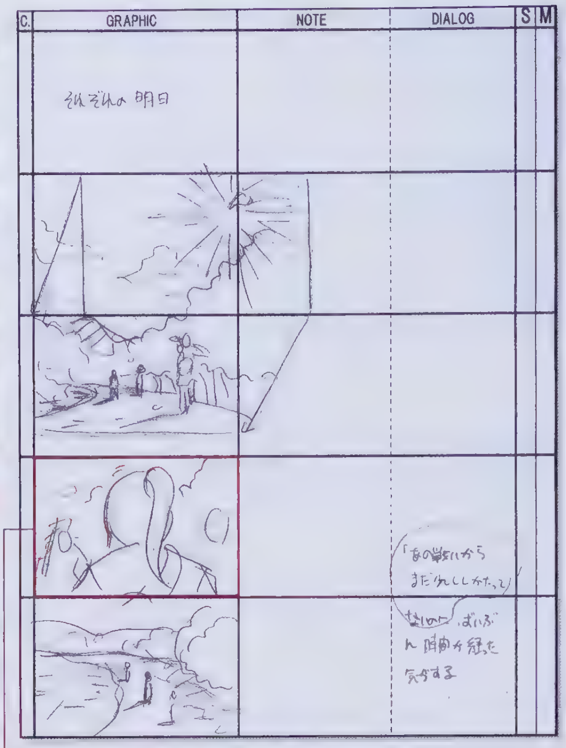
白い紳士	いったい何だというのだその力は…強さは…オマエがいう本当の武器とは…。
蒼鬼	悪党にはわかるまい…俺たち人間の…最後の…そしてたった一つの武器…。 絆ってヤツだっ!!
白い紳士	おのれ…たわごとを!!
蒼鬼	ぬあぁぁああ!!
白い紳士	おおおおぉぉおお!! 馬鹿な!! まさか黒き鬼ごときに…人間ごときにぃ!! ぐあぁぁああぁぁああぁ!!

――すべてが終わり、蒼鬼の仲間たちが残された――

十兵衛	終わったんだな アオ兄ィ…。
蒼鬼	ああ 終わったぜ。 だけど…まだ…後始末がさ 残ってんだ…… 行かなきゃな。
十兵衛	行くって…どこに? …!何する気だよ? もう アオ兄ィじゃなくてもいいじゃないか! もう 終わったんだよ…運命とか 宿命とか…いつも独りで背負い込んで 独りで苦しんで…。
蒼鬼	いつも…オマエが…みんながいたさ…。
十兵衛	なんでだよ もう アオ兄ィは戦ったよ!! じゅうぶんすぎるくらい戦ったよ! もう 誰かに任せちまえよ。 なんで…なんでいつもアオ兄ィなんだよ!
蒼鬼	これが…俺の 生き方だから…かな?
十兵衛	…せめて お初姉ェに…お初姉ェ! アオ兄ィがいっちゃうよ! 起きてよ 起きてよ!
蒼鬼	ここにも…春には綺麗な桜がさ…本物の桜が咲くかなぁ?
十兵衛	こんなときに何言ってんだよ! 戻れ 行くな! お初姉ェが悲しむから オレだって! オレだって! オマエがいないと悲しいじゃないか! 寂しいじゃないか! アオ兄ィィィィ!
蒼鬼	そうだ 茜。 一つだけお願いがあるんだ。 桜をみたら…俺を思い出してくれないか…時々でいい…。ただ それだけでいい…。
十兵衛	なんだよ 聞こえないよ!! 何言ってんだよ ばかやろー!!
お初	…ん…秀康?

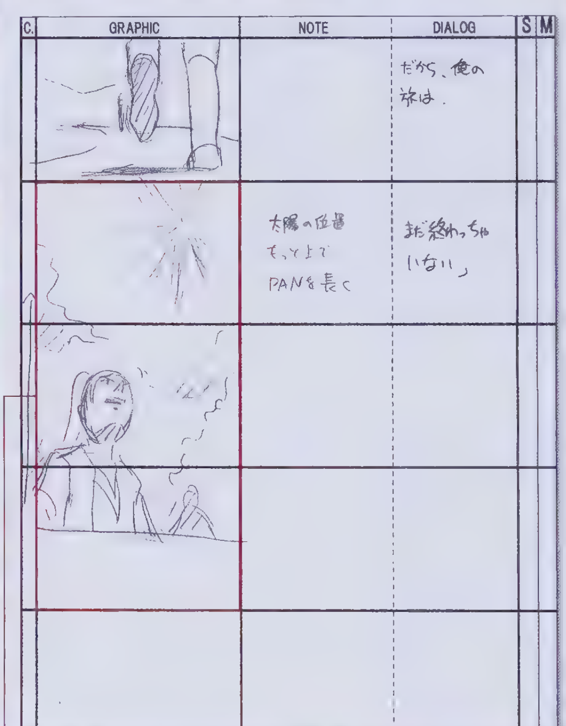
光り輝く空から、無数の桜の花びらが舞い降りる。

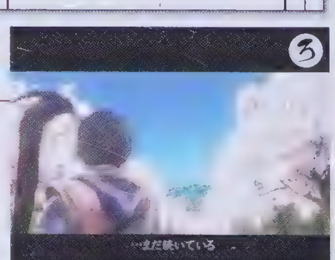






エンディングは十兵衛の後姿から始まる。これまでの一連の事件により、彼女も大きく成長していた。





みの一族の連れと共に、十兵衛は宗矩を探す旅路へ。彼女の見上げる空は蒼く、咲き誇る桜を彩っていた——。

Epilogue

果てしない戦いを終え、日常に戻った仲間たち。彼らの中に、最後に消え去った蒼鬼を忘れる者は、誰ひとりいなかった——。

十兵衛　…こうしてオレたちの戦いは幕を閉じる……。
あれから…どれだけの月日が流れただろう…。
お初姉ェ 最初はずいぶん泣いてたけど ある日思い立ったように以前から縁組が決まっていた京極家へと正式に嫁いでいった。
大坂城にあってたったひとりで息子をまもる茶々姉さんを見て お初姉ェなりの新しい生き方を見つけたんだろう。
でも あの人の心の中には…きっと 今も…。

お初姉ェの結婚がきまると 次はロベルトが祖国イスパニアへと旅立っていった…。
幻魔に手を出した過ちを二度と繰り返させないためだ。この事件の発端に自分の国が絡んでいたことに 少なからず罪悪感を抱いていたんだだろう。
ロベルトは次の戦いを見つけ旅立った。
アイツなら きっと間違ったこというヤツは王様だってぶん殴っちゃうかもしれないな。

最後は天海だった。
比叡山で阿倫さんと静かな暮らしに戻るのかと思っていたけど 鬼の篭手を封印するとか言って旅立っていった。
でも こんどは阿倫ちゃんも絶対一緒に付いて行くって ずいぶん張り切ってたし なんか楽しそうだったな。
…あと不思議なことがひとつあって 天海が二人きりになると阿倫ちゃんのことを阿児って呼んでんだよね。阿倫ちゃんも天海じゃなくて 別の名前で呼んでたな。さ…さま…なんだっけ? 忘れちゃった…。

オレは柳生の庄には帰らずに また旅を始めた。
爺ちゃんには会いたかったけど あの男が生きてるって噂を聞いたんだ…。
あの男…そう 柳生宗矩。アイツはまだどこかで生きている…。
でも 今度の旅はひとりじゃないんだ。だから寂しくなんかない。

あれから どれだけの月日が流れただろう……
オレの旅は…まだ続いている。

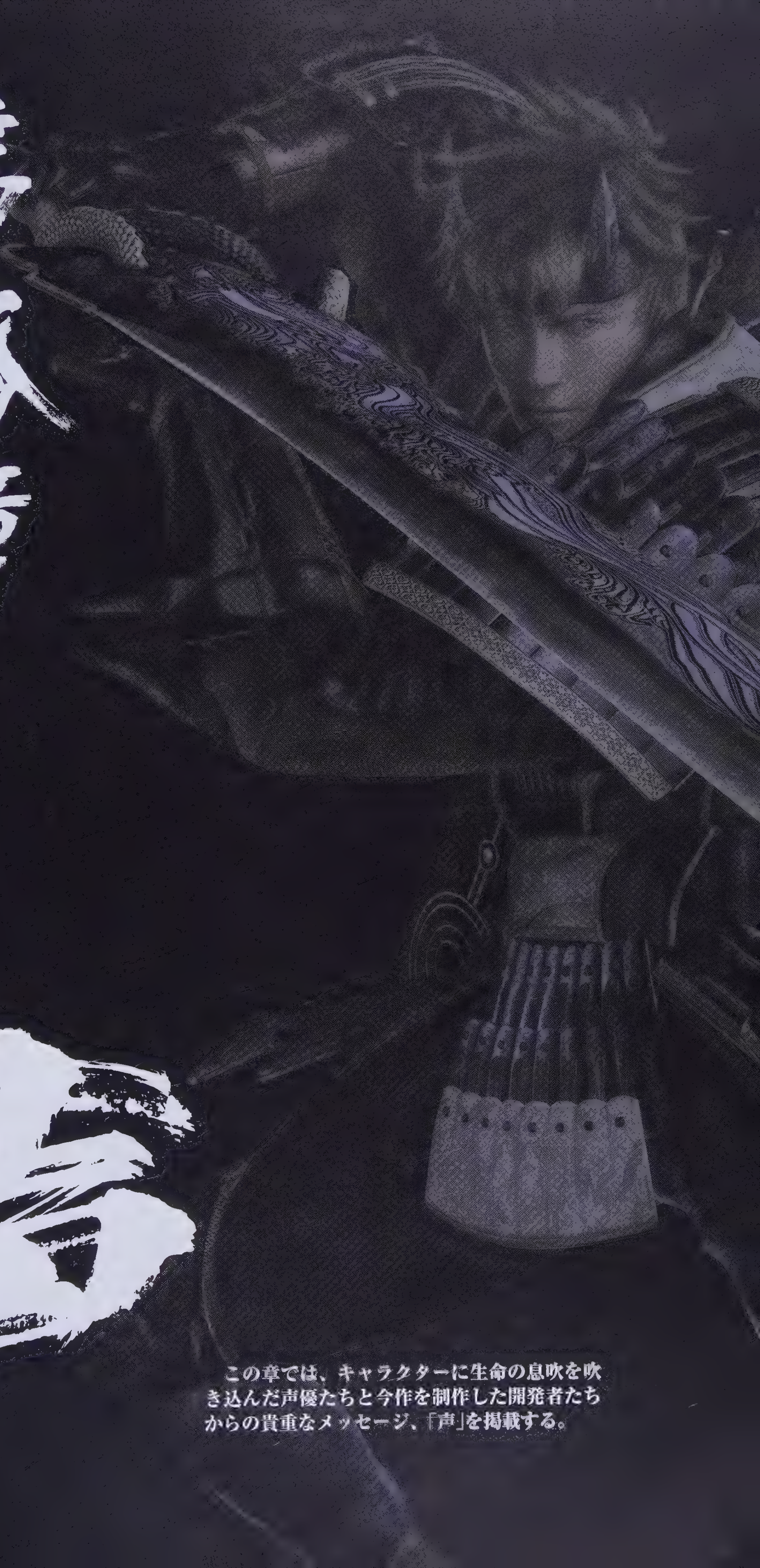
よう アオ兄ィ。あいかわらず 元気そうじゃねえか…。
きれいだなぁ…なぁ この桜 オマエが守ったんだぜ…。
泣くのはコレで最後だ…オマエが守ったこの桜 オレが必ず守って見せるから。
じゃあな… アオ兄ィ みのちゃん!!

みの一族の連れ　はいな!

十兵衛　行くよっ!!

西暦1600年(慶長五年)3月

第参章 声



この章では、キャラクターに生命の息吹を吹き込んだ声優たちと今作を制作した開発者たちからの貴重なメッセージ、「声」を掲載する。





「桜を見たらオレを思い出してくれないか」

結城秀康 役

楠田敏之（くすだ としゆき）

PROFILE

所　属：ケッケコーポレーション
誕生日：8月25日　血液型：O型
趣　味：作曲、ピアノ、富士登山
特　技：トロンボーン吹奏、小道具作り
出演作：アニメ『テニスの王子様』宍戸亮役
　　　　アニメ『韋駄天 翔』鮫島大牙役

──ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい

最強最悪の鬼武者という異名のごとく無敵であり、かつ強靭な精神力を持ち合わせている。正義感や責任感に溢れ、とにかく熱い。そして仲間思いで優しさもある。ただ、根はもの凄く真面目なんだけど、たまに間抜けなことを言ったり、乙女心に鈍感だったり、十兵衛と兄妹喧嘩のようなやり取りもあったりして、見ていて飽きません（笑）。

──演じるうえで特に気を付けられた点は?

その時々で湧いてくる気持ちをストレートに表現するように心掛けました。また、彼の正義感の強さからか、悪に対する怒りが非常に強く大きく、それだけ台詞も激しくなりました。

──演じるうえで苦労された部分はありますか?

蒼鬼の言動には勢いがあるので、声を張る台詞が多かったこと。会話の部分はまだいいのですが、戦闘中の掛け声やダメージを受けたときの叫び声、従者への呼び掛け声などは無数に種類があって、それらを連続して何テイクも録るので声がかすれてしまい、毎回帰りにはまともに「お疲れ様でした」と言えないほどで……復活に数日掛かりました。

──お気に入りの台詞（シーン）は?

お気に入りの台詞はやっぱり「お肌!」……というのは冗談です。印象に残っているのは、蒼鬼の決め台詞ともいえる「人は自由だ。生きるの死ぬのに、誰かの許しなんかいらねぇんだよ!」この台詞は蒼鬼の気骨ある生き方そのものだと思います。

──『新 鬼武者』のお気に入りキャラは?

一番はもちろん蒼鬼ですが、あえて蒼鬼以外となると、みの吉ですね。蒼鬼のことを慕って、侍になるために旅に同行してきた。そして、転送装置のシーンでは自分の命を顧みず全力を尽くす。ドラマＣＤ『新 鬼武者～始動する物語～』で蒼鬼とみの吉の出会いが描かれていますが、そういう過去があるから余計にみの吉への愛着は大きいです。

──ファンの皆様にメッセージを

本作のキーワードは「仲間」だと思います。蒼鬼と同じ宿命を背負って生まれてきた茜、蒼鬼に一生ついていくと誓ったお初、鬼の魂を持つふたりを見守る天海、最初は戸惑いながらも本当の仲間というものを知ったロベルト。それぞれの運命を追いながらも、この世界を救うという大きな使命を果たすべく命をかける。それは蒼鬼ひとりでは決して成しえなかったことであり、５人がいたから、それが最後の最後まで蒼鬼にとって心の支えでした。主人公は蒼鬼ではあるけれど、５人の物語だったと思うんです。アクション要素ももちろん面白いですが、キャラクターを演じた役者としては、ストーリー部分をじっくりと堪能していただきたいと願っています。またゲーム本編のプレストーリーであるドラマＣＤを聴けば、登場人物たちの背景が分かり、なお一層ゲームをプレイするときに感情移入しやすいでしょう。どうか皆さん『新 鬼武者』の世界にどっぷりと浸ってください!

メインキャスト特別談話

■大ヒットシリーズ『鬼武者』の主人公を演じるにあたってプレッシャー等はありましたか?

オーディションの結果を電話で受け、そのときに初めて『新 鬼武者』の主人公であることを知りました（オーディションの段階では作品名や役名は伏せられていたのです）。その電話の直後は、部屋中を意味もなくうろうろと動き回りながら、しばらく手の震えが止まりませんでした。それほどの大きな喜びとプレッシャーを感じていたのだと思います。数時間経って気持ちが落ち着いたところで、改めてネットで歴代の『鬼武者』という作品について調べ、その堂々たる実績に再び恐れおののいたのは言うまでもありません。

■秀康は「灰燼の蒼鬼」という物々しいあだ名を持っています。ご自身にもそういったあだ名はありますか?

そんな物々しいあだ名はありません（笑）。あるのは「くすぱん」です。蒼鬼とは比較にならない、いや比較なんてもってのほかのダメキャラですが（涙）。以前は蒼鬼というキャラクターとのギャップが重荷でしたが、最近は開き直って、むしろそのギャップを楽しんでいます。どんなに「ひでぱん」や「ゆかぱん」にもてあそばれようと、僕は負けましぇん!

■お初、茜とふたりの女性に囲まれる秀康。ご自身が心惹かれるのは、どちらかというと……?

それぞれに別々の魅力があるので、どちらかを選ぶのは無理ですね。ただ役を離れて楠田個人として考えると、茜の健気さもとても可愛らしいのですが、やはり年齢の近さもあるので、お初です。自分が抱いている一途な思いをハッキリと口に出して言ってくれたのも、男としては嬉しかったです。

■本作の中で一番印象に残ったシーンは?

ラストシーンです。「桜を見たらオレを思い出してくれないか、時々でいい、ただそれだけでいい」と言い残して、階段を昇って行く……。このシーンは自分で見ていても目頭が熱くなります。蒼鬼の仲間への想いとか人柄が込められた、まさに蒼鬼を象徴する一言。自分はこんなにいい男を演じさせてもらえたんだと思うと、本当に感慨深いです。

■ご自身にとって『新 鬼武者』とは?

役者として大きく飛躍させてくれた作品です。自分にとっては初めての主人公でした。台詞が多く、ほとんどのキャラクターとの絡みがあって、叫び声もハードで、とにかく全力で演じました。ゲームをプレイしてくださった方々から蒼鬼へのファンレターをいただいたときは本当に嬉しかったです。正直に言ってしまうと、自分でゲームをプレイしていると、自分が蒼鬼の声をアテていることを忘れてしまう瞬間があります。それは蒼鬼というキャラクターがひとり歩きしていることでもあって、そんな蒼鬼を皆さんが好きになってくださったことが、とても嬉しいです。こんなに素晴らしい作品に出演できたことを心から感謝しています。また多くの関係者の皆さん、役者の皆さんに助けていただきまして、どうもありがとうございました。





「"無意識下で恋をする"ということかな」

柳生十兵衛 茜 役

ゆかな

PROFILE

所　属：シグマ・セブン
誕生日：1月6日　血液型：O型
趣　味：できないことができるようになるのが好き、お風呂に入ること、料理、美味しいものをいただくこと
特　技：ピアノ、書道、アロマテラピー、老人介護 など
出演作：アニメ『ふたりはプリキュア』雪城ほのか役
アニメ『舞-HiME』風花真白/姫野二三役

――ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい

「柳生十兵衛 茜」という、小さくても立派な剣士です。チビって言うなぁ――！

――演じるうえで特に気を付けられた点は？

普段は明るく、年相応……というより、少し世間知らずなくらいのボーイッシュな女の子で、戦いのときは、年齢も性別も越えた剣士のつもりで演じました。

――お気に入りの台詞（シーン）は？

アオ兄が月へと向かっていくとき、茜だけが気が付いて心情を吐露するところです。

――『新 鬼武者』のお気に入りキャラは？

みのちゃん♥
かわいいし、相棒（?）だから。

――収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい

宗矩に捕まって烏につつかれたとき、あまりに本気で"痛いっ"感じに演ったら、スタッフの方から「聞いてて可愛想すぎるので、少しコミカルな方向にしましょう」と言われたこと。

――ゲームはプレイされますか？

あまり時間がとれないので、最近はなかなかできないのですが……。

――ファンの皆様にメッセージを

柳生十兵衛が女のコだということに、少し驚かれたでしょうか？「こんなのもアリ♪」と思って楽しんでいただければと思います。

メインキャスト特別談話

■男性のイメージが強い「柳生十兵衛」の女性版を演じることが決まったときの心境は？

オーディションでは"居合いの達人の少女"とだけ聞かされていたので、びっくりしました。一生のうちで、こんなチャンスに恵まれるなんて思ってもみなかったですから。

■男勝りで腕っぷしの強い茜。ご自身と似ている部分はありますか？　また似ていない部分は？

小さい頃、身体が強くなかったので、茜のようにアクティブに過ごすことはできなかったのですが、気の強いところとか、負けず嫌いなところとかはそっくりです。

■本作の中で一番印象に残ったシーンは？

アオ兄に助けてもらったとき、嬉しくて……情けなくて、悲しくて、悔しくて。初めて少しだけ、よりかかったシーンです。

■秀康と共に戦ううち、次第に心惹かれていく茜……演じるうえで気を付けられたことは？

"恋"というよりは、"懐く"とか"頼りにする"とか、そういう風にとらえて演じました。すでに台詞やシーンの流れで、茜が蒼鬼に恋心を抱いているというのは表されていましたから、私はそこを俯瞰ではなく、あくまで茜の目線でいきたいと思いました。それは"無意識下で恋をする"ということかな、と。

■茜にとって秀康、お初はどんな存在だったのでしょう？

呼び方も"兄ィ"と"姉ェ"ですが、ふたり共大切な家族のように慕っているのだと思います。だからアオ兄のことをいくら好きになっても、大切なふたりが幸せに笑っていてくれるなら、その気持ちをずっと隠していようと思っていたのだと思います。

■つらい別れを乗り越えて新たな道を歩み始めた茜。その心境はどのようなものだったのでしょう？

アオ兄のため、自分のため、そして自分の大切な人たちのため、もっと強くなって、やるべきことや自分にできることに向かっていきたい。……みたいな感じではないかと。

■もし身近に秀康のような男性がいたら……どう思われますか？

彼がひとりで抱えているものを、できることなら一緒に持ってあげたいと思います。

■茜を演じられて「歴史」に対するイメージは変わりましたか？

私たちにとっては本の中の出来事である（過去なのですが、教科書などでしか知らないので）歴史というものが、演じてみてバーチャルに体験できたので、少しだけ身近に感じられるようになりましたね。

■本作のラストシーンでは、茜のこれからが描かれていました。茜はこれからどうなっていくと思われますか？　あるいはどうなりたいですか？

もっと強く、もっと優しくなりたいです。ついでにもっと身長が欲しい！　……と、彼女は思っているはず。

■もしご自身が茜のような身体能力を持てるとしたら、どんなことをしてみたいですか？

自力で（飛行機とかじゃなくて）世界一周気ままなサバイバルツアー（笑）。

■今後の『鬼武者』シリーズに好きなキャラクター（戦国時代の実在の人物）で出演できるとしたら誰を選びますか？

上杉謙信……（女性説があるので）。猿飛佐助、片倉小十郎も面白そうです。自分が男性だったら、伊達政宗とかも演ってみたいです。

■ご自身にとって『新 鬼武者』とは？

"Dawn of Dreams"

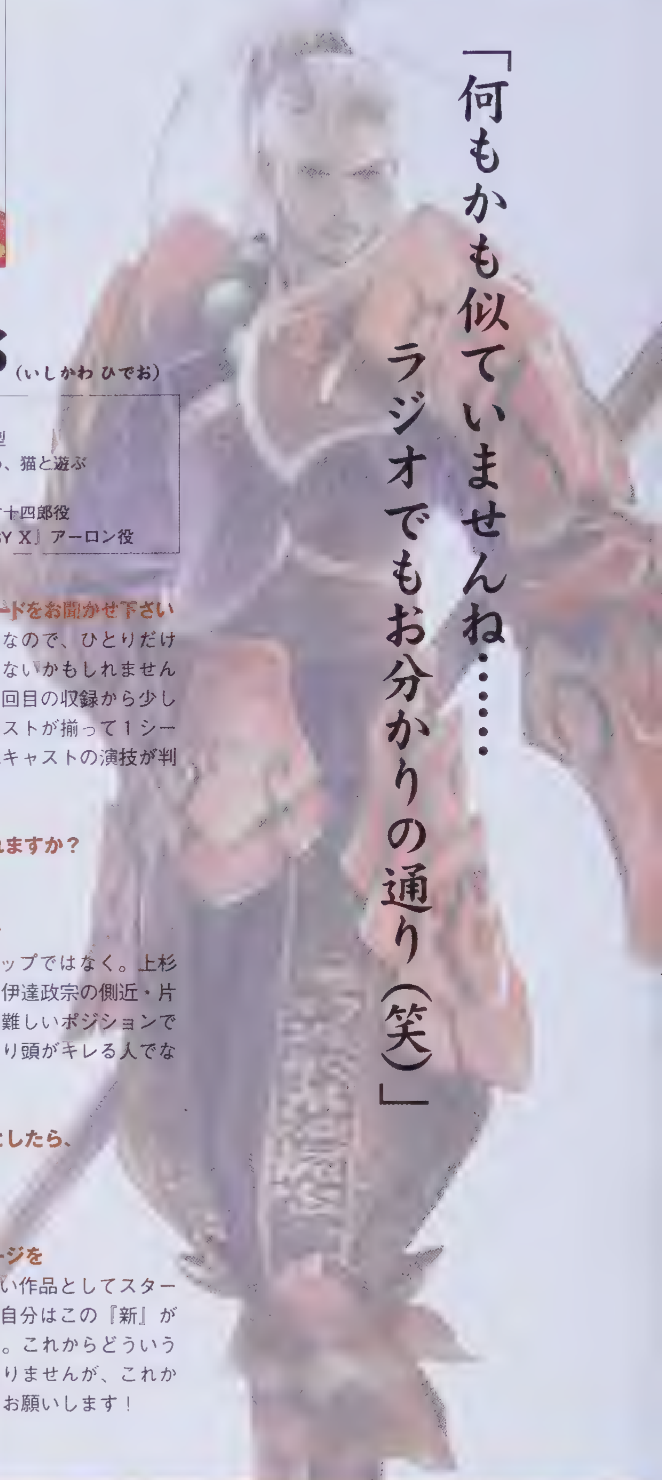
やってみたかったんです、剣豪。女の子に生まれたので、さすがに無理かしらと思っていたら、茜ちゃんが叶えてくれました。終わってしまったとはまだ思っていないので、改めて"Dawn（夜明け）"としました。サブタイトルですしね♥





南光坊天海 役
石川英郎（いしかわ ひでお）

PROFILE
所　属：青二プロダクション
誕生日：12月13日　血液型：O型
趣　味：パチスロ、シルバー集め、猫と遊ぶ
特　技：絶対音感
出演作：アニメ『BLEACH』浮竹十四郎役
　　　　ゲーム『FINAL FANTASY X』アーロン役



「何もかも似ていませんね……ラジオでもお分かりの通り（笑）」

―― ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい
「南光坊天海」という、歴史上では徳川家康の側近として実在した人ですが、イマイチ謎に包まれていて、出生や経緯とかがはっきりしない人物です。明智光秀が山崎の戦から逃れ、家康に乞われて“天海”としてそばに仕えた、という歴史上の噂もあるらしいですね。今回の『新 鬼武者』の中でのポジションにふさわしい配役なんじゃないでしょうか？

―― 演じるうえで特に気を付けられた点は？
“演じるうえ”とは違いますが、ビデオで映像をチェックする際、モーションの方たちの尺を気にしつつ、その尺に合う台詞回しを考えて録音しました。

―― 演じるうえで苦労された部分はありますか？
苦労した点を話すのは、自分的にカッコ悪いことだと思っているので、内緒にしておきます。お察し下さい（苦笑）。

―― お気に入りの台詞（シーン）は？
5人で最終決戦に向かうときのシーン、ですかね。

―― 『新 鬼武者』のお気に入りキャラは？
若本さん（石田三成役）です。

―― 収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい
すべてひとりで録音する形なので、ひとりだけのときのエピソードはあまりないかもしれませんね……。しいて挙げれば、一回目の収録から少し空いた某日に、主要5人キャストが揃って1シーンを演じたときに、初めて他キャストの演技が判ったってことですかね。

―― 普段ゲームはプレイされますか？
……あまり（苦笑）。

―― 好きな歴史上の人物は？
「二番手」が好きです。トップではなく。上杉景勝の側近・直江兼継とか、伊達政宗の側近・片倉小十郎とか……二番手って難しいポジションですからね。ある意味、主君より頭がキレる人でなければ務まりませんから。

―― もしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか？
……判りません（笑）。

―― ファンの皆様にメッセージを
『鬼武者』シリーズの新しい作品としてスタートした『新 鬼武者』。だけど自分はこの『新』がオリジナルだと思っています。これからどういう展開……があるかどうかも判りませんが、これからもどうぞ『新』をよろしくお願いします！

メインキャスト特別談話

■秀康一行を導く天海、ご自身と似ている部分、似ていない部分はありますか？
何もかも似ていませんね……ラジオでもお分かりの通り（笑）。

■幻魔討伐の使命を果たすべく永い時を生きる天海。そんな天海の生き方をどう思われますか？
憧れますが、自分には無理ですね……。

■歴史上に実在する人物・天海を演じられて、歴史に対するイメージは変わりましたか？
うーん……あまり変わらないです。天海自体、確か100歳以上生きた人ですから。ホントに謎だらけで、いいんじゃないでしょうか。

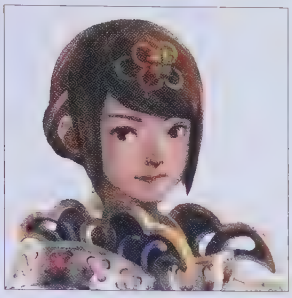
■天海とともに幻魔と戦う従者・阿倫。このふたりの関係について一言お願い致します
まず、天海の本当の年齢を知りたいです。それを聞いた阿倫は、どういう反応を示すのか……。

■もし身近に阿倫のような女性がいたら、どう思われますか？
大好物……いやいや、いいんじゃないでしょうか。

■今後の『鬼武者』シリーズに好きなキャラクター（戦国時代の実在の人物）で出演できるとしたら誰を選びますか？
天海がああいうキャラなので、今度はバリバリの武将なんかやってみたいですね。例えば加藤清正とか、本田忠勝とか。

■ご自身にとって『新 鬼武者』とは？
いい作品にめぐり会えて光栄です。次回作とかあれば、末永くつき合っていきたいですね。今後とも、よしなに……。





「凛々しさと温かさが表現できたら」

お初 役

小林沙苗（こばやし さなえ）

PROFILE
所　属：ぷろだくしょんバオバブ
誕生日：1月26日　血液型：B型
趣　味：イラスト、スキューバダイビング
特　技：剣道
出演作：アニメ『ガラスの仮面』北島マヤ役
　　　　映画『猟奇的な彼女』チョン・ジヒョン役

――ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい

淀君の妹であり、秀康とは幼馴染の関係です。初めは秀吉側にいながらも秀康に惹かれ、宗矩に自由を奪われていたこともあり、悩み苦しんでいました。仲間を気遣う優しさと、戦闘時には銃を持って果敢に戦う勇ましさを持った女性です。

――演じるうえで特に気を付けられた点は?

常に"品良く"ということを忘れずに、シーンによって凛々しさと温かさが表現できたらと思って演じました。

――演じるうえで苦労された部分はありますか?

モーションキャプチャーを付けた役者さんに合わせて演技をするのですが、その役者さんも同じ台詞をしゃべるので何度もつられてしまい、大変でした（汗）。

――お気に入りの台詞（シーン）は?

「秀康、いいえ蒼鬼…
　あなたと一緒に生きていくわ」
この台詞でやっと素直なお初を見ることができて、この後に蒼鬼と抱き合うシーンは、すごく感動しました。

――『新 鬼武者』のお気に入りキャラは?

石田三成。
若本さんの演技に釘付けで、敵なのにかっこよくて痺れました。

――収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい

……特には。
ひとりでの収録だったので淋しかったですね。

――普段ゲームはプレイされますか?

ゲームは苦手で、携帯でパズルゲームをやるぐらいです。

――好きな歴史上の人物は?

ジャンヌ・ダルク。

――もしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか?

話をしたいわけではありませんが……人柄やどのように兵を率いたのかを近くで見てみたい。

――ファンの皆様にメッセージを

愛を持ってお初を演じました。皆様に色々な感動を与えられたら嬉しいです。

メインキャスト特別談話

■歴史上の女傑・お初役を演じられることが決まったときの心境は?

とても嬉しかったです!　でも実はお初のことを知りませんでした。キャラクターを見せていただいたときに、清楚な顔と大胆なコスチュームのギャップにビックリしたことを覚えています。

■凛とした芯の強さを秘めた女性・お初。ご自身と似ている部分はありますか? また似ていない部分は?

見習いたいところばかりですね。特に強さは自分にはないものだと思うので。

■本作の中で一番印象に残ったシーンは?

"幻魔蟲"に身体を乗っ取られそうになるシーンで、ずっと呻き声を出さなければいけなかったのですが、あまりの長さに酸欠になりそうでした（笑）。

■もし身近に秀康のような男性がいたら、どう思われますか?

荒々しくて放っておけないタイプですよね。秀康のパワーに引き付けられると思います。

■お初を演じられて、歴史に対するイメージは変わりましたか?

魅力的な人が多いなぁと改めて感じました。

■秀康とお初は幼馴染同士ですが、このふたりの関係をどう思われますか?

きっと幼い頃から想い合っていて、同じ目的に向かって戦い助け合える!　深い絆で結ばれていると思います。

■秀康とロベルトの間で揺れ動く想い――演じるうえで気を付けられたことは?

ロベルトの気持ちにお初は気付いていなかったと考えて演じたので、ロベルトには仲間として、秀康にはそれ以上の気持ちを意識しました。

■お初にとって秀康、茜はどんな存在だったのでしょう?

秀康は想い人、
茜は妹のような存在。

■最後の戦いのあと、新たな人生を歩み始めたお初。その心境はどのようなものだったのでしょうか?

秀康のことを心の奥に残して、自分の運命から目を背けずに生きようと決めたのではないでしょうか。

■女性として、お初の生き方（史実含む）をどう思われますか?

今の時代の私から見ると幸せとは言えないかもしれません……。

■今後の『鬼武者』シリーズに好きなキャラクター（戦国時代の実在の人物）で出演できるとしたら、誰を選びますか?

天草四郎とか。……男性ですね。何か謎を持っていそうで、『鬼武者』の世界で想像すると面白そうだから。

■ご自身にとって『新 鬼武者』とは?

お初を通して秀康を愛することができた素晴らしい作品です。





「夜中に聞こえてくる奇妙なイスパニア語に、隣人はさぞかし驚いたことだと思います(笑)」

ロベルト役
羽多野渉 (はたの わたる)

PROFILE
所　属：81プロデュース
誕生日：3月13日　血液型：O型
趣　味：映画鑑賞、行列のできない美味しいラーメン屋さがし
特　技：歯笛（小鳥のさえずりのモノマネ）、肩甲骨をニョキッと出す
出演作：アニメ『バジリスク甲賀忍法帖』筑摩小四郎役
　　　　アニメ『ふしぎ星のふたご姫』トゥルース役

――ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい
父がイスパニア人で、母が日本人。というわけで、僕はハーフです！　メンバーの中で一番背が高く、腕が太いです（笑）。普段はクールですが、キレると……。

――演じるうえで特に気を付けられた点は？
クールな部分とキレて感情が表に出る部分でギャップを出せるように心掛けました！

――演じるうえで苦労された部分はありますか？
やっぱりイスパニア語ですね。サンプルボイスのＣＤを何度も聴いて収録に臨みました。アクセントの位置によって意味が全然違うみたいで、その表現が難しかったですね。

――お気に入りの台詞（シーン）は？
“魔空石”を破壊するシーンです。気合い入れて叫びました！

――『新 鬼武者』のお気に入りキャラは？
お初ですかね～。やっぱり飛んでる敵も簡単に倒せちゃうし（笑）。

――収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい
アクション俳優さんの動きとセリフに合わせてアテレコするんですが、僕の場合はイスパニア語をアテなければいけなくて……（汗）。日本語に外国語をアテたのは初めてだったので緊張しましたね。

――普段ゲームはプレイされますか？
ＲＰＧ以外はあまりやらないんですが、この作品でアクションにハマりました！　とても爽快で。

――好きな歴史上の人物は？
沖田総司。

――もしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか？
「僕に剣術を教えて下さいっ!!」

――ファンの皆様にメッセージを
この『新 鬼武者』の登場キャラクターはひとりひとりが宿命を背負っていて、それぞれの視点で物語が楽しめると思います。アクション要素満載の作品ですが、骨太なストーリーの方も是非じっくり楽しんでいただきたいです。

メインキャスト特別談話

■寡黙な長身巨躯の男・ロベルト。ご自身と似ている部分はありますか？また似ていない部分は？
……ほとんど似てないですね（笑）。僕はおしゃべりだし、背はあまり高くないし……何より純日本人ですし！　でも、仲間を大切に想うところには共感できますね。

■本作中イスパニア語を話されるシーンがありますが、発音などご苦労も多かったのでは？
ボイスサンプルをいただいてから収録まであまり時間がなかったものですから、収録前日に家で一生懸命練習しました。夜中に聞こえてくる奇妙なイスパニア語に、隣人はさぞかし驚いたことだと思います（笑）。

■本作の中で一番印象に残ったシーンは？
ゲームをやってみて印象深かったのは“オープニング”ですね。この映像を映画館で観てみたいと思いました！　一気に『鬼武者』の世界に引き込まれるようなド迫力の映像です。

■ロベルトのお初に対する想いはどのようなものだったのでしょう？
ど、どのようなものだったのでしょうか……（笑）。自分的には純粋に演じたつもりでおります。ゲームをプレイして下さった方に伝わっていれば嬉しいのですが。

■お初を一目見た瞬間から恋に落ちるロベルト。同じような一目惚れのご経験はありますか？
だいたい一目惚れですね（笑）。でも臆病なので“告白”とかできないんですよ。あれ!?ロベルトに似てるかな……？

■ロベルトを演じられて、歴史に対するイメージは変わりましたか？
この時代の外国との繋がりや、国内の情勢について勉強になりました。この作品は史実とフィクションが混ざっていますが、もし自分が学生時代にやっていたら、もっと歴史の勉強が楽しくなったと思います！

■今後の『鬼武者』シリーズに好きなキャラクター（戦国時代の実在の人物）で出演できるとしたら、誰を選びますか？
徳川吉宗です!!
小さい頃から「暴れん坊将軍」に憧れていて。かっこいいですよね？

■ロベルトのような怪力を身に付けられるとしたら、どんなことをしてみたいですか？
電気屋さんに行って、持ち帰りで「大型プラズマテレビ」を買っちゃいます！（もちろん、そんなお金があればの話ですけど…）





みの吉役
玉川紗己子
（たまがわ さきこ）

PROFILE
所　属：シグマ・セブン
誕生日：1月20日　血液型：A型
趣　味：健康グッズ収集、旅行
特　技：謡曲、涙もろい（特技か？）
出演作：アニメ『逮捕しちゃうぞ』辻本夏実役
ドラマ『宮廷女官チャングムの誓い』ミン・ギヨル役

──ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい
癒し系。一服の清涼剤。でもやるときゃ やるよ。

──演じるうえで特に気を付けられた点は？
体調管理。

──演じるうえで苦労された部分はありますか？
あまり迷わずにやれたかもしれません。

──お気に入りの台詞（シーン）は？
やっぱり自己犠牲のところでしょうか。

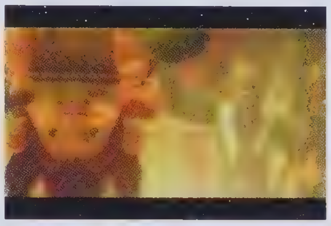
──鬼武者を支える"みの一族"の男として、見事己の使命を果たしたみの吉。そんな生き様をどう思われますか？
日々を楽しんで、使命を果たす……。これはかなり私の理想です。

──空間転移能力を持つみの吉ですが、もしその能力を自由に使えるとしたらどこに行きたいですか？
M78星雲に、是非！

──『新 鬼武者』のお気に入りキャラは？
十兵衛。名前が好きです。

──収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい
収録スタジオに行ったら、録音監督さんの首にすごいテーピングが……。話を聞くとやっぱり大変なことになってるのに、本人はヘラヘラ笑っていて……怖かったです。

──普段ゲームはプレイされますか？
あまりしません。家族がするのを横で見ているくらい。でもこのゲームはやってみたいです。すごく時間はかかると思いますけど。



蒼鬼たちを京へ送るため、すべての力を奮い立たせる。

「日々を楽しんで、使命を果たす……。これはかなり私の理想です」

──好きな歴史上の人物は？
聖徳太子。

──もしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか？
今の日本をどうしたらいいか、聞きたい。

──ファンの皆様にメッセージを
頑張りました。楽しんでいただけると思います。





豊臣秀吉役
大川透
（おおかわ とおる）

PROFILE
所　属：マウスプロモーション
誕生日：2月28日　血液型：A型
趣　味：オーディオ（最近はそれにビジュアルも加わって、音と映像の両面です）
出演作：アニメ『鋼の錬金術師』ロイ・マスタング役
ゲーム『鬼武者』シリーズ 木下藤吉郎役

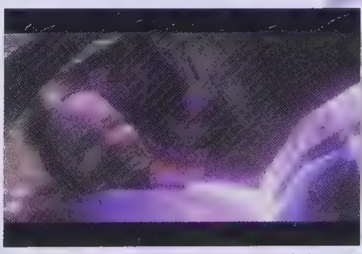
──ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい
初めて『鬼武者』で演じた木下藤吉郎が、今作ではついに"豊臣秀吉"になりました。再びこの役を演じられるというのは、大変嬉しかったですね。

──演じるうえで特に気を付けられた点は？
今まで藤吉郎として演じたものが、失くならないようにしました。

──演じるうえで苦労された部分はありますか？
今回はついに"太閤・秀吉"です。大物であり、幻魔の親玉であるという部分と、今までのシリーズで演じてきた藤吉郎時代の、彼の卑俗さや姑息さが出せたらいいなと思いながら演じました。

──欲と、傲慢と、弱さと……。秀吉は非常に人間臭いキャラクターだと思うのですが、ご自身が今作の秀吉で意識されたことは？
今までずっと脇役として作品のアクセント、色付けという立場でしたが、今度は一気に表舞台に出てきました。その重々しさと同時に、今までの"らしさ"が同居できるように気を付けました。

──お気に入りの台詞（シーン）は？
ラスト近く、すべてを悟った秀吉の心からの言葉（まだ見ていない人、是非プレイして！）。



幻魔の呪縛から解き放たれ、かつての自身を取り戻した秀吉──穏やかな表情。

──『新 鬼武者』のお気に入りキャラは？
まだゲームをプレイしていないので他のキャラのことがよく分かっていないのですが、興味があるのは"みの吉"ですね。歴代の「みのおやじ」も、フェイバリットキャラでした！

──収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい
収録時はいたって平穏に進みました。

「今までの藤吉郎が、失くならないように」

──普段ゲームはプレイされますか？
結構好きな方です。そもそも『バイオハザード』でゲームを始めたクチでして。『鬼武者』シリーズも、すべて"鬼武者"になるまでやり込みました!!

──好きな歴史上の人物は？
ここはやはり秀吉でしょう！

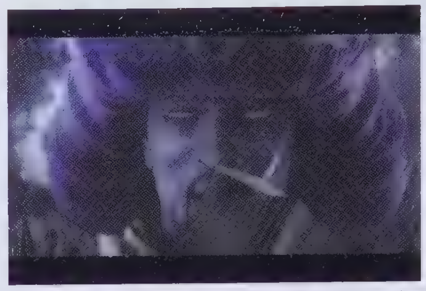
──もしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか？
天下を統一したあと、どんなことを想ったのかな？　そのあたりを聞いてみたいですね。

──ファンの皆様にメッセージを
個人的に思い入れの強い『鬼武者』シリーズ、そして秀吉。いつまでもかわいがってもらいたいですね。





石田三成 役
若本規夫
（わかもと のりお）



詰め寄る天海と対峙し、秘めた邪悪な野望を語る三成。その全身から滲み出る狂気が、周囲を満たす。



「石田三成の姿かたちをとった"ぬえ"のような魔物」

PROFILE
所　属：シグマ・セブン
誕生日：10月18日　血液型：A型
趣　味：読書
特　技：少林寺拳法3段、禊流古神道師範代、剣道2段
出演作：アニメ『サザエさん』アナゴ役
　　　　アニメ『ドラゴンボールZ』セル役

――ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい
石田三成とはいっても、石田三成の姿かたちをとった"ぬえ"のような魔物でしょうか。忠義の武将・石田三成とは似ても似つかぬキャラクター設定です。

――演じるうえで特に気を付けられた点は？
のっぺりとした表情に合わせて"ぬらり"としたセリフ回しに気を付けました。

――演じるうえで苦労された部分はありますか？
特になし。小気味よく演じることができました。

――お気に入りの台詞（シーン）は？
天海との死闘のシーンかな……。

――『鬼武者3』の明智光秀役から一転悪役に……。複雑なお気持ちだったのではないでしょうか？
どちらも気持ちよく快演できました。

――『新 鬼武者』のお気に入りキャラは？
横尾まりさんが演じられたお局様は、彼女の演技とあいまってとても興味深いキャラクターです。

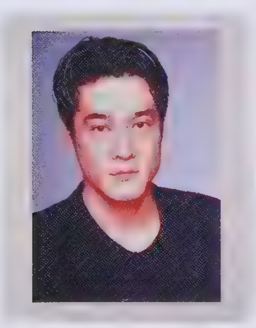
――収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい
収録中ではありませんが、別録で私の声を聞いた天海役の石川君はなぜかギョッとして焦ったそうです（本人談）。

――普段ゲームはプレイされますか？
特にしません。

――好きな歴史上の人物は？
織田信長と答えておきましょう。

――もしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか？
もし本能寺で非業の死を迎えずに生きていたら、どのような方法で天下統一を図ろうとするのか？

――ファンの皆様にメッセージを
異形の石田三成の声を楽しんで下さい。





柳生宗矩 役
藤原啓治
（ふじわら けいじ）



常に人を喰った態度とおどけた仕草の柳生宗矩。いかなる状況においてもその姿勢は変わることは無い。



「なかなかいないですもんね、こんな人……」

PROFILE
所　属：賢プロダクション
誕生日：10月5日　血液型：A型
趣　味：旅行、スキューバダイビング
特　技：誇れることは特にナシ
出演作：アニメ『BLACK CAT』スヴェン役
　　　　アニメ『交響詩篇エウレカセブン』ホランド役

――ご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい
常にエキセントリック。

――演じるうえで特に気を付けられた点は？
狂気じみた雰囲気を出せるように、喋り方には気を付けました。

――演じるうえで苦労された部分はありますか？
前の質問にも通じるのですが、気分が常に昂揚していなければならないので、多少アルコールが入っている状態をイメージしてましたね。

――お気に入りの台詞（シーン）は？
特定の台詞というよりも、常に憎まれ口を叩いている宗矩が気に入ってます。

――常にハイテンション&ヒールな悪党・宗矩。演じるのも大変だったのでは？
実はとても楽しく演じることができました。なかなかいないですもんね、こんな人……。

――収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい
常に声を張り上げているので、声が少しかれてきちゃいましたよ。

――普段ゲームはプレイされますか？
やらないんですよ、あんまり。

――好きな歴史上の人物は？
有名な人物でもなんでもないのですが……亡くなった父です。

――もしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか？
話はできなくてもいいです。

――ファンの皆様にメッセージを
声を張り上げ頑張りました（笑）。ワルの宗矩も好きになってくれー。





淀君 役

横尾まり

（よこお まり）

所　属：シグマ・セブン
誕生日：2月21日　血液型：O型
趣　味：読書、観劇
特　技：ものまね（自分のまわりの声優さん）
出演作：アニメ『ドラえもん』スネ夫のママ役
アニメ『ジャングルはいつもハレのちグゥ』ベル役

ーご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい

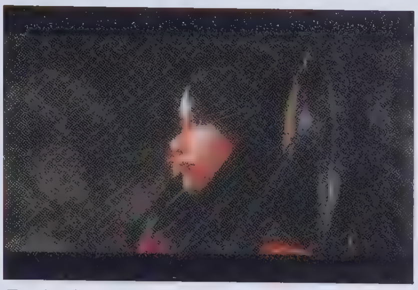
淀君は個性的な人物。豪華絢爛、満開に咲き誇る桜のイメージ。燃え盛る炎の激しさ。

ー妖艶な魅力で男を手玉に取る淀君。ご自身と似ている部分、似ていない部分はありますか?

私には手の届かない高いところにいる人です。声で出演できただけでも嬉しかったですヨ～ 感謝♥

ー演じるうえで特に気を付けられた点は?

登場場面が少なくても、その個性的なキャラを印象付けなければ、と思いました。



目にする者すべての心を奪う魔性の美。その美しさはもはや人知の限りを超えて、神々しくさえある。

ーお気に入りの台詞（シーン）は?

咲き誇った桜の木の下のシーン。

ー『新 鬼武者』のお気に入りキャラは?

特になし。淀君が一番！

ー収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい

三成役の若本さんが楽しかった!!

ー普段ゲームはプレイされますか?

ゴメンなさい……しません。時間がない……。

ー好きな歴史上の人物は?

以前、読んだ小説の斎藤道三という人物がおもしろかった。源義経も悲劇のヒーローとして興味深かった。



「私には手の届かない高いところにいる人です」

ーもしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか?

戦国の武将として戦った人なので、そのときの本当の気持ち。

ーファンの皆様にメッセージを

個性的なキャラ満載ですから、私の分も楽しんでください!!





ルイス・フロイス 役

佐藤正治

（さとう まさはる）

所　属：青二プロダクション
誕生日：7月1日　血液型：A型
趣　味：映画鑑賞
出演作：アニメ『キン肉マン』バッファローマン役
アニメ『ガン×ソード』ネロ役
アニメ『甲虫王者ムシキング ～森の民の伝説～』アダー役

ーご自身が演じられたキャラクターについてお聞かせ下さい

悪しき心と正しき心を併せ持つキャラクターです。その演じ分けを特に意識しました。

ー演じるうえで特に気を付けられた点は?

悪の側面は、少々オーバーな感じに演じました。

ー演じるうえで苦労された部分はありますか?

一所懸命、演じました。

ー狂気に囚われたマッドサイエンティスト・フロイス。あの独特の口調はどのようにして生まれてたのでしょう?

自分のイメージで演じた結果かな？

ー『新 鬼武者』のお気に入りキャラは?

自分のことで手一杯で、ほかの部分は目に入りませんでした……。

ー収録中の印象的なエピソードをお聞かせ下さい

最後は、のどが壊れそうでした。

ー好きな歴史上の人物は?

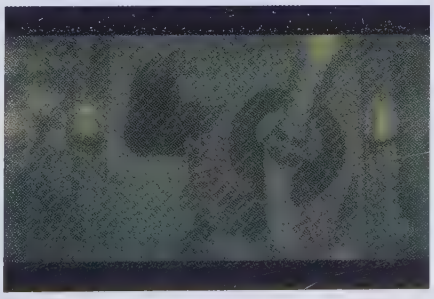
坂元龍馬。

ーもしその人物に会えるとしたら、どんな話をしたいですか?

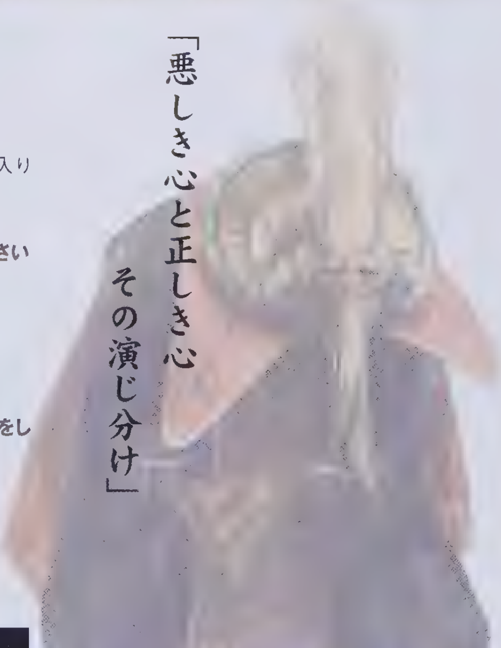
龍馬暗殺の真相を聞いてみたいです。

ーファンの皆様にメッセージを

楽しんでください。



醜悪に歪んだその表情、立ち居振る舞い、口にする言葉……存在のすべてが、内に秘めた邪悪さを際立たせる。



「悪しき心と正しき心 その演じ分け」



束の間解き放たれたフロイスの意識。まばゆい光が溢れる。



プロデューサー
小野義徳
（おの よしのり）

――自己紹介をお願いします

開発プロデュースを担当しました。ゲームの製品精度の向上と、その他雑用から、プロモーション活動まで現場の総合監督の立場で本タイトルを製作しました。

――『新 鬼武者』のコンセプトは、一言でいうと何でしょう?

『鬼武者』らしさを残して、すべてを変えてしまう、という矛盾したコンセプトでしょうか。システムとか、登場人物などはガラッと変えましたが、コントローラーを握ってプレイし始めれば「あっ、これって鬼武者の匂いがするよね」というゲーム作りを心掛けました。

――歴史上実際に起きた史実と、これまでの『鬼武者』シリーズの各作品、そして今作。様々なところでストーリーが絡み合っていますが、プロデューサーとして一番注意した点は何でしょうか?

真実をどこまで描いて、面白さのフィクションをどこまで浸透させるかという点でした。特にこの時期は、大陸派兵などの重要な歴史問題を含んでいました。この点をいかにユーザーへ上手く伝えるのか、いかに真正面から取り組めるのか、という点では苦労をしました。

――コミック化やドラマCD化と幅広い分野に展開中の『新 鬼武者』ですが、今後の展望をお聞かせ下さい

あとは、動画しかないですよねっ。ちなみに、今回のＣＧムービーや、イベントシーンを編集し直して、かつ未公開イベントシーンと、柳生十兵衛 茜の回想的ナレーションを加えたストーリームービーがリリースされる予定ですので、楽しみにしておいてください。オリジナル動画計画は……いい発表が今後できたらいいですね。

――ご自身にとって『鬼武者』とは?

『１』、『２』と制作現場から携わったタイトルなので、今回どのような変化をとげれば『新』の冠に相応しいのか、迷い続けたタイトルです。また、PS2のグラフィッククオリティをひっぱり続けたタイトルでもあったので、今回の魅せ方も非常に困難をしいられたタイトルでもあります。

――お気に入りのキャラは誰ですか?

『２』の安国寺恵瓊。『２』のストーリー上、どう転んでも悲しい運命をもつ彼に同情します……。『新』では、柳生十兵衛 茜ですね。彼女が心の奥底で感じている感情をどのようにゲーム中で表現してもらうかを、制作スタッフと話し合ったことを思い出します。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか?

プレッシャーよりも、迷いが多かったタイトルです。『新』の冠に変えることで、どのように『鬼武者』を料理するのか、変化を付けさせるのか、という点が最後まで迷い、試行錯誤したところです。

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか?

ゲームボリュームと総プレイ時間に関しては、最後まで気を付けました。『１』～『３』のユーザーの皆さんの意見の中で、プレイ時間、ゲームボリュームに対しての要求が非常に多く、それに極力応えていきたいと思いました。また、ボリュームを単純に増やすだけで作業的ボリュームにならないように、最後まで注意して制作を行いました。

――制作時の苦労話などをお聞かせ下さい

『新』に変えたことで、社内的に最後の方まで「これは鬼武者じゃぁない」と言われ続けたことですね。ただ、最終版ＲＯＭの蓋を開けたときに、その声が「ぴたっ」と止まったので、一安心した記憶が鮮明に残っています。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか?

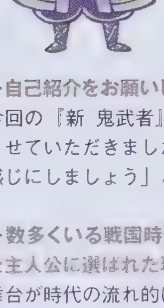
従者システムをもう少し突っ込んだモノに仕上げてみたいですね。皆さんの中には、この従者システムが今後どのように伸びるのか、想像できている人もいるかもしれませんが……。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか?

おまけ要素やら、２人プレイなどは、遊び半分で入れてみました。また日本版では、諸々の都合で入れられなかった「新 鬼武者 無頼伝」も海外版では入れることができたので、開発期の最後のほうは楽しんで作っていました。

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言メッセージをお願いします

『１』～『３』までで、一通りの『鬼武者』は終了しています。 私たちもそのつもりで今回の『新』への制作を行いました。一度、終わりを迎えた今シリーズの復帰を望んでいただいたすべての方に楽しんでもらえるものを作りましたので、じっくりとスミからスミまで楽しんでください。『鬼武者』シリーズを応援し続けていただき有難うございます。



ディレクター
木村幸一
（きむら こういち）

――自己紹介をお願いします

今回の『新 鬼武者』ではディレクションを務めさせていただきました。全体にわたって「こんな感じにしましょう」という役です。

――数多くいる戦国時代の武将の中から、結城秀康を主人公に選ばれた理由をお聞かせ下さい

舞台が時代の流れ的に豊臣政権下であったので、「豊臣」と「徳川」との狭間で数奇な運命を辿ったとされる、秀康にスポットを当てました。

――武器や幻魔に“属性”というパラメータを導入するなど、奥行きの深いシステム面への評価が高い『新 鬼武者』ですが、この“属性”システムを考案された経緯は?

主人公が５人いて、武器がたくさんあり、敵も増えたので、「単なるダメージでは寂しかろう」ということで、“属性”というカテゴリ分けを行って差別化と多種類の意味を高めました。

――シリーズ最大のボリュームを誇る今作ですが、制作にも多数の方々が携わっていると思います。進行上困った点はどんなところでしょうか?

一カ所作るのに何人もの作業が絡んでいるので、その擦り合わせです。赤が青になるだけでも大変でした。

――ご自身にとって『鬼武者』とは?

こんな高い山を登頂する人もいるんだなー、と思っていたら、自分が登ることになりました。

――お気に入りのキャラは誰ですか?

ルイス・フロイス（悪）。ベクトルの違うキャラにしたので。デモで遊びました。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか?

当然ありました。前３部作のクオリティが高かったので、それを維持しつつ新しい要素の追加が、はたしてどこまで可能かと。

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか?

爽快感とやりこみ感。クオリティ維持。猫の配置。

――制作時の苦労話などをお聞かせ下さい

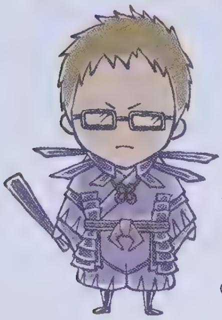
全体ボリュームと制作期間のバランス。内容の優先順位。猫の配置。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか?

たけ蔵はスタッフをもとにしました。名護屋で死体で再登場の予定でした。

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言メッセージをお願いします

『新 鬼武者』に興味を持って下さり、本当にありがとうございます。長く遊べるゲームとして頑張って作りました。是非その世界を体感してください。



シナリオ
山下宏
（やました ひろし）

――自己紹介をお願いします

シナリオを担当しました山下です。ゲーム以外では、コミックの原案やＣＤドラマの脚本をやらせていただきました。

――『鬼武者』シリーズを一新して生まれた『新 鬼武者』。この作品に新たに込められた想いをお聞かせ下さい

主人公の“蒼鬼”という名前の前に冠をつけて、“～の蒼鬼”という風にしたい……そうディレクターから話を受けたのはシナリオを書き始めて間もなくのことでした。そのとき、私の頭の中には、人間の塊である悲しい桜……幻魔樹を焼き払い、多くの悲憤をたったひとりで抱え込んでその“灰”を越えていく蒼鬼の寂しげな後ろ姿がよぎりました。彼が“蒼鬼”から、“灰燼の蒼鬼”となったのは、そういう経緯です。徳川家康の実子でありながら、秀吉に養子に出され、数奇な宿命を生きる“灰燼の蒼鬼”こと結城秀康。わずか十四歳の少女でありながら“十兵衛”の名を継ぎ、柳生の運命を託された茜。幻魔王・織田信長の姪であり、秀吉と共に豹変した淀君を姉に持つ、お初。多くの友を、最も尊敬していた人物に虐殺され、復讐の念に捕われたロベルト。そして、鬼を導く使命のもと、永きにわたり苦難の戦いをしいられてきた天海。５人の鬼の者たちは、それぞれが、背負うにはあまりに重たい“さだめ”とぶつかり合いながら生きていました。

……最後の戦いを経て、自分と、仲間たちの“さだめ”の一切をひとり背負って、蒼鬼が取った“選択”。その“選択”を感じ取った茜の「やめろ」という叫び。『新 鬼武者』の物語は、重すぎる宿命と戦う者たちの物語でした。蒼鬼が取った最後の“選択”と、茜の天を突く叫び……皆さんはどう思われたでしょうか。

――今作は、シリーズの過去作品に登場したキャラクターが外見を変えて（魂は一緒?）登場するなど、面白い要素があるのですが、ストーリーを作る際に気を付けた部分はどこですか?

『新 鬼武者』で初めて『鬼武者』に触れる皆さんでもすんなり入れて、かつ前３部作からのファンの皆さんにも納得していただけるストーリー作りを心掛けました。また、敵・味方両方合わせると、結構な数の登場人物がいます。それぞれの個性づけには気を配りました。

――ご自身にとって『鬼武者』とは?

一言では表しにくいですね。入社して、カプコンの開発現場に入って、一番最初に目にしたゲームがまだ未完成の『鬼武者３』でした。よもやその続編のシナリオを自分が担当させていただくことになるとは、そのときはまだ思いもよらず……。それを考えると、何か運命的なものを感じます。

――お気に入りのキャラは誰ですか?

味方側では柳生十兵衛 茜。敵方では淀君と石田三成です。十兵衛は個性的なキャラですし、生みの苦しみが大きかったぶん、愛着がありますね。淀君は単純に容姿が好みです（笑）。シナリオを書いている段階では、こんな美人になるとは思ってませんでした。もっと出したかったですね。三成に関しては、ゲームをプレイしていただいた方には、その魅力はじゅうぶんに伝わっていることと思います。声をあてていただいた若本規夫さんのパワーには圧倒されっぱなしでした……。三人とも、ＣＤドラマでは、これでもかと言わんばかりに弾けまくってくれています。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか?

まったくありませんでした。大好きな歴史モノができる！　しかも『鬼武者』！　ということで、思いっきり楽しんでました。

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか?

『新 鬼武者』と銘打った“リニューアル”である以上、確実に“新しさ”が求められます。しかし、前３部作……とりわけシナリオでいえば、故・杉村升先生が築かれた世界観を完全に破壊することは、『鬼武者』ファンの方々を裏切ることになる。その狭間で揺れながら必死で書いたシナリオです。“一言一句に気を付けた”と言えますね。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか?

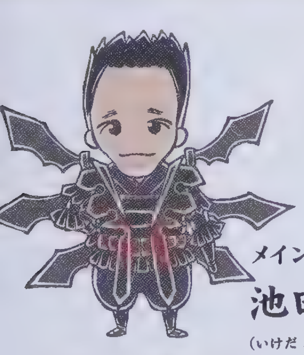
山ほどあり過ぎて……。あえてひとつ挙げるなら、エンディングで、さらなる戦いの道へと旅立った“あのキャラ”を、今作以上に大暴れさせてみたいですね。もし続編が作られることになったとして、またシナリオをやらせていただけるなら、今作でやり残したことや、力及ばず表現しきれなかったことを爆発させたいと思います。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか?

前３部作を遊んでくださっている皆さんが、懐かしく思って頂けるネタが、シナリオの随所に散りばめてあります。破魔陣での何気ない会話の中に仕込んでおいたりしたんですが、気付いていただけたでしょうか？

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言、メッセージをお願いします

『新 鬼武者』、楽しんでいただけましたでしょうか？　皆さんの心に残るゲームのひとつになったのであれば、開発に携わった者としてこれ以上の喜びはありません。またゲームのみに留まらず、ドラマＣＤ、コミックと多角的な展開をしている『新 鬼武者』の世界を堪能してください。まだ未プレイという方は、本書をきっかけに、是非!!



メインプログラマー
池田修
（いけだ おさむ）

――自己紹介をお願いします

『新 鬼武者』でリードプログラマーを務めました。ゲームのシステム設計、作業環境の構築、プログラムセクションのスケジューリングなどを行いました。ゲームの中身に関してはごく一部しか作っていないのですが、鬼戦術や一閃などの演出、調整を行いました。

――メインプログラマーの立場から『新 鬼武者』のここがスゴイ!　というところをお教え下さい

従者システム。常にユーザーの入力により操作系が瞬間的に入れ替わること。ゲーム的な理由でしか操作の切り替えを制限していません。地味なことですが、プログラム的にはかなり苦労しました。

――“従者システム”以外にも“鬼武侠”や“戻り移動”など、新たなシステムが満載の今作ですが、これらの新要素を作るうえで注意された点は?

プログラムとして組み込む物量が膨大になるので、なるべく多くのことを基本システムの上で実現できるように設計しました。

――ご自身にとって『鬼武者』とは?

小一時間ほど考えましたが、色々ありすぎて説明不可能です。

――お気に入りのキャラは誰ですか?

キャラはシステム上で動作しているデータにすぎないので、特に思い入れはありません。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか?

ありました。すべての面で最高の出来であることが前提、当たり前なので。

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか?

バグを出さないように。作業量に負けて手抜きをしないように。

――制作時の苦労話などをお聞かせ下さい

早朝４時に帰宅してシャワーを浴びていたら、デバッグスタッフからトラブルの連絡があり、５時の始発で再び出社しました。とにかくギリギリまで遊びを詰め込んだので、締め切り前の作業量は大変なものでした。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか?

遊びやすさと演出を両立する、映像言語として雄弁なカメラを作りたいです……（『新 鬼武者』では調整しきれずに、直前で多くの演出を削除してしまったので……）。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか?

２Ｐモードがあります。合体鬼戦術中、□ボタンを連打すると実はちょっと威力があがります。

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言、メッセージをお願いします

従者システムによるコンビネーションで、色んな攻撃を試してみてください。



モーション
デザイナー
林毅
(はやし たけし)

――自己紹介をお願いします

主にモーションを作りましたが、キャラにまつわるいろんなことをしました。あと、お酒も結構飲んだ記憶があります。

――5人のメインキャラクターごとに、様々な必殺技のあるゲームですが、技を動きによって派手に見せる秘訣をお教え下さい

複数のプレイヤーキャラクターが存在することは最初から決まっていましたが、全員が刀を使うキャラだと個性を打ち消しあうだろうと思い、太刀、居合い、砲術、拳闘、カンフー、と動きのイメージをそれぞれのキャラクターに設定しました。あとは、フリーカメラ採用にあたって、背中からキャラを見る場合が多いので、後ろから見てもどんな動作をしているか判る、というのを心掛けました。あと派手になったのはエフェクト担当の人のお陰です。感謝！　また派手に見せるのは絵的な成果だけではなく、ヒットストップや1モーション内での多段ヒットなど、通常あまり３Ｄではやらないヒット感を採用し、爽快感をプログラマーに演出してもらいました。その甲斐もあってか、なんだか妙に気持ちいい触感になったかなと思います。

――第七話の“舞い”など、古風な仕草や振舞いが登場しますが、当時の人の動きを再現するときに注意したことは何ですか？

ムービーパートは監督さんを全面的に信頼していたので、あまり注意したということはなかったのですが、ゲーム本編でも、あまりリアリティの追求はしませんでした。それよりも、操作して気持ちいいとか、悦に入ることのできる連続技とか、お客さんが触ってみて、楽しさを感じてもらえればな、と思って作りました。

――ご自身にとって「鬼武者」とは？

主人公が日常的に刀を振り回し、敵を斬り殺したり、ときどき謎を解いたり、たまに鬼に変身したりするゲーム。鬼になると強いです。あと俳優が出演する豪華な大作っぽい感じがするゲームです。

――お気に入りのキャラは誰ですか？

酔っ払いです。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか？

あんまりなかったです。むしろ「ウチに任せちゃっていいの？」などと思いました。せっかく任されたので好き放題やりました。途中から諦められたみたいで、おかげで非常にやりやすかったです。

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか？

とにかく開発当初から「今までとガラッと変えて」と言われていたので、今までのシリーズでやっていなかったことを、あえてやってみようと思いました。意外とまとまって見えるのがこのゲームの不思議なトコです。

――制作時の苦労話などをお聞かせ下さい

モーションデザイナーが少なかったことです。あれだけの量を実質２人で作りました。自分はモデルも手伝っていたので死ぬかと思いました。死ななくてよかったです。あと、大阪からの助っ人の皆さん（編集部注：カプコンの本社は大阪にある）、どうもありがとうございました。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか？

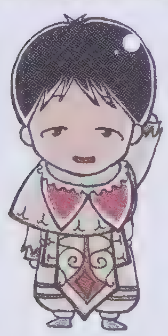
結局、今回ではボツりましたが、柔道家がいると面白いかな、と。「幻魔に当身を食らわせて一本背負いから、腕をへし折る！」とか熱いかなーと思います。モーションは作りたくないので機会があれば積極的に誰かに押し付けたいと思います。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか？

やっぱり『ストⅡ』ですかね……。プロデューサーには専用の技も入れてと言われましたが、調整やらバグ対応のことを考えるとさすがに無理でした。あと、「新 鬼武者 無頼伝」という幻のオマケゲームが……ガルガントとか左近とかを使える対戦格闘ゲームだったのですが、もうゲームが成立しないほど性能差があったのでボツになりました。

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言、メッセージをお願いします

アクションＲＰＧとなって刷新された新しい『新鬼武者』。最初は「アレ？」と思う部分も多いとは思いますが、しかも最後まで「アレ？」と思う部分もありますが、自分たちなりに考えた（と言えなくもない）、『鬼武者』の新しい形です。気に入ってもらえればうれしいです。



背景モデル
デザイナー
岩崎弘典
(いわさき ひろみち)

――自己紹介をお願いします

背景デザインチームの岩崎弘典です。チームリーダーとして各ステージ・ビジュアルのコンセプト設計とデザインチェック、ゲーム用モデルの制作などを行いました。

――伏見城や醍醐寺など、実際に存在する場所が登場しますが、再現する際に気を付られた点は？

リアリティを感じさせながら、同時に華のある画面になるよう心掛けました。

――制作にあたって様々な風景をご覧になったと思いますが、実際の風景で好きなところはどこですか

京都・醍醐寺でしょうか。三宝院という建物の中に秀吉が造った大きな庭園があるのですが、本当に見事ですよ。ゲーム中でもそのまま出てきますので、京都近辺に在住の方は是非、本物と見比べてみてください。

――購入したプレイヤーに、是非とも見逃して欲しくない場所などがございましたらお教え下さい

そりゃもちろん全部ですけど（笑）、個人的に思い入れがあるのは九州編で出てくる雨の廃村ですね。あれ、シリーズ最初の『鬼武者』に出てきた桶狭間の合戦シーンへのオマージュなんです。第一作目でムービーだったものを、リアルタイムのゲームとして再現してみました。原点回帰しつつも『新』ってことで。

――ご自身にとって「鬼武者」とは？

人生２年分……。

――お気に入りのキャラは誰ですか？

猫（笑）。破魔陣で十兵衛とじゃれてたりしてかわいいです。あと宗矩はやっぱ好きですね。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか？

プロジェクトを立ち上げたとき「ガラッと変えていい」という話だったので、最初は気楽に考えて作業していたのですが、作業が進むにつれ、じわじわとプレッシャーが……。でも上から「あれをするな、これをするな」というようなことは、一度も言われませんでした。感謝！

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか？

とにかくボリュームのあるゲームですから、同じような風景が続かないように地域によってビジュアルに特徴を持たせるように気を遣いました。例えば、堺の街なら赤、佐和山城なら青、醍醐寺ならピンクといったように、地域ごとにキーになる色を設定することでプレイヤーにその場所を印象づけています。あとはフリーカメラのステージが多いので、複雑な構造のマップであっても道に迷わないような画面構成を心掛けました。

――制作時の苦労話などをお聞かせ下さい

ありすぎて、もう……。しいていうならフリーカメラや広大なマップ、２人のプレイヤーキャラといったデザイナー泣かせの厳しい条件下で、『鬼武者』クオリティを維持していくのは一苦労でした。あと、取材で真夏の猛暑の中、カメラをかついで醍醐寺の山道を何時間も歩きました。ほとんど修行僧のノリですね。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか？

だんご屋出したいです。だんご屋で一服、っていかにも時代劇っぽいじゃないですか。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか？

名護屋城の天守閣の建物の一階に大きな木像が飾ってあるのですが、よく見ると幻魔（ガッチャ）が鬼の精霊を踏んづけているデザインになってます（笑）。あと、佐和山城天守閣は全体がビックリハウスのようになっているので、あちこち歩いて楽しんでもらえればと思います。趣味人が造った変な城、っていう感じですね。また、一階の大きな屏風に三成の顔が描いてあったりもします。

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言メッセージをお願いします

命がけで作りました！　新しい『鬼武者』を楽しんでください。皆さんに楽しんでいただければ制作者にとってこんなに嬉しいことはないです。いや、ホントに。



イベントデザイナー
中村良一
（なかむら りょういち）

――自己紹介をお願いします

中村良一と申します。『新 鬼武者』ではイベントムービーを担当させていただきました。作業内容は主に、演出やスケジュール管理、それと仕上げまでの作業全般です。

――今作には膨大な時間のイベントムービーが用意されていますが、準備、制作にかかった期間はどれくらいでしょうか？　また、ソフト容量の都合上、カットせざるをえなかったムービーの量はどれくらいでしょうか？

技術検証やキャプチャ準備に半年、制作に半年ほどでした。4分の1ほど割愛したと思います。カットになったムービーの中にも面白いシーンが沢山ありましたので、とても残念です。

――イベント上に、他作品へのオマージュのようなモノがあればお教え下さい

カプコンネタになってしまいますが、後半のイベントでロベルトが“昇龍拳”を放ちます。最初は“フック”だったのに、気付いたら“昇龍拳”になっていました（笑）。

――今作の中で、中村さんが1番気に入っているイベントはどこですか？　またその理由は？

「さらば、みの吉」。後半、みの吉が皆のために“力”を使い果たすシーン（制作しながら泣いてました（笑））。

――ご自身にとって　鬼武者　とは？

多くのファンに支えられている“ブランド”だと考えております。

――お気に入りのキャラは誰ですか？

柳生宗矩。最後まで立派に悪役を貫いたから（笑）。

人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか？

当然、物凄いプレッシャーでした。

――制作時の苦労話などをお聞かせ下さい

すべてに苦労しました。言い換えれば、イベント制作に関わったすべての方に苦労させてしまいました。この場を借りて改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか？

エンドロールでパロディムービーを流したいです。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか？

ごめんなさい、担当範囲内では、ちょっと思いつかないです。

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言、メッセージをお願いします

ファンの皆さんあっての『新 鬼武者』だと考えております。至らない点もあるかと思いますが、今後ともよろしくお願い致します。



サウンドディレクター
メインサウンド
デザイン
遠藤正之
（えんどう まさのり）

――自己紹介をお願いします

サウンドディレクターとして音に関するディレクション、効果音制作を担当しました。作業内容は、シナリオの進行、状況変化を考えながら曲想を考え、作曲家の深澤さんに伝えて楽曲を形にしていくことと、キャラクター同士の会話を頭の中で組み立てつつ、オーディションを通して声優を選出すること。全体の音楽、効果音の構成、調整などの過程を経て、音関連全般を構成しました。効果音制作の内容は実際の音をマイクで録音し、別の音と組み合わせて作ります。当然、実際の怪物の声は収録できませんので、イメージを膨らませて他の音を何音も組み合わせてより本物の音を作ります。魔法系、敵、武器、仕掛け、環境音、etc……も同様です。

――『新 鬼武者』の制作にあたって、どれくらいの音を使用しましたか？　また今回泣々使わなかったもの、変わったものなどがあればお教え下さい

効果音に関しては2,000〜3,000？　もっとかな？……数え切れないくらい膨大です。曲は約50曲＋イベント130分です。すべてにおいて異常です（笑）。鎧の音は今回、鎧をスタジオに持ち込んで生音を収録してます。実際に着てみましたが呪われそうな感じでした（笑）。他にも、あの敵の声は本当は私の声を加工しているなどあるんですが、恥ずかしいので秘密にしときます。あまりにも自分の声に近くてボツになったものもあったり……。

――ご自身にとって　鬼武者　とは？

『鬼武者』はまず自分では作ることのないゲームだと思っていました（笑）。以前は対戦格闘系のゲーム制作が多かったので……。様々なタイトルを渡り歩き、カプコンを代表するタイトルに参加できて本当に嬉しいです。『新 鬼武者』は、ボクが今まで制作してきたゲームのあらゆる部分の集大成です。

――お気に入りのキャラは誰ですか？

宗矩ですね。何回あの笑い声を編集したことか（笑）。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか？

プレッシャーは物凄かったです。といってもメンバーや、会社からプレッシャーをかけられるのではなく、大作ならではのクオリティの維持、物量、ディレクション内容、すべて勝手に、自分で自分にプレッシャーをかけてました。逆にそのプレッシャーがあったからこそ、よい音を作ろうといった気持ちが持続できたと思います。

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか？

効果音を制作しながら全体のディレクションも担当していたので、調整が効果音寄りにならないように気を付けました。「ここは曲を聞かせるべきか、効果音を聞かせるべきか？」……お互いの見せ場をうまく作るように心掛けました。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか？

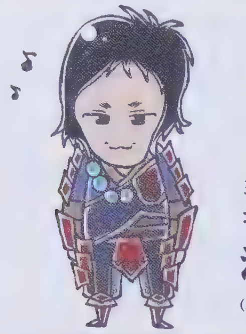
今回“ドルビーデジタルプロロジック２”というサラウンド技術で制作をしました。PS2のハード特性上、これ以上のサラウンド再生は無理と言っても過言ではない？といったところまで作り込みました。今後はハードやテクノロジーも進化し、より３Ｄ空間をうまく表現できる環境になると思いますので、続編が制作されて、もし担当できるのであれば「鬼武者は常に時代の最先端音響だね」と言われるような作品に仕上げたいと思います。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか？

はい、あります。サラウンド環境でプレイしないと聞こえない音も多数仕込んであります。例えば浄化剣が光るときの音はサブウファーにふってあるので、ＴＶだとあまり聞こえませんが、サラウンドだとなかなかいい低音が出ますよ！

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言、メッセージをお願いします

この本を手に取るほど、『新 鬼武者』を愛していただいてありがとうございます。ゲーム制作に関する音への情熱、アイデア、技術、すべてこの作品につぎ込みました。いつもより少し音量を上げて、音に耳を傾けていただけたら嬉しいです。そしてサウンドの人がなんかブツブツ語ってたな〜って程度に思い出していただけたら最高です。今は抜け殻状態ですが、少しずつ次なるアイデア、構想も出つつありますので、いつの日かまたお会いできるときを楽しみにしています。



ミュージック
コンポーザー

深澤秀行

(ふかざわ ひでゆき)

――自己紹介をお願いします

今回、作曲からミックスダウンまで、楽曲に関わるほぼすべてを担当させていただきました。とはいえ、サウンドディレクター・遠藤氏には、ある意味、共作と言っていいほどお世話になりました。具体的な作業工程ですが、基本的にはまずピアノで作曲をします。曲によってはリズムから作ることも、ギターから作ることもあります。それをコンピュータに打ち込みながら編曲的な作業をしつつ、最終的なミックスのことも想像しながら進めます。その曲のある程度の世界が見えたところで、遠藤氏にアドバイス、アイデアなどを複数回いただいて完成形に仕上げるわけです。

――アクションゲームということで、全体的に重厚な世界観の中にもストーリーを盛り上げるためにアップテンポな曲もみられましたが、バランスなど気を遣った点はありますか？

もちろんバランスは考えますが、ゲームというメディアであるがゆえに、あまりバランスを考えすぎると、統一感はあるが起伏のないモノになってしまう恐れもあります。映画はほぼ2時間で終わりますが、ゲームは人によっては2ヶ月くらいチビチビやる人もいるわけです。現に僕がそうですが。統一感という意味では、ゲーム自体がすでに統一された世界観を持っていたので、時にはバランスを飛び越える冒険もしています。

――作曲する際、戦国という時代背景はプラスに働きましたか、それともマイナスに働きましたか？

間違いなくプラスです。濃いシチュエーションやキャラクターの存在、これらの背景がマイナスに働くことはないです。個人的に戦国時代への憧れというか、郷愁に似た思いすらあり、すんなりと世界へ入っていくことができました。ただ柳生十兵衛が女性であることには驚きました（笑）。

――今作中のお気に入りの効果音、曲を、その理由も含めてお教え下さい

お気に入りの曲は「09 黒鬼怒りのテーマ」です。黒鬼の持つ怒りの深さが表現できたように思えます。皆さんも怒りが涌いてきたら、この曲を頭の中でプレイバックしてみてください。きっと相乗効果があります（笑）。

――ご自身にとって「鬼武者」とは？

ゲーム自体は『1』からやってまして、お仕事上のお付き合いは『2』のときにもシンセサイザー・プログラミングを担当させていただきました。時代背景の描写や解釈も大好きで、特に『2』のときには大変にやり込みました。

――お気に入りのキャラは誰ですか？

みの吉です。彼の献身さが身を打ちました。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか？

もちろんありました。でもプレッシャーよりも、音楽を通して自分なりの『鬼武者』の解釈を表現できるという喜びの方が大きかったです。それが受け入れられたとしたら、なお一層の喜びです。

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか？

和風すぎず、心理描写しすぎず、主張しすぎず、激しく、というバランス。

――制作時の苦労話などをお聞かせ下さい

ムービー部分は比較的、苦労話は少ないです。ゲーム中のＢＧＭに関しては苦労しました。表現者としてのエゴと、プレーヤーとして存在して欲しい音楽は違うだろうし……そのすべてをひとりで作業していると堂々巡りを繰り返す。そんなとき、遠藤氏の的確なアドバイスによって救われたことは何度もあります。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか？

音楽に関して言うと、ゲーム中もオーケストラモノでやってみたい。現代の音楽制作の環境はテクノロジーの進化と共に激変しているので、さらに最新のテクノロジーで音楽制作を進めてみたいです。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか？

秘密です（笑）。ないことはないですよ。

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言、メッセージをお願いします

『鬼武者』シリーズの音楽を担当させていただいて、僕自身大変光栄に感じております。できる限りのテクノロジーと魂を込めて制作した『新鬼武者』のゲームとその音楽を、楽しんでいただけたら心から幸いです。是非これからも、皆さんにゲームのプレイはもちろん、その音楽という側面も楽しんでいただけるように、日々向上に努めたいと思います。



エフェクト
デザイナー

竹中亮

(たけなか りょう)

――自己紹介をお願いします

エフェクトの主にキャラ、バトルエフェクトを担当しました。

――今作では、同時に2人のキャラクターを操作できますが、エフェクトデザイナーとして注意されたことはありますか？

エフェクトの処理の軽減です。合体鬼戦術とかも同様です。

――各キャラクターに様々なエフェクトが用意されていますが、ご自身が一番気に入っているエフェクトは何ですか？

光の鬼戦術です。便利なうえに薄暗いステージで集団に当てると綺麗ですよね？　集団といえば連鎖一閃が決まったあとの敵の消滅が気に入ってます。

――泣く泣く採用を見送ったエフェクトなどがございましたらお聞かせ下さい

各属性の鬼戦術をもう一種類ずつ作成する予定でしたが、時間との戦いに敗れました。

――ご自身にとって「鬼武者」とは？

楽しくもあり、辛くもあり……まるでゲーム中のパズルのような感覚。今回のように壊せはしませんでしたが。

――お気に入りのキャラは誰ですか？

みの吉。「はいさ」って一言で天井から垂れ落ちてくる登場シーンで、とりあえず目を奪われました。ビジュアルが明らかにひとりだけ浮いてますし。でも話が進むにつれて見慣れてくると、このビジュアルあってこそだなって思えてくるから不思議ですね。あとは酔っ払い。妙な親近感が涌きます（酔って女性に絡むところではないです）。

――人気シリーズの最新作ということで、プレッシャーはなかったですか？

プレッシャーはそこそこありましたが、システムなどを変更するということだったので、シリーズの最新作というよりは新作ゲーム制作の感覚もありましたし、自分なりに楽しめてやれたと思います。まぁ開発してるときは、そう思う余裕はなかったんですが、思い返せばということです。

――作業される中で気を付けられた部分はどこですか？

今作はふたりのキャラクターを操作できて、敵の数も多い。なおかつ攻撃の手数が多いので画面上に一番数が出るヒットエフェクト系処理を、軽く派手に見せることに気を遣いました。さらに「斬ってる感、当たってる感」を出すために血の表現の他にヒットマークを追加しましたので、斬撃感を損なわないようにしつつ、見た目も派手にするところに気を遣いました。

――制作時の苦労話などをお聞かせ下さい

ボス敵に付けた攻撃エフェクトの中で、いざ戦うとその攻撃を一度も出さずに勝ててしまったとき。苦労というかなんですかね。できれば、ボス戦時はじっくり戦ってもらいたいです。

――今後、続編を制作する機会が訪れたら「こんなことをしてみたい」などの希望はありますか？

今作の“天海”の敵洗脳の能力をそのエリア限定の効果だけでなく、もっと幅を広げていければ面白くなりそうかなと。

――開発側のお遊びというか、ちょっとした仕掛け的なものは隠されているのでしょうか？

原の宿の蜘蛛ボスの幻魔弾って弾き返せるんですよ。弾かなくても全然倒せますが……。

――本書を手に取って下さったファンの皆様に一言、メッセージをお願いします

魔空空間は長くて辛いと思いますが、ぜひクリアしてください。きっとなにかが自分の中で目覚めます。

第肆章

繋



この章では、『新 鬼武者』の世界とリンクするコミックや関連商品に各種媒体向けの描き下ろしイラストなど、「繋」を掲載する。

各種メディア向けイラスト

『新 鬼武者』が発売される前に、各種メディア向けに描き下ろされたイラストの一覧。なかには、当初の使用目的から変更になったものもあるようだが、そのすべてが、躍動感溢れる絵として描かれている。



海外誌用描き下ろし



国内誌用描き下ろし



国内誌用描き下ろし



携帯壁紙用描き下ろし

ドラマCD フィギュア

石川英郎、ゆかな、楠田敏之の三氏がパーソナリティーを務めてきたラジオ番組、『赤鬼のパンツ!青鬼のパンツ!』。同番組で放送された『新 鬼武者』のサイドストーリーを収めたドラマCDと、蒼鬼ほか、メインキャラ5人を立体に起こし、再現したフィギュアを大紹介。いずれもファン垂涎の逸品だ。

ドラマCD

〜結城秀康地獄変〜



あらすじ

ゲーム本編のオープニングムービーが蘇るドラマCD。石田三成と南光坊天海が繰り広げる、行く末の見えぬ戦いにどのような結末が待ち構えているのか……。

- 発売元／カプコン　セルピュータレーベル
- 販売元／ソニー・ミュージックディストリビューション
- 発売日／発売中

キャスト

結城秀康（CV:楠田敏之）、おたあ（CV:望月久代）ほか

〜柳生十兵衛 茜の旅立ち〜



あらすじ

柳生十兵衛　茜の故郷・柳生の庄に、突如響く怒声と斬撃音。恐ろしい野望を抱く柳生宗矩が、次々と仲間を斬り捨てていく。そんな宗矩の前に兄・厳勝が立ちはだかる。

- 発売元／カプコン　セルピュータレーベル
- 販売元／ソニー・ミュージックディストリビューション
- 発売日／発売中

キャスト

柳生十兵衛 茜（CV:ゆかな）、木村助九郎（CV:本名陽子）ほか

〜始動する物語〜



あらすじ

蒼鬼を想うお初、侍に憧れを抱くみの吉、イスパニアからの航海の末、事故に巻き込まれてしまったロベルト。後に蒼鬼を助ける仲間たちのサイドストーリーが描かれる。

- 発売元／カプコン　セルピュータレーベル
- 販売元／ソニー・ミュージックディストリビューション
- 発売日／発売中

キャスト

結城秀康（CV:楠田敏之）、柳生十兵衛 茜（CV:ゆかな）ほか

フィギュア

美麗フィギュア登場！

『新 鬼武者』のメインキャラクターが、フィギュアになって登場。原作の迫力はそのままに、躍動感溢れるポージングが『鬼武者』の世界を再現してくれるスペシャルな一品だ。二本の刀を持つ蒼鬼をはじめ、精巧に作られたフィギュアで『鬼武者』を体感しよう。



- 商品名
  CAPCOM FIGURE COLLECTION
  新 鬼武者
- サイズ　10cm前後
- 発売元　株式会社やまと
- アソート
  蒼鬼・茜・天海・お初・ロベルト
- 発売日　未定



蒼鬼がまとう鎧から凛とした表情まで、細かく再現されている。





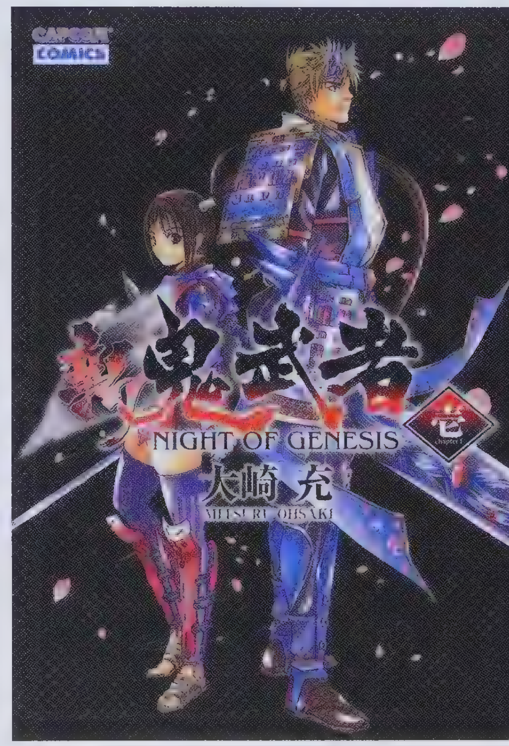
※写真は開発中のものです。実際の商品とは異なる場合もあります。



壮絶なる序章がここに展開される

『新 鬼武者』の序章がここに──。鬼の血を引く蒼鬼と十兵衛、そして浄化師・天海のそれぞれが歩む旅の物語と、ゲーム本編に繋がる様々なサイドストーリーを描いたコミックを紹介。

『新 鬼武者 NIGHT OF GENESIS 壱』



運命に導かれし十兵衛と蒼鬼

大坂は秀吉の許へ送られる〝桜〟を灰にするため、それを追って全国を回る黒き鬼の力を持つ蒼鬼。そしてもうひとりの鬼の力を持つ柳生十兵衛 茜。〝十兵衛〟の正統な後継者・茜が遭遇した、幻魔による故郷「柳生の庄」の襲撃。そして茜の叔父・宗矩による一族への裏切り。このふたりの鬼が駿河国で出会う以前の旅の道程が語られる。『DAWN OF DREAMS』の序章に当たる物語、第壱弾。



■発　行／カプコン
■価　格／800円（税込）
■発売中

『新鬼武者 TWILIGHT OF DESIRE』



浄化師・天海と憎悪の念に燃ゆる秀次

〝鬼の篭手〟を護り続ける南光坊天海の許に、秀吉に関白職を譲られ、幻魔の力まで得た秀吉の甥・秀次が現れる。彼は幻魔王・信長の力を封印している〝鬼の篭手〟を得て、天下を狙うつもりだった。幻魔王の力、そして〝鬼の篭手〟を巡る、天海と秀次の壮絶な戦いを描いた、『NIGHT OF GENESIS』の一年前の物語。



■発　行／メディアファクトリー
■価　格／700円（税込）
■発売中

STAFF & CAST

『新 鬼武者　DAWN OF DREAMS』

＜キャスト＞

灰燼の蒼鬼：楠田 敏之
柳生十兵衛 茜：ゆかな
お初：小林 沙苗
ロベルト：羽多野 渉
南光坊天海：石川 英郎
石田三成：若本 規夫
柳生宗矩：藤原 啓治
島左近：三宅 健太
ルイス・フロイス：佐藤 正治
豊臣秀吉：大川 透
白い紳士：増谷 康紀
みの吉：玉川 紗己子
淀君：横尾 まり
阿倫：早川 いほ
塙団右衛門：飯塚 昭三
ナレーション：京田 尚子

＜ゲームプロダクションスタッフ＞

プロデューサー
小野 義徳
ディレクター
木村 幸一
シナリオ
山下 宏
トータルバランスディレクター
安藤 行男
プレイヤープランナー
木本 龍己
ボスバトルプランナー
李 洙哲
フィールドバトルプランナー
鈴木 良太／谷野 泰啓
プランニングコーディネーター
窪田 聡
画面レイアウト　ミニゲームプランナー
小泉 隆秀
アシスタント／パブリシティ協力
市川 雄樹
キャラクターデザイナー
黒島 直人
キャラクターモデルデザイナー
牧田 竜也／柳島 秀行／山本 貴子／大石 誠
モーションデザイナー
林 毅／高岡 徹／田村 和久
背景モデルデザイナー
岩崎 弘典／吉村 麻里／糸永 敏一／青柳 雅子
早川 麻衣子／室田 健／安保 輝一／河端 剛史
深野 圭四郎／毛利 直美／小林 美佐緒／橋本 至央
津田 壽彦／河野 里佳／織田 博史
イメージアートデザイナー
遠藤 雄一郎／横田 哲男
イメージアート／2Dアートデザイナー
石渡 歩
エフェクトデザイナー
五十嵐 達也／竹中 亮
イベントデザイナー
中村 良一／平木 大介／板倉 一央
舟久保 智子／大内 芳高
メインプログラマー
池田 修
プログラマー
大久保 新樹／迫 英男／武内 誠
柳 泰広／高木 充雄／永田 嘉之
西尾 拓真／唐鎌 寛樹／遠藤 有亮
イベントツールプログラマー
石田 智史
テクニカルアドバイザー
荒 利光
プロダクトマネージャー
古川 裕章

＜CGプロダクションスタッフ＞

制作
株式会社デジタルフロンティア
プロデューサー
豊嶋 勇作
ディレクター
毛利 陽一
ストーリーボード
樋口 真嗣
シニアデザイナー
岡田 幸子／高谷 圭吾／元生 晃司
チーフデザイナー
江本 巨隆／須田 圭一／小宮 桂陽／福本 健太郎
デザイナー
浅井 孝文／新井 圭／石丸 潔
伊藤 博一／岩渕 智美／内田 貴之
内野 浩次／上原 佐和子／海老沢 大生
海老原 由実／大橋 紗矢佳／金井 孝真
久野 一樹／斉藤 和丈／白井 賢一
角谷 美実／伊達 宗一郎／田邊 美智子
上橋 那津子／富田 吉輝／中島 吉紀
永野 麻理子／中村 翼／中山 清志／南城 容子
錦織 洋介／原田 道則／星野 武士／本間 玄一
松島 広幸／松田 大介／松山 慎吾／宮本 真成
山口 秀樹／山田 大樹／山本 善樹／酒向 桂輔
中西 朋代／坂井 隆志／米谷 啓司／田崎 めぐみ
スペシャルサンクス
前川 英章／池田 正憲
スクロールデザイン
江場 佐知子／黒沼 真由実
デジタルマットペイント
原島 順
プロダクションマネージャー
藤原 奨／吉村 剛久
モーションキャプチャー
テクニカルディレクター
越田 弘毅
アシスタントディレクター
西口 学
モーションキャプチャースタッフ
鈴木 伸広
モーションアクター
白井 真木／原田 遊人／佐藤 雅樹
ソフトウェアエンジニア
倉地 忠彦／森田 誠
プロダクションサポート
菊地 愛

＜イベントムービースタッフ＞

制作協力
株式会社ウィルコドリームスタジオ
有限会社D3D
プロデューサー
野口 秀昭
ラインプロデューサー
原 かおり
チーフアニメーター
大野 雅子
リードアニメーター
渋谷 浩一
アニメーター
石戸谷 耕／小田倉 健二／岡崎 翔
土屋 慎太郎／盛田 千尋／原 佑里／狩谷 朋実
ムービーディレクター
渡辺 伸次（D3D）

＜キャプチャースタッフ＞

モーションキャプチャー・演技
小川 輝晃（先駆舎）
葉多 剣治（RESCUERS）
萩原 宏信（RESCUERS）
上田 晴海（RESCUERS）
八尾 宗則（RESCUERS）
丸岡 真由子（RESCUERS）

アクション指導
葉多 剣治（RESCUERS）
撮影補助
油淺 良秋（RESCUERS）
友枝 呪々（RESCUERS）
新谷 剛（RESCUERS）
モーションキャプチャールーム
オペレーター
小林 克己／中 正志
モーションアクター
キャスティング協力
RESCUERS
株式会社先駆舎

＜サウンドスタッフ＞

サウンドディレクター
メインサウンドデザイン
遠藤 正之
ミュージックコンポーザー
深澤 秀行
Special Thanks
平田 純子（コーラス）
瀬木 貴将（サンポーニャ）
山田 広／成 道絃
コンポーザーマネージメント
佐藤 世衣（OfficeWithout）
サウンドプログラマー
大野 純一
Event Sound Design by
xilix
Cinematic Sound Design by
dmg

Cinematic Mixing by Scott Martin Gershin
Sound Design and Supervision by
Scott Martin Gerahin
Sound Design by Michael kamper
Foley Artists:Jeffrey Wilhoit and Jimmy Moriana
Foley Mixer:Nerses Gezalyan
Foley Editing by
Mark Camperell and Clint Richardson

Assistant Supervisor
Sara Huddleston
Asset Coordinator
Chad Bedell
Audio/Visual Coordinator
James Tabb

Music For Cinematics

Music Composed and Orchestrated by
Jamie Christopherson
Orchestra Performed by the Northwest Sinfonia
Recorded at the Bastyr Chapel,Seattle,WA
Orchestra Contracted by
Simon James Shakuhachi
Solos Performed by Charlie Adelphia
Score Mixed by John Rodd at Soundelux DMG

ボイスレコーディング
ボイス監督
小泉 紀介（神南スタジオ）
録音調整
山田 均／高橋 美由紀／天野 龍洋／新島 次郎
録音アシスタント
砂押 智宏／市川 謙

Voice Overs
Voice Over Recording and Sound Editorial
by Soundelux Design Music Group

Voice Over Director
Kris Zimmerman Salter
Voice Over Coordinator
小野 恵子
Voice Over Business Manager
William"Chip"Beaman
Soundelux Voice Over Coordinator
Jacquie Shriver
Voice Over Recordist
Elliot Anders
Voice Over Editors
Brad Beaumont
Mark Camperell
Elliot Anders
Production Assistant
Justin Langley
Voice Over Actors
BJ Ward／Dave Berone／Nika Futterman
Josh Keaton／Danica McKeller／ Juan Monsalves
Brianne Sidal／Tara Strong／Alastair Ducan
Dan Controy／Beng Spies／Andre Stojika
Phil Proctor／Kathryn Fiore
Grant Albrect／Dave Fennoy

オープニング・テーマ
「Startin'」 浜崎 あゆみ
words:ayumi hamasaki
music:Kazuhiro Hara
arrangement:CMJK
エンディング・テーマ
「rainy day」 浜崎 あゆみ
words:ayumi hamasaki
music:GEO of SWEETBOX
arrangement:Yuta Nakano

A&R
古沢 賢太郎（avex entertainment inc.）
A&R Direction
米田 英智（avex entertainment inc.）
A&R Creative Assist
猪野 秀碧（avex entertainment inc.）
Head of A&R
伊東 宏晃（avex entertainment inc.）
Artist Management
菊地 由香／岡部 一紀／橋本 幸司／浦上 正
（avex entertainment inc.）
Artist Brand Management
阿部 元博（avex entertainment inc.）
Tie-up Coordination
木村 憲一郎（avex entertainment inc.）
Tie-up Coordination Adviser
大下 勝郎（avex entertainment inc.）

<English Localization Staff>

Translator
Eric N. Bailey
Editor
Brandon"Shirker"Gay
Coordinator
船越 香織
Special Thanks
株式会社インタック

＜プロモーション＞

パブリシティースタッフ
萩原 良輔／挺屋 和大／寺田 隆良
マーケティングスタッフ
増田 努／則松 紀和子
セールススタッフ
石田 義則／田中 徳良／佐野 孝行
尾島 博徳／江原 純一

プロモーションムービー
制作協力　株式会社アナロジカル
星 健太／中井 健介／川上 晋一／西原 慶子

鬼武者瓦版
制作協力　株式会社ユークラフト
尾関 友詩／中川 徹／山崎 香弥

＜バグチェック＞

リーダー　松尾 康弘
赤松 こずえ／山根 輝和／上田 宣夫／当山 佳孝
前田 大雄／松島 美伸／小林 晋／岩田 光彦

川西 正和／藤田 勝利／高須 大嗣／浅見 岳
香西 雄史／岡本 章宏／亀尾 法親／高橋 秀樹
高浪 龍一／藤尾 一樹／大久保 光恭／光久保 啓之
浜田 政芳／鈴木 雅史／藤本 充／石井 良和

＜スペシャルサンクス＞

竹内 潤／河野 禎則／有満 隆弘／疋田 裕一
大井 新吾／外川 有吾／種田 克教／岩崎 順一
船原 邦夫／和関 伸治／三浦 大二郎／石関 宏司
綾野 智章／高田 裕樹／大塚 大輔／小山 哲人

and CAPCOM ALL STAFF

総制作指揮　稲船 敬二

新鬼武者™ DAWN OF DREAMS
OFFICIAL COMPLETE WORKS
オフィシャルコンプリートワークス

STAFF

Editing & Publishing
株式会社カプコン

Editor
八尾剛己

Coordinator
大野哲也

Composition & Writing
株式会社ブレインナビ
井上徹／内田正宏／星徹哉

Design & DTP
有限会社 ダイアートプランニング
小林歩

Supervision
株式会社カプコン
『新 鬼武者　DAWN OF DREAMS』開発チーム

Special Thanks
株式会社 青二プロダクション
株式会社 シグマ・セブン
有限会社 ケッケコーポレーション
株式会社 ぷろだくしょんバオバブ
株式会社 81プロデュース
株式会社 マウスプロモーション
有限会社 賢プロダクション

発行日　2006年3月30日　初版発行

発行人　辻本春弘
編集人　中村寛文
発行所　株式会社カプコン
〒540-0037
大阪府大阪市中央区内平野町3-1-3
販売元　株式会社カプコン
〒163-0425
東京都新宿区西新宿2-1-1新宿三井ビル
Tel.03-3340-0720　Fax.03-3340-0818（ともに受注専用）
印刷所　大日本印刷株式会社

本書は著作権上の保護を受けています。
本書の全部、あるいは一部を小社からの文書による承諾を得ずに無断で複製することは、
いかなる方法においても禁じられています。

定価はカバーに表示してあります。
落丁・乱丁本は、お手数ですが下記のユーザーサポートセンターまでお問い合わせください。

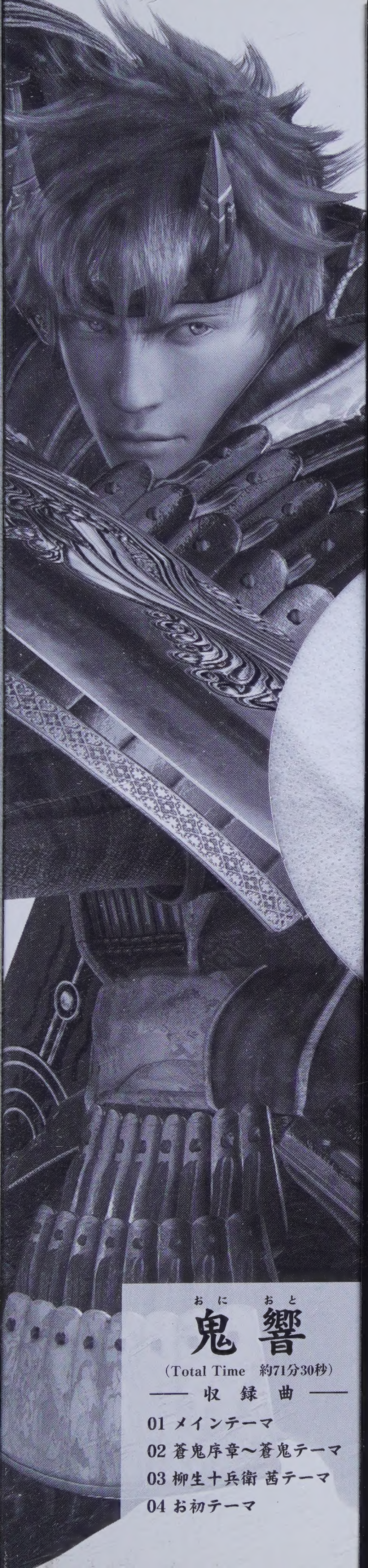
（株）カプコン　ユーザーサポートセンター
Tel.06-6946-3099
9:00〜12:00　13:00〜17:30（土日祝日を除く）

ISBN4-86233-041-X　C0076

©CAPCOM CO., LTD. 2006 ALL RIGHTS RESERVED.

"PS"および"PlayStation"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。





おに　おと

鬼響

(Total Time　約71分30秒)

—— 収録曲 ——

01 メインテーマ
02 蒼鬼序章〜蒼鬼テーマ
03 柳生十兵衛 茜テーマ
04 お初テーマ

ISBN4-86233-041-X
C0076 ¥2667E
9784862330413
株式会社カプコン
定価2,800円（本体2,667円+税133円）
1920076026676

鬼